

[civilsociety-forum:13997]

サンテレビニュースPORT 徹底報道 相模原殺傷事件の波紋

2016/9/30, Fri 21:52

永岡です、サンテレビのニュースPORT、最終金曜日は徹底報道、今月は相模原での障害者施設殺傷事件、発生2か月のことが取り上げられました。

デスクの永谷和雄さんの解説で、19人が犠牲となった事件から2か月、どうしたら事件を防げたか、7月26日に入所者19人死亡、24人重軽傷、元職員が逮捕されて、容疑者は障害者を殺すと、衆院議長に障害者を殺すと書いて、そして障害者施設を退職、相模原市は容疑者を措置入院して、これは警察署の通報によるもので、措置入院は首長が決めるものであり、しかし容疑者は退院し、そして5か月後に事件であり、措置入院の制度は妥当であったのか、専門家の意見を取材されて、日本精神神経学会は、措置入院は犯罪予防のためではないと声明を出して、精神科医の高橋幸夫さん、措置入院は短期のことしかわからず、2,3か月後のことは分からないと指摘されて、昨年兵庫・洲本で殺人事件でも、容疑者は措置入院であり、洲本の保健所でも犯行を予測できず、これを受けて、兵庫県では措置入院の際に、その後のフォローを警察とともにすることにして、兵庫県の保健課の方もこれに取り組みたいとしても、始まったばかりで模索中の模様です。

永谷さん、洲本の事件を受けて、兵庫県は措置入院に対して、本人、家族と話し合っ、退院後のことを話し合い、警察とも連携して、当初10人を想定したが、12人をすでに支援して、この制度に強制力はなく、犯罪防止が目的ではなく、そして相模原事件を受けて全国が兵庫県の制度に注目して、塩崎大臣も神戸を訪れて、そして障害者にも大変なショックで、神戸の施設、えんぴつの絵 (<http://enpitsunoie.com/>)、ここにおられる方も、自分も一人の人間だ、命を奪わないでほしい、「障害者は好んでハンディを負ったのではない」と言われて、事務局の山田剛司さん、障害者はいらないと今までも言われて、世の中に蔓延している考えだと言われて、容疑者の持つ差別意識は世の中にあると山田さんは言われて (神戸新聞に記事あり、<http://www.kobe-np.co.jp/news/shakai/201609/0009459104.shtml>)、ニュースPORTではアンケートを障害者において、これはいずれ報告するものであり、キャスターの小浜さんも、障害者差別が背景にある深刻な問題だと締めくくられました。以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:13995]

毎日放送VOICE 大阪、子どもの貧困の深刻さ

2016/9/30, Fri 19:10

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」にて、特集ではありませんでしたが、大阪市が子供の貧困について調査した結果が報じられました。

ご存知のように、いま日本では子供の貧困は 16%、6人に一人が貧困で、毎日新聞の与良正男さんは、これはOECD加盟国で下から3,4番目の悪さと言われて、そして大阪では、学校の授業についていけない割合は全国平均の倍近くであり、そして学校以外で勉強しない子供も、全国平均より倍近く、これはショックであり、そして、塾や習い事に子供を行かせられない家庭も多く、さらに、小中学生の約 25%、5歳児家庭の約 28%が赤字であり、貯金を取り崩す、借金などであり、もちろん塾に子供を行かせられないどころか、新聞も買えない、冷暖房もできない、その他、目を疑うような数字が並んでいました。付け加えますと、これはイラクやシリアの話ではありません、「先進国」日本の実態です。

実際に親御さんを取材すると、子育てで大変であり、先の与良さんは、ヨーロッパだと学費がタダ、あるいは文房具を小中学生には無料で与えるなどがあるとされていて、他方、大阪で 2025 年に万博をするために、企業に奉加帳方式でお金を集めるとか、あるいは東京オリンピックに 3 兆円とか、そんなお金があるなら、貧困をなくす方向に使うべきですが（朝日放送のキャストでは、司会の浦川さん、東京オリンピックに 3 兆円使うなら、東日本大震災の被災地や、熊本大地震の被災地を救えると言われました）、どうやら、日本は安倍総理やネトウヨの皆さんが大嫌いな朝鮮民主主義人民共和国と実態は変わらず、朝鮮民主主義人民共和国が軍事力に走り国民を飢餓させて、日本だと軍事力だけでなく、ゼネコン開発、その他にお金を使い、このままだと、日本という国が崩壊する危険性すら感じました。富は偏在し、弱肉強食では弱いものから強いものにしか富は行かず、これを分配するのは政治の役目なのに、政治は逆に格差を広げており、日本も一種、内戦に近いものもあり、先の障害者施設の暴力事件など、この国が空中分解する予兆であり、戦争勃発以前に、日本が滅ぶとも思われました、以上、VOICE他の内容でした。

[civilsociety-forum:13994]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 格差で若者は分

断されて、未来に希望を持ってない！ この社会を変えないと日本は破滅する!!

2016/9/30, Fri 17:31

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜のレギュラーは慶応義塾大学の金子勝さんでした、ポッドキャストで公開されています。

http://podcast.joqr.co.jp/podcast_qr/shinshi/shinshi160930.mp3

大竹紳士交遊録、今週のお話、最近の年金の損失、まず教育にお金がかかり、大学で人文系を無くすと安倍総理はいい、技術は残して、一般教養、社会科学は削るもので、室井さん政権批判する学部が潰されると言われて、金子さん小中学校でものを考える先生がなくなり、先生は忙しくて大変であり、自民のネットで、戦争反対という教師を告発するようなものすらあり、東京都は石原氏の締め付けで、君が代で起立しないとだめ、国会では安倍総理のスタンディングオベーション、室井さんは気色悪かった、国のためにとということであり、他の国だと北朝鮮であり、教育はボディブローになり、与党ひいきには、確信犯ではなく、全体の流れ、テレビだけで判断すると金子さん言われて、大竹さん、今の20代は生活に8割が満足を恐ろしいと言われて、今いるところを否定できないというもので、40代、50代もそう、しかし若者で未来への希望や、社会は変えられるのは先進国最低、養豚場の豚と同じであり、毎日深刻に、若者はいじめられていると考えたら疲れるし、発言するとリスクであり、インドネシアのスハルト体制、独裁体制に楯突くと、否定されて、結局満足して逆らわないこととなり、中央大の山田さんは、将来に幸せはなく、それで世の中が大きく変わらず今の流れに乗るだけということであり、大竹さん、格差が開いて、非正規は170万の年収で40%、それ以外では年収平均は450万、正規の社員になり、奥さんも正社員の主人と結婚したく、ならこぼれている人たちは170万の中において、その170万の人も満足ということと言われて、金子さん、奴隷は目先の利益しか考えられず、日本の世の中をよくするというのは説教で、毎日闘うより、ストレスの高まることはやりたくなく、金子さん、若者には千差万別であるが、マジョリティーは追い詰められて、アメリカも非正規でムチャクチャだが、しかしサンダース氏に入れたら何とかなるといふ経路はあるのに、日本ではそういう経路はなく、小泉改革、小池劇場に惹かれて、そしてぶっ壊すものによるものであり、全体の因果関係を考えられず、メディアも報じないので、自分で自分を攻撃するものにはまってしまい、金子さんたちが若い人は...というより、大人が

ビジョンを語るべきなのに、大人がダメノミクスになびいてしまい、室井さん、地方は疲弊して、パイがなくなり、乗らないとやっていけないと言われて、金子さん、地方だと若者は出てしまい、疲弊するのは 地方、地方の銀行や企業も大変であり、そのために『負けない人たち』を出したわけであり、山田さん、格差で日本が分断されて、苦しめられている人たちが苦しめる人たちに寄り添い、年収 300 万ならブラック企業、残業代が半分が日本の現実であり、金子さん、成人病、生活習慣病を直すのは大変だと言われました、以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13993]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 武田一顕の国会報告&宮台真司 アメリカの新反動主義と日本の共同体の危機を語る

2016/9/30, Fri 17:04

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、金曜のレギュラーは社会学者の宮台真司さんでした。

国会について、荒川強啓デイ・キャッチで武田一顕さんが報告されて、安倍総理は国会で、民進党の細野氏がスタンディングオベーションについて追及しても、安倍総理はまともに答えず、なぜ問題になるのかわからないと言われて、細野氏はどこかの国みたいと追及したら、安倍総理はどこの国だと怒り、そして細野氏は、憲法 97 条が自民草案で削除されている件について追及したら、長妻氏の問いには答えたのに、憲法審査会でやるとして、そして解散総選挙について、二階氏と公明党の山口氏が会談するとみんな浮足出して、伊勢志摩サミットで解散を止めたので、山ロー二階氏の会談で憶測が枯草に火が付いたようになり、そして自民党大会を 3 月にして、12 月にプーチン氏が来日して、武田さんはプーチン氏は歯舞、色丹のみ返すことはないと言われるのですが、プーチン氏との会談で何か成果があったら解散の可能性はあり、衆院は常在戦場、いつも選挙はあり得て、選挙は相手の弱いところにやったらよく、民進党は蓮舫-野田体制で弱く、民進党の弱い時に叩くことになり、民進党が弱い限り、いつ解散になってもおかしくないと言われていると武田さん言われて、強啓さんの練馬ではポスターもあり、宮台真司さん、憲法とは何か、97 条廃止は憲法を壊すことになり、近代は法で治めて、人権は政治権力が介入してはいけないところであり、その意味で憲法は人権を守るものであり、そうでないものを憲法と呼べず、自民の改憲草案は憲法ではない、国家、政治家ら個人を守れないものを憲法と呼べないと言われました。

また、USAトゥデイがアメリカ大統領選でトランプ氏を辛辣に叩いており、アメリカ

では善悪は個人により、ジャスティス、フェアネスを重視していたのに、感情の劣化したものが出て、アメリカのネトウヨの一部が、非常にインテリジェントな連中がトランプ氏を支持して、献金をたくさんしており、技術が発達すると、技術による社会配分が問題になり、つまらないものも脳で変換していいものと、小賢しくやるのではなく、技術で、人々の自由を阻害せず社会を変化させて、またコンピューターが人間のやることをするようになると、クリントン氏のような、正しさを主張するものはいらなくなり、そして人間が野獣に戻り、近代の数百年を否定して、新反動主義がアメリカで跋扈して、これの背後にあるのは見下し、共同体の感覚がなく、自分の親しいものにもできるのかと言われました。

デイキャッチャーズボイス、宮台さんのお話、先のことに続いて、人工透析患者に自己責任を求めた長谷川豊氏の発言が問題になり、ブログで、人工透析は自業自得であり、国民の健保が無駄遣いと暴言であり、批判されて、長谷川氏を起用していたテレビ大阪は降板させて、他方ネットでは長谷川氏の意見に賛同する声もあり、宮台さん、「自己責任」、宮台さんも「死ぬ」であるのに殺せというものはないともいわれて、長谷川氏のはデタラメだらけの剽窃であり、しかし自己責任というと、生活習慣病も入るので際限なく、それを考えることもあり、しかし、年金は年金保険で、失業保険などの貧困に備えるものと、貧困を救うもの、生活保護もそうであるが、今回は前者の保険が問題にされて、誰がリスクに見舞われずかわからず、保険は自己責任であり、そして国民皆保険、入らずにあぶれたら、排除されて、治安問題になり、社会的なコストになり、そのために年金、社会保障を充実させるべきなのに、長谷川氏にはその素養はなく、さらに長谷川氏のデータの間違いの背後には、役人の誘導、医療費が爆発するというものの、日本医師会はちゃんと予測して、そこまで爆発せず、役人はデタラメな数字を出して国民を誘導して、医療費が日本を滅ぼすとかいうが、アメリカでは貧困層を救うことで、病気になってから行くより、予防医療で、医療費を抑える、共同体感覚であり、日本はバカな集まりであり、貧困家庭を助けるべきでないは、ヨーロッパ 8%なのに、日本は 30%と OECD で最悪も、貧困対策は共同体を守ることであり、社会が個人を助けるべきなのに、国に頼るなという、社会、共同体の感覚がなくなり、しかし先進国各国は日本の悪しき道を追っていると指摘されました、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13991]

市民のための自由なラジオ(第 27 回)(2016/9/30) こんなに危ない共謀罪を許すな！ 永嶋靖久さんのお話&今中先生、甲状腺がんなどは福島だけでなく全国を調べよ&矢野さん、杉山千佐子さん追悼

2016/9/30, Fri 11:28

永岡です、第27回市民のための自由なラジオ LIGHT UP、今週はジャーナリストで新聞うずみ火代表の矢野宏さんの司会で大阪から放送されました。矢野宏の寄り添い通信です。



8/26 付けの朝日に、共謀罪を安倍政権が強行と載り、今回のテーマは共謀罪と監視社会、弁護士の永嶋靖久さんのお話がありました。永嶋さんの講演が、うずみ火の主催で 10/15 に大阪市立福島区民センターで行われて、uzumibi@lake.ocn.ne.jp に問い合わせてください。共謀罪の危険性、もし強行されたらどうなるか、永嶋さんは共謀罪、治安法制について、盗聴法の時から 10 年以上かかわり続けておられて、暮らしやすい社会から、エグゼクティブ社会になりかねないのです。

前半のテーマは自由な言論を封じる共謀罪、テロ対策と言うものの、名前を変えても共謀罪、犯罪のことに話だけで逮捕されて、市民運動、労働運動も逮捕されて、刑法の基本

原理を根本から変えてしまうものであり、刑法は殺人だと人を殺した者への処罰、窃盗へのものなど、犯罪＝危険な行為なのに、行為ではなく、思想そのものが摘発の対象になり、殺人だと既遂のものが処罰されて、ピストルを撃ち当たったら既遂、当たらないと未遂であり、建造物損壊は未遂だと処罰されず、殺人、誘拐などはピストルを買ったら予備、準備が処罰の逮捕になるのに、共謀罪は何もせずに話し合っただけで処罰されるものであり、本来例外が5つくらいあるものなのに、共謀罪の対象になる犯罪は、拡大されて、懲役の4年以上の犯罪にされて、幅が重い方が共謀罪、10年前で600以上あり、今は700近く、厳罰を求める声でこうなり、予備は8つの殺人、強盗なのに、その前で弾圧できるものであり、建造物損壊、トイレへの落書きはこれに当たり、既遂しか処罰されないのに、共謀罪で、トイレへの落書きを相談しただけで！ 逮捕される、とんでもないものであり、二人以上で相談したらアウト、とんでもないものであり、上程されようとしている共謀罪、今まで3回廃案になり、今までの共謀罪とどう違うのか、新聞ではマイルドに書いているものの、組織と言っても、共謀の段階で組織だと、それも捜査機関で判断されて、さらに相談＋準備が必要というのは歯止めにはならず、一人準備したら処罰されて、犯罪の可能性が高まれば逮捕できて、ATMでお金を下ろしたら適用されて、そして国民には関係ない人ではなく、組織犯罪集団は犯罪を目的にしていると、捜査当局に指摘されたら当たり、悪徳企業の商品の不買を相談しただけで対象になり、大学のサークルでの一気飲みも適用されて、労組が団交するまでに社長が要求を飲むまで、としてもアウト、どころか、脱原発団体が電力会社の前でチラシをまこうとしただけで逮捕！ なのです。

矢野さんは、ミニコミ新聞うずみ火を出されて、告発記事を書こうとしただけで！ 逮捕されて、犯罪は700以上あり、何で逮捕されるか、冗談も言えず、そして密告したら刑が軽くなり、人を信用できなくなる、社会がムチャクチャになり、他人を信用できないというとんでもない社会になり、一般の人間も無関係ではなく、テロリストや暴力団員だけでなく、労組、市民運動も逮捕の可能性があり、どころか、会話での冗談が摘発になる可能性もあるのです。

LIGHTUP ジャーナル、今週は元京都大学原子炉実験所の今中哲二先生による福島事故の甲状腺検査見直しのことです。福島事故の健康への影響、福島の小児科医の人たちが検診を縮小するというもの、不安を減らすと言うものですが、福島県は2011年から事故時に18歳以下の子供たちに検診をして、170人に疑いとするもので、縮小の狙いは今中先生にもよくわからないが様々な先生の見解では甲状腺がんがたくさん見つかっているのは確かであり、その中で不安をあおるから縮小はおかしく、むしろもっとちゃんと検査すべきであり、さらに今中さんは福島県だけでなく、日本全体を調べるべきと言われて、被曝しているのは福島だけではなく、確定のためには他の地域との比較が必要で、またチェルノブイリの場合、今中さん20年前に調べられて、事故後に生まれた子供からは甲状腺がんはほとんど出ていない＝甲状腺がんはチェルノブイリ事故のヨウ素被曝が原因と確信されて、チェル

ノブイリでは4年後からたくさん検出されて、岡山大学の津田さんはチェルノブイリだと2年前からと言われて、そして福島だと事故直後から子供たちに甲状腺がん1年前から確認されて、これをポイントにして、福島事故の影響でないという人もあり、スクリーニング、多く検査したという声もあるが、福島事故と甲状腺がんは関係しているという観点から今中さん調べるべきと言われて、甲状腺がんはどれだけ深刻なのか、今中さんは医師ではなく、進行は早くなく死亡率も高くないものの、子どもには多く出て、子どもには将来があり、甲状腺がんの手術を過剰診断ともいわれて、しかし矢野さんは隠されると言われて、今中さんは検査を縮小したら福島の方には不安になり、子どもも大人も病気になるものであり、福島の子供たちが病気になったら原発事故が原因なのか、福島だけでなく全国のデータを知るべきで、それに逆行するものであり、ちゃんと検査すべきで、白血病などもあるが、福島県のみでやるのはおかしく、国が福島県に丸投げはおかしく、国が日本全体を調べるべきと、今中さん締めくくられました。

ここで音楽、花、反戦を訴えた矢野さんの恩師、故・黒田清さんが大好きな曲で、カラオケで歌い平和の花を枯らすと言われて、映画「ひめゆりの塔」のサントラから、石嶺聡子さんの歌によるものです。これは別バージョンが [you tube](https://www.youtube.com/watch?v=vAabMwMI2zA) にありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=vAabMwMI2zA>

後半のお話、共謀罪導入の狙いであり、共謀罪を新設されたのは、2000年の国連総会で、国境を超える犯罪の防止が締結されて、日本も条約に入り、条約批准のためには、今の日本の法律ではダメというのが自民党政権の言い分であり、しかしもちろん共謀罪など国境を超える犯罪対策には不要で、日弁連の調べではほとんどの国が新規法律は不要であり、自国の国内法の原則により対処すべきであり、共謀罪を作れとはなっておらず、700も取り締まる法律は不要、条約を口実にした犯罪をでっち上げであり、そもそもマフィア対策であり、国境を超える犯罪、マネーロンダリング、腐敗、汚職を取り締まるもので、テロは関係ない条約なのに、最初日本で国会に出すときに、法務省は条約批准のために要と言っていたのが、テロ対策と言えば、東京オリンピックもあり何でもありであり、今はオリンピックのためならすべて通るものであり、目的がすり替えられてしまい、しかしテロ対策は日本の既存の法律で、明治時代からの法律で対処出来て、爆弾は未遂でも対処出来て、テロだと殺人、誘拐は予備の法律があつて、だから皆さんの思い浮かべるテロへの対処の法律は今もあり、なら、共謀罪を創設する警察官僚の意図は、警察の捜査範囲、権限が拡大されて、今までは目に見えるものに警察が対処するものであり、犯罪の起こる前に、犯罪が相談だけで成立するとなると、飛躍的に警察の捜査範囲は広がり、警察ウハウハ、しかし市民や社会にはエライことであり、そして5月に盗聴が改悪されて、二つのポイント、今までは盗聴法は銃器、薬物など暴力団の犯罪のみであったのが、窃盗、詐欺と、市民も

かかわるものが盗聴の対象であり、そしてそれまではNTTなどに行かないといけなかったのが、警察が第3者の立ち合いなしで盗聴できるムチャクチャなものになり、永嶋さんも盗聴法反対の声を10数年前から上げていた時とは危険度ははるかにエゲツナクなり、盗聴法は共謀罪とリンクして、市民の活動を警察が監視する網の目がエゲツナイことになり、そして司法取引、他人をチクったら自分の罪が軽くなるものであり、今までも密室の中で細々とやっていたものが、堂々とやれて、他人を売ることで自分は助かり、それで人が人を信用できなくなるものになるもので、ある意味密告を奨励する社会＝戦時中の隣組、さらに冤罪量産になり、冤罪＝犯罪を作るもので、警察がムチャクチャなことをして、監視社会になり、なぜこの時期に共謀罪を出したのか、過去3回廃案になり、共謀罪があったらいいという考えが政府にあり、そして秘密隠蔽法、戦争準備法案で世の中がきな臭くなり、改憲勢力が衆参2/3であり、憲法改悪が具体化して、それで市民、労組が戦争に反対するものを一網打尽にできる道具を政府が欲して、政府に反対する声を弾圧するものであり、秘密隠蔽法反対をテロという自民の幹部もいて、戦争に反対する声を弾圧するには、共謀罪は便利なもの＝権力の暴走を許すものであり、市民運動や労組だけでなく、一般の国民にもとんでもんない、危険な法律であり、秋の臨時国会では見送られても、次の通常国会では必ず出されるものであり、これだけ繰り返し出ている共謀罪、これを使いたい政治家は多数あり、これを止めるのは、まず国会に出させない、その動きが出たら、政府、与党、法務省にこんなことを許すなというべきで、おかしいことをおかしいと言えない社会の到来を防ぐには、私たちが声を上げるべきなのです、以上、永嶋さんのお話でした。

矢野さんの寄り添いコラム、全国戦災傷害者連絡会の杉山千佐子さんが101歳で亡くなられて、矢野さんが杉山さん追悼で、その足跡を振り返られます。全国で初めて、民間の空襲被災者への補償を求めたものであり、軍人、軍属には補償しても、空襲での犠牲者には何の保証もなく、杉山さんはこの運動を45年間なされて、杉山さん、9/18に101歳の誕生日に老衰で亡くなられて、それを機に、矢野さん戦災の補償を問われて、杉山さんは名古屋空襲で被災し、戦後職を様々に経験されても、戦災で傷ついた身を蔑視されたこともあり、大学の寮母として落ち着いた生活になったのは50歳の時、そして1972年に全国戦災傷害者連絡会を作り、73年には補償の法律を出しても、厚生省は民間は国と雇用関係がないから補償しないといい、なら、杉山さん、自分の子供がこんな体になっても黙るのかと言われて、矢野さんは杉山さんに2007年に会われて、左目には大きな白い眼帯があり、行きつけの小料理屋で矢野さんと杉山さんは語られて、90歳を過ぎてもなぜ声を上げるのか、子や孫の世代が戦争の災害に合わないために、それがないと国は戦争で国民を潰してもいいとなり、そして亡くなられた方のためにも続けると言われて、杉山さんは2010年に東京、大阪の空襲の訴訟にも参加されて、今年6月には講演されて、国は戦時の補償をしないことを訴えて、それが公の場での最後の姿で、戦時補償なしで亡くなられた杉山さんは矢野さん、さぞ無念であった、今も、空襲の被害者が苦しんでおり、それを皆さんもぜ

ひ知ってください。矢野さんの言葉は、後日、私（永岡）も杉山さんと、学生時代に戦時補償を求める学習会、デモで一緒させていただきました、私も微力ながら、矢野さんたちとともに、戦時補償を求めて、この国に2度と戦争をさせないために努力します。

今週の放送、こんなに危ない共謀罪、悪いことをした人を取り締まるのではなく、戦争準備法案強行、憲法改悪への反対する声を弾圧するために共謀罪はあり、アカンことはおかしいと言いつけることは、戦争を止めることであり、これからもおかしいことはおかしいと言いつけようと、矢野さん締めくくられました。来週は東京からの放送です。

この内容、いくらでも私に無断で拡散してください、こんなムチャクチャな共謀罪を安倍政権に悪用されたら、日本は破滅です！

[civilsociety-forum:13989]

朝日放送おはようコール 中川譲が大阪万博誘致と東京オリンピック費用膨張を語る

2016/9/30, Fri 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は東京オリンピック費用3兆円超え、読売は大阪万博誘致、産経も大阪万博誘致、毎日インフルエンザワクチン供給減、日経はベビーシッター補助です。

大阪万博誘致に政府が乗り出すことになり、夢洲で2025年の開催、1970年の万博の夢もう一度となるのか、人類の健康、長寿がテーマなものの、大阪の負の遺産での開催、松井知事の維新による万博誘致に安倍総理と菅長官が乗り出し、維新と官邸は蜜月関係、憲法改悪と政権維持のために官邸は維新の力を必要として、政治の思惑のもとで、誘致をパリと争うものであり、開催経費は2000億、3000万人来て経済効果は6兆ととらぬたぬきの皮算用、夢洲は空き地であり、道頓堀プール計画もスポンサーが集まらず中止、これについて中川さん、2000億で済むのか、東京オリンピックを見たら済むはずはなく、菅長官の起爆剤、1970年の万博も大阪経済の起爆剤と言われて、万博は成功しても大阪は沈没して起爆剤にはならず、1990年の花博も起爆剤にはならず、大きなイベントで大阪の経済を立て直すことはできず、そんな時代は終わり、カジノでやると言うものの、カジノと言えずIRと言いつけようなもので起爆剤にはならず、安倍総理は観光客の増大を言うが、イ

ベントで観光客が来るのか、パリは万博誘致に熱心であり、これは大阪の振興ではなく政治力学、改憲のために維新を利用したい官邸の意図であり、関西の経済界もこれを見通して冷ややかであると言われました。

コンパクトオリンピックはどこに消えたのか、小池都知事は負の遺産を都民に押し付けられないと意気込みを語り、調査チームは東京オリンピックの費用が 3 兆円を超えると指摘し、ハードに 7600 億、セキュリティに 1.6 兆、過剰見積もりで 6300 億、しかしお金は 1.3 兆しか見積もられず、慶応の上山氏も組織のトップがいないと指摘し、オリンピック後のランニングコストも問題であり、組織委の森氏はこれくらい出せ、I O C でも決まっていると不満であり、スタジオでも猪瀬氏が 64 年の施設で出来るからと招致した、無責任と言われて、これについて中川さん、3 兆のツケは税金になり、まだ 4 年あり見直せて（ロンドン、リオでも見直せた）、それでも 3 兆円は小池氏の精査によるもので、森氏の言うように面白おかしくやっているのではなく、豊洲の問題も同じであり、誰も批判せず、この暴走を誰かが止めるべきであり、解明すべき問題があり、小池氏は豊洲とオリンピックの問題を抱えて、都民はこれの解決を求めており、多少の遅れをやっても見直すべきと言われました。

阪南市の庄司市議、政務活動費の領収書の問題で市民団体に刑事告発され、昨日記者会見しても記者の追及に明確な答えをせず会見を打ち切り、これについて中川さん、経費の水増し請求はバブル時には民間企業にあり、しかし今でも役所、議会には残っており、これをチェックするのはメディアの責務だと言われました。

産経の記事で、大阪府内の学力テストの結果が後退し、去年は結果を入試に活用して上がったものの、文科省が入試への応用を禁止、中川さん、去年は入試のために上がり、成績のいい県は常連で、大阪はそういうところのことを取り入れているのか、また受験競争を煽るのはどうかと言われて、毎日の記事で、中学女子が覚せい剤で逮捕されて、中川さん、覚醒剤は闇社会との接点がないと手に入らず、中学生とは深刻であると言われて、朝日の記事で、住みたい街の 1 位は関西圏で西宮北口になり、交通の便が評価されて、2 位は夙川、芦屋は後退して、中川さん、阪神間に高級住宅街が集中して、格差が広がるのは好ましくないとされました。以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13986]

サンテレビニュースPORT 韓国に学ぶたばこ対策

2016/9/29, Thu 21:55

永岡です、サンテレビのニュースPORT、東京オリンピックの是非はともかく、日本はI O Cからたばこのない五輪を提示されて、そして厚労省によると、「たばこ白書」によると、喫煙や受動喫煙の危険が唱えられて、他方、韓国では国を挙げてたばこ対策をしており、これを小浜アナウンサーが取材、報告されました。コハマが行く、の特集で、韓国だと国を挙げて禁煙対策をしているというのです。

リオ五輪は成功して、I O Cはたばこのない五輪を目指し、罰則付きのたばこ対策をやっており、8月、厚労省のたばこ白書で、たばこで13万人亡くなり、医療費は4.3兆円、受動喫煙で様々な病気との因果関係があり、受動喫煙による死者は年間1.5万と、受動喫煙については日本は先進国で最悪であり、神戸の三宮では原則禁煙で、三宮では喫煙所があり（ここ以外で吸ったら罰金、ちなみに神戸だと、中心地の三宮やハーバーランドは全面禁煙ですが、長田や新開地は喫煙の店が圧倒的に多いです）、ピーク時には40人利用していましたが、今月のG7保健相会議を機に、喫煙所を廃止することになり、喫煙者は、吸う場所を無くしてほしいと言い、禁煙はなかなか難しいともいうのです。

で、日本タバコフリー学会第5回が神戸であり、韓国禁煙協会の方より、韓国のたばこ対策が語られて、韓国の喫煙率は日本より高いものの、1年で大きく減り、韓国だと受動喫煙対策で、すべての飲食店が禁煙になり、違反したら店も喫煙者にも罰金、国のたばこ規制予算を14倍！ 電話で禁煙相談が無料で出来て、病院の禁煙外来も無料！ +禁煙したら1万円相当のプレゼント、短期での禁煙入院プログラム、キャンプもあり、出前禁煙講座もあり、そしてたばこ税の値上げが一番大きく、80%上がり、250円→450円になり、ホンダワン・スーさん、たばこ税を上げて、その収益を禁煙のために充てるのが大事と言われて、これは韓国独自ではなく、WHOの支援があり、それで喫煙者を説得して成功し、今年12月からたばこの箱が変わり、たばこが原因の病気の写真表示が義務つけられて、参加者は、禁煙治療の無料化などに驚いている模様でした。

韓国のたばこ対策は、大きな成果を挙げており、日本でも国、自治体の取り組みが必要で、このようにたばこ税の値上げと、禁煙サポートに世論の理解もあり、小浜さん、日本はこのままだと世界に取り残されると締めくくられました。

私は父も、大学時代の恩師もたばこの吸い過ぎで60代で亡くなっており、また家の周囲からの受動喫煙に母も苦しめられており、これは韓国に大いに学ぶべきでしょう、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:13984]

毎日放送VOICE他 2025年、大阪万博狂詩曲・・・

2016/9/29, Thu 19:03

永岡です、今日の関西の話題は、大阪が 2025 年に万博を誘致する件で、毎日放送VOICE他で取り上げられました。

開催地は舞洲、大阪がバブル期に埋め立てて、それは大阪オリンピックの誘致に失敗して、広大な空き地になっており、そこで人類の健康をテーマに万博をとっているのですが、関西の経済界は冷ややかであり、万博の施設建設に 1300 億円、地下鉄の延伸に 730 億円、つまり 2000 億円以上かかり、これについて、大阪の企業で、出資したいというのは 12%、パビリオンを出したいというのはわずかに 4 社であり、大阪商工会議所の会頭も、否定的です。

1970 年の万博はまさに高度経済成長期を象徴するものであり、100 以上のパビリオンが大阪・吹田に作られて、日本企業と、世界各国がパビリオンを出展し、一番人気は何とソ連館であったのです。ところが、当時万博にパビリオンを出した企業の中で、人間洗濯機が話題の三洋電機は消失、サントリーは東京に本社を移し...と、見るも無残なものです。

そして、当時は、万博に行き、初めて外国人と会ったという人も多く、当時の雰囲気が高揚を感じる人も多いのですが、しかし、経済予測で有名な宮本勝浩さんは、前回の東京オリンピックと大阪万博も、終わった後の反動不況が激しく、1964 年の東京オリンピックは翌年大不況になり、さらに、跡地利用にも問題もあり、IR、カジノを作るのではと指摘されています。司会の西靖さんも、カジノや、地下鉄の延伸が目的ではないかと指摘されて、別途、朝日放送のキャストでは、大谷昭宏さんが、万博とカジノは相いれず、そんなものを抱き合わせにしないと成り立たない万博への疑問も指摘されて、さらに地下鉄の延伸も、2025 年の開催なら、大阪市営地下鉄は民営化されていて、延伸ができるのかと、これは関西テレビのワンダーでの指摘もあり、しかし、ワンダーの内容だと、大阪では、松井知事と菅干渉長官のパイプがあり、これで進めるというのですが、しかし、この舞洲は埋め立て地、南海トラフ巨大地震が来たら...であり、現に、今大阪府の庁舎のあるWTCも東日本大震災では被害を受けており、オリンピックとか万博とか、高度経済成長期のノスタルジーに浸って、この国は大丈夫なのでしょうか？ 以上、VOICE他の内容でした。

[civilsociety-forum:13983]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 崎山敏也 & 山田五郎 東京オリンピック予算報告

2016/9/29, Thu 16:59

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、木曜のレギュラーは評論家の山田五郎さんでした。

オープニングは、東京オリンピック、パラリンピックの開催費用が3兆円を超えること、TBSラジオ記者の崎山敏也さんの報告がありました。小池都知事が本部長の東京オリンピック調査チームが、開催費用が招致時の4倍になり、会場も他のものを流用になり、これについて崎山さん、3兆円は総費用で、東京都だけでなく国も3兆円を支払い、4割は仮設の施設でやるものの、残り6割はソフト、警備、宣伝などにお金がかかり、ボートやバレーは既存の施設を使用して、東京湾岸地域にあるものを使用して、仮設の施設、作っても壊すものを、組織と都が関係して、組織委と国がてんでバラバラであれを作らないといけないとしており、全体を統括する組織が必要なので、慶応の上山氏は仕切りをやらないと進まず、費用の見積もりも進まないと言い、後に残る施設、海の施設でのボート競技にはアスリートから批判もあり、宮城から、これは復興五輪なのに、東北でやらないと批判もあり、残せて、都民が後で使えるものを、として、他のところでやる、仮設でやるとして、小池氏は都民ファースト、アスリートファースト、遺産として残るものを、としており、2024年のオリンピックにローマ、ハンブルクが名乗りを断念して、これは費用が膨れ上がったのと、オリンピックをやったら環境破壊になり、東京オリンピックはその後に他の年がオリンピックに名乗りを上げたくなるものとすべきで、今の予算3兆円で、負の遺産を残さないように、としており、しかし森会長は見直しに否定的で、後1か月で何をすべきか決めてIOCと相談するものの、上山氏は誰が司令塔なのか結論を出すべきであり、IOCに国や都がバラバラでやってしまい、調整会議ではなく、統括する組織が必要だというものであり、強啓さん、都のトップがちゃんとすべきと言われて、崎山さんも都の責任者が必要だと言われました。以上、崎山さんの報告でした。

この、東京オリンピック費用3兆円はニュースランキング1位であり、これについて山田さん、以前から関心をお持ちであり、当初7300億→3兆に膨れ上がり、東京オリンピックについて、スポーツライターの小川勝さんのお話があり、3つの柱があり、総額3兆、公共投資と運営費になり、東京オリンピックにかかるお金が3兆になり、その内容は経費の中で建物、ハードは4割、残り6割は警備、選手や役員の輸送、既存の施設を借りる賃貸料、練習会場も必要で、さらに広報活動のソフト費が高く、恒久施設、終わっても壊さないものは7つだが、これを見なおして、終わったら解体する仮設の施設を運営委員会だけでなく都もやって、新国立競技場も一元管理がなく費用が膨れ上がり、これと同じことがオリンピック全体にあって、一元管理の必要があると言われて、山田さん、オリンピックにかこつけて取っている予算はないかと言われて、小川さん、付け替え予算には妥当なも

のもあり、有明の施設は当初仮設でやるものを、その後 10 年展示場として、半恒久施設として、都も出資することにして、これは舛添都知事の頃から決まっておき、オリンピックの短期間のものではないというのは妥当な付け替えと言われて、選手村の建物は民間企業が建てるが、周辺の道路整備他は都がやるものであり、選手村は後で住宅にするものであり、山田さん、素人考えで、バレーやシンクロは今東京にある施設で国際大会ができると指摘されて、小川さん、有明の施設は音楽の演奏会の会場が都内で不足しており、有明の施設は 14000 人入り、オリンピックのプール、日本選手権をやっている施設がすでにあり、これを改装するのは、観客席を広げられず、2 万人規模のプールが必要で、オリンピックには 15000 人の客席が必要で、今後日本の大会をそこでやるものの、辰巳の施設（5000 人入る、まだ 23 年）をその後どうするかは問題と言われて、二つ大規模なプールが出来てしまい、代々木の施設はプール→体育館にして、後利用はできるとされて、そして海の競技、宮城にやり、しかし宮城でやるには、森氏が国際ボート連盟の承認が必要で、改修などを求められて、それに答えられるか、であり、ボート競技には波が大敵で、コンパクトオリンピックから外れたと言われて、強啓さん、予算の一元管理の可能性を聴かれて、小川さん、筋からしたら五輪の大臣がやるべきであり、新国立競技場も同じ、東京だけでなく周辺の自治体も関係しており、五輪大臣は変わったばかりで、会場の変更は時間、手間もかかり、新国立競技場もそうであり、止めるのにゼロの予算で出来るのではなく、今やめる会場もゼロでは済まないと言われました。

また、大阪で 2025 年に万博誘致であり、東京オリンピックの後の大阪五輪、1200~1300 億の建設費、波及効果は 6 兆には、山田さんも批判されて、東京も大阪も埋め立て地を作り過ぎてどうにもならず、世の中が変わっても高度経済成長期と同じ、ダメとわかって止められず、大阪万博の 3 年後にオイルショックで高度経済成長が終わり、この分だと大阪万博は日本の終わりの始まりと言われました。以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13980]

朝日放送おはようコール 二木啓考が小池都知事 vs 自民と蓮舫氏 vs 安倍総理を語る

2016/9/29, Thu 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコール ABC の朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日、毎日は大阪万博、建設費 1300 億、政府も誘致であり、読売は豊洲移転問題、産経は東京オリンピックに開催費 3 兆円、日経は核燃料事業の統合

です。

東京都の小池都知事が都議会で就任後所信表明演説、傍聴席は満席で、議会と激突か融和か、小池氏、豊洲市場の盛り土問題に言及して、オリンピック費用を精査する改革チームを作ることであり、施設をオリンピック後にどうするか、建設中止も含めて検討して、ボートは宮城県にやってもらい、知事報酬の半減も提案して、都議会のドン、内田氏はノーコメントです。昨日もテレビで生中継、大変な注目度であり、演説中ヤジも飛ばず、自民都議からも拍手であり、これについて二木さん、都議会の自民はこの野郎と思っても、都民の支持が小池氏に強く反発できず、都の職員のなれ合いを批判して、都議会はなれ合いと根回しでやっていたものであり、しかし小池氏に批判が自民はできず、そして小池氏の課題、オリンピック予算の膨張、総経費 7300 億→3 兆で、会場を別のところに来るのか、小池氏は既存の施設を作るとしており、しかと都議会は冗談ではなく、これらはもうゼネコンが落札して工事を始めており、その背景に自民との癒着関係が出てくると二木さん見られて、都民ファーストか、ゼネコンファーストか、コンパクトオリンピックが膨張してしまい、そして豊洲市場の問題も明日報告というのです。

国会は、参院本会議で、民進党の蓮舫代表が安倍総理と直接体験、蓮舫氏は勝負服でのものであり、代表就任後初の仕事、ドアホノミクス成功と言いつつ、消費税増税を 2 回も延期したとして追及、その他、追及しても安倍総理は逃げて、野田幹事長は一人傍聴席で聞いており、二木さん、いつもの蓮舫氏と異なり、提案するも肩透かしで、蓮舫氏は批判型から提案型として、安倍総理は言葉より結果と言ひ、自画自賛の安倍総理、提案型は難しく、蓮舫氏は母親の提言による勝負服であり、他方小池氏と対照的、蓮舫氏は野党で、追及では限界としても、安倍総理は民主党政権よりましだと言っており、昔の批判をされて、蓮舫氏の切り込みを期待する声もあり、追及すると万年野党、支持率が伸びないとして、二木さんは、野田前総理が一人傍聴、これが今の民進党の実態で、民主党は政権を取るまでこれをみんなでやっていたのに、今回は野田氏のみであり、今回は党を挙げての蓮舫氏の応援にはなっておらず一強多弱が続くと言われました。

朝日の記事で、大阪万博に 1300 億かかるもので、人口の爆発や健康をテーマにすると言うものであり、財源は問題で民間からの拠出も困難であり、これについて二木さん、70 年のような夢ではなく、万博は車いす乗り放題もいると言われて、朝日の記事で、日本ハムの優勝で商品のセールであり、二木さん、シャウエッセン大好きで、二つではなくばら売りしてほしいと言われて、読売の記事で、ウーバーによる料理の宅配、二木さん、タクシーは外国でも行われて、配達員は今 1000 人いて、海外では当たり前のことだと言われました、以上、二木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13976]

毎日放送VOICE 南海トラフ巨大地震、津波の傾向と予知、対策

2016/9/28, Wed 19:14

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」の特集で、南海トラフ巨大地震のことが取り上げられました。

南海トラフ巨大地震は、東海（駿河湾が震源）、東南海（静岡～三重沖が震源）、南海（和歌山～四国沖～九州東部が震源）の3つが同時、ないしは時間差をおいて起こるものであり、南海トラフは海溝の4000mの深さにある溝であり、日本最大と言われる宝永地震（1707年）はこの3つが同時に起こったと想定されるものであり、1856年の安政東海地震と南海地震は、わずかな時間差で3つが連動し、そして昭和東南海地震（1944年）と昭和南海地震（1946年）のように時間差のあるものもあるのです。そして、東日本大震災で巨大な津波が起きて、これについて名古屋大の田所敬一さんは、和歌山沖を調べられて、今まで知られていなかった事態を調べられて、2013年から和歌山沖の海底を3年調べられて、これはプレート境界地震（南海トラフ地震ではフィリピン海プレートと陸のプレート（石橋克彦さんはアジアプレートと表現される）の歪が地震を起こすのですが、従来では震源域は、プレート境界の深いところにあると思われていましたが、田所さんは、これは海溝軸（トラフ軸）、これは海の底でプレートの境界のところが直接動き、そのために海の海水を大きく動かして大きな津波になると警告されて、東日本大震災でも、震源域と、海溝軸が地震で動き、こちらも海の底が直接押されてあれほどの巨大津波になったと田所さんは指摘されて、東日本大震災では海溝軸が動いて超巨大津波になり、田所さんたちは、海の底を調べられてそして南海トラフ、和歌山沖でも東日本大震災と同様の歪があり（西北西に4cm／念動く）、つまり南海トラフ巨大地震でも海溝軸が動いて東日本大震災同様の巨大津波が予想されて（高知沖で30m）、東日本大震災と南海トラフ巨大地震は同じメカニズムで起こり、田所さんは、この調査結果を来月の地震学会でこれを発表され、観測点を広げるのです。

では、この巨大津波を予測できないのか、関西大の高橋智幸さんは、地震防災予知を研究されて、従来は気象庁のGPSによる津波計により、これは点で海の動きを観測するものですが、これをアメダスにも使われる海のレーダーで調べて、これは電波により海の動きを見るものであり、海で、津波がどれくらいの速さで来るか、海洋レーダーで電波を海に発射して、その反射を観測するもので、海洋レーダーは海流や海のゴミを調べるものですが、海洋レーダーは東日本大震災時にも津波を観測しており、津波の速さと大きさを把握しており、高橋さん、5,60km～200km 測れると言われて、この海洋レーダーだと海を面

でとらえて、沿岸部の市町村に情報を出せて、南海トラフ巨大地震は内閣府の調べで 200 兆円の被害が想定されるが、被害を予測したら、それを数分の一に出来ると指摘されて、巨大津波はいずれ必ず来るものであり、南海トラフ巨大地震は超巨大津波をもたらすものであり、そして浅いところが動いて大きな津波が起こるものであり、東日本大震災では震源域だけでは津波の大きさは説明できず、このようなこともあり、精神科医の名越さん、これで行政は改めるのかと言われて、司会の西さんもそれに言及されて、解説の三澤さん、高知だと津波何 m が来ると看板が立っていると締めくくられました。

地震、津波は予知は困難ですが、甚大な被害をもたらすものであり、対策には軍事費より大きなものが必要なはずで、今の日本に南海トラフ巨大地震が襲えば、それこそ日本の終わりの始まりでしょう、以上、VOICE の内容でした。

[civilsociety-forum:13973]

朝日放送おはようコール 木原善隆がアメリカ大統領選ディベートと安倍 vs 野田、異様なスタンディングオベーションを語る

2016/9/28, Wed 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はABCコメンテーターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は荷物転送バイトの問題、毎日パリ協定、読売はアメリカ大統領選テレビ討論会、産経も同じ、日経はアメリカ大統領選で候補が反グローバルのことで。

アメリカ大統領選での、クリントン氏とトランプ氏のディベート、女性初の大統領か、それとも、トランプ氏かで、ディベートは終盤の選挙戦に大きな影響を与えて、パンツスーツのクリントン氏とダークスーツのトランプ氏の応酬、トランプ氏は徐々に苛立ち、クリントン氏は冷静に努めて、トランプ氏は世界の国をアメリカは守っているのに対価を払っていないとして、90分以上、クリントン氏は笑顔で、トランプ氏はは焦り（イラク戦争賛同を突っ込まれて）であり、これについて木原さん、クリントン氏が一枚上手と言われて、第1ラウンドはクリントン氏が有効であり、民主党と共和党のカラーを逆に着て、日本についてはトランプ氏に防衛費を要求し、クリントン氏は日本や韓国との同盟を評価して、銃規制をクリントン氏は主張し、トランプ氏は銃を容認、スタジオでもクリントン氏の冷静さを評価する声があり、木原さん、政策ではクリントン氏が上なものの、両者に決定打はなく、失言もなかったと言われて、そしてCNNの世論調査ではクリントン氏優勢、

ネットのCNBCは逆で、木原さん、アメリカの大手メディアはクリントン氏寄りで、CNBCはネット調査で、ネットだとトランプ氏の過激さが受けており、トランプ氏はクリントン氏のことをいつもボロクソにいい、さすがに昨日は言わなかったものの、クリントン氏の弱点での、国務長官時のメール問題を持ち出して、トランプ氏はクリントン氏を古いと印象つけたと言われました。また、オバマ氏は前回 2 回目のディベートで逆転していて今回もわからないとも言われました。

臨時国会は、野田前総理・現民進党幹事長が蓮舫代表に代わって代表質問、野田氏の解散発言から早 4 年、野田氏は安倍総理を批判して、安倍氏は咳き込み、間違いも連発しており、そして一昨日の国会でのあの拍手について、小泉進次郎氏も自然ではないと批判的であり、4 年前の対決の再来、野田氏は議員定数削減などを追及しても、安倍氏は民主党政権をボロクソに言うのみであり、憲法も論議はかみ合わず、これについて木原さん、民進党は対決ムードでも迫力はなく、安倍氏も論議を逃げて、旧民主党時代よりマシと 4 年たってもいうのはおかしいと言われて、そして自衛隊、海保、警察へのスタンディングオベーションについて野党から抗議があり、これについて木原さん、異様な光景であり、スタンディングオベーションは他の国だと演説の内容が素晴らしいからやるもので、今回は全体主義国家的で、2 つ問題があり、国のために働くのは自衛隊や海保だけではなく、スタンディングオベーションも強要されるのはおかしい、しかし今国会はTPPなど重大な課題を持ち、今日は参院で蓮舫代表の質問があると言われました。

朝日の記事で、横浜の病院事件、木原さん、最初は患者を狙ったものと思われて、しかし無差別犯行と内部に詳しいものことと言われて、毎日の記事で、埼玉での少女誘拐事件の初公判、木原さん、トラブルに巻き込まれたくないとしても、せめて交番に行くようにとは言えなかったかと言われて、日経の記事で、記録的な日照不足であり、平年の 1/4 しかないところもあり、1961 年以降最低の 9 月であり、気象予報士の正木さん、なかなか晴れないと言われました、以上、木原さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13971]

FW: 新聞うずみ火通信 064

2016/9/27, Tue 22:02

永岡です、故・黒田清さんのお弟子さんたちによるミニコミ新聞「うずみ火」の通信をお送りいたします。

<以下、転送>

////////////////////////////////////

■□■ うずみ火通信 ■□■

No.064 2016.9.27 発行

////////////////////////////////////

すっかり秋めいてまいりました。その後、お変わりありませんか。いつも「新聞うずみ火」を応援して下さい、ありがとうございます。今後ともよろしく願います。

さて、メルマガ「うずみ火通信」をお届けします。

新聞うずみ火編集部

(名刺を交換させていただいた方など、ご縁をいただいた方に送らせていただいています。恐縮ですが、不用な方は uzumibi@lake.ocn.ne.jp までメールをいただけますか)。

┌──────────────────────────┐
└──┬── 「うずみ火」 情報 ───┬──┘
└──┬──────────┬──────────┬──┘

■新聞うずみ火 10月号 (132号) を発送

黒田清さんの月命日である 23 日、新聞うずみ火 10 月発送しました。主なラインナップをご紹介します。

・1 面～5 面「特集 共謀罪と監視社会」

共謀罪とは「具体的な犯罪について 2 人以上が話し合っただけで成立する犯罪」のこと。実際に行動に移さなくても、話し合いに加わっただけで処罰される。これまでの国会審議では「市民団体や労働組合も摘発の対象となる可能性がある」「共謀罪が成立する対象が 600 を超え、処罰の網が広くかかりすぎる」などの批判を受けた。あれから 10 年――。

東京五輪を前に、安倍政権はテロ対策の一環と位置付けようとしているが、名前を変えたところで共謀罪は共謀罪。その本質は「心の中で思ったことが処罰される恐れがある」ということだ。この法案が通ればどう変わるのか。治安立法に詳しい永嶋靖久弁護士は「電力会社の前で『反原発』を訴えるビラをまく相談をただけで『組織的業務妨害罪』に問

われかねない」と指摘する。

さらに、ジャーナリストの山口正紀さんは、5月に成立した「刑事訴訟法等の一部を改正する法律」は「取り調べ可視化」を口実に「盗聴法」を改悪し、新たに権力に強大な権限を付与したと説明。

共謀罪との関連について、「共謀罪は刑法の大原則をねじ曲げる司法の大改悪」と指摘する。

司法取引による密告奨励で「誰々に相談した」と言わせ、その誰かを司法取引に基づいて盗聴する。警察の思うまま、あらゆる団体を「組織的犯罪集団」と決めつけ、捜査の対象にし、盗聴・密告により刑事事件をねつ造する——完全な監視国家がすでにできつつあると訴える。

・6面～9面「特集 東日本大震災から5年半」

ジャーナリストの栗野仁雄さんが福島県檜葉町に入った。東京電力福島第一原発事故で全住民が避難、昨年9月に避難が解除された。この1年で戻った住民は人口7300人中1割にも満たない681人、その半数が65歳以上。いわき市に避難している住民は言う。「檜葉は住民が戻らないのに土地バブル、町は除染などで財政バブルになるいびつな状況」、住民がいないのに公共工事ばかり進んでいるという。

児童74人、教師10人が津波にのみこまれて死亡・行方不明になった宮城県石巻市立大川小学校を矢野が訪ねた。津波で壁がえぐり取られた校舎。体育館もステージの両脇を残して砕かれ流されている。横倒しになった渡り廊下のコンクリート柱も無残に折れ曲がり、小雨に濡れていた。「ここはたくさんの命がなくなった場所ですが、たくさんの子どもと先生が生きていた場所です。なぜなのか、向き合って考えていただくため、未来のために残すのです」「小さな命の意味を考える会」代表の佐藤敏郎さんが説明してくれた。佐藤さんも当時、大川小学6年生だった次女のみずほさんを亡くし、昨年、28年に及ぶ教員生活に区切りをつけて教壇を離れた。時間も情報も手段もあったのに救えなかった。なぜ、わが子は死ななければならなかったのか。一番知りたい事実を、市の教育委員会は隠しているという。

「説明会で裏山へ逃げなかったことについて、『地震で山の木々が折れていたから』と言いましたが、山の木は一本も折れていません。6年の男の子が『山へ逃げよう』と訴えていたことを、生き残った子が証言していましたが、もみ消された。迎えに来た保護者が『津波が来るから山へ逃げて』と進言したこともなかったことになっている。子どもたちが74人も死んでいるのに、それでも事なかれ主義でいくのか。教育委員会は何を守っているの

かわかりません」

・ 10 面～11 面「ヤマケンのだないなっとなねん」

前号に続いて、天皇の「生前退位」について。安倍首相は、今回限りの特別措置法でおさめようとしているようだが、天皇の意向によって法や制度を改めることは明らかな憲法第4条違反であると指摘する。さらに、ヤマケンさんはこう訴える。〈これまで憲法第9条をはじめ民主主義条項や福祉条項について、恣意的な解釈と運用でねじ曲げ、既成事実を積み重ねて空洞化させてきたことは、多くの国民が許しがたく思ってきたことであるが、今回、天皇条項でも「なし崩し改憲」を行った（行おうとしている）ことに心から怒りを覚える。国民の多くが天皇がテレビで発するメッセージには一も二もなくひれ伏してしまうことをわかった上での天皇の政治利用である〉

・ 12 面～13 面「原子力と人権」

編集委員の高橋宏は「北朝鮮の核実験」について。事実ならば当然、絶対に許されない行為であるし、世界中から非難されてしかるべきであると述べながらも、「アメリカをはじめとした核保有国に非難する資格があるのか」と指摘する。〈忘れてはならないことは、原発、ウラン濃縮工場、再処理工場を持つ日本は、他国から見れば明らかな潜在的核保有国であるということである。北朝鮮の核実験は絶対に許されないが、今の日本にそれを非難する資格はない。ましてや、脅威を煽って武力に対抗するような体制を整えていくのだとしたら、それこそ非難されるべきだ。「核オプション」を捨て去り、「核の傘」の下で平和を維持するという幻想から脱した時、初めて日本は北朝鮮を堂々と非難できるのではないだろうか〉

・ 14 面～15 面「世界で平和を考える」

ジャーナリストの西谷文和はトルコへ入った。クーデター未遂事件の背景に何があるのかを追い、トルコの国会議員、ジャーナリスト、シンクタンク、テレビ局などを取材して確信した。それは「米国だ」と。証言をまとめると――。〈首謀者は米国亡命中のギュレン師である。彼はイスラム指導者で、1960年代からモスクの中に貧しい若者用の寄宿舎を建て始める。1970年代、そんな若者たちのために予備校や大学を開校し、トルコ中に弟子が増えた。今やギュレン師派はトルコ内外に100万人もいる。やがてギュレン師は

弟子たちを軍隊や警察、裁判所などに送り込み、権力の中枢を握り始める。1990年代に旧ソ連が崩壊、ギュレン師は英語教師をロシアに送り込む。その中にCIAの関係者がいて、ギュレン師と米国は情報交換を始める。シリア問題でエルドアン大統領は急速にロシアに接近、米国はトルコに手を焼くようになる。一方、ギュレン師は大統領と激しく対立、政党を持たないギュレン師にとって、選挙での体制転覆は無理だった……>

「こちらうずみ火編集部」では、「全国戦災傷害者連絡会」（全傷連）会長として民間の空襲被災者への補償を求める運動の先頭に立ってきた杉山千佐子さんが名古屋市内の高齢者施設で亡くなった。杉山さんがなぜ、人生をかけて民間の空襲被災者の救済に取り組んだのか、矢野が迫る。

安倍政権が秋の臨時国会でTPP（環太平洋経済連携協定）の承認案成立を最優先に位置づけたのを受け、国会批准阻止に向けた緊急行動発足集会が開かれた。同志社大の田淵太一教授がTPP協定の問題点を指摘し、「TPP阻止国民会議」の山田正彦・元農水相が最終合意文書の中身について説明した。矢野が報告する。

「空襲・戦災を記録する会全国連絡会議」仙台大会が開かれ、全国各地で空襲体験を語り継ぐ活動をしている市民団体や研究者らが、大会テーマである「防空壕と防空政策」について情報を交換し合った。

JR東海が新幹線の車両基地「鳥飼車両基地」で行っている井戸の掘削工事をめぐり、地元の摂津市が「環境保全協定に違反する」として工事の中止を求めた裁判で、大阪地裁は市側の訴えを棄却した。鳥飼基地近くに住む鴻池勝彦さん（75）の自宅は、旧国鉄による地下水のくみ上げなどで西側に傾いている。鴻池さんは判決に対して「納得できない。再び地下水がくみ上げられたらもっと傾く可能性がある。不安です」と語っていた。摂津市は9月10日控訴した。

硬い記事ばかりではなく、羽世鉦四郎さんの「経済ニュースの裏側」をはじめ、「100年の歌びと」「坂崎優子がつぶやく」などの連載も大好評です。

※「新聞うずみ火」の購読を希望される方は、うずみ火事務所までご連絡ください。

（TEL06・6375・5561 Fax06・6292・8821 メール uzumibi@lake.ocn.ne.jp）

最新号と振替用紙をお送りします。B5版32ページ。月刊で1部300円（年3600円）10年前からこの値段です。

※郵便振替は、00930-6-279053

■10月の「うずみ火講座」

10月のうずみ火講座は15日（土）午後2時から大阪市福島区民センターで開きます。講師は、共謀罪に詳しい永嶋靖久弁護士。演題は「こんなに危険！ 『共謀罪』」です。安倍政権は「テロ等組織犯罪準備罪」法案の国会提出を検討しています。過去3回も廃案になった「共謀罪」の復活です。名前を変えたところで、共謀罪は共謀罪。その本質は、「心の中で思ったことが処罰される恐れがあるということ」。「お上」に批判的な組織や個人の摘発を始めるやもしれず、思想・信条の自由を侵害し、監視社会へとつながりかねない「共謀罪」について一緒に考えませんか。

【日時】10月15日（土）午後2～5時。講演終了後、懇親会あり。

【会場】大阪市福島区吉野3の福島区民センター301号

（地下鉄千日前線「野田阪神駅」7出口、阪神電車「野田駅」改札左手を出て西へ200m、JR環状線「野田駅」から徒歩8分、JR東西線「海老江駅」から徒歩5分）

【資料代】読者1000円、一般1200円、学生・障害者700円

■9月の「茶話会」「酒話会」の案内

お茶を飲みながら交流を深める「茶話会」は9月29日（木）午後2時から、お酒を飲みながら憲法を学ぶ「酒話会」と「憲法BAR」は翌30日（金）午後6時半から、いずれもうずみ火事務所で開きます。

茶話会は、矢野が新聞うずみ火での取材について話したあと、参加してくれた方々からの近況報告を伺います。

酒話会は、乾杯の前に小一時間ほど、定岡由紀子弁護士を講師に「憲法を読む会」を行っています。いわば「憲法BAR」。気軽にご参加ください。

マガジン名：うずみ火通信

発行日：不定期

発行元：新聞うずみ火 〒530-0012 大阪市北区芝田2-4-2 牛丸ビル3階

TEL 06-6375-5561 FAX 06-6292-8821

問い合わせ：uzumibi@lake.ocn.ne.jp

WebPage : <http://uzumibi.net/>

◆メールマガジンの解除について編集部までメールをください。
お時間を頂く場合がございますので、予めご了承ください。

※当マガジンに掲載されている記事の無断転載・転用を奨励します！！

[civilsociety-forum:13965]

関西テレビ みんなのニュースワンダー 組み体操の是非

2016/9/27, Tue 18:58

永岡です、関西テレビの、みんなのニュースワンダーにて、事故のために見直されている学校の運動会の組み体操のことが取り上げられました。

今は運動会のシーズンであり、組み体操はその花形ですが、昨年大阪・八尾市で事故があり骨折、それも、練習段階で成功していなかったものを強行してのものであり、これにより、大阪では運動会の組み体操は禁止になり、神戸市でも 3 段と制限されて、ピラミッド、タワーなどの花形に変化もあります。

神戸市長田区の雲雀ヶ丘中学では、組み体操を止めて、ダンスに変更であり、これは組み体操の安全確保に大変な手間がかかり、安全を確保できないためというもので、生徒さんや保護者には残念がる声もあります。

他方、神戸市でも垂水区の塩屋中学では、組み体操を続行するものの、安全を確保してのもので、困難なことを成し遂げることに意味があると言うものの、タワーの高さの制限や、高さより、技の精度、その他ポイントを変えてのものであり、そして、組み体操の練習の際には、職員室は空になり、体育の先生だけでなく、大半の先生が参加してのものであり、それにより安全を確保するものの、そのための労力は大変なものになります。

滋賀県の小学校の校長の高木さんは、組み体操の指導を 35 年されて、その中で、今後続けるために、段の高さの制限だけでなく、2 段目の生徒は 1 段目の上に乗るのではなく、地面に立つなどの工夫であり、このように、安全を確保しての続行を主張されます。

スタジオで、タレントの小原正子さん、生徒、保護者の要望もあるものの、安全もと必要と言われて、津田塾大学の萱野さんは、根性論で何でもできるというのは無謀であり、安全は必要であり、そして、先生はただでさえ忙しく、このようなことで負担の増えることへの危惧があるとコメントされました。

私は体育は中学、高校と最下位であり、このような運動には苦勞しましたが、しかし、

先の八尾市での、練習で成功していないのに強行とは問題であり、そして生徒の体力に差があり、差のあるものを一律に扱うものには疑問があり、何より、萱野さんの言われた根性論は、戦前からこの国を支えている封建思想であり、頑張れば何でもできるという根性論、精神論はこの国を誤った方向に向かわせており、私には疑問もありました。以上、ワンドーの内容でした。

[civilsociety-forum:13964]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 小西克哉 アメリカ大統領選ディベートと国会討論を語る

2016/9/27, Tue 17:00

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、火曜日のレギュラーは国際ジャーナリストの小西克哉さんでした。

国会で、民進党の野田氏がTPP反対と言い、ドアホノミクスは失敗、これについて武田一顕さんの報告で、元総理が野党の幹事長になり、それが質問と言うものの、議場では安倍総理はたいして答えずに盛り上がり、他方野田氏が自民の憲法草案について撤回せよと迫り、安倍総理はちゃんと答えず、また自民の二階氏も幹事長として質問して、災害対策について聞いたところでヤジが飛び、ヤジに対して黙って聞けという始末であり、民進党のヤジで何かわからず、そして安倍総理の拍手と自民議員の起立があり、黙って聞けば武田さんあまり上品ではないと言われて、そしてTPPについて野田氏は総理時代に参加すると言って、その後は国益のために踏み切れず、と、安倍総理は2012年の選挙時にTPP反対と言っていたのに賛成になり、安倍氏と野田氏の言うことが逆転して、野田氏の発言は負け犬の遠吠えと武田さん言われて、小西さん、TPPについて野田氏は健忘症過ぎて、野党の看板が泣く、消費税増税の延期を糾弾して、野田氏は消費税増税を唱えても、それでデフレをどう脱却するかと言われて、しかし武田さん、野田氏は自民と財務省の最大の応援団と言われて、小西さん、総理の演説中に拍手は、黙祷と異なり自発的にやるもので、中国や北朝鮮ではないかと問われて、武田さん、アメリカでの大統領の拍手を意識して、そして江沢民氏が来日して、自分から早稲田で拍手して、聴衆に拍手を強要したと書かれて、小西さん、このような拍手は民主主義国家ではなく、全体主義国家でやることであり、安倍氏の嫌いな中国と同じと指摘されて、小沢一郎氏の批判はその通りであり、武田さん、今日は安倍氏、水を飲んだり、咳き込んだり、体調は良くなかったと言われました。

この自民全員拍手について、リテラの記事があり、要するに今の自民党では安倍総理に

逆らえるものはなく、北朝鮮なみ、安倍氏はプーチン氏みたいな独裁と批判しています。

<http://lite-ra.com/2016/09/post-2587.html>

日刊ゲンダイにも、同様の記事がありました。

<http://www.nikkan-gendai.com/articles/view/news/190580>

デイキャッチャーズボイス、小西さんがアメリカ大統領選、クリントン氏とトランプ氏のディベートについて語られました。

どこよりも早いディベートの解説、小西さん、二人の発言を検証されて、勝敗では、小西さんはクリントン氏の圧勝（毎日放送のちちんぷいぷいのLINEアンケートでもクリントン氏の圧勝）、ディベートの勝敗は直後の世論調査、直後の評論家たちの発言で決まり、これを語るスピルルーム、アメリカのみで100人の記者が集まり、ここに候補者は来ないのに、トランプ氏が来て、前代未聞、これには憶測があり、トランプ氏は言いたいことを言えなかったものであり、そして時系列的に、最初は雇用がテーマで、今回は通商問題で雇用をどうするかになり、ビル・クリントン氏が調印し、そしてTPP、トランプ氏はTPP反対、トランプ氏はビル・クリントン氏でアメリカがだめになったと言い、それに対してクリントン氏は金持ちから税金を取り投資すると言ったら、トランプ氏はそれを30年言い続けてアメリカは良くなっていないと指摘し、クリントン氏に各論を言わせて、トランプ氏は総論を言うものであり、さらにトランプ氏の有効であったのは、接戦の州のこの名前を言い、クリントン氏はこれを言わず、しかしトランプ氏の有効なのはこれだけで、後は中国叩きなどであり、これにクリントン氏は反論せず、TPPはやり合いになり、これはクリントン氏が突っ込まれるところで、通商、雇用は五分五分、そして外交、テロでは、テロの脅威はイスラム国で、それを拡大させたのはあなただとトランプ氏が言い、しかしイスラム国はブッシュ氏に責任があり、トランプ氏が不利になったのは、オバマ氏の出生疑惑を捏造して、それを撤回せず、これを人種差別とクリントン氏に突っ込まれて、トランプ氏は73年にマイノリティ差別で告発されていて、これについてトランプ氏は反論せず、そしてジェンダーのことをトランプ氏は言い、顔の話から病気（スタミナ）と言って、しかしクリントン氏に暴言のことを突っ込まれており、クリントン氏のトランプ氏批判に会場は盛り上がり、トランプ氏の一発ジョークを批判して、そしてクリントン氏はや

り過ぎず、クリントン氏は冷静にやって、トランプ氏は接戦の州を言ったのみ、クリントン氏は自分の生い立ちを言って、トランプ氏はクリントン氏にもっとエゲツナイことを言おうとして、その前でディベートは終わり、これは 2 回目で作るという意味だと小西さん締めくくられました、以上、デイ・キャッチ、の内容でした。

[civilsociety-forum:13961]

朝日放送おはようコール 小西克哉がアメリカ大統領選討論会と横浜の病院事件を語る

2016/9/27, Tue 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は横浜の病院事件、毎日も同じ、産経も同じ、読売はIOT日米基準、日経は外国人労働者受け入れです。

今日、アメリカ大統領選の行方を左右する討論会であり、90分の討論がテレビで生中継され、しかしトランプ氏は最前列にジェニファー・フラワーズ氏（クリントン氏の夫ビル氏の元愛人）を座らせるという奇策をしており、ビル・クリントン氏、ルインスキー氏との不適切な関係が有名でも、このような心理戦は続くものであり、クリントン氏 vs トランプ氏のもので、小西さんは異種格闘技戦であり、本来言葉でやるべきだが、何でもあり、不倫相手と呼ぶもので、トランプ氏を嫌う人も呼ばれており、本来ディベートではクリントン氏が強く、しかしトランプ氏は政治家ではなく芸能人で受けにて勝負し、アリ氏 vs 猪木氏のようなもので、トランプ氏は有権者に自分の強さを見せるもので、クリントン氏は出来て当たり前、トランプ氏はできないガキ大将であり、それでいい点を取ったら評価されて、冷静な討論にならない危惧もあり、1分かっこのいいことをしゃべる世界であり、1つの争点を15分トランプ氏はしゃべれるか、クリントン氏はトランプ氏に冷静さを無くさせたら勝ちであり、蓮舫氏の、2番目で悪いのかというような突っ込みをクリントン氏はして、しかしそれで冷たい女とクリントン氏が思われたらこの場合不利で、理性との兼ね合いをクリントン氏が出せるか、トランプ氏がどう出るか、男対女の、対照的な二人の闘いだと言われました。

また、小西さん、しくじり候補になると言われて、60年の討論でケネディ氏 vs ニクソン氏、メイクなしでニクソン氏が負けて、88年のデュカキス氏が自分の妻が殺されても死刑に反対かと（デュカキス氏は死刑廃止論者）と言われて、理性と感性のバランスで、これ

で父ブッシュ氏に負けて、この際は司会者がフェアではなく、92年の父ブッシュ氏 vs ビル・クリントン氏の際、ブッシュ氏が失業について質問された際に時計を見る失態があり負けて、2000年のブッシュ氏 vs ゴア氏、ゴア氏が相手をバカにして、ブッシュ氏は聡明ではないとしてもやり過ぎで負けて、相手を圧倒するにしても、ユーモアなどの説得力が要ると言われました。

横浜での病院で点滴に異物が混入されて患者が亡くなった件、警察は殺人事件として捜査しており、複数の中毒死であり、4人の死者が出て、当時病院に防犯カメラはなく、点滴に混入された界面活性剤は保管されていた消毒液であり、患者の家族によると、誰でも触れる場所に点滴の袋があり、これについて小西さん、同じ手口、この病院には防犯カメラもなく、警察には通報せず、ことを大きくしたくない意図があり、点滴袋の管理もずさんであり、以前からこういう傾向があり、これだけに留まらず、同じ犯人なら、動機は何か、職場の環境に不満のあるもの、病院の待遇への不満の可能性があり、病院は性善説で、殺人もできることもあり、ナースステーションでも防犯カメラは必要だと言われました。

読売の記事で、大阪のJR新駅の名称が決まり、奈良→新大阪の利便性アップで、小西さん、乗り換えには有利になり、JRと地下鉄がリンクしてほしいと言われて、毎日の記事で、大阪の吉村市長、地下鉄の民営化で自民の示した条件を拒否しており、吉村市長は延伸に莫大な費用がかかるとしており、小西さん、自民は延伸で民営化OKの根拠は何か不明と言われて、毎日の記事で、新幹線の車内で蛇が見つかった件、小西さん、勝手に蛇が入ってきたか、誰かが持ち込んだか、もし自然の進入ならJRには問題であり、ペットの持ち込みの可能性を指摘されて、読売の記事で、中学バレーでのリベロ廃止、小西さん、オリンピックでは必要で育てるべきと言われました、以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13960]

サンテレビニュースPORT 姫路で命の授業 犯罪被害者遺族の声

2016/9/26, Mon 21:52

永岡です、サンテレビのニュースPORT、今日は尼崎のアスベスト提訴のことも取り上げられて、特集は、兵庫県姫路市の中学校での命の授業のことでした。

中学生に生きていくことの尊さを学んでもらおうと、17年前に集団暴行事件で息子さんを亡くされた、岡山犯罪被害者サポート・ファミリーズ (<http://www.npo-families.com/>) 理事の市原千代子さんが講演されました。

命を奪われ、命の尊さを訴えられなくなった次男のために訴えて、今日は網干中学校にて、遺体となった次男に触れたときの思いを語られて、皆さんの手も、命を奪うこともあると語り、生徒さんたちも、実体験で、命の尊さを知り、市原さん、生きてほしいと、今後も講演活動を通して、命の尊さを語り、神戸新聞の林芳樹さん、自分の子供を亡くされた思いを生徒も受け止めて、市原さんは兵庫各地で 2006 年以降講演されて生徒とキャッチボールをして、今の風潮は生命を軽く見て、刑法上では、命を奪う事件は 2003 年以降減っているものの、3 年前、殺人事件の件数は 1000 件を戦後初めて切り、しかし内容は集団暴行など、ひどい内容のものが増えて、他にも兵庫県で遺族の訴えがあり、林さんはそういう講演会には保護者の方も一緒に聞いてほしいと提案されました、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:13959]

報道するラジオ(2016/9/26) もんじゅ廃炉の衝撃、吉岡斉さん、崎山敏也さんのお話

2016/9/26, Mon 21:02

永岡です、第 208 回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサー水野晶子さんの司会で放送されました。最初にお断りしておく、皆さんこれを読まれて腹が立ち、また背筋が凍ると思いますが、これは現実です！ これを読まれたら、活動に移してください！

今週水野さんはMBSの東京のスタジオにおられて、今週のテーマはもんじゅの廃炉、かつて夢の原子炉と言われていたのが、21日に政府の核関係の閣議で廃炉にする方向で政府が動き出して、政府はそれでも核燃料サイクルを維持するとしており、それは何を意味するのか、日本の核政策はどうなるのか、原子力委員会の高速増殖炉の懇談会の委員や福島事故調査委の委員も務められた、九州大学の吉岡斉（ひとし）さんと、原発問題を追っておられる、TBSラジオ記者の崎山敏也さんのお話がありました（崎山さんはデイ・キャッチや SESSION22 で良く核を語られますが、報道するラジオで原発を語られるのは初めてです）。崎山さん、学生時代から原発を追われて、科学史、技術史に興味で、大学4年でチェルノブイリ事故、当時原発は日本に20基ほど、イケイケ、川内原発の地元であり、それで歴史を学びたく、そして放送局に入り（最初は新聞社）、しかし原発に詳しくても仕事の需要は少なく、日頃核のことは注目されず、しかし95年のもんじゅ事故以降需要があり、国民には不幸な事故、そして福島事故、国民にとって喫緊の課題であり、何十年核を見つめてこられた崎山さんにとってのもんじゅの意味は、高速度増殖炉は最新の技術ではなく、普通の軽水炉と歴史的には変わらず、最初は核エネルギーを兵器にして、それを電気

にするなら、将来は高速増殖炉が主流になると、1956年、日本初の核の長期利用計画で、プルトニウム原子炉を開発しないといけないと決めた（燃えるウランは0.7%しかなく、すぐに枯渇するため）＝60年前にこういう夢があり、しかしもんじゅの廃炉は、核政策が変更になり、しかし結局は変わっていないことを、今日は詳しく語って言われて、高速増殖炉は見捨てられて当然なのに、80年代で世界は撤退しても、日本はやっと廃炉に踏み切るところであり、今日から臨時国会、その直前にもんじゅの廃炉が出て、文科省は規制委から運営団体を変えろと言われても、他に扱える組織はなく、人も金も出したくなく、それで運転の準備はしてはならず、もんじゅは試験運転時に事故を起こした＝未完成で21年、そんなデタラメなものを守ってこれなくなり、官邸内では話がついても、文科省と原子力学会は今でもやれというもので、それを押し切れるところまで来ても、福井県と話を付けておらず、もんじゅ廃炉は各地に衝撃であったのです。

さらに、吉岡さんももんじゅに詳しく、お話に参加されます。もんじゅの歴史に詳しく、ナトリウム漏れは95年、その際の原子力委員会でもんじゅの懇談会、福島事故の検証委員もされて、これまで核の歴史をご覧になり、今回の決定、吉岡さんはもんじゅに20年以上前から発言されて、95年のもんじゅ事故、それまで日本の核政策には核に反対する委員は入らず、推進ばかり、中でも高速増殖炉は推進の是非すら話されず、どうやって進めるかしか語られず、しかし95年の事故&隠蔽問題、火災を目立たないように発表し、エライことであったことを隠しており、核政策への信頼が崩壊して、政府は推進派ばかりは止めて、批判的な人間も委員にとり、吉岡さんは最初に入り、吉岡さんは少数意見を書いて、するとそれでも呼ばれて、20年であり、それまでだと少数意見を書いたら排除されて、核の委員会はそれまで12月に閣議決定、もんじゅ再開→60万kwの実証炉ということすら語られて（もんじゅは実験段階、商業ベースでない）、吉岡さんは16名中1人もんじゅ廃炉、博物館にしると、今まで研究したものは現物保存で技術保存して、それで失業するはずの技術者の雇用と主張しても通らず、しかしもんじゅはデタラメであり、分からないからやる、しかしもちろんポケットマネーではなく、建設に6000億であり、リスナーより浪費した税金を返せとあり、吉岡さん、94年まで5900億、それ以降毎年200億かかり、稼働から20年、つまり1兆円！もんじゅに浪費されて、崎山さん、負けを取り戻そうとして博打を続けてこの結果と言われて、水野さん核燃料サイクルの夢を問われて、崎山さん、広島原爆はウラン、長崎はプルトニウム、ウランは天然にあり、そこからプルトニウムを人工的に作り、初期は核は軍事利用で、ウランを核兵器材料として浪費したらいづれ無くなる（ウラン資源は偏在）、日本も戦時中にやっけて、それでウランがいづれ無くなるので、燃えないウラン238をプルトニウム239として、これの有効利用の夢がかつてあり、そして軽水炉、水で冷却するものが世界に広がり、日本も計画なら今100基！の予定で、ウランが足りなくなるとして、しかし原発が広がらずウランの需要も増えず、ウラン鉱山も見つかり、需要、供給共に、プルトニウム使用の必要性はなくなり、吉岡さん、プルトニウムは準国産エネルギーと言われて、ウランは100%輸入、そこから派生したプルトニウム

は準国産と詭弁であり、実際にはこの 22 年で、もんじゅの運転の実績はほとんどゼロ、94 年の臨界後、低出力でやって事故、その後再開を目指しても発電せず、その前ももんじゅ は 100%の稼働はなく、250 日しか動かず、原子炉として動いた（発電ではない）、もんじゅのナトリウムが固まらないように温めるのにいつも電気があり、もんじゅは高速増殖炉、中性子を高速で飛ばし、プルトニウムを増やすため、そのために水だと中性子の速度を落としてしまい、そのために冷却材としてナトリウムでないため、吉岡さん、止まっているならナトリウムを取り出すべきなのに、もんじゅではナトリウムを液化させるのに 80 度以上、ナトリウムを取り出すべきでも、ナトリウムを補完する装置がなく、「もんじゅはナトリウム温め装置」と崎山さん言われて、吉岡さん、もんじゅはいくらお金をかけても成功せず、出力 28 万 kw、設備利用 80%でも、電気の卸売りで 10 億にしか関電は買わない＝維持費より小さく、止まっている方が赤字が少ない！ ものであり、つまり、処置なしの浪費のシステムであり、崎山さん、実験のためで、それをいいことに浪費されて、もんじゅは 3 段階後の実用炉なら軽水炉に近づくとポンチ絵であっても、吉岡さん、もんじゅは最初から成り立たず、ナトリウムを 1 次系→それをナトリウムに伝達→3 次系でやっとなり、軽水炉だと 2 次系で水にて発電なのに、ナトリウムを反応させたら、水と反応して爆発、空気に触れたら発火し、水に入れたら火を出して反応するものであり、化学の実験でもやったものであり、崎山さん、もんじゅを訪れたら、火気厳禁ではなく水厳禁！コンクリートは水を含むので、コンクリートと反応し、95 年の事故の際にはコンクリートには行かずに済んだが、水を含んでいたら大変なことになり、3 つのループがあり、もんじゅを見たら、28 万 kw の装置でも、100 万 kw の軽水炉と同じ大きさであり、構造も複雑。

リスナーより、採算が取れないとは分かったが、技術的には可能かとあり、吉岡さん、他の手段より高くつく+プルトニウムは核兵器材料、核武装技術の保持と同じであり、高速増殖炉を持っているのは核兵器所有国で、貿易はできなくなり、販路が成り立たず、崎山さん、MOX 燃料を使うものの、それには再処理が必要であり、もんじゅ用の MOX 燃料の工場が必要であり、そもそも、「核兵器を持たずに再処理をやっているのは日本だけ」であり、日米原子力協定で許されて、そしてアメリカは再処理を他にはやらせず、プルトニウムの拡散をさせたくなく、日本は常陽（もんじゅの前段階）でアメリカともめて、世界のどこでも高速増殖炉をやっているのではなく、プルトニウム所有は、日本の国際的な地位として問題であり、吉岡さん、商業用の再処理は、イギリスとフランスにやってもらい、そこから日本に MOX 燃料を運び、核分裂性だけで 30 トン、プルトニウム全体は 45 トン、4kg で長崎原爆 1 発であり、つまり 1 万発！ 原爆を作れるプルトニウムを日本は持ち、余剰プルトニウムをアメリカは持つなど、93 年のクリントン政権時代にされて、しかし 45 トンはイギリスとフランスの契約のために、塩漬けされていて、少量ずつ使われて、高浜のプルサーマルのためにも少し戻り、核燃料サイクルの成功を前提にせず、これがダメなのに、もんじゅを止めて、核燃料サイクルがどうなるか、です。

そして、リスナーより、もんじゅ廃炉でも、核燃料サイクルは維持する意味について、

崎山さん、政府はプルトニウムを使うと言うことであり、吉岡さん、再処理を続けるのがその意味で、高速炉の開発は止めないということで、増殖しない高速炉はやめものであり、核廃物の寿命の長いものを短くするものの計画があり、これを開発し、40年前の常陽、茨木にあるもので小規模実験、フランスのアストリッドの開発に乗っかるものであり、スペースと時間をもらって、高速炉を断念するのではなく、しかし設計ではなく、作るのに1兆円アストリッドはかかり、日本もお金を払い、フランスはお金を出すのか、フランスも核の比率を下げており、フランスの原子力庁（原発、核兵器）の存続のためにアストリッドをやっても、全く成功の可能性はない（つまり、核をやっているアリバイのために、日本とフランスの税金が浪費される）。

リスナーより、もんじゅ廃炉で、一般の原発の再稼働はどうするかとあり、吉岡さん、使用済み核燃料を原発の現地にこれ以上貯められず、地元の理解を得られず、処分地を作らないとならず、中間貯蔵地、原発サイトと離れたところに、例えば500トン貯めて、最終処分場のための時間稼ぎを作り、つまり最終処分場は住民には拒否されるので、お金を払って置かせてくれ、であり、そのために六ヶ所村の存続の必要があり、再処理、核燃料サイクルを維持しないと、中間貯蔵施設の言葉がつかえず、使用済み核燃料は17000トン！六ヶ所村は3000トンで満杯、残り14000トンは糞詰まり、九州の玄海は3年で糞詰まり、日本の使用済み核燃料は7割埋まり、それで核燃料サイクルを維持するとしたら有効利用で、ダメならゴミになってしまい、プルトニウムを使った燃料は高く、電力会社は仕方なくやっているだけであり、再処理そのものも事業として破綻し、何もせずに積み立てたお金の半分以上は浪費されて、何百兆の浪費になり、再処理工場は永遠の試験運転で、国民の税金が浪費されて、電気代として徴収して、それが何倍にもなることになるのです（つまり、日本政府の核武装の野望のために、国民の税金が浪費されるのです）、以上、吉岡さん、崎山敏也さんのお話でした。

ニュースは大阪のスタジオから千葉猛さんの担当でした。

臨時国会開始、自民と民進党の体制の刷新後初の国会で、安倍総理はダメノミクス加速、野党は拙速な審議には反対しており、安倍総理は憲法改悪に与野党で論議すると言い、参院選で2/3が改憲勢力になり、憲法改悪には、民進党の野田氏は自民草案を撤回しろとしており、一億総活躍などの政策、しかし社会保障や戦争準備法案は置き去りなのです。戦争準備法案は成立から1年、自衛隊の駆け付け警護が始まって、国民は納得していません。

この所信表明について、崎山さん、ほんの1分で、安倍総理は天皇の生前退位について論議すると語り、天皇の心労に言及して、象徴天皇が政治的な位置にあり、この論議、8月の言葉であり、象徴天皇の大事なものは、国民の安寧を祈り、人々の傍らに寄り添うものであり、それが大事であり、しかしそれを決めるのは国民であり、それを有識者会議でやり、議論は公開すべきなのに、このままだと非公開で政権の落としどころになる危惧があり、安倍総理はこれを国民に議論されたくないと言われました。

シリアの内戦、市民がアレッポで 230 人死亡、道路に穴の開く空爆で、アメリカとロシアの停戦が破綻して、シリア人権監視団によると犠牲が出て、住民が危険にさらされて、国連の安保会議はアメリカとロシアの非難の応酬です。

今週の内容、私も聞いて腹が立ち、そして背筋が寒くなり、今日も沖縄で震度 5、北海道で震度 4、リスナーより、様々な意見であり、このまま進むにしても、廃炉にも莫大なお金で、進も地獄、退くも地獄であり、吉岡さん、20 年前に撤退していたら浪費はなく、今やめても、幸いほとんど動かず、放射能の毒性は比較的少ないので、とにかく始末すべきと言われて、崎山さん、もんじゅを切り離して、核もたまにはいいことをするとして、再稼働を進めるものであり、もんじゅを止めてすべてハッピーではないと締めくくられました。

要するに、もんじゅも、核政策も、75 年前の太平洋戦争や真珠湾攻撃と同じであり、ミッドウェー海戦（ナトリウム漏れ）で撤退せず、今は、本土を空襲される寸前です、この内容、例によりいくらでも私に無断で拡散してください、地獄ばかりの核を進めていたら、日本も、世界も破滅です！

[civilsociety-forum:13955]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 青木理 日本の難民支援に異議あり

2016/9/26, Mon 16:59

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

本日のニュースランキング 1 位は病院での事件、2 位が安倍総理の所信表明であり、強啓さん、突っ込みどころ満載、まだドアホノミクスを加速させるのかと言われて、青木さん、有効求人倍率の上昇は就労人口が減っているためであり、ヤベェノミクスは日銀の金融緩和のシャブで、これ以上やったらヤバイ面もあり、そして憲法について、憲法がどうあるかを決めるのは国民と言うなら、戦争準備法案の勝手な解釈改憲は何か、安倍政権での憲法改悪に反対する人は増えて、自民の改憲草案は国民を縛るものであり、こんなものは困り、しかし過去には自民の中でチェックする力があつたのに今はなく、青木さん山崎拓氏に取材して、自民の良さは多彩な意見（自民内に野党があつた）であつたのに、今は安倍一色で異論が出ず、他方野党も民進党の蓮舂氏で安倍一強に対峙できるか、安倍総理がいくら突っ込みどころだらけでも、対抗する勢力がないのは問題と言われました。

デイキャッチャーズボイス、日本政府の難民支援策への、青木さんの異議がありました。難民支援に 2800 億と言うものの、青木さん、端的に問題点を語られて、国連での難民サミットがあり、オバマ大統領も参加、第 2 次大戦後難民は最多、シリア、アフガンなどの国から出て極右もヨーロッパに台頭して、安倍総理は 28 億ドル／3 年の人道支援を行うとして、一人一人の難民に寄り添うと言うものの、他方日本は難民をほとんど受け入れず、5011 人の申請に対してたった 4 人しか受け入れず、こんな「先進国」は日本だけ、日本は難民を拒否して、それで 2800 億出して、しかし外務省はまずいと言っており、朝日の記事で、難民受け入れだけが貢献ではないと言うものの、これを青木さんおかしい、戦争準備法案もそうだが、日本は自衛隊を 90 年代に P K O で海外派兵し、湾岸戦争の際に日本はお金を出したのに感謝されなかったので、外務省がお金だけではアカンとして、自衛隊派兵にして、安倍政権は自衛官もアメリカのために血を流せと、自衛隊を出すためにデタラメをして、積極的平和主義はおかしい、青木さん、戦争準備法案には様々な意見もあり、人的貢献には意見もあるが、なら、難民の支援で、難民が増えて、ヨーロッパが揺れているのに、日本は難民を受け入れない、金だけ出すはおかしく、難民で人的な貢献をするのが、本当の積極的平和主義であり、お金を出しても、戦争準備法案などと比較したらおかしいと言われて、強啓さん、受け入れだけでなく、難民の方を故郷に近いところで援助するのが筋と言われて、青木さん、日本はアメリカと一体化すると言うものの、大半の責任はブッシュ政権の戦争のためであり、戦争準備法案はむしろ難民を増やすと批判されました、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13948]

朝日放送おはようコール 伊藤惇夫が豊洲問題・小池都知事・都議会と横浜の病院事件を語る

2016/9/26, Mon 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は睥臆・食道がん診断の課題、読売はゲリラ豪雨予知、毎日には戦争準備法案が 5 月 0 日に決済された問題、産経は中国戦闘機のこと、日経は G E と東電の火力発電提携ことです。

東京・豊洲市場の問題で、専門家が地下空間に入って調べて、水が溜まっておりこの検査結果が公表されて、これは地下水と成分が一致したと報告されて、ベンゼンは環境値内

であり、しかし地下空間は誰の指示で作ったか、石原慎太郎氏はちゃんと答えず、このままだと豊洲からバイヤーは買えないと語り、明後日から都議会、市場長 5 人を小池氏は追及して、これについて伊藤さん、この無責任体制、石原氏は騙されたと言いつつ、この事態は石原氏が作ったもので、石原氏は都庁に来ず、知事の不在のために役人たちが勝手に動いて決済しがバナンスが無くなり現場で決められたと言われて、そして都議会でのこと、自民と小池氏は今も仲が悪いものの、自民は小池氏を追及できず、都議会は厳しいことにはならず、小池氏に追い風であり、都議会が小池氏を批判したら炎上、昔田中真紀子氏の人気で批判できず、自民は豊洲問題で攻められず、地下空間を市場長が誰も知らず、30 日に報告でどの結果になるか、都民が納得しないと、小池氏に追い風、小池氏への正念場、どうするか試金石、対応次第で支持率は落ちると言われました。(ちなみに、豊洲問題について、先週の週刊文春で、石原氏の悪行が告発されていると、J-CAST ニュースで元週刊現代編集長の元木昌彦さんが指摘されています、<http://www.j-cast.com/tv/2016/09/23278758.html?p=all>)

横浜の病院で、患者の点滴に異物が混入されて死者の出た件、点滴を受けて 6 時間後、心拍数が低下してアラームが鳴って亡くなり、病院は会見し、遺体から界面活性剤（洗剤の成分）が検出されて、他にも病死でない可能性のことがあり、病院には他にも不可解なトラブル（看護師のエプロン切り裂き、カルテ紛失）があり、これを横浜市に相談しており、過去のトラブルと今回の件との関係は不明と病院は語っており、点滴袋に異常はなく、ゴム栓から入れられた模様であり、専門的な知識が要り。この病院では病死も相次ぎ、これについて伊藤さん、状況は内部犯行説に傾いており、病院では長期間に渡って 4 階にてトラブルで、しかしもしかして出入りする人間による可能性もあり確定せず、点滴袋に細工したらナースステーションで把握されて、外部からのことは難しく、内容はかなり絞られて、病院は忙しく、しかしこの病院に入院している人たちは不安で、早く対処すべきと言われて、病院は警察に通報しておらず、病院の対応を、何をして何をしなかったかが重要で、4 階は重篤な患者の多いところでそれへの配慮は十分か、人命への配慮の問題があると言われました。

朝日の記事で、鶏の生肉の提供を見直しのこと、[カンピロバクター](#)の対策、スタジオでも鶏肉への愛着があり、伊藤さん、豚もであり、鶏もお前もか、であり、産経の記事で、すい臓がんの発見が難しいこと、沈黙の臓器すい臓であり、伊藤さん、医療機関も難しく、医学の進歩に期待したいと言われました、以上、伊藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13943]

ネットワーク 1・17 (2016/9/25) 高校、文化祭で防災

2016/9/25, Sun 05:59

永岡です、第 1032 回ネットワーク 1・17、今週も毎日放送アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

秋は文化祭の季節であり、千葉さんが、高校で、文化祭にて防災活動をしているところが取材されました。

今週台風 16 号、九州で大被害であり、愛知で[アンダーパス](#)での車の浸水で女性が亡くなり、周囲より 3m 低く、アンダーパスの入り口に電光掲示板があっても壊れていたものであり、愛知県はアンダーパスに車が入らないように規制していたのに、しかし通行止めを知らずに入ってしまった、大雨だと、普段使っている道も気を付けないといけなく、それでも入ってしまったら、車のガラスをたたき割るハンマーも万一のために準備すべきであり、しかしハンマーで叩いても割れないものもあり、製品には注意が必要なのです。

リスナーからのメール、地下街の浸水対策について、梅田のことを再認識したとあり、野村さんは梅田の[マウンドアップ](#)を見られて、またこのところ災害が多く、堺市にも南海トラフ地震で津波が来て、ラジオの大切さを訴えられていました。

今週の特集、文化祭で防災、神戸大学付属中等教育学校でのもので、ここではネットワーク 1・17 でも、東日本大震災の被災地や復興庁に行くなどして、防災に興味のない人に伝えるのは難しく、先週の日曜に、千葉さんはこの番組の後に雨の中で文化祭に取材に行かれて、高校生は東日本大震災の状況から防災を知らせるもので、展示は 3 階の端なのに、見学する人が多く、それも小学生の子供を連れた母親が多く、教室に東日本大震災の被災地の写真や報告書の展示がレイアウトされて、きれいなポスターを使い、青地に白い文字であり、東松島市の仮設で被災者と話した内容、靴下で人形を作るものなど、東松島の被災地を知ってほしいものであり、石巻市の大川小、74 人の児童が犠牲になり、これを取材して、今までは大丈夫だからこれからも大丈夫というのはだめであり、また展示を見てもらうだけでなく、説明役の生徒さんも活躍されて、自分たちの体験した具体的なことを、ポスターもあり、生徒さんの説明も紹介されて、被災地は台風でも被害を受けたとあり、生徒さんは復興庁に行き、復興はまだまだで瓦礫の山であり、その中で自分も何かできないかと考えて、足を運ぶと、自分が予想しない、テレビで見られないものもあり、復興に向かう住民のこともわかり、この思いを神戸にもって帰りたいと言っており、自分たちの体験を伝えるものであり、この他、パネルにクイズがあり、日本で過去 100 日に起こった地震の回数（日本地図に赤い印をつけたら真っ赤）や、家具の転倒防止などで、地震の多さに小学生も驚いており、テレビでの地震速報が出るのは 6/7～9/15 に 191 回も地震であ

り、地震の多さに小学生も驚いており、野村さん見たら驚くものと言われて、千葉さん、こういう話をお兄さんお姉さんがいるのは心強く、防災マスターのものももらえるもので、さらに、防災のためのアクションカードゲームがあり、カードに建物に入る、出る人の絵、頭を守る人の絵、地震、火山の噴火の際にどの行動を最初にするかというものであり、災害時の咄嗟の判断を問うもので、選ぶだけでなく、自分で考えて、それを絵にかくものであり、高校生と小学生のゲームの様子も報じられて、世界で 1 枚だけのカード、地震時にどうするか、電気を消して、階段による避難や、非常用の袋のこと、地震が起きてすぐ対応するには日ごろから考えるべきと教えるものであり、小学生は階段を降りる人と上がる人、地震→建物から出る、津波→建物の上に行くであり、色の目立つもので窓から知らせるなど、様々な様子が描かれて、防災のアクションカードゲームに改良を加えたのは、考えて、思考力をもってもらい、地震の際にどう逃げるか、考えても、いずれ忘れるものであり、これを考えることで、大川小での件、先生の指示通りにして犠牲を出して、ハザードマップも、誰かの指示によるものだけでなく、自分が考えるのが大事であり、一つずつ考えるのが大事、理解につながるものであり、遊びを通して防災を考えて、宮城の大川小、先生の指示で校庭に留まって犠牲で、子供たちからは避難の声が出ており、いざという時は自分で判断すべきであるわけです。

この教室で、展示を見た小学生の感想は、地震の多さに驚き、津波の際に水が来る確率を減らすなどの声があり、防災の意識、リュックに防災の用意をする、小学 5 年で、来年東北に修学旅行に行き、その際にやるべきことを考えたいとあり、また家族で話すきっかけにもなり、気づきもあって、これから考えるものになり、文化祭で何を伝えたかったか、担当した高校生は、これからの災害時に、何が出来るか、自分の身をどうやったら守れるかを伝えたいと語り、自分を守ってこそ人を守れるもので、自分を守るのが防災の何よりであるのです。

今回の特集、リスナーより、この番組を聞いて防災対策を考える、非常時の連絡など、今までいいという考えはダメともありました、以上、今週のネットワーク 1・17 でした。

[civilsociety-forum:13938]

TBSラジオ 荻上チキ SESSION22 崎山敏也&鈴木達治郎 もんじゅ廃炉、核燃料サイクル破綻を語る(2016/9/23)

2016/9/24, Sat 06:53

永岡です、TBSラジオの、荻上チキ SESSION22、昨夜の企画の MAIN SESSION、もんじゅ廃炉について、TBSラジオ記者の崎山敏也さんと、長崎大学核廃絶センターの鈴

木達治郎さんが出られました。TBSクラウドで公開されています、

<http://www.tbsradio.jp/76078>

長時間のものですが、何とかまとめます。

崎山さんの原発ニューススペシャル、もんじゅ見直しで、日本の核政策がどうなるのか、もんじゅは使用済み核燃料から取り出したウランとプルトニウムを使うと言うものの、臨界の翌年にナトリウム漏れでお釈迦、規制委は運営主体の見直しを勧告して、その後決まらず、原子力学会は維持するというのですが、もんじゅは核燃料サイクルだけでなく、日本の核政策を変えるものであり、前半はもんじゅと核燃料サイクルについて、基礎知識、広島原爆はウランを使用し、ウランは原発の燃料であり、長崎原爆はプルトニウムを使用し、核燃料サイクルの必要性は、ウランは核分裂するウラン 235 は天然には 0.7% しかなく、大半がウラン 238 の燃えないもので、爆弾、燃料になるのはわずかであり、ウランは世界にたくさんあるとは核開発の当初は思われず、原爆のためにウランを濃縮したら、いずれウランも枯渇すると 50 年代に思われて、70 年代に世界中に原発がたくさん建てられて、ウランがなくなると思われて、それでウラン 238 を高速増殖炉に入れたら中性子を当ててプルトニウムになり、これは原爆に出来るし、燃料としての有効利用もできると思い、大半のウラン 238 をうまく使うためのものが核燃料サイクル、しかしこのためには使用済み核燃料からウランとプルトニウムを取り出して、これを燃料として高速増殖炉でやるとプルトニウムが増えて、再処理したらまた使える、というウランが 100% 使えて、アメリカもソ連も当初、核燃料を核爆弾のためにしていたのに、アイゼンハワーの核の平和利用について原発が 1950 年代に普及し、その究極が高速増殖炉で、未来はこうなると思われた。

高速増殖炉の軽水炉との違いは、燃料がウランかプルトニウム、プルサーマルで MOX 燃料としても、軽水炉ではオール MOX 燃料ではなく、1/10 しか入れられず、核燃料サイクルの必要性と言われて、しかしプルトニウムの燃料化でエネルギーが無限に手に入ると思われて、世界は 60 年代から高速増殖炉の開発を開始し、もんじゅのような、原型炉、技術的にできると言うもので、フランスが最先端のフェニックスを作り、その後実証炉、発電するなら儲からないとだめであり、しかし燃料、建設費でペイできないなら意味はなく、実証炉を作ろうとして、しかし 1977 年にアメリカが技術的に難しく断念、アメリカは核拡散を懸念し、しかしプルトニウムを使うので別の用途になるのが懸念されて、プルトニウムは核兵器に最適であり、高速増殖炉が世界に普及したら、世界で核兵器が持てるようになり、それでアメリカはワンスルー、一回の核燃料の使用で止めることにした。

続いてドイツが断念、当時冷戦の最先端であり、ドイツが高速増殖炉を持つことは核の抑止力であり、しかしドイツは 80 年代から環境問題が盛り上がって 91 年にアウト、最後

にフランスが残り、スーパーフェニックスをやったら、もんじゅ同様ナトリウム漏れでアウトであり、このように世界で頓挫、原型炉もアウト、実証炉もアウト。

日本は世界から10~20年遅れて、1956年に核開発を開始した際に高速増殖炉を想定して、ナトリウムを使うことも想定し、計画は1967,68年に動き出して、最初は常陽、今もあり、大きな事故もなく、ここまでは良かったが、その後にもんじゅ、1967年に開始したら、5年ごとに技術は発展し、80年代に高速増殖炉は実用化すると楽観視し、その頃は科学者、技術者は、いつもやっている、20年後に出来ているという見通しであり、社会的な要素を考慮せずに誇大妄想に過ぎず、もちろん様々なトラブルがあり得るものなのに、もんじゅは1994年に完成し、臨界、実証炉は2010年に出来ると思ったが...楽観より誇大妄想に過ぎず、科学者は夢を定めないとできないものであり、夢を崎山さんは否定しないものの、高速増殖炉はナトリウムで失敗しており、これがいつかは成功すると言うのはあまりに無責任であり、ナトリウムの技術がうまく行くはずはない。

もんじゅは94年に臨界で、しかし95年にやっぱりナトリウム漏れで、そのナトリウムもすぐに抜かずに、通報が敦賀市や福井県に通報が遅れて、ビデオも悪いところを改竄して、もんじゅは技術的にも、社会的なガバナンスもダメであり、それなのに浪費を続けて、原子力学会は叱るよりほめる！でもんじゅを育てると言うものの、1兆円の借金をどう返すのか、もんじゅの懇談会の座長西沢氏が、もんじゅは博打と放ち、その博打に原子力マフィアは乗ってしまい、裁判も起きて、燃料にクレーンが落ちる、1万件の点検漏れがあり、もんじゅの最初にかかわった人たちはすでに引退している時代で、そんなことで来て、規制委は運営主体を変えろとなり、文科省は電力会社他に働きかけても、結局引き受けられなくなり、行きつくところまで行ってしまったのです。

核燃料サイクルは、再処理でプルトニウムを得て増やすと言うのは、サイクルの先、もんじゅの使用済み核燃料を再処理する工場があり、これは通常の再処理工場ではできず、その工場をどうするかも決まっておらず、核燃料サイクルはサイクルそのものが全く完成しておらず、その上に核廃物の問題、最終処分場のことも、核燃料サイクルの完成時に想定すべきであり、今は使用済み核燃料で破綻し、もんじゅが止まるとプルトニウムを使う原子炉が無くなり頓挫、高速炉を作るとしても、日本の核政策は、まだ福島事故の始末もあり、もんじゅのみにかかわれる段階ではなく、1000年後に出来る技術の前に、目の前の核廃物をどうするかが問題。

もんじゅが動いてもその後どうするかは決まっておらず、しかし誰がこのようなデタラメを決めてきたのか、経産省連合軍は再稼働の邪魔になるもんじゅはもう諦めようであり、経産省はもんじゅにこだわると原発政策がアウトになると崎山さんは見られているのです。

後半、鈴木達治郎さんがお話に参加されて、鈴木さんは2010~14年に原子力委員会に参加されて、崎山さんは学生時代に調べられた時に、鈴木さんがプレー役になり、ガバナンスの問題も鈴木さんに聞きたいと言われて、これまでのガバナンスもあるが、鈴木さん、

もんじゅ廃炉に時間がかかり、もっと早く止めるべきであったと言われて、理由は核燃料サイクルの継続が日本の核政策の中核であり、それも 1950 年代からで、核政策の柱が倒れたら親亀こけたらみなこけたで日本の核政策が破綻する危惧を原子力マフィアは持ち、プルトニウムの難題などがあったのに、核燃料サイクルの維持のためにゾンビのようにもんじゅは維持されて、もんじゅがあるから六ヶ所村があり、日本最大級の公共事業で、政府も電力会社も、2兆円（建設費のみ）かけた公共事業を辞められない、関空を超える日本最大のもので、運転に 3000 億／年、すべての核予算に匹敵するものであり、核燃料サイクルの維持＝六ヶ所村の維持であり、もんじゅがなしに核燃料サイクルの継続は不可能であり、たまったプルトニウムの消費にはプルスーマルしかなく、しかしその使用済み核燃料を再処理したらプルトニウムが出て、軽水炉の使用済み核燃料は六ヶ所村でやっても、もんじゅの使用済み核燃料の処理する技術はなく、もんじゅから出た使用済み核燃料は捨てるしかなく、しかしプルトニウムは核兵器材料、プルトニウムにも 239、241 などたくさんあり、事は簡単ではない。

鈴木さんは核の委員会におられて、福島事故で核の将来をどうするか、維持するか、減らすかの選択の時期に、もんじゅを一定期間運転して廃炉するという方針であり、その後点検漏れが続出であり、もんじゅは 32 万 kw の施設であり、実証炉を作るためにどうするか、規制委は運営主体の言うように、基準に沿うべきであり、万一規制委がどうするか、発電プラントであり、しかしもんじゅが破綻して、転換点に今いるのに、国は核燃料サイクルの維持と言うが、鈴木さん維持は無理、高速増殖炉のある前提で核燃料サイクルは存在しない、とすると、再処理も意味が無くなり、そこでフランスの高速炉、アスリッドの名前が出て、厄介なごみを減らすものだが、今は設計中で、2019 年まで設計がかかり、その後の建設も未定であり、アスリッドがあればという夢に過ぎず、使用済み核燃料を再処理しないとだめであり、サイクルは何十回も繰り返さないのだめであり、一つの原子炉でどうするか、先は長く、100～200 年のスパンで考える、それも高速炉の存在が前提であり、そして 10 万年の核種を 1000 年くらいに減らすことも、フランス、アメリカも研究して、これには鈴木さん意味があると思うものの、それが実現すると言うのは言い過ぎであり、今の核燃料サイクルの制度化は無理で、崎山さん、科学者は出来ていないことも実現すると言うことがあると指摘されて、アスリッドの実用化も未定、公式な計画も 10 年でやると言っても、もんじゅも 10 年後 OK と言って 50 年動いていない。

核燃料サイクルの維持＝政府は問題に蓋をするという意味であり、高速炉の存在を前提でやっており、MOX 燃料の危険なものが出て処置なしであり、したらないことが分かると崎山さん指摘されて、鈴木さん、高速炉アウトなら使用済み核燃料を再処理せず捨てるしか無くなり、崎山さん使用済み核燃料は資源になるとごねていたが、フィンランドのオンカロのような処分場は日本になく、核廃物の処分は処置なしで、しかしその前に使用済み核燃料の始末すら出来ておらず、しかし議論は高レベル放射性廃棄物のガラス固化の是非にされてしまい、使用済み核燃料は再処理しないと捨てられず、これも法

律上電力会社が言えず、今は使用済み核燃料をごみとして捨てるようにと鈴木さん、指摘されて、全量の再処理の法律も通っており、再処理の負担をさせる法律が通されてしまい、ツケは全部国民、電力会社も捨てることが出来ず、捨てると厄介で、国策としても撤退できず、今の政策は行き詰まり、鈴木さんは使用済み核燃料を捨てる方向にすべきと言われて、国の諮問機関は縮小し、経産省の核関係の機関でやっており、ワーキンググループ、電力自由化でも、再処理の継続のためにどうするか、中間報告で、パブコメも取らず、経産省の内輪でやったものを、意思決定も不透明であり、意思決定をしてきた連中がデタラメで、第3者での評価を鈴木さんすべきと言われました。

核燃料サイクルは破綻したのに、原発を維持するためのものであり、崎山さん外圧が想定されるのは、日本は48トンのプルトニウムを保持して、これが国際的にどう見られるのかであり、鈴木さん核兵器は8kgで出来て、北朝鮮は数kg、日本は48トン、世界にプルトニウムは500トンあり、つまり世界のプルトニウムの1割を日本が持ち、日本の核武装は世界から警戒されて、さらに核のテロ対策で、プルトニウムは問題があり、アメリカは核拡散の懸念から足踏みしており、しかしもんじゅなしではプルトニウムを所有する意味が無くなることになり、原子力マフィアは、世界のライバルを喜ばせるのももんじゅの廃止に反対する声があるものの、鈴木さん、もんじゅは日本独自の技術ではなく外国に作ってもらい、福島事故も自主技術がなく対策が取れなかったこともあり、基礎基盤研究の充実が必要。

鈴木さん、これからの核政策は福島事故を見て、根本的に見直すべきであり、最優先は福島の廃炉と移染、廃物処理のための人材育成が必要で、高速炉や核燃料サイクルの開発よりこちらが優先されて、プルトニウムの処理にも技術開発が必要で、福島事故で失った国民の信頼の回復なしに、核開発はあり得ないと言われて、崎山さん、当事者のみ核では苦悩して、福島では中間貯蔵施設が必要なのにこれをやらず、全くめどは立たず、東京に避難している人たちがしんどい思いをして、日本全体でこういうところにしんどいことをしておらず、核の世界では、悩む人たちに押し付けて、それより原子力マフィアは柏崎刈羽の再稼働として、経産省は重荷を捨てたいと言われていると言われて、鈴木さん核燃料サイクルも重荷であると言われて、もんじゅは技術を手放すことへの懸念より、廃炉などの宿命を背負った国として責任を持つべきであり、福島事故は世界最大であり、それを収束させるのもっと尽力すべきであり、福島の廃炉は日本だけで出来ない難しいものであり、このために原子力機構の半分くらいを注いでやるべきであり、鈴木さん、国民の信頼の得られない核産業に人が来ず育たずになることを懸念されました、以上、SESSION22の内容でした。

[civilsociety-forum:13937]

毎日放送VOICE 奈良で外国人観光客に自転車が人気だけど...

2016/9/23, Fri 19:11

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」にて、注目すべき企画があり、まず、滋賀県大津市が、住民監査請求にきた市民を防犯カメラで写していたことが市民の指摘で発覚して、大津市は撤去したのですが、これについて、スタジオに国会王子の武田一顕さんがおられて、これはけしからんことであり、役人が悪いと思っていないのが問題と言われて、武田さんも公安に尾行されたことがあり、悪いと思っていないと語られました。

そして、特集、辻憲太郎さんの取材と解説で、奈良は今、外国人の観光客が殺到しており、その方々に自転車が人気なのです。奈良は鹿や、神社仏閣で大人気ですが、それで移動には自転車が人気であり、近鉄の奈良駅、この前にレンタサイクルのお店があり、レインコートやベビーシートを無料で貸してくれるのが外国人の皆さんに好評で、SNSで人気が広がり、何と利用客の9割が外国人であり、大変に繁盛しています。ですが、日本と海外の、交通ルールに違いがあり、外国では自転車のロックなどがなく、ロックせずに倒れて壊れる自転車もあるというのです。

さらに、自転車にて、観光地を回るのですが、これは奈良には宿泊施設が少なく、大阪や奈良のホテルに泊まるために、奈良の観光には夜には出なければならずタイムリミットがあり、そのために短い時間で回れる自転車が人気なのですが、しかし、交通標識が日本と外国でルールが異なり、奈良公園、その他には自転車は立ち入り禁止、入るなら降りて手で押すべきですが、日本の標識だと、自転車進入禁止とわからず、入ってしまい、それでトラブルになる例もあるのですが、辻さんが自転車進入禁止と教えたら、ちゃんと従うのです。これ、神戸の元町商店街にて、自転車は通行禁止なのに我が物顔で自転車が走り回るのとは異なります。

これについて、司会の西靖さんも、これだと外国人の方に自転車禁止とわからないと言われて、辻さん、中国だとかうしてはいけないという標識でやっており、それでわからないと言われて、武田さんも、中国では性悪説であり、〇〇してはいけないと表示していると言われました。

...とはいえ、これだけ古都が外国人の観光客に人気だと、経済で潤うだけでなく、日本は良いところだと宣伝になるし、ひいてはそれこそ「安全保障」に資するわけであり、中国の方は、私も神戸で南京町という中華街に行き、日本とよく解け合ってやっており、こんな中国が日本を攻撃するわけではなく、それこそ北朝鮮も国交を結んで、日本にたくさん観光に来てもらったら最高の「安全保障」であり、観光は戦争の対極にあると思いまし

た、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:13933]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 責任を追及せず 巨悪を見逃すメディアが日本をダメにする！

2016/9/23, Fri 15:22

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜のレギュラーは慶応義塾大学経済学部の金子勝さんでした。

大竹紳士交遊録、金子さんの今週のお話、最初に日銀の政策決定の報道がひどく、カタカナでごまかして責任逃れなのに責任追及の新聞はなく、実現困難とか、オーバーシュート型コミットメント、エライ奴と経済学者はカタカナでごまかし、2年で物価2%を放棄して、期限なしでやるという欺瞞で、黒田氏は任期の中で目標を達成できず、本来辞任ものなのに、エライ人は辞任せずこうしてごまかすものであり、室井佑月さんもこれを批判されて、大竹さん、日銀の会議は一枚岩ではないと言われても、金子さん7対3で決まり、また長期債の方が金利は高く短期のものは低いのに、マイナス金利で全部下がり、15年債までマイナスになり、年金も長期国債で運用し、保険や金融機関も安全資産として持っていたのに、みんなマイナス、イールドカーブを変えるものであり、半年前まで逆で、金利を下げて長期債を買うとして、副総裁もまたデタラメであり、ところが長期債を買って金利ではなく、短期債でやるものであり、しかし長期債はコントロールできるのか、日銀が買わないと他が買って長期金利が上がり、しかしマイナス金利、額面より低い→短期債はすぐに満期なら、政府は国債を高く買ってくれるので財政赤字を小さく見せられて、日銀が100のものを105で買ってくれると、ジャブジャブに政府はなり、しかし日銀は損であり、これが続くと、日銀が債務超過になり、変な奴はお札をもっと刷れと言うものの、要するにそうしたら円の信用が失墜する危険性も、何かのショックであり、これで永遠に道半ば、当面安倍総理は改憲をやりたくて、日銀にジャブジャブお金を刷らせて、日銀が信用を無くすまでやるもので、しかしいづれ今の日銀の首脳はいなくなり、ねずみ講と同じでいづれ破たんするのに、いづれ儲かると続けるようなものであり、そしてもんじゅなど、豊洲、東芝、甘利氏と謝らず、豊洲の問題は、東京ガスの跡地を東京ガスが原状回復させるべきなのに、示談金100億を出したものがあり、そこに食品の市場を作ると決めたものがあり、盛り土など、石原氏がOKを出して、市場長も変更をハンコを押して認可しており、本来監督不行き届きで告発されるべきであり、大きな変更があってもだめ、石原氏は知らない→市場長や副知事の責任にして自分は責任を取らず、何かごまかしているため

あり、この状態で、築地直送はブランドになるのに、豊洲直送だと誰も買わず、室井さん新築地と言わせると指摘されて、後から後から出てくるもの、責任者は過去にはとかげのしっぽきりでもやっていたのに、東芝も責任を取らず、甘利氏も証拠があるのに検挙されず、責任を取らないとそのままであり、メディアに原因があり、強いものに委縮し、過去はメディアが石原氏に強く出たら叩かれて、しかし舛添氏は叩き、石原氏は舛添氏よりひどいことをしていたのに叩かれず、甘利氏も叩かず、巨悪は見逃して小さい悪を叩く、大資産家の不正は見逃し、小さいものを叩くのに問題があると締めくくられました、以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13932]

市民のための自由なラジオ in 松本(第26回)(2016/9/23) 松本市長・菅谷昭さんのお話、チェルノブイリ支援と福島事故、小出先生との対談

2016/9/23, Fri 11:26

永岡です、市民のための自由なラジオ LIGHT UP、第26回はジャーナリストの今西憲之さんの司会で放送されました。今西憲之の毎度おおきに、今回は長野県松本市、松本市役所での収録です。



自由なラジオ Light Up! @jiyunaradio · 2時間

いよいよ明日から26回オンエア!

ベラルーシで甲状腺がんを治療しつづけた医師、

菅谷昭・現松本市長と小出裕章さんとの特別対談! in 松本

パーソナリティ: いまにしりのりゆき (ジャーナリスト)

ゲスト: 菅谷 昭さん (長野県松本市長)

小出 裕章さん (元京都大学原子炉実験所)



今週のゲストは松本市長の菅谷（すげのや）昭さん、松本での収録です。小出先生も収録に同席されたスペシャル・ヴァージョンです。

菅谷さん、全国の市町村で、放射能、原発に最も詳しい市長さんで、菅谷さんはもともと甲状腺関係の医師であり、チェルノブイリ支援もされて、滞在された時間は合計で5年半であり、小出先生が今松本にいらっしゃるのも、菅谷さんが松本市長だからです。

今年の春に、松本市長選挙で4期目、3月の選挙では市民の支援で引き続き市政を担えても、長すぎるかなと言われて、しかし菅谷さんは信州大医学部を68年に出て、聖路加病院で日野原先生の指導を受けて、信州大に戻り、内分泌、ホルモンを出す臓器の外科医になられて、チェルノブイリ事故後、大学を辞めて支援し、当時の長野県の田中知事から連絡があり、県庁に来てほしいと言われても当初は断り、しかし何度も依頼されて、長野県民のためにと、その後松本に戻り、第3の人生を、として、松本市長にと市民から依頼

されて、ぜひ出てほしいとして、菅谷さんは全国で子供たちに講演を依頼されて、人の役に立つ人間になれと講演したので、それを自分がやることになり、それで選挙に出るが、落ちると思って、それでも支援者からいいと言われてやったら当選であり、市民の熱意、サポーターが増えて続けておられるのです。

チェルノブイリ支援、91年に松本のNGOグループとの関係でやって、それまで信州大におられたのに、なぜベラルーシの支援をされたのか、これは伏せていたが、兄弟7人の末っ子であり、母親は菅谷さんを産んだ後占ってもらったら、43歳で死ぬと言うことになり、これは母の臨終の場で叔母が教えてくれて、それで43歳に近づいて、占いが当たったら？ であり、そしてアメリカの帰りの飛行機の中で43歳になり、これが落ちたら...死ぬなどと思ったら、医者になるときに、患者さんから、この医者に診てもらってよかったと思われてほしく、大学の医学部でやって、そして飛行機の中で、患者さんのためにやっているかと自問されて、そこで成田に着いたときに、自分の生き方を考えるべきと思い、別の生き方は難しいので、医療者としてやったことを生かすまで死ねないと思い、それで大学に戻り、その際にチェルノブイリ支援をしたグループが松本のテレビに出て見て、甲状腺関係のことがあったので、これに尽くそうと、鎌田實さんと、91年から活動されて、チェルノブイリは甲状腺がんが激増しており、今やっていないような医療技術でロシアにてやっていたので、これは何とかしないと、と思われたのです。

いつもだと、LIGHT UP ジャーナルですが、今週はこの後、小出先生も市役所に来られて、収録に参加されました。

その小出先生登場、松本は暑い大阪と比べて快適で、町中に温泉で、もっと前から住みたかったと言われて、松本市に来られたのは、暑いのが嫌いで涼しい町に行きたく、東京、大阪の大都市は嫌いで、新幹線が通るとミニ東京になるので、地方の小さい都市で、文化のある町がいいと思い、そして菅谷さんが松本市長であり、その街に行きたいと思い、しかしそれ以上に、菅谷さんを選ぶ市民がいるのが重要で、その市民になりたいと言われて、菅谷さんありがたい、まさか小出先生が松本に来られるかと言われて、小出先生は菅谷さん、医師がチェルノブイリ支援をされることをありがたいと言われて、小出先生もチェルノブイリに行かれて、97年、菅谷さんはベラルーシにおられて、それを訪ねてご馳走になり、それが出会いであり、菅谷さん、1月に零下10度に、日本からの研究者が訪ねてきて、単に原発に反対してもだめであり、日本人の価値観を変えるべきということが、チェルノブイリ、命の軌跡にあり、菅谷さんは市民運動をどうするか聞かれて、そして日本から持参のそうめんを召し上がられて、この出会いに、深いものを見られたのです。

ベラルーシでの医療活動、汚染地域での子供の検診をされて、手術した子供たちを見て、日本から通うのでは間に合わずと、96～2001年に現地に住んで医療活動をされて、その5年半、ミンスクで3年、ゴメリで1年半、もっと居てほしいと言われても、退職金の問題があり、それで医療活動をされても、使い果たされて、家族には了承されたものの、それ

が限界であり、しかし神は次の仕事に菅谷さんをつけてくれて、小出先生は、菅谷さんの生き方、日本で大学の医者になるような人は功なり名を遂げたのに、菅谷さんは納得して死ぬのかと思い、地位も、退職金も使い果たされて、自分の納得する生き方を選ばれて、菅谷さんは甲状腺のエキスパートであり、ベラルーシの子供たちには素晴らしいめぐり合いで、ありがたいことだと言われました。

菅谷さんは日本にいた際に原発の問題についてそれほど知らず、原発について、メカニズムは知っていても、がんの子供を目の前にしたら、罪のない子供を放射性物質が襲うことに驚きがあったのです。前半はここまでです。

ここで音楽、菅谷さんのリクエスト、堀内孝雄さんの青春（ゆめ）追えば、菅谷さんも若い時に思い浮かんだ夢であり、ベラルーシでも聞いておられたのです。これは、you tube にありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=S2JpXlkaWXA>

後半のお話、菅谷さんは今年7月またベラルーシに行かれて、実質5日、しかし往復に4日もかかるので厳しい日程で、ミンスクやゴメリ市のホットスポットをご覧になり、チェルノブイリ事故から30年たち、原発30kmは今も居住禁止であり、しかしホットスポットがあり、4年前も行ったが、150km離れてもホットスポット、福島も同じであり、高度に汚染されたところを見て、移染してもしきれずあきらめて、国は住んではいけないというのに、お年寄りが汚染地でもここで死にたい、墓を守りたいと、3つの老夫婦が住んでいるものの、この方々がいなくなると村は無くなり、そして福島への帰還と移染、小出先生、相手にしているのは放射能であり、人間には放射能を消せず、移動させるだけで、消したのではなく、移動させた放射能のゴミがそこら中にあり、そしてチェルノブイリも30年で移染の意味はなく、福島も5年でしんどく、セシウム137が半減するのに30年かかり、福島では汚れはほとんど減っておらず、そして国民が忘れさせられているが、3・11に原子力緊急事態になり今もそのまま、特措法で従来の法律は反故にされて、緊急事態宣言は今も解除されず、解除されるのはいつになるかわからず、今後何十年も解除されず、それを日本人は知るべきで、住んではいけない汚染地域にたくさんの人たちが捨てられていると言われました。

菅谷さん、チェルノブイリに行って気づいたことは、健康省（日本の厚労省）の役人や医者に聞いてみたら、国は心配ないと、日本と同じことを言うものの、現地の人は、ゴメリ州だと大人の5割くらい具合が悪く、子どもも免疫が落ちて病気になりやすく、早産死産があり、甲状腺については、もう子供にはなく、放射性ヨウ素はもう影響はなくても、今大人に増えており、自然発生のがん&幼少期に被爆した子供が大人になり病気になり、検診体制をしっかりとらわたり、どちらが原因か断定できず、今20~30代の甲状腺がん

が増えており、しかし放射能との影響を立証するのはしんどく、現地の医師は、時間が要ると語り、これからも検査と治療を継続するしかない。

小出先生、それなのに福島では地元へ帰れ、であり、「本当にひどい国だ」と言われて、被曝が危険なのは学問の常識なので、法律で被曝の限度を作っているのに、福島事故で被曝限度を反故にして、1ミリシーベルトのものを、20ミリで帰れとして、20ミリの限度は放射線で仕事をしている人間のみにも適用している基準を赤ちゃんにも適用するのはムチャクチャであり、疫学で病気と被曝の関係を証明するには長い時間がかかり、これは子供たちを国が守るべきだと言われました。

菅谷さん、チェルノブイリ・エイズがあり、後天性の免疫不全、チェルノブイリだと放射線被曝で免疫がやられるものであり、チェルノブイリ周辺では多出し、子供たちの免疫は低下しており、低下の状態は汚染にもよるが、6〜7割、高度汚染地には健康な子供がおらず、耐久力、元気がない子供がいて、将来どうなるかわからず、なら誤診でも、誤診で元気であったら問題ないが、ベラルーシでは日本で被災者を放置しているのを医師は驚いている、どうして日本はあんなに被曝に甘いのかと言われて答えられず、恥ずかしかった。

東日本大震災、福島事故を聞いて菅谷さん、子供たちを守らないといけないと思い、チェルノブイリの二の舞をさせてはならず、子供たちを守るべきで、被曝への感受性が高いため、避難させる、ヨード剤の服用を語っても、こちらの新聞は書いても全国には伝わらず、当初日本では10km圏内のみの避難であり、口では事故対応と言っても、被災者を見捨てていた。

放射能事故について、取り組まれているのは、長野には原発はないが、柏崎刈羽と志賀、浜岡が近くにあり、これらが事故なら松本には対策が必要で、松本は2012年から核災害の対策をして、松本での事故対策と、松本に避難された方の対策、ヨード剤も次の事故の際に観光客の分も蓄えているのです。

小出先生、菅谷さんには心強く、しかし松本だけやってもだめで、日本中でやるべきであり、なぜチェルノブイリを手本にしないのかと今西さん言われて、小出先生はしかし日本で核をやっていた人たちは安全、絶対に事故を起こさないとこの始末であり、そして事故を起こして、それなのに再稼働だ、新規建設だと言う始末であり、福島の汚染地に人を帰そうとすらしていて、防災計画を立てる＝核の危険性を知られるので、なかなかやらず、知らぬ顔で安全だと嘯くものなのです。

松本市の平和祈念式典で、菅谷さんは今の核政策でいいのかと語られて、原爆を含めての核廃絶だけでなく、原発も核、原発はアトミックではなく、ニュークリアパワー (nuclear power)、原爆も原発も核であり、これの悲惨なことを日本は2回経験して、核の負の側面をもっと日本人は知るべきで、ベラルーシの子供たちの悲惨さを見たら、核を廃絶すべきであり、小出先生も、原発も原爆も核であり、原爆はだめだが原発はOKというはおかしいと言われて、菅谷さん、ウクライナでは核を大統領が推進して、原発も作り、日本同様、核に反対できないと言われて、これで時間になりました。

(永岡注：私がかつて神戸製鋼という、ヤクザや右翼が経営していた会社において(安倍総理も在籍)、そこの原子力事業部から、核と言うと聞こえが悪いので原子力と言えという通達が来たことがあり、このように原子力マフィアは核と言われるのを嫌がるので、そのために積極的に核と表現しています)

今週の放送、長野県松本市からの放送であり、菅谷さんに市政のことは聞かず、しかし松本城の外堀の復元を計画して、これで町は二分されるので、2021年に出来上がり、桜も植えて、観光資源になると締めくくられました、以上、自由なラジオでした。

[civilsociety-forum:13930]

朝日放送おはようコール 中川譲がシリア停戦破綻と豊洲市場問題を語る

2016/9/23, Fri 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は車の自動点灯、読売は北方領土返還問題、毎日には振り込め詐欺関係、産経はロボット性能評価、日経は新薬候補です。

シリア内戦、停戦合意はわずか7日間で破棄されて、アメリカとロシアが非難の応酬であり、シリア、アレッポではロシア軍とアサド政権が空爆を再開し、アメリカとロシアの仲介による停戦はすぐに破棄、アメリカの空爆がきっかけで破綻し、18台のトラックが焼かれて20人死亡、22日の安保理で、アメリカ(反政府を支援)とロシアが停戦合意をそちらが破ったと非難して責任のなすのりあい、アメリカの有志連合の空爆から複雑になり、5年の内戦で国民の半分以上が難民になり、これについて中川さん、停戦が破られるのは、難民のことで国際社会最大の問題であり、シリア政府、アサド政権は冷戦時からロシアの支援を受けて、反政府グループはアメリカが支援して、停戦はイスラム国をアメリカ、ロシアの敵としてこれに対抗するために停戦になったのに、戦争は複雑になり、誤爆も戦争では起こり、停戦の破綻であり、イスラム国と戦うために米ロは協調すべきであり、同じことを繰り返して終わりが見えず、何か解決策を示すべきと言われました。

豊洲問題、都が発注した際にはなかった地下空間が、当初土壌汚染対策の空間が設計されず、しかし納品時には地下空間があり、当時の市場長の岡田氏は弁明にならず、水産棟は高床式であり、都のモニタリング空間について、業者との不透明なことがあり、小池都

知事は都政にマイナスとして、空白の3か月、2011年3月に都が業者に発注した際には地下空間はなく盛り土なのに、しかし2011年6月に納入された基本設計の際には地下空間があり、誰が変更したか不明であり、都の報告に小池氏は怒り、これについて中川さん、3か月の間に誰が地下空間をいれたか、汚染のモニタリングというものの、盛り土のところが高床式であり、それが妙な結果で盛り土がされず、重大な変更を誰が何の権限でやったか全く不明で、安全性が担保されず、建設も遅れてオリンピックに影響する可能性もあり、都政のデタラメに唾然であり、小池氏が調査開始時にはわかっておらず、みんなが責任逃れであり、これを議会の公開の場で都民、国民に明らかにすべきと言われました。

朝日の記事で、60歳以上のヘルパーが36%、70代のヘルパーも珍しくなく、中川さん、老老介護の時代、お年寄りにも元気な人とそうでない人がいて、しかし老人ヘルパーいきいきは過酷なのでおかしいと言われて、日経の記事で、宴会にて食べ残しを減らす試みを取り上げられて、長野県松本市から兵庫県がして、中川さん、食べ残し600万トン/年、宴会は日本独特で、食事を楽しむ宴会をすべきと言われて、産経の記事で、地下経済のこと、麻薬や売春が入り、中川さん、日本政府もGDP600兆のために闇雲にやっており、しかしGDPと生活実感は異なり愚かなGDP伸ばしは止めるべきと言われて、読売の記事で、各地で観光の駅の建て替え、ローカル線は鄙びた駅も風情があると言われました、以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13926]

TBSラジオ 荻上チキ SESSION22 崎山敏也 もんじゅ廃炉報告

2016/9/22, Thu 19:25

永岡です、もんじゅ廃炉について、昨夜の荻上チキ SESSION22 に、お馴染み原発取材のスペシャリスト、崎山敏也さんが出られて報告されました、TBSクラウドで公開されています。

<http://www.tbsradio.jp/75545>

崎山さんの報告で、もんじゅの廃炉も含めた見直しについて、政府は核関係の会合をして、菅干渉長官は今後の方針を策定して、本年中に決定するとして、もんじゅも本年中に廃炉を含めて見直すと語り、さらに使用済み核燃料の再利用の核燃料サイクルは続けると言うのですが、荻上さんヨルダンに取材に行かれて、本日はヨルダンの都市型難民のこと

を報告されるということであり、そして、もんじゅの廃炉についての崎山さんがスタジオでのお話であり、関係閣僚会議でももんじゅの廃炉になぜするのか、多数の点検漏れで、規制委が原子力機構に変わる機構を探せと昨年 11 月に勧告しても、文科省は探しても見つからず、新しい法人を作って、もんじゅや電力会社から来てくれとしても、電事連がアカンとして頓挫&もんじゅの再稼働は無理、もんじゅには規制基準なし！ 軽水炉は規制基準が出来ているのに、もんじゅには規制基準を作らないとならず、その合格、それまでの維持費、耐震補強、さらにもんじゅの燃料を作る東海村も規制基準に合格せず、それらに 6000 億！ 要り、維持に 200 億／年、そして崎山さん、経産省、電力会社は通常原発の再稼働をしたくて、それでももんじゅをやっていたらとてもできず、面倒なものを切り捨てて、目の前の軽水炉に尽力したいとして、文科省は抵抗しても、アウトで今日の会議になり、もんじゅはとっくにアウトで、95 年 12 月にナトリウム漏れ、それ以降動かず、しかし一度動いたプロジェクトは 1 回の失敗で止められない官僚機構のデタラメであり、新しい技術は、いつかはできるという判断より、もうアウトの判断が勝り、もうアカン、潔く撤退、損切りが決定で、技術者のこだわりもあっても、技術的にアウトで、もんじゅはナトリウム漏れが予想されて、その通りに起きてしまい、根本的な欠陥があり、撤退の機会も過去にあったのにせずであり、しかし核燃料サイクルは維持するというのは、崎山さん、高速増殖炉は開発をする、大洗町の常陽や、フランスのアスタリッドがあっても、アスタリッドは完成せず、そして日本も金を出さずに終われず、それでプルサーマルでプルトニウムを利用するしかなく、プルサーマルでアライバイつくりなもの、核燃料サイクルに固執するのは、原発の使用済み核燃料、通常ならゴミなのに、この中にプルトニウムがあり、使用しようとしても、もんじゅアウトで核燃料サイクルは破綻し、使用済み核燃料は六ヶ所村に集められて、もう各原発に使用済み核燃料は満杯であり、しかし六ヶ所村は核燃料サイクルをやらないなら、使用済み核燃料はもとに戻させてもらう、青森はゴミの捨て場ではないと主張しており、そうなったら原発構内が使用済み核燃料であふれて、再稼働どころではなくなるので、核燃料サイクルで、使用済み核燃料は用途があるとアライバイつくりであり、もんじゅの歴史的な経緯、崎山さん、原発はニュークリアパワープラント (nuclear power plant) であり、アトムではなく、原発も原爆も核エネルギーの利用と指摘されて、締めくくられました、以上、崎山さんの報告でした。

[civilsociety-forum:13925]

毎日放送 VOICE もんじゅに翻弄される敦賀の惨状

2016/9/22, Thu 19:03

永岡です、もんじゅの廃炉に関して、毎日放送のニュース「VOICE」のミニ特集がありました。

ご存知のように、もんじゅは安倍政権ですら匙を投げたのですが、地元の渕上市長は、地元の意向を聞かなかったと激怒しており、MBSの記者さんが地元の方に聞くと、敦賀市には産業がなく、もんじゅしか収入源はなく、子や孫が生きていく（食べる）ために、原発反対派の方には申し訳ないが、もんじゅがないと困ると言われて、さらにタクシーの運転手さんは、もんじゅ関係のお客さんだと、1回に5000~6000円行くので、それが無くなると困るともお話されています。これが、敦賀市の実態です。

敦賀市には、電源三法の交付金が1970~2010年で540億、敦賀市にはこれによる交付金で、豪華な温泉施設や、アクアトムという核の宣伝施設があり、数千万円かけてロボットのシーラカンスを作ったのですが、無駄と判断されて4年前に閉鎖であり、この他、福祉や、医療にも交付金が使われています。防災施設も1.5億かけて作られて、津波の高さを示す尺もあり、まさに、もんじゅ城下町であり、他には産業はないのです。

敦賀市議で、もんじゅに反対しておられる、今大地晴美さんのお話によると、敦賀市の予算で、ピーク時には交付金は20%を超えていたのに、今は9%程度になり、敦賀市の苦境を語られました。

解説の三澤肇さんは、これは敦賀市がもんじゅシャブ漬けの結果で、危険なものを押し付けられていると語られて、市会の西靖さんは、もんじゅ廃炉なら、国が責任をもって他の産業を作るべきと言われました。

皆様には言うまでもなく、もんじゅはプルトニウムを使い、核燃料サイクルの中核であり、しかしプルトニウムを燃やすために冷却材（動作流体）に金属ナトリウムを使い、私の専門が化学で、0.1グラムでも水と触れると爆発する金属ナトリウムは、私も大学の研究室では使ったものの、これは企業の研究室や工場での使用は危険すぎて認められず、そんなものを1000トンも使用するもんじゅがどうやって認可されたのか、理解できません。そんな危険なもの（もちろん、プルトニウム自体はもっと危険ですが...）を使用するもんじゅに核燃料サイクルが頼るのは、まさに神風特攻隊と同じであり、もんじゅの顛末を見ていたら、日本が狂った戦争に突入したのと同じに見えます、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:13919]

朝日放送おはようコール 二木啓考が小池都知事 vs 自民党他を語る

2016/9/22, Thu 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はもんじゅ廃炉、読売は日銀の政策、毎日も日銀緩和、産経も日銀、日経も日銀の事です。

自民党は小池新党を警戒しており、都知事選で自民の公認を得ずに出馬した小池氏を応援した都議に離党勧告を出した（しないと除名というエゲツナイもの）のに、小池氏の抜けた東京10区の補選に出る若狭氏、都知事選で応援した人を執行部は推薦であり、執行部は小池新党を恐れており、小池氏は政治塾を立ち上げるとして、都民ファーストの会が発足し、政策集団としており、東京10区には民進党と共産党からも立候補であり、このように自民でも、小池氏を応援した人にあまりに態度が異なり、都議会はかがやけTOKYO（旧みんな系）と小池氏がつながり、これについて二木さん、自民は小池氏に人気があり、国政では打ち方止め、小池氏を応援した若狭氏は比例区であり抜けても下から上がり、国政で議席が欲しいために若狭氏にはお咎めなしであり、若狭氏の当選は間違いなく、しかし小池氏と闘った都連は執行部に怒っており、自民は都議を処分してやり場のない怒りを処分して、小池氏は都議会と対決であり、新党は、来年夏の都議選時に、小池新党を出して勢力を伸ばしたく、受け皿を、自分を応援して処分された7人の自民都議や、かがやけTOKYOを入れて、自民の方は豊洲問題もあり、小池氏の勢いは衰えず、しかし都連は石原氏や猪瀬氏、舛添氏をおとなしくさせた実績があり、政治塾を立ち上げてのやり方は維新に似ているものの、維新には自民からたくさん流れて、そして大阪は財政赤字なのに、東京は黒字であり状況は違い、来週からの都議会は荒れると言われました。

東花園市で、近鉄電車の車掌が服を脱ぎ捨てて飛び降りて重傷で、近鉄は謝罪しており、これについて二木さん、最近トンデモ乗務員が増えて、あぐら運転、新幹線の足上げ運転などあり、車掌はサラリーマン、毎日つらいが、乗務員はお客さんを乗せており責任は重く、お客さんも注意したらこういうことは無くなると言われました。

本日の気になる新聞記事、毎日の記事で、ら抜き言葉が初の多数派になり、若い世代ほど割合が高く、二木さん、ら抜きには批判的、アナウンサーはらを入れるものと言われて（アナウンサーはらを抜くと怒られる）、産経の記事で、カタカナ言葉が増えており、リベンジ、アスリートなどであり、スタジオでもメディアでカタカナが普及との声があり、二木さん、カタカナ、プレッシャーは日本語にならず（重圧では意味にならない）、朝日の一面トップの、もんじゅ廃炉、二木さん、核燃料サイクルの破綻、もんじゅは21年前に止まったまま、燃料を増やす夢の原子炉が悪夢の原子炉になり、ナトリウムで冷やすのは無理で、もんじゅ廃炉の決断は遅すぎた、読売の記事で、大阪に万博、カジノ誘致について、二木さん、カジノは最近聞かず、公明党が反対しており、東京はオリンピックのためにカ

ジノを誘致できないと言われました、以上二木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13918]

サンテレビニュースPORT 東遊園地芝生化で追悼行事はどうなる

2016/9/21, Wed 21:52

永岡です、サンテレビのニュースPORT、水曜も震災特集、神戸、三宮の東遊園地、神戸市役所の南にあり、毎年1月17日には追悼行事が行われて、その模様は全国にテレビで放映されるので、おそらく皆さんご存知と思いますが、その2500平方メートルのグラウンドを芝生にする計画を神戸市が計画して、芝生の上に竹灯籠が立てられるのかなど、追悼行事とのことが特集されました。

神戸市は実証実験として東遊園地の芝生化を計画して、今年7月、東遊園地は新たに生まれ変わり、1875年にオープンした日本最古の公園であり、三宮再整備の一環で、グラウンドを全面芝生化、家族連れが喜び、スポーツにも使われており、市民の声は気持ちいい、子供を連れてくるのにいいとの声であり、子どもには好評です。一方、阪神・淡路大震災の追悼行事も1月17日に、1・17の集いが行われて、来年も行えるのか、竹灯籠の準備をされた山川さんは、芝生の上に竹灯籠が立つか、安全から考えると問題で、東遊園地は子供さんがたくさん来て、そこで震災の記録が子供たちに入り、その点では芝生化はいいものの、ルミナリエもやるのはどうかと言われて、久元市長はこれまで通りに芝生化と語り、1・17の集いもルミナリエも、これに耐えられるか実験してみると語り、芝生との影響を考えて、場所の選定もいと語り、今月12日、1・17のつどいをするHANDSの皆さんと神戸市の方が話し合い、代表の藤本真一さん、竹灯籠と芝生のことを懸念されて、竹灯籠が芝生の上に立つか、実験して、細い竹灯籠は立たず、これまでの土と異なり、細いものは不安定であり、さらに芝生に火が燃え移らないかも問題で、その対策に、周りに水を置くことや、トラックの出入りとの芝生のことも何とかかなり、神戸市の公園課の人は、東遊園地は神戸の憩いの場であると語り、藤本さん、一緒に進めたいと語り、東遊園地は追悼の場として定着し、これを続けるために市民と行政の協力があり、東遊園地の芝生化は、昨年実験されて、しかしルミナリエの際に損傷するなど課題もあるということです、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:13917]

毎日放送VOICE シニア層でにぎわうゲームセンター

2016/9/21, Wed 19:04

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」にて、面白い特集がありました。かつては若者のたまり場であったゲームセンターが、今や高齢者、シニアの皆さんが良く利用しているというのです。

ゲームセンター、クレーンゲームで人形などをGETするもの、今は60~70代の方がよく利用されて、それも、メダルによるものでそれほど射幸性はなく、リーズナブルな料金で利用出来て、滋賀のゲームセンターでは、週末はファミリー層、平日はシニア層でにぎわい、ある女性は、北斗の拳、原作はご存じなくても、ゲームには熱中されています。

このようなシニア取り込みは各地であり、愛知でのゲームセンターでは、ラジオ体操をやって好評であり、あるいは、ベンチも畳仕様にする、寒い時期は冷たい飲み物ではなく暖かい飲み物を提供してシニア層に好評であり、そして、ゲームセンターのスタッフも、介護の資格を取り、シニア層に配慮して、通路を広げるなどしています。

そして、この手のゲームは、手を動かすので、認知症予防に良く、あるいは、この手のゲームをやって、くも膜下出血の後遺症の克服に成功された方もあり、ゲームは、若者のものだけでなく、シニアの方にも好評で、今80歳の現役の理髪師の方も、20年前からテレビゲームにはまられて、様々なものをされるなど、この内容は、今までのシニア層のイメージを変えるものでした。

スタジオでも、コメンテーターの三澤肇さんは、かつて阿倍野アポロビル（環状線の南端、今あべのハルカスのあるあたり）のゲームセンターに良く行き、それでカツアゲされたものの、それでもゲームは魅力的と言われて、このようなゲーム、シニア、高齢者がやっているのは意外ですが、若者文化の象徴にシニア層も入るのは面白いものであり、30年前は、ゲームをやるなと言われた方も、今アラフィフ以上の方にはあると思いますが、時代は変わりました、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:13916]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 近藤勝重 & プチ鹿島 もんじゅ廃炉を語る

2016/9/21, Wed 16:27

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、水曜のレギュラーは毎日新聞特任編集委員の近藤勝重さんでした。甲子園 風も吹かずに 秋になり、と呼ばれて、近藤

さん、引退する三浦投手、奈良の出身で、リーゼントヘアには自信があり、横浜の浜風がさせてくれると強啓さんは言われました。

もんじゅ問題、これは今日のニュースランキングの 1 位であり、時事芸人のプチ鹿島さんが、5 分でわかるもんじゅ問題として語られました。そのもんじゅ廃炉、閣僚会議で廃炉時期を正式に決定であり、今日の夕方に閣僚会議、しかし核燃料サイクルは維持すると言うのですが、これについてプチ鹿島さんのお話、リスナーより、放置したら莫大な浪費とのメッセージがあり、鹿島さん、文科省がポイントで、もんじゅ廃炉の閣僚会議は 18 時からで、核燃料サイクルと核開発の技術は維持、地元はもんじゅを維持してくれというので、結論は年末であるという意味、もんじゅは日本の核政策としても資源に限度のあるウランより、有用なもんじゅとしても、95 年にナトリウム漏れで動かず、1 日 200 億浪費、朝日では、廃炉を言う経産省と存続の文科省の争いがあると書き、鹿島さん、もんじゅは日本の核政策の根本で、放棄できないとして、経産省は代替施設があり、維持するためには実験炉、一つの前の常陽や、フランスと共同研究しようとしており、読売の一面だと、もんじゅの代わりにフランスと共同研究、核燃料サイクルはフランスと共同で生かして、廃炉には 3000 億、もんじゅには 1 兆かかり、これからも 6000 億かかり、もんじゅには機器の点検漏れ 1 万件、不祥事のデパートであり、これを原子力機構が管轄して、その上が文科省、廃炉にするか、規制委は原子力機構に代わる運用団体がいると馳氏が言うっており、原子力機構にレッドカード、他方文科省は別の法人の設立を目指してもアウトであり、しかし経産省は、お金だけでなく、既存の原発を再稼働させたく、もんじゅに固執するとやれないので、核燃料サイクルはフランスとやって生き延びて、しかし文科省はなぜもんじゅにこだわるのか、これについて崎山さんに鹿島さん聴かれて、文科省は自分たちの世代で責任を取りたくなく、新しいことをしたくなく、ずるずるとやりたいものであり、何も変えず、お役所的なものと言われて、近藤さん、莫大な税金を浪費して、それでどうにもならない実態を目の前にして、もんじゅは何者か、信じがたい、自腹でやるならとつくに止めていると言われて、強啓さん、福井の地元は協力して、それで簡単にやめられないとも言われて、近藤さん、原発は立地段階からその問題を持ち、それを断ち切るべきであると言われて、強啓さんも再生可能エネルギーにすべきと言われて、近藤さん、フランスのアストリッドも計画中で動いておらず、役所はうまく逃げていると指摘されました。

また、近藤さん、豊洲問題、誰かが慎太郎氏をたきつけてデタラメをやっており、都議会が知らないわけではなく、小池都知事に時間のかかるものではなく、これは小池氏と都議会の争いで、それが災いしており、様々な力が働き、これを作戦的にやっている連中がいると指摘されて、小池氏は 1 日で勝負すべき、権限で資料は 1 日で公開できると言われました、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13915]

ラジオ関西 ばんばひろふみラジオDEショー 西谷文和 もんじゅ・核燃料サイクル破綻と9・11 テロ 15 年を語る

2016/9/21, Wed 15:46

永岡です、ラジオ関西の、ばんばひろふみラジオDEショー、今週はフリージャーナリストの西谷文和さんが出られました。

ばんばん侍、今週は9・11から15年を語る予定が、まずもんじゅ廃炉、整理して、核燃料サイクルが破綻し、回らないのにもんじゅに固執して1兆、22年で200日しか動かず、もっと早く廃炉にすべきであり、稼働の翌年にナトリウム漏れ、もんじゅは水を冷却材（流体熱物性の世界では動作流体と呼ぶ）を使うものの、空気と触れたら燃えて水と触れたら爆発で、こんなもので動くはずはなく、1年に200億もかかり、ナトリウムを液体に保つために温め続けなければならず、冷えて固まると事故であり、公共事業は一旦始まったら止められず、豊洲のことも同じ、それ以上にムチャクチャ、プルトニウム所有＝核武装であり、石破氏も核燃料サイクルを止めないのは、プルトニウムを持つことが抑止力と言い、最終的に日本の政治家に核武装したい勢力がいて、そのために3兆円浪費、すべて電気代であり、電気を自由化しても値上げ、原発事故でも電気代で回収できるので、電力会社はデタラメを続けるものであり、ばんばさんも怒られて、しかし西谷さん、もんじゅ廃炉だとプルサーマルしか無くなり、今伊方原発がプルサーマル、高浜もであり、世界から48トンも日本はプルトニウムを持ち、核武装を意図しているから見られて、それでプルトニウムを民生利用するアリバイにもんじゅ、プルサーマルがあり、しかし原発はウランのためのもので、プルサーマルは石油ストーブでガソリンを燃やすのと同じ＝事故であり、危険なのに、福島3号機はプルサーマルであり、あれも大爆発で、西谷さんは3号機がヤバかったと言われて、もんじゅはもちろん廃炉にすべきで、かつプルサーマルも止めるべき、プルサーマルをしないと、日本が核武装しているから見られて、IAEAにプルトニウムを取り上げられて、核武装がパーになるので、プルサーマルでアリバイづくりであり、そして今中国、北朝鮮に対して抑止力にならず、オバマ氏の核不使用宣言があり、核を先に使ったら日本は破綻、北朝鮮の核兵器と称するものも、一応防衛用のものであり、アメリカに攻撃されたら困るで、許せないが、平和国家で、広島、長崎を経験した日本には核武装は許されず、しかし核武装したい政治家がいて、核燃料サイクルにしがみついており、ばんばさんも、日本は第2次大戦にあり得ず入り、そして今後も空気で戦争になると指摘されて、西谷さん、原発は安いと言われるが、この核燃料サイクルで大赤字、MOX燃料は通常のウラン燃料の9倍！ 高く！ 燃料棒1本は通常1億が、MOX燃料は9億にもなり、なぜ高いか、本来は六ヶ所村でMOX燃料を作り、廃物はガラス固化体にするはずなのに、六ヶ所

村も破綻して、MOX燃料はイギリスやフランスにやってもらい、それで高く、かつムチャクチャ、原発は安い、原発なしで停電すると言われていたが、もう言われず、核は保証金も入れたらとんでもない金食い虫であり、西谷さん、今中先生のお話で、使用済みのウランの放射能を 1 としたら、使用後の核燃料の放射能は 1 億倍！ であり、燃やす前の燃料棒は防護服を着たら近づけるが、使用済み核燃料には近づけない（小出先生のお話だと近づいた即死！）、燃やした後の燃料棒は、日本政府ではガラス固化体にして地下数 100m で 10 万年冷やすと言うが、10 万年前はネアンデルタールのいたところで、10 万年後を科学で予測できず、こういうことを今やっており、再稼働はムチャクチャであり、もんじゅ廃炉はいいことだが、原発がテロに狙われたらどうするか、9・11 から 15 年、西谷さん取材されて、テロリストをやっつけると空爆したら、犠牲者が報復して大変なことになり、今一番危険なのは、路肩に爆弾を置いて、戦車が通ったら携帯の振動で爆発させるもので、イラクもアフガンもそうであり、集団的自衛権で自衛隊の海外派兵の際に、西谷さんあまり想像したくないが、自衛隊もこれで狙われる可能性があると言われて、これがアメリカの犠牲者の最多であり、防ぎ様がなく、ニューヨーク爆発事件も携帯で爆発させて、西谷さんも携帯の電波が通じなくなることがあり、米軍が電波を止めるので、携帯が米軍に警戒されて、今回南スーダンに自衛隊が派兵されて、内戦状態で、西谷さんも自衛隊が無事に帰ることを祈るものの、不特定秘密隠蔽法で自衛隊の犠牲が隠される可能性もあり、そしてこの間、日本のテレビはすべてオリンピックばかりで、戦争やテロのことを論じる番組がないと言われて、ばんばさんも、福島事故で、日本人を信頼できなくなったと言われて、西谷さん、1945 年 8 月 15 日、勝っていると思っていた日本が負けていたとして、そして誰も責任を取らず、東京オリンピックも豊洲も誰も責任を取らず、これは大きな問題で、戦争と原発で責任を取らないのは問題であり、そのために投票に行き主張しよう、もんじゅ廃炉は少しでも明るいものであり、しかし廃炉にもお金はいるが、損切で、デタラメを続けるのではなく、今の担当者はババを引きたくなく、東電の経営者も同じであり、今損切りして止めないと、大変なことになると締めくくられました、以上、西谷さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13907]

朝日放送おはようコール 木原善隆が原発は結局高いことと台風 16 号被害を語る

2016/9/21, Wed 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はABCコメン

テイターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はもんじゅ廃炉、毎日もんじゅ廃炉、読売はそれでも核燃料サイクル維持、産経は基準地価、日経も商業地プラスです。

原発が安いと言うのは嘘であり、福島他の廃炉費用 8.3 兆円を国民に払わせるつもりであり、東電は廃炉費用 2 兆円を捻出しても、福島の廃炉と賠償、その他全国の原発の廃炉で 8.3 兆、誰が払うのか、国の内部資料では国民に支払わせるもので、60~180 円/月を電線の使用料として取り、さらに法を改悪して足りなくなったらさらに国民に支払わせるものであり、世耕大臣も開き直り、これには領けず、関東で+180 円、その他の地域で+60 円、新電力でもかけられて、木原さん、「官僚は悪知恵が働き」、利用者には原発を使いたくない人もあるのに電線の使用料を取るもので、廃炉費用はこれで済むのではなく、もっと東電に負担させるべきであり、そしてこれを国民に負担させるなら、原発は高いことを政府は認めるべきで、再稼働にも問題があるのを認めるべきと言われました。

さらに、もんじゅの破綻、豆電球もつけられず 1 兆円浪費し、これについて木原さん、もんじゅは実験炉であり、文科省の管轄でこちらはもんじゅを維持したく、経産省は本体の商業炉を守るためもんじゅを生贄にする方向での、省庁の縄張り争いと言われました。

台風 16 号の被害、各地で猛威を振るい、東海沖で温帯低気圧になったものの、兵庫では 6 歳男児が行方不明、鹿児島・指宿でトラックが横転、風速 42m、宮崎・延岡では 440 ミリの雨、介護施設で 80 人が孤立、一挙に腰まで水が来て、何とか無事であったものの、愛知では[アンダーパス](#)で女性が心肺停止、全国で猛威であり、全国で行方不明 2 人、けが人 30 人で、台風は 6 個目の上陸、2 位タイであり、平均は 2.7 個上陸、最多は 2004 年の 10 個であり、木原さん、今年の台風は東北に集中して、16 号の延岡は山からの水があふれたほどのもので、これまでの経験説が通じず、気象予報士の正木明さん、日本近海の海水温が高く、日本近海で台風が発生し、[ラニーニャ現象](#)もあり、偏西風の位置が北で、北日本が気圧の谷になり、これからまた台風は来るのか、これから例年だと台風のシーズンであり、上陸は不明であるが、近くにたくさん台風が来るもので、例年になく、今夜にも台風が想定され、それは大陸に行くものの、まだまだ台風は発生し、例年より海水温は高く、台風情報に注意してほしいと言われました。

豊洲市場問題、当時盛り土なしを指示した市場長岡田氏が口を開き、小池氏の発表で初めて知ったと語り、前任の比留間氏は地下空間は使わないとしており、基本設計で地下空間が設定されたのに、岡田氏は知らず、盛り土問題、やっていないと知らなかったのにハンコを押したというもので、スタジオで批判もあり、豊洲の地下水から猛毒のシアン化合物が検出されて、環境基準ではゼロでないのだめなものであり、これについて木原さん、土壤汚染の影響で、公明党の調査によるもので専門家の評価がおり、盛り土がいつ地下空

間になったのかと、それで安全なのかの2つは分けてしっかり評価すべきと言われました。

読売の記事で、[ハイビーム](#)で救える命、死亡事故の65%が[ロービーム](#)のためであり、夜間走行時にロービームでやる人が多く、木原さん、ハイビームにすると危ない面もあり、対向車がない時はハイビーム、こまめに切り替えるべきと言われて、産経の記事で、ニューヨーク爆発事件、容疑者は近隣トラブルを抱えており、木原さん、一連のテロでアメリカ社会に差別があるが、それでイスラム教に結び付けるのはいけないと言われて、朝日の記事で、iフォン7に総務省の文字が入り、木原さん、こだわる人はこだわり、本体に書く必要があるのかと言われました、以上、木原さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13905]

サンテレビニュースPORT 神戸から世界へ、紙飛行機に乗せた感謝のメッセージ

2016/9/20, Tue 21:52

永岡です、サンテレビのニュースPORT、火曜日の震災特集、今月11日と12日に神戸でG7保健大臣会議が行われて、世界の方が訪れるこの機会に、阪神・淡路大震災で受けた支援に感謝するメッセージをこめたオブジェが制作されて、これにかかわられた方の思いが報じられました。

プロジェクトチームが制作して、G7保健大臣会合、感染症、認知症について議論されて、神戸が会場となったのに、阪神・淡路からの復興で、記念イベント、会場内に黄色いオブジェ、紙飛行機を集めたフロム神戸であり、支援への感謝と、未来へのメッセージを込めたものであり、人間としてお互いさま、助け合いたいなどのメッセージがあり、神戸市の山田さん、これを手伝われて、山田さんは阪神・淡路大震災で灘区の自宅が全壊して、跡地はまだ更地であり、光景は21年で様変わりし、自宅跡の中華料理店の方も被災し、店が全壊、4年後再建されて、当時の写真を山田さんと見られて21年前のことを回想されて、炊き出しやボランティアに助けられて、山田さん、印象的であったのは、日本に住む外国人の方の支援であり、瓦礫の撤去などを手伝ってもらい、感謝されて、神戸には67か国からの支援があり、義援金、食料、毛布などが被災者を支えて、神戸学生青年センターの飛田さん、世界からの支援で、世界中の水が届き、食べ物も届けられて、神戸からの感謝の思い、会場を訪れた方も紙飛行機に印象を持ち、若い人も、これを見て、たくさんの人に助けられたことを思われて、助け合い、支え合いの大切さを思われました。

大阪のNPO法人 [c o t o h a n a](http://cotohana.jp/) (<http://cotohana.jp/>) のメンバーが支えられて、メンバーの金田さん、人と人のつながりを伝えると言われます。

黄色い紙飛行機に包まれたメッセージ、21年前の支援への感謝と、今度は神戸から世界に支援する番であり、メッセージを書いた人と、受け止める人、兵庫の学校 800 校の参加したものです、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:13903]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 小西克哉 クリントン氏 vs トランプ氏のディベート討論会を語る

2016/9/20, Tue 18:14

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、火曜日のレギュラーは国際ジャーナリストの小西克哉さんでした。

豊洲移転、小西さん、1週間たち、石原氏の指示、市場長の指示などの情報が出たが、議会の認可はなく、専門家の認可もなく、盛り土をすると決定したのに、専門家の意見なしで決定されて問題になり、良かれとなるというのであるが、しかし役人は専門家ではなく、これは民主的なプロセスから逸脱しており、こんなことをしたら、誰の責任でやったのか不明になり、このことが問題で、小池氏の作っている検証委員会で、何百ページもの報告書を作るべきであり、役人も部署により情報は断片的にしかわからず、太平洋戦争に突入した日本と同じで、最終決定がなくみんな勝手なことをやっての結果で、統治行為をならすのは担当部署にできないことが分かったと言われました。

ニューヨーク爆発事件、指名手配されていた容疑者が銃撃戦で逮捕され、オバマ大統領は逮捕は素晴らしい、テロに屈しないと語り、銃撃戦で負傷した警官をねぎらい、これについて小西さん、気になるのは、まだ状況は変わり、単独犯か複数犯かわからず、マンハッタンとニュージャージーでの事件があり、一人で全部やったか、防犯カメラの映像が錯綜し、また 5 人拘束の情報もあり、この容疑者はチキンの店がうまく行かず、近所ともトラブルであり、警察ともめていたという報道もあり、警察にこの容疑者はリストになり、問題は動機、宗教的なものとか関係あるのかはわからず、中東には行っているものの、ボストンマラソンの事件もあり、モスクで過激になったが、今回の動機は、宗教か、ヘイトクライムかは問題であり、9・11 のようなしたたかな計画ではなく、しかしテロは最大の政治的な効果を上げるためのものであり、しかし今回は嫌がらせのようなもので、国際テロ組織と関係あるのか、[ホームグローン](#)なのかは問題だと言われました。

デイキャッチャーズボイス、今週アメリカ大統領選で、クリントン氏とトランプ氏の討

論があり、これについての小西さんのお話がありました。

大統領候補のディベート、来週現地時間月曜に二人の討論会第 1 回、日本の火曜日の午前中で、来週小西さんが解説されて、二人の争いは接戦で、大事なのは 3 回の候補でのディベートであり、これで成功したものが当選し、失敗して挽回するのは困難であり、しかし大統領候補のディベートで確実に勝ったのは少なく、有名なのはケネディ氏 vs ニクソン氏、ケネディ氏の勝ちを証明するものはなく、しかし誰が負けた=失言、間違い、動作（パパブッシュ氏がビル・クリントン氏に負けた）のははっきりし、1976 年、フォード氏 vs カーター氏で、フォード氏は東欧がソ連の支配下になく自由だと語り、これで司会者がビックリ、そしてフォード氏はこれでアウトになり、しかし言いたかったのは、東欧はソ連の支配から脱したいと言いたかったのに失敗し、このようにディベートの失敗ははっきりするので、勝ちパターンと負けパターン、トランプ氏の勝ちパターンは、期待値が非常に低く、及第点を取っただけで評価は高くなる、CSに出たことのないチームもCSに出たら評価されて、失言なしでやり込めたらトランプ氏の勝ち、他方クリントン氏はディベートを何万回もやって勝っている期待値が高く、少しの失敗でクリントン氏は負け、またクリントン氏は理詰めで行くので、それを付いたらトランプ氏の勝ち、蓮舫氏の、2 番目で悪いのかというのと同じで、オーバーキルに誘い込むのはトランプ氏の勝ち、理性 vs 直観、エスタブリッシュメント vs 芸能人、異種格闘技の闘いであり、しかしレフェリーがいて、1 回目は 15 分で 6 テーマであり、今までの共和党のディベートは座談会で、ややこしくなるとトランプ氏は引いて行くものだが、15 分面と向かってやるのは、クリントン氏がトランプ氏の今まで抜けてきた討論会を、本当の討論で息の根を止められるかが見ものであり、そこに引き込めたら、クリントン氏はトランプ氏の化けの皮を剥がせて、しかしこれをやり過ぎると嫌な人間と思われて、しかしサンダース氏との討論はクリントン氏、これで勝ち、これを楽しむのに、通訳、字幕が問題で、NHKのBSでどうかは不明、来週小西さん分析する、第 1 回目が全てと小西さん締めくくられました、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13900]

朝日放送おはようコール 小西克哉がニューヨーク爆発事件と台風 16 号を語る

2016/9/20, Tue 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

台風 16 号は九州に上陸して今四国に近づいています。J R 西日本は和歌山との便を運休、空の便にも欠航が出ています。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はリオパラリンピック閉幕、読売は爆買いの問題、毎日 は駆け付け警護の問題（南スーダン派兵）、産経は東芝の粉飾決算が組織ぐるみ、日経は年 金の強制徴収です。

ニューヨークで 29 人の負傷した爆発事件、指名手配されたアフガニスタン出身の 28 歳 の男（アメリカ国籍）が拘束されて、爆発物は 20km 離れたところからも発見されて、拘束 された容疑者の住んでいる町であり、しかし複数犯の可能性もあり、カバンを持っている 男で、他にも協力者がいた模様で、現地メディアで 5 人が取り調べとも報じられて、これ について小西さん、グループ犯の可能性があり、情報が錯綜して、その中の一人が拘束さ れて、マンハッタン、国連ビル、ハドソン川の付近で爆発であり、パイプ爆弾、この容疑 者は関係している可能性が高く、容疑者はフライドチキンの店を経営して、警察ともめて おり、これが関係しているかは不明、テロ行為でも、しかし I S との関係は不明で、国際 テロ組織との関係は不明、一匹狼（ホームグロウン）が一人でやった可能性もあり、3 年前 のボストンでの爆発も一匹狼であり、ヨーロッパでもテロで、日本でも国内でテロを起こ す可能性があり、空港の警備も難しい、今回の容疑者もアメリカに恨みを持ち、これの解 決の必要があると言われました。

台風 16 号、今年 6 回目の上陸であり、九州を抜けて 5 時現在高知沖にあり、未明に九州 に上陸して大雨であり、宮崎・日向で 1 時間に 210 ミリの雨（数十年に 1 度）、熊本大地震 の被災地にも大雨で、今日午後に近畿上陸であり、気象予報士の正木明さん、雨雲はさら に発達して四国、近畿にやってくるものであり、台風 16 号は 5 時現在日向灘、暴風域を持 ち東北東に進み、海水温が高く、勢力は衰えずであり、小ぶりで近づくと急に風雨が強く なり、近畿は昼前に暴風域に入り、今日の午後、近畿南部に上陸であり、台風の東と北に 発達した雨雲があり、近畿に午後影響で、大阪府に警報、5 時現在大阪には雨雲はなくても、 早い段階から警戒が必要で、雨、風とも注意が必要で、波にも注意が必要です。台風の中 心の通った鹿児島で豪雨、九州南部で 500 ミリを超えて、土砂災害警戒情報が出たら自主 避難すべきであり、小西さん、避難は早めにと指摘されて、東北のこともあり、東に雨雲 で新幹線への影響を問われて、正木さんあり得ると言われました。

産経の記事で、釣れますかと聞いて 10 代の少年グループに海に突き落とされた事件が 2 件、小西さん、殺人容疑で、高いところから突き落とされて、犯罪だと認識すべきと言わ れて、朝日の記事で、富山市議会の政務活動費が不正使用、180 万／人のものが会派により 使い切られて、税金の私物化、小西さんこんなことをもったいないと言うのは問題、兵庫 の市議の件もあると言われました、以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13896]

サンテレビニュースPORT 障害者、高齢者のファッションショー、ユニバーサルファッションショーのこと in 神戸

2016/9/19, Mon 21:50

永岡です、サンテレビのニュースPORT、今日は敬老の日ということで、高齢者、障害者のファッションショー、神戸市須磨区で行われるユニバーサルファッションショーのことが取り上げられました。

きらびやかな衣装のもので、ユニバーサルファッションショー、今日は神戸市長田区のところで準備であり、高齢者や障害者の方もおしゃれして、ファッションショーで大事なモデルウォークも練習するものであり、参加者は最初はぎこちなくても、これに参加された手ごたえは感じられて、こんな自分も変わるのだと言われて、実行委の中村さんは、障害者、高齢者は自分の中に閉じこもりがちであり、それを社会に広げてやる意味を語り、10月22日に、神戸市須磨区の板宿商店街で行われて、これについて神戸新聞の林芳樹さん、ニューヨークの記者さんのことを語られて、(1)ファッションショーの意味、(2)ファッションはお金ではなくセンス、(3)町が舞台を紹介されて、当日は14時からスタートです。

ファッションショーのHPは、

<http://www.event-search.info/events/XUxmCKj4PJUQBR/>

板宿は、山陽電車、神戸市営地下鉄西神・山手線のところです、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:13895]

報道するラジオ(2016/9/19) リオパラリンピック銅メダル 廣瀬順子さん、廣瀬悠さん、遠藤義安さんのお話、障害者スポーツのこと

2016/9/19, Mon 21:00

永岡です、第 207 回報道するラジオ、今週は水野晶子さんがお休みで、毎日放送アナウンサー千葉猛さんの司会で放送されました。...で、岩貞、エエぞ！ 高山、エエぞ！ しかし最下位が見えてきて、甲子園で巨人に勝つのはちょっと遅すぎるぞ！（野球に興味のない方まことに申し訳ありません（笑））

ニュースは上田崇順さんの担当でした。

非常に強い台風 16 号は今夜九州に接近、上陸であり、西日本、東日本でも警戒が必要で、25km の速度、200km 圏内が暴風であり、猛烈な雨、大雨の可能性があり、近畿には明日午後以最接近、京都では 100 ミリ以上の雨があり、姫路で男性が増水した川に転落して死亡、滋賀では市道が壊れており、嚴重な警戒が必要です。

2016 リオパラリンピックが今日閉幕して、障害者スポーツの祭典、リオパラリンピックが 12 日の日程を終えて、159 か国・地域と、初めて難民チームからも 4300 人が参加されて、22 競技 528 種目の史上最大の大会であり、200 を超す世界記録も出て、障害者スポーツの競技レベルは飛躍的に向上しています。

スタジオに、柔道で銅メダルを獲得された視覚障害者の廣瀬順子さんと、夫で柔道日本代表の廣瀬悠（はるか）さん、リオパラリンピック日本柔道の男子の遠藤義安監督も出られまして、障害者柔道のことや、パラリンピックについて語られます。障害者とスポーツについて、みんなで考えるのです。

順子さん、日本に帰り様々なテレビに呼ばれて多忙であり、悠さん、やっと時差ボケが取られて、愛媛→大阪に来られて、遠藤さんも仙台から来られて、遠藤さんには視覚障害はなく、指導をされており、まず、順子さん、銅メダルを千葉さんご覧になり、木のケースに銅メダルがあり、大きさは 10cm ほど、ずっしりと重く、右に三日月があり、中に鉄球、金銀銅で音が違うものであり、遠藤さん、これは今回が初、視覚障害者に耳でわかる工夫であると言われて、テレビに出るときは持っていき、家ではたまに鳴らすものであり、これを聞くとメダルの実感があるのです。

視覚障害者で日本初のメダル、順子さん、いつもメダルの手前で負けて、今回は先生の井上さんが喜び、柔道は日本が発祥でも、遠藤さん、パラリンピックの柔道はソウルではなく、アテネから開始し、しかし世界との差が大きく、アテネ、北京、ロンドンとなかなか世界との差があり、その中で順子さんが彗星のように現れて、しかしメダルには遠く、リオの本番で自分の柔道による成果は、大変に誇らしいものであるのです。

選手と障害、順子さんは、視野の真ん中が見えず、そこで普段は生活し、視力は 0.08、千葉さんのおられるのは分かっても、顔は分からず、悠さんは緑内障で左の視野がなく、右目の中心は残ってそこで見て、千葉さんは何とか見えるのです。

パラリンピックの試合を振り返り、パラリンピックの障害者柔道と一般の違い、遠藤さん、基本は同じでも、組んでから始まり、分けられるとまた組んでやるもので、他は一般の

柔道と同じであり、リスナーより、順子さんにおめでとう、パラリンピックの柔道のファンとあり、組み合った状態からやるのは怖くないか、組み合うと力の強い方が有利で、力負けすることもあり、悠さん、投げたり投げられたり、気持ちよく勝負も決まり、これが好きと言われるのです。

お二人の試合の振り返り、1回戦は9/9、世界2位の選手と対戦して、巴投げを交わしても順子さん指導、しかしその後攻めてもポイントにならず、寝技で一本勝ち、遠藤さん、この試合のポイントは攻め続けて、寝技で抑え込んだことがあり、今回はしっかり立ち技でやり、自信をもってやれたものとあり、順子さん、世界2位の相手、以前は惨敗で、試合前は勝てるか不安であり、寝技は苦手であり、悠さんと練習して強化して、ブラジリアン柔術、寝技による格闘技により稽古して、寝技に自信がなく、男子とともに練習して、悠さんはブラジリアン柔術で黒帯であり、順子さん、悠さんの指導で上がった、二人三脚で行けたと言われました。

準決勝、ブラジルの選手と対戦して、順子さんに2回指導、一本負け、遠藤さん、組み合ってから始めて力負けで、間合いを取れず、最終的に大外刈りをかけられたと言われて、相手は身長の高い選手で、ブラジルの選手の組手は一番の苦手で負けて、ブラジルの地元の選手で、声援がすごく審判の声が聞こえないアウェー感にも負けて、その中で悠さんが応援されて、悠さん、自分の試合には緊張しないのに、順子さんの試合には緊張してしまったほどです。

準決勝に負けて、3位決定戦、スペインの選手、3大会連続の銅メダルの選手相手に順子さん一方的にやって勝ち、ブラジリアン柔術の賜物であり、遠藤さん、この試合は、ブラジルの選手では発揮できなかった力が、3位決定戦で出て、寝技も使えて、いい試合であったと言われました。

悠さん、ご覧になり、安心して観られたと言われて、銅メダルを獲得であり、そして柔道男子の悠さん、順子さんの銅メダルの次の日で、悠さん軽量後話と食事、自分はメダルを取らなくていいかと思い、試合は白熱して、1回戦はロンドンの金メダル選手とやって、有効で時間制限になり、遠藤さん、積極的にやり、負ける気がせず、何とかやれたものであり、悠さん、金メダリストにビビってしまったと言われて、敗者復活戦、イギリスの選手相手に、指導を4回受けて不完全燃焼であり、遠藤さん、柔道を全然させてもらえず、相手は技もかけず、悠さんの技でかけられず、指導で負けて、内容は悪くなく、次は絶対やると言われて、悠さん、敗者復活戦はロンドン銀メダルでビビり、遠藤さん、後でまたやったら勝てたと言われて、しかし悠さん、2回負けて悔しかったと初めて感じて、頑張ると言われました。

試合のない時はリオで何をしたか、ご夫婦で、順子さん、選手の宿舎は男子と女子は別で、部屋で一緒にはなれず、しかし部屋は近く、食事の際や、筋トレでは話せて、オリンピックの宿舎の使い勝手は悪くなく、しかしシャワーのみ湯になったり水になったりであり、他の外国人選手との交流、韓国の選手と握手して、応援してくれるほどであり、いい

雰囲気であり、悠さん、英語は話せず、しかし話しかけやすい雰囲気であり、交流はいろいろできたものであり、異国の人と交流できて、SNSで友達になり、良かったものであり、両方リトルイングリッシュで、簡単な会話しかFBではせず、それでも交流できて、外国の選手と会って、柔道は日本発祥だが、格闘技の要素を取り入れてレベルも高く、刺激も受けるものであり、パラリンピックの場は意味があり、遠藤さん、これはほほえましいと言われるのです。

後半のお話、リスナーから、お疲れさま、いつから柔道をされたか、順子さんは小学5年から、高校3年まで定常にやり、そして視力を失い、高校までの柔道がきつくて大学では...であり、障害を持ちあきらめることがあり、自分に必死になるためのものが柔道であり、最初は始め方もわからず、障害者のスポーツで遠藤さんと知り合い、そこから始めたもので、悠さんは小学2年から、高校3年でインターハイ、そして視覚障害になり、パラリンピック出場を目標にされて、柔道で出会い、どうして出あったか、2013年にアメリカで知り合われて、その時には結婚は考えず、悠さん、歳は11歳離れて、若い人か来たとなり、悠さんから話しかけたものです。

そして、2014年にアメリカのコロラドで一緒になり、そして結婚することになり、昨年12月に結婚であり、いろいろなところでもムードメーカーであると言われました。悠さん、プロポーズされて、そこは了解してやったものなのです。

お二人、仲も良く、夫婦喧嘩は1年で2回やり、試合前のお互いのイライラなどであり、練習は、結婚後は悠さん、普段は筋トレ、地元の高校、大学で健常者とともに練習するものであり、二人で練習するのは柔術の道場であり、順子さんに悠さんは的確なことを教えてくれて、説明がうまいのです。

障害者柔道の練習環境は、悠さん、障害者はなかなか受け入れられず、しかし2020年のパラリンピックが決まり積極的になり、高校、大学からもオファーが来ていて、遠藤さん、2020東京があり、パラリンピックが注目されて、それ以前は障害者の柔道をしたくても受け入れるところがなく、今は理解が広がり、障害者の柔道も健常者と変わらず、これからもやりたく、受け入れへの抵抗はけがが最大のポイント、視覚障害者の柔道はまだ理解されないのもあるのです。

これから、裾野を広げるには、遠藤さん、障害者を理解して行くべきと言われて、柔道には特別な準備はなく、健常者の道場で出来るので、不安があれば相談してほしい、そうして広めるべきで、理解が広がると、場も広がると言われました。

他の障害者スポーツも、場所だけでなく、受け入れる気持ちが大事と遠藤さん言われて、国の支援はあっても、一般の方に普及せず、全日本柔道連盟にも加盟して、中学、高校での指導者への啓発をやりたいと言われるのです。

パラリンピックに参加して、感じられたことは、順子さん、一番感じたのは、パラリンピックが決まり、メダルを得て喜ぶ方が多く、周りにこんなに温かい人がいたことに感謝

されて、応援して下さる方のために柔道が出来た、悠さん、パラリンピックに参加すると、仲の悪い国も一緒にやれて、平和のものとと言われて、障害者スポーツの意味は、健常者の中で生活するのはしんどく、差別もされて、しかしスポーツにより生きがいになり、自信をつけて、社会に出られると言われてました。遠藤さん、健常者も彼らの姿に勇気づけられて、自分たちももっと頑張らなくては、われわれももっと、小さいことでもやればいいと言われてました。千葉さん、健常者が障害者スポーツを理解すべきで、健常者も頑張るべきと言われてました（遠藤さんは、これで帰られます）。

その他のニュースも上田さんの担当でした。

リオパラリンピックは閉会式、2020年の東京大会で小池氏に旗が引き継がれて、史上最大のパラリンピックになり、2020年へ、順子さん、世界大会で初めてメダルを取り、東京では夫婦で金メダルを取りたい、悠さんは順子さんの銅メダルを目標にと言われて、リスナーからも応援のメールがありました。

自衛隊の海外派兵を可能とする戦争準備法案が成立から1年、南スーダンに派兵する舞台に駆け付け警護ができるか政府は検討しており、9条の禁止する海外の武力行使になり、民間人を撃つ危険性もあり、日米演習も行われて、しかし米軍との一体化には国民の批判があり、安倍総理は説明するとしても、理解されず、臨時国会で野党は戦争準備法案廃止を掲げています。

ニューヨークの爆発時の後、爆発物も見つかり、ニューヨークの知事は、圧力なべを改造したものと言い、犯行声明もなく、ロイターは捜査当局が複数の人物に事情を聞いても容疑は固まらず、そのニューヨークで国連の会議であり、国際社会の責任分担も行われて、ニューヨーク市は最大の警備です。

OECDの移民の報告書、新規難民は160万人、前年の倍、過去最高、130万人はヨーロッパへの申請で、ドイツ、スウェーデンに申請があり、ヨーロッパの申請者の1/4はシリア出身で、受け入れ国に批判もあり、語学研修、難民危機への対応をするということです。

今週の内容、リスナーより、視覚障害者の方からのメールがあり、音がするメダルへの評価があり、応援のメッセージがあり、また障害者で病弱であるが、パラリンピックで健常者の何倍も努力をされたことへのエールがあり、順子さん、障害があってもできる、人とのつながりができると言われて、悠さん、自分を強くしてくれるもので、そのために今の自分たちがあると締めくくられました、千葉さん、これをきっかけに障害者スポーツが広がることを願われて、締めくくられました、以上、今週の報道するラジオでした。

[civilsociety-forum:13894]

毎日放送VOICE 憤懣本舗 琵琶後の水の異変

2016/9/19, Mon 19:05

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」の月曜特集、憤懣本舗にて、琵琶湖での水の異変、墨汁のようなにおいがするという事について報道がありました。

琵琶湖の南東岸の竜王町で、水道水から異臭がするとの情報がMBSに寄せられて、記者さんが行くと、水道水そのものから刺激臭、墨汁のようなにおいであり、飲料水は一旦煮沸しないと飲めず、さらに厄介なのがお風呂であり、風呂場に異臭が立ち込めて、体を洗うどころではありません。

滋賀県庁に、8月の末から異臭の苦情が900件以上寄せられて、それも琵琶湖全体ではなく、南東岸の19万人の地域で、近江八幡市ほかの地域、馬淵浄水場の管轄範囲での異臭であり、他にもかび臭いなどの苦情があり、MBSがシニアテイストの方に飲んでもらっても、これはやはり墨汁のような刺激臭というのです。

理由は、この地域に流れ込む川であり、そこは見てもはっきり緑色とわかるものであり、これを調査したら、オシアトリアという植物性プランクトンが原因で、これは1ccに1本このオシアトリアが入ってもにおうものであり、オシアトリアは水温が高く、そして水が汚れていると繁殖するものであり、今年は梅雨の雨が少なく、さらに今年の冬は雪も少なく、琵琶湖の水が少なく、そして猛暑で水温が高く、オシアトリアが猛繁殖することになったのです。

馬淵浄水場では、活性炭（冷蔵庫の脱臭剤に使われているものと同じ）を使ってにおいを取る努力をしているものの、根本的な対策にはならず、神戸学院大の中野雅至さんも、これが自治体の運営コストを上げることの問題も説かれました。

このような水道水は日本の宝であり、こういう公的インフラは何かの時に対応すべきであり、VOICEでは明日も琵琶湖の問題を取り上げると言うことであり、どこかの自治体のように、水道を民営化するなど、とんでもないことになると思いますが...以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:13891]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 青木理 戦争準備法案施行1年とニューヨークのテロ、北朝鮮問題を語る

2016/9/19, Mon 17:00

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

ニューヨークでの爆発、5人の身柄拘束のニュースが流れたものの、FBIは否定しており、負傷者29名は全員が無事退院であり、しかし新たな爆発物も発見されて、これは処理されたものの、これについて現地の方のチェリーめぐみさんのお話があり、今の状態、今ニューヨークは夜中の3時で、現場検証が続き、交通規制であり、地下鉄の駅も閉鎖されて、道路で人は普通に通れて、そこは普段通りであり、様々な情報が錯綜しており、別の駅で爆発物が発見されて、最初の爆発物と似ており、そして5人の拘束は各地で情報が錯綜して、防犯カメラの情報も錯綜して、規模の大きなテロと当局は確認して、犯行声明は出ていないものの、ニューヨーク州知事はテロと語り、他方ニューヨーク市長は断言せず、国連総会への影響、国連総会では警備は厳しくなり、これからかなり張り詰めたニューヨークの月曜の朝になりそうで、青木さん、これについて、動機、組織に不明で、テロはヨーロッパで起きて、「テロは防げず」、地元で育ったホームグロウンのテロリストもあり、入国の制限には問題もあり、容疑者の捜査より、「大元、何でテロになるのか、不正義、格差、貧困がテロの原因で、アメリカの起こした戦争がテロの原因」であり、日本もオリンピックで標的になり、日本は米軍と一体化することの意味を考えるべき（今は日本が軍隊を持たない国として中東でも信頼されているが、今後どうなるか）と言われました。

また、青木さん、北朝鮮には日本独自の制裁はできず、韓国もダメで、セカンダリーボイコット、中国の企業で北朝鮮と取引しているところをボイコットすべきと言う声があり、中国の動向が問題で、しかしこれ以上事態の悪化、ましてや極東有事は誰も望まず、圧力より、どう軟着陸させるかが問題と言われて、北朝鮮の崩壊で難民問題もあり、中国も含めて、対話をすべきだが、アメリカ大統領選があると、北朝鮮はオバマ政権と話しても意味がなく、クリントン氏ならもとかく、トランプ氏なら大変なことであり、北朝鮮は、金正日氏の際は核をちらつかせていただけであったのが、金正恩氏になり核をカードにして、韓国でも朴槿恵政権で核武装論も出て、日本の安倍政権も北朝鮮に強行であり、対話は難しく、そして軍事制裁＝戦争という声すら出ているが、朝鮮半島有事なら、韓国が火の海になり、韓国経済の打撃は、日本にも致命傷を与えて（難民が出たら日本にも大変なことになり、第一、日本企業が多数韓国にいる！）、しかし日本は北朝鮮と国交がなく、国交を切り口に交渉は可能であり、しかし日本はアメリカの子分と見られていて、日本政府、外務省の交渉はどうなるかと言われて、強啓さんも北朝鮮はアメリカしか見ていないと言われて、青木さん、北朝鮮はアメリカに潰されるのが怖くて、それで核を持ち出し、しかし日本も北朝鮮と対話する力はあると言われました。

デイキャッチャーズボイス、戦争準備法案成立 1 年、駆け付け警護が現実化して、どうなるかについて青木さんのお話がありました。

駆け付け警護が運用段階になり、戦争準備法案が昨年 9 月 19 日未明に反対を押しつけて強行採決、あれから 1 年で、シールズの皆さんの抗議デモもあり、60 年、70 年安保以来のもので、そして戦争準備法案は運用段階、青森の自衛隊に南スーダンで駆け付け警護をさせるかであり、戦争準備法案、柳沢恭二さんと青木さんシンポジウムで話されて、自衛隊の海外派兵は 91 年でペルシャ湾に機雷掃海、92 年にカンボジア、規模は小さくとも派兵されて、しかしアメリカとの安保関係は、97 年にガイドライン、99 年に周辺事態法、2001 年の 9・11 でアメリカ、イギリスへの燃料補給、そしてイラク戦争で現地派兵、小泉氏は自衛隊のいるところが非戦闘地域と嘯き、ここまで共通しているのは、柳沢さんと、国際情勢、アメリカに引きずられてずるずるとやっており、しかし過去は憲法の歯止めが効いて、何とかギリギリの線を超えないように、与党も官僚もやっていたのに、それで自衛隊は殺さず殺されずであり、しかし戦争準備法案はアメリカの要求ではなく、安倍政権が自ら憲法の制約を破壊したものであり、戦争準備法案は 11 本の法律であり、アメリカの戦争に付き合う、アメリカのポチ、ばしりであり、そして南スーダンの駆け付け警護、助けてくれと言われて武器を持ち助けに行くもので、自衛隊は軍隊ではなく、海外で武器を持たず、正当防衛のみが許されたのに、これを 1 歩どころか 100 歩踏み出し、自衛隊が他国の人を殺すことになり、自衛隊が殺すことに参加するものであり、青木さんが恐れているのは、これを自衛隊の方も聞いておられるが、自衛隊が逆に殺される＝戦後初の戦死者になり、これを日本社会の雰囲気は、戦争準備法案が間違いであったとならず、この死を無駄にするな、秘密隠蔽法で自衛隊をもっと秘密にする、もっと戦争に参加して自衛隊を殺した連中を殺すなどになることになり、東京新聞にも自衛隊の重武装のことがあり、戦死者が出たら、もっと戦争を、と 9・11 のアメリカのようになる危惧があり、「昨年の反対運動を過去のものにしてはいけない」と、青木さん締めくくられました、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13889]

朝日放送おはようコール 伊藤惇夫がニューヨーク爆発事件と豊洲移転問題、老後資金の不安を語る

2016/9/19, Mon 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリス

トの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、ニューヨークの爆発事故が各紙のトップであり、日本時間の昨日朝 9 時半ごろに爆発、その他、朝日は、国の私立大の補助が 10%を 44 年ぶりに切ったこと、日経は日本車が中国で 400 万台売れていることです。

ニューヨークでの中心部マンハッタンでゴミ箱の中での爆発（9・11 の現場から 4km、国連本部から 2km）、29 人負傷、1 人は重傷、テロの可能性もあり、ゴミ箱に爆発物が仕掛けられた模様で、付近に二つ目の爆発物も見つかり、圧力なべに携帯がセットされたものであり、国連総会に各国の首脳が現地入りする直前で厳重な警戒のされていた中での事件であり、現地ではテロと取られており、また 90km 離れたニュージャージー州でもゴミ箱爆発、退役軍人のためのマラソンイベントのところでのものであり、開始が遅れて被害者はなく、こちらには手紙もあったと読売は報じ、3 年前のボストン・マラソンでのテロと似ており、ローンウルフ型のテロとも考えて、これについて伊藤さん、個人なのか組織なのか不明、二つの事件の関連性も不明で、テロかは不明で、ニューヨークは 9・11 以降徹底的なテロ対策をしてもこういうことがあるのは問題であり（ゴミ箱が置いてあるのは意外）、今アメリカ大統領選であり、それに影響し、トランプ氏の移民排撃、テロ対策に対して、クリントン氏は移民融和策ですとしており、イスラム教徒に対してクリントン氏は穏健で、これを国民がどう見るか、ミネソタ州で刃物男もいて、イスラム国は活動範囲が現地で狭まり、その分テロになると言われました。

豊洲新市場、建物の地下に盛り土なし、先週金曜にテレビのカメラが入り、水が 10~20cm あり、六価クロムが環境値以下といってもあり、東京都は安全対策の会議を再開し、石原元知事はこれについて明言しておらず、前田元副知事も空間を知らず（去年知った）、専門家会議も知らないと言うのに、都の職員は知っており、技術系の職員はモニタリング空間と呼んでおり広く認識されて、対して小池都知事はリオ視察中、整理をしなければと語り、いつ、どこで誰が決めたかがわからず、これについて伊藤さん、ガバナンス能力ゼロ、しかし石原氏は 12 年間、週に 1.2 度しか都庁に来ておらず、こんな体制が 12 年続くと都の体制もおかしくなり、石原氏が全く責任を感じていないのはおかしく、豊洲移転は石原氏が決めており、専門家会議とかは役人がやって自分たちの意にあった結論を出させるものなのに、今回は警告を無視しており、これで豊洲移転は困難になったと言われました。

不安のない老後を過ごすために必要な貯蓄はいくらか？ 日本人の平均寿命は過去最高を記録し、50 代で老後の資金計画のある人は 30%、将来もらえる年金を知る人も少なく、ファイナンシャルプランナーの藤川さんの意見では、老後の支出は 21 万、収入 15 万で、老後の赤字は 6 年で 1.9 倍になり、65 歳で 2000 万円の貯蓄が要ると語り、スタジオでも老後に困ったとの意見があり、生活保護世帯の高齢者が過去最高であり、これについて伊

藤さん、今の高齢者の方が年金をもらえても、逃げ込み世代と言われてもこれであり、年金の将来も不透明で、社会保障の一体改革は消費税増税されたのみであり、消費が増えないのは将来が見えないためであり、ドアホノミクスがおかしくなり、政治がもっと考えて国民の不安を除くべきと言われました。

読売の記事で、女性の 3 割が 65 歳以上、高齢者の比率が高まる中で、人口は減っても高齢者は増えて、伊藤さん、皆さんも高齢者になり、超高齢化社会に政治がどうするのか見えていないと言われて、読売の記事で、タクシーの料金を事前に算出するシステムが構築されて、スタジオでもこれは歓迎する声があり、伊藤さん、ここで止めてとして 10m 行きメーター上がるのは癪と言われて、産経の記事で、民進党の人事、伊藤さん、野田市の前に総理が野党の幹事長になったことがあり、羽田氏、民政党の例であり、民主党への過渡期のことであったと言われました、以上、伊藤さんのお話でした。

なお、台風 16 号が接近し、西日本は台風 14 号から変わった低気圧により大雨であり、金沢では住宅地が冠水し、姫路では男性が行方不明であり、気象予報士の正木明さん、前線と台風の関係での大雨であり、今日も朝はいったんは雨が弱くなっても、その後強くなり、北部で 100 ミリ、中部 150 ミリ、南部では多いところで 200 ミリであり、明日は台風が来て、台風 16 号は非常に強い台風にランクが上がり、今夜遅くに九州に上陸で、近畿には明日の夜に最接近し、その間大雨への警戒は必要で、近畿直撃の可能性もあり、波も 7m になり、船舶関係も厳重に注意してほしいと言われました。

[civilsociety-forum:13884]

ネットワーク 1・17(2016/9/18) 地下街の防災対策 大阪地下街株式会社 河越修一さんのお話

2016/9/18, Sun 05:59

永岡です、第 1031 回ネットワーク 1・17、今週も毎日放送アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

その前に、MBS ラジオの、しあわせの五・七・五(9月17日放送)、近藤勝重さんの、しあわせの風景、近藤さん川柳はじめ文芸は何か気が付いたことから始まり、文芸だけでなく、ビジネスでも気づきが必要で、脳のひらめき、このような特集も雑誌にあり、近藤さんどこに気が付くのか、夏目漱石の虞美人草で、驚くときに気が付くものであり、「ア

ッ」体験と近藤さん呼ばれて、思わずアッと声を上げるものであり、近藤さん駅から帰りに小さい公園に目をやると、百日紅、赤い中に白いものがあり、それが街頭の中にあって、夜桜は知られているが、白い百日紅も幻想的だと近藤さん言われて、夏の夜の贅沢であり、物事の真実は細部に宿るものであり、近藤さんジョージ・オーウェル、1984年で有名な方、絞首刑というエッセイ、イギリスの植民地で絞首刑に立ち合い、野原に絞首台を作り、前方に水たまりがあり、これをよけて、数分後に処刑される男がよけたものにオーウェルの視点、意識のある男を殺す意味を知り、盛りにある生命を殺す意味に気づくのは大きい気づきであり、水たまりをよける意味は大きな人間の真実に気づくものであり、また近藤さん、ちょっとしたきっかけで、愛犬が亡くなったことを書いた作家の方、雪の降った庭を眺めて、愛犬が走り回ったことを回想して、何とも言えない悲しみに気付くものであり、川柳にある、他の何かと比べて、周囲と見て、こちらの方がいいと日常的に体験するもので、大阪の川柳の岸本さんの句、脱ぎ捨てて うちが一番 良いと言う、ものがあり、こんなに気楽な家がいいとなるものであり、自分の家が一番いいと気付くもので、川柳をされる方は、そういう感覚を持ち、メモを取るべきであり、うちが一番いいはみんなやっても、旅に行つての帰りという表現はなく、旅からの帰りを、動作でわかるもので、日常にこういうものがあり、メモしていい川柳を作ればいいと言われて、水野さんも、朝カップの味噌汁を何にするか、この際に気づいたことを記録すべきと言われて、近藤さんのお話は終わりました。

今月、台風の上陸が相次ぎ、台風 14 号は 890hPa、85m の猛烈な勢力で、台湾で犠牲者も出て、台風 14 号は熱帯低気圧にあったものの、次は台風 16 号が来ています。

先週の電車に乗っているときに地震のこと、リスナーから、情報を持っていたら対応できるとの声があり、9月は防災月間であるのです。

今週のテーマは地下街の浸水対策、豪雨、南海トラフ津波に対して、大阪の地下街と地下鉄が対策をまとめ、大阪市だと 2013 年 8 月に大雨で梅田の道路が冠水し、地下街への水の流入はなかったものの、梅田の地下街、ホワイティ梅田は 1 日 40 万人が利用するものであり、梅田の地下街は世界一の規模で迷路のようなところもあり、地下街での防災地下街を管理される大阪地下街(株)の防災担当部長の河越修一さんのお話がありました。

地下街は、大阪では全国指折りの規模の地下街であり、地下街が連携して今年 3 月に対策を発表、地下街への浸水対策について、地下街にいたらどう動けばいいか、河越さん、ホワイティ梅田は巨大な地下街であり、一番人が多いのは平日の午後 6 時に 16000 人もいて、ものすごくたくさんの方がいるもので、台風での豪雨や、ゲリラ豪雨など、地下街の出入り口にかさ上げをしており、周りより高いと 3 段高く、マンホールのような平板ではなく、道路が冠水しても地下街に水が流れ込まず、さらに止水板、金属のパネルを立てて、地下街に浸水しなうようにしており、千葉さん、職員の方の案内でホワイティ梅田の浸水

対策をご覧になり、マウンドアップによる浸水対策は、道路の冠水→道路から 20cm の高さで、車道から 50~60cm まで地下街に流れ込まず、水を止めるマウンドアップ他の対策であり、そして止水対策が取られるのを千葉さんもお覧になり、クランクのような道具で止水板、日常のタイルがそれになって浸水をスピーディーに防げて、家の玄関のように止められるものであり、河越さん、地下街の入り口により対策はあり、スライド式、パネルを差し込むもの、観音開きの止水板もあり、避難時に、地下街への浸水の危険性があつたら、他の出入り口から避難し、止水板の建てられたところからは避難せず、止水板は何 mm の雨で立てるかを決まっておらず、地下街への浸水が懸念されたら早めに設置、道路の冠水で判断するのです。

2013 年の豪雨、MBS 付近の道路も冠水し、10 分間に 27.5mm の豪雨で、その際にマウンドアップにより地下街への浸水はなく、野村さん、地下街だと大雨を気づきにくく、河越さん、浸水の危険性があつたら非常放送にて、浸水の危険性や、地震の際に非常電源でパニックを防ぐものであり、マニュアルで決めたのではなく、随時その際の状況で知り、避難勧告、避難指示の出た場合は非常放送で避難を誘導し、危険が差し迫っているので、落ち着いて避難してほしいとするものであり、保安院は 24 時間 8 名いて、200 の店舗があり、隣接したビルの方にも協力してもらい、ホワイティ梅田と隣接した施設の協力は、避難誘導をして、地下鉄の東梅田駅と隣接しており、地下鉄→ホワイティ梅田への避難が想定されて、連携して、避難誘導するものなのです。

止水板、ゲリラ豪雨ではなく、大雨による淀川の氾濫に関して、梅田で 5m の浸水が想定されて、止水板では対策出来ず、その際は避難誘導、大雨で淀川の水位が危険になったら、大阪市から避難の指示が出て、その際に避難誘導、お店を閉めてもらい、避難勧告だと非常放送で地下街からの退避を誘導して、避難指示の際には、地下街の方に、近隣のビルの 3 階以上に避難してもらい、淀川の氾濫に対応するのです。

そして、地震、津波の際に、南海トラフ地震で大阪に 2m の津波が想定されて、止水板では対応できず、避難誘導するもので、止水板には効果はなく、そして地下街にいて、どの出入り口から避難すべきか、浸水する出入り口と、避難するところ、津波が来る前に避難すべきであり、津波は地震から 2 時間で来て、その前に、ホワイティ梅田は近隣の 2 階以上に避難してもらおうのです。

地震で揺れている間に、非常放送、地震時にはパニックが怖く、テナントの従業員の方にも協力してもらい、地下街の階段から避難誘導するもので、そして体の不自由な方、お年寄りの場合は、介添えをして避難場所に誘導し、そして外国からの観光客の場合は、外国の方に伝わるか、避難誘導する担当者は、誘導する旗に、走っている人のマークがあり、外国の方も安全なところに誘導するもので、これはホワイティ梅田の各店舗にあつて、避難訓練もしている。

地下街で停電して照明が止まったら、自家発電で通常の 1/4 の明るさではあるが照明はあり、そして地下街の防災対策、地下街はつながっており、ホワイティ梅田だけでなく、地

下鉄などとの協力も必要で、そして地下街で災害時に、非常放送で災害のことを知って、落ち着いて行動すべきであり、車いすの方などの介助も、数人で抱えて避難するものであり、災害時に災害弱者を助けてほしいとアナウンスし、お客さんもそういう際に協力してほしいのです、以上、河越さんのお話でした。

今週は地下街の浸水対策、淀川の氾濫、津波について、近接するビルへの避難が必要で、ビルの上だけでなく、地上、上町台地、扇町公園への避難も検討されています。以上、今週のネットワーク 1・17 でした。

[civilsociety-forum:13880]

TBSラジオ 荻上チキ SESSION22 木村草太 辺野古不当判決を語る

2016/9/17, Sat 06:00

永岡です、TBSラジオの、荻上チキ SESSION22、昨日の放送に、首都大学東京の、憲法学者の木村草太さんが出られて、昨日の福岡高裁での辺野古不当判決について語られました、TBSクラウドにて公開されています。

<http://www.tbsradio.jp/74323>

デイリーニュースセレクション、辺野古取り消しで沖縄県が敗訴になり、国が翁長知事を訴えた裁判で、仲井真氏の決定は妥当として、菅干渉長官は国の主張が認められて、沖縄と国の和解に沿うと言い、鶴保氏は早く片付けろと言い、翁長知事は三権分立に禍根を残すと語り、沖縄県民の反発が出てくると語り、最高裁に上告する、別の対抗策も取ると言い、この沖縄敗訴について、木村さんの、お電話でのお話（録音）、スポーツ報知の加藤弘士さんが司会で、小林節さんのゼミ生であったと言うのです。

この沖縄敗訴について、木村さん、結論も残念で、理由付けは不愉快であり、残念な点は、この判決は都道府県すべての知事が拒否しても、国の判断が優越してしまい、国防、外交なら都道府県は国に従えと言うもので、米軍基地はみんな嫌がるから地元の意見は聴けないという開き直りであり、開き直りが過ぎて、国と地方の話し合いでも、国の安全保障なら、国の言い分が通り、何もしない方が国には得であり、地方自治を否定するもので、

福岡高裁がなぜこんな判決か、辺野古埋め立ての合理性を満たしているか、沖縄県は自然環境、安全保障上の疑問を示し、国は、北朝鮮のミサイルが来ないとか、普天間の移設は、基地の固定でなく負担軽減の合理性はあると言い、埋め立ての合理性は様々な要素があり、両者の主張があり、最高裁の判断も必要で、民意を受けた翁長知事でも取り消せないのか、裁判所は仲井真氏の判断が妥当かを見るもので、普天間と辺野古のどちらがマシかの選択を判決で迫り、これだと翁長知事の選ばれた民意は押しつけられてしまい、これで上告になり、結果は分からないものの、最高裁では憲法にかかわるものを判断し、国は危ないものを判断しており、どうなるか？ 高裁の判決は沖縄の主張を一切配慮せず、最高裁は判決は同じでも、もっと沖縄に配慮すべきとする可能性はあり、木村さん憲法と言う希望と言う本を書かれて、基地の設置＝自治体の権限について制限し、憲法 92 条に反して、自治体の制限について国は配慮すべきであり、辺野古について法的な根拠はなく、しかし判決では日米安保と地位協定を優先しており、今回の判決は、自治権の制限が条約で出来てしまい、これは恐ろしいことであり、条約で都民の権利を制限できる危惧もあり、辺野古について法律には憲法 95 条で住民投票が必要になり、国は住民投票などで民意を問うべき、沖縄はカードを持たず、国は沖縄に寄り添う前提を作る必要があると締めくくられました。加藤さん、野球記者には沖縄は身近で、野球のキャンプがあり、選手と海岸を走り、美しいところに米軍基地を置いているが、沖縄に負担させていることを本土は知るべきで、鶴保氏の談話は残念であり、急ぐのではなく、コミュニケーションをちゃんとやるべきと加藤さんも締めくくられました、以上、SESSION22 の内容でした。

[civilsociety-forum:13877]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 宮台真司 モンサント買収問題を語る & 池上正樹 豊洲談合問題を語る

2016/9/16, Fri 16:59

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、金曜のレギュラーは社会学者の宮台真司さんでした。

オープニングは、豊洲談合問題、ジャーナリストの池上正樹さんのお話がありました。建設されたもの 3 棟に談合の疑惑があり、2013 年の入札不調後、都が実勢価格を漏らして、大成、清水建設他のゼネコンが落札して、築地移転問題、池上さんはお電話でのお話であり、盛り土の後は建物談合、豊洲の経費が膨らんだ理由であり、築地の解体工事でも不透明なものが都知事選の際にあり、算出の式の変更が直前に行われ、都の職員は業者からの

聞き取りは正当と言うのは、感覚がおかしく、都議会だけでなく都の役人もブラックボックスであり、これは随意契約であり、業者の言い値で 99.何%はおかしく、これは今回だけなのか、他の地方自治体に比べて、都庁はチェックが行われず、感覚がずれたものであり、疑問に思う体質、簡単に予算を上げてしまい、外から見えにくく、どうせばれない、質問されたら適当な言い訳で対応していたのが都のやり方であり、池上さんも取材されて、驚くもので、豊洲の現場で働く皆さんがしんどく、都に裏切られて、うそをつかれたものであり、都の疑惑で、問題は拡大するのか、豊洲の問題、オリンピックは、築地再整備より豊洲の方が安いと言われてのものなのに、空洞問題も安全性が無視されて、費用も膨大になり、支出がデタラメで豊洲だと破綻する危惧もあるのです。

そして、慎太郎氏の発言も問題であり、慎太郎氏の元に都合のいい情報を上げておかしくしたことが日常的にあり、慎太郎氏が騙されたと言うのはこの背景であり、知事にも上がらないものが、誰かの思惑で動いているのです、以上、池上さんのお話でした。

なお、テレビは特に、石原氏の批判をしていない件、リテラに報告があり、

<http://lite-ra.com/2016/09/post-2564.html>

政界、メディア、文学 **etc** にまだ影響力のある石原氏をマスメディアは批判しないと言うことで、これでは戦前の言論統制と同じです。

石原ファミリーについて、日刊ゲンダイの記事もありました。

<http://www.nikkan-gendai.com/articles/view/news/190024>

豊洲問題はニュースランキング 1 位で、宮台さん、石原氏と比留間氏が片方の意図で働いていたのではなく、当時 2016 年の東京オリンピック招致時であり、両者の問題と言われて、さらに朝日の記事で、豊洲の談合問題が報じられて、朝日は都とゼネコンのなれ合いで金額が吊り上がったと報じて、これについて宮台さん、ゼネコンは否定しているものの、予定額の 99%で当てるのは、宝くじ並みで、偶然ではなく、談合はあり、談合は落札不調から始まり、都が主導しており、一社のみのもので、インチキの随意契約だと言われました。強啓さん、豊洲移転はおろかオリンピックに問題ありと言われて、宮台さん、東京クソオリンピックで、問題ありすぎと批判されました。

辺野古埋め立て問題、福岡高裁で国が勝訴であり、これはニュースランキング 3 位、辺野古問題で初の司法判断であり、翁長知事は仲井真氏の承認に瑕疵があるとしても、判決では仲井真氏の判断に瑕疵はないとして、宮台さん、最高裁での結論に国も沖縄も従うとして、しかし非常に後味の悪いものになり、これは仲井真氏が敗北して、辺野古反対の翁長氏が当選し、しかし仲井真氏の最後っ屁によるもので、デューセス・オブ・ローによれば、仲井真氏に裁量権の逸脱はなかったとしても、政治プロセスから見たら、法の隙間をぬって退任前にやったことは、民主主義の本質に逸脱し、本土、ヤマトンチュのいんちきであり、本土は沖縄の意思を見て、県民の民意に従った知事の意向に従うべきであり、これは民主主義の隙間、穴を示しており、この穴を行政官僚が熟知して、行政官僚に依存した政治家によるシステムでは、民主主義は達せられないと言われて、強啓さん、普天間の危険除去には翁長氏も了承しても、辺野古はだめとしており、これを宮台さん、日本政府が普天間移設をだまして、公開された文書から、日本の外務省がアメリカに辺野古移転と引き換えにしてくれとしたものであり、こういうプロセスだと批判されました。最高裁の判決は、年度内にも出るのです。

デイキャッチャーズボイス、宮台さんが、バイエル社によるモンサント社買収による世界の農業への衝撃について語られました。

この悪夢、全部説明するのは無理で、モンサントはアメリカのバイオ化学、ベトナム戦争の枯葉剤→F1種、収量の多い種を作るモンサントをバイエル社（ドイツ）が7兆円で買収、一代しか作れない種で、農家は毎年種を買わないとならず、モンサントには農家より批判があり、モンサントという巨大企業に農業が支配されて、F1種は一代限りで、モンサントはラウンドアップという除草剤で儲けて、強力で、知財ライセンスの問題、ラウンドアップの新製品も作り、ラウンドアップをまいたら効果もあり、ラウンドアップレディスの種のみ生き残るものであり、モンサント種の価格を上げて、しかしアメリカは天候に恵まれて収量が上がり、世界の農産物価格が下がり、世界の農家がモンサントのものを買わなくなり、ラウンドアップレディスは問題もあり、エストロゲンを増大させ、精子を減らすものであり、モンサントは株価、収益で頭打ちで、先行きは明るくなく、モンサントはスイスの会社の買収できず、バイエル社に逆提案、ヨーロッパは食料をアメリカに依存するのは問題となり、日本のように食糧とエネルギーの安全保障をするのは世界になく、これは有害だけからではなく、一社の種の会社に依存したら、高値で買わされて、選択肢がなくなり、アメリカだと農家にモンサント依存を止める方向、モンサントは世界一の悪徳企業とも言われて、巨大システムに農業を依存させて、種を作るライセンスで儲ける＝農業が知財になり、日本も無縁ではなく、日本では農業もしんどく、零細なところは行き詰まり、これへの問題提言がありました、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13876]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 新刊「負けない人たち」を語る

2016/9/16, Fri 15:20

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜のレギュラーは慶応義塾大学の金子勝さんでした（大竹さんは、今週もお休みに、室井佑月さんとのやり取りです）。

大竹紳士交遊録、今月発売の金子さんの『負けない人たち』という本がテーマで、この本の編集者、松井さん、自由国民社の方であり、金子さんはしゃべりも達者ですが、昔金子勝の仕事象など、対談本を作られた方であり、文字お越ししてくれる方であり、負けない人たちは対談本、ゴールデンラジオで取り上げたことや、13人の個性のある方も対談されて、松井さんブラック企業の調査、40代の方がブラック企業で苦しまれて、全国に、社会を変えようとする人たちの言葉を集めたもので、閉塞した社会で考えるものであり、ブラック企業だけでなく、前向きなものもやり、金子さんはいつも怒っていて、全国を回り、対談して、金子さんを丸めるのが松井さんの役目であり、対談は、最近の、世間の皆さんの思っている社会活動をしている方、積極的にやり、若年性認知症、目が見えない、その他苦しんでいる方が、社会を変えようとしているものを取り上げて、成沢さんという、目が見えなくなる方が、障害者の就職活動を支援されて、世界一明るい視覚障害者、福島で、焼却炉を作った方、自分ががんになりながら実現するもので、この方は生活保護家庭に過ごし、そして今は他人を救済されるものであり、読んで勇気づけられるものであり、負けそうな瞬間がある中で、強いメッセージがそこにあり、そういう人たちを様々なつてを松井さんとたどり、表紙は熊本であり、再生可能エネルギーに取り組まれる方で、東京でITを学ばれて、地方の疲弊を考える人たちが、地域に帰り農業とITをやるもの、これを地域のエネルギー、再生エネルギーで、松井さんと金子さん、各地で探されて、大変な思いをされた方も多く、抑圧された中で苦しむと言うより、前向きに取り組まれる方で、若年性認知症の方、テレビでは苦しんだ顔でやれと言われるものの、ステレオタイプに世の中がとらえているのを、この方は実際に話したいと言われて、31人の方は地方におられて、北海道のグリーンファーム、最初はお金集めに苦労して、しかし今は北海道道民電力に成長して、今や、市民が共感して、お金の集め方を考えて、北海道経済のことをとらえているもので、金子さんの信念であり、以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13875]

市民のための自由なラジオ(第25回)(2016/9/16) 上脇博之さん、徹底追及！安倍自民党の金銭スキャンダル&今中先生 責任を取らず逃げるのは原子カマフィアの伝統！ 許すな！

2016/9/16, Fri 11:33

永岡です、第25回市民のための自由なラジオ LIGHT UP、今週はジャーナリストの西谷文和さんの司会で大阪から放送されました。西谷文和のニュースの歩き方です。

西谷さん、8月にトルコに行かれて、クーデター未遂事件、イスタンブールとアンカラで国会が空爆されて、テレビ局が占領されたものの、エルドアン大統領が休暇でホテルにいて、そこもやられたのに15分前に脱出して、衛星テレビから国民にクーデターを止めよと指示して、クーデターはギリギリ止まり、この背景を取材に、トルコに行かれて、トルコのクーデターにはシリアの内戦が関係し、イスラム国、ヌスラ戦線、エルドアン大統領が強力で、自分の息子が汚職してもお咎めなし、ツイッターも閉ざされるほどなのです。



自由なラジオ Light Up! @jiyunaradio · 12時間

今日から自由なラジオ第25回スタート 金曜放送の局ご案内②

23:00-24:00 兵庫FMみつきい76.1MHz (サイマル放送あり) fm-miki.jp

ゲスト：上脇博之さん (神戸学院大学法学部教授)



...で、日本は金銭スキャンダルが連続で、徹底追及、安倍自民党と政治家たちの金銭スキャンダルがあり、今週のテーマは政治とカネ、これの専門家、神戸学院大の上脇博之さんのお話がありました。甘利氏の問題、小池都知事にも政治とカネの問題があり、これらについてのお話です。西谷さん、上脇さんと松井知事を政治資金規正法で刑事告発であり、安倍政権と金銭スキャンダルについて、存分に語られます。例により、これをお読みになったら、あるいは放送を聞かれたら腹が立つと思いますが、その怒りを様々な行動にぶつけてください！

上脇さんの前半のお話、主な閣僚の疑惑で、上脇さんは安倍自民党と小池氏の金銭スキャンダルの本を出されて、まず稲田氏、白紙領収書スキャンダル、赤旗日曜版 (8/14号) のスクープであり (阿修羅掲示板に記事詳細あり)

<http://www.asyura2.com/16/senkyo211/msg/122.html>)、政治家が政治資金パーティーをやって、会費を払った収支報告書、たくさんの議員、政治家が参加して、収支報告書のみではチェックできず、問題は領収書、選管、総務大臣に届けているものもあり、そこに出された政治資金パーティーの支払った領収書を情報公開して、見たら領収書の筆跡が同じ=同じ人物が書いており、普通は秘書が領収書を書くので筆跡は違うのに、同じで、赤旗日曜版で筆跡鑑定したら、同じ人が違う議員で領収書を書いた、白紙の領収書をもらったと、稲田氏の事務所の担当者が自白して、3年で520万の同じ筆跡、領収書の形を成しておらず、偽造とまでは言えずとも、真正な領収書ではなく、これは稲田氏だけでなく、他の政治家たちも白紙領収書をやっており、稲田氏は2005年初当選→前から、他の人もやっているのが慣行であり、西谷さん、パーティーをやらなくても成立すると言われて、上脇さん、さすがに幽霊パーティーはばれるが、規模の小さなものであり、本来4,5万払ったと領収書にあっても、実際の額との差額が裏金になり、これは稲田氏だけでなく、大臣10人、副大臣、政務官 etc で30人、それ以外まで行くと150人！ みんなやっており、情報公開請求をしたらわかり、西谷さん、政治家はパーティーをする必要はあるのかと言われて、上脇さん、これは企業、団体の、カネを持っているところに行き、強制的に売りつける例もあり、会社を買う→政治家にうちのために、となり、今の法律だと、企業が政治献金は政党の本部、支部にしかできず政治家本人にはできず、政治資金パーティーは実質の政治献金で、300人しか入らない会場に3000人分のパーティー券がばらまかれる。

政治資金の問題で、甘利氏のスキャンダル、薩摩工業がURとのトラブルが起きて、解決しようとしてもうまく行かず、最終的に国会議員、それも大臣の甘利氏に頼んだら解決してくれて、お礼に政治資金、1000万持っていったら半分の500万を受け取り、これは政治資金収支報告書にはなく、あっせん利得と政治資金規正法に抵触し、甘利氏には議員会館に行っても会えないもので、秘書、大臣と面識がないと会えず、上脇さんは甘利氏を刑事告発しても不起訴、西谷さん検察は何をしていると言われて、そして上脇さん、検察審査会で、甘利氏はだめであったが、秘書二人には不起訴不当であり、起訴相当は出ず、しかし検察はまた捜査しても、ちゃんと捜査せず不起訴であり、甘利氏は政界復帰、こんなデタラメがまかり通るもので、政治家が特定の人間の人のために働き、背景で多くの人が泣いているものでもあるのです。

LIGHT UP ジャーナル、今週は元京都大学原子炉実験所の今中哲二先生のお話です。川内原発と三反園知事、柏崎刈羽原発と泉田知事のこと、知事と原発についてのお話です。

今中さん、ウクライナに8/23~31日まで行かれて、チェルノブイリ他を10人で回り、事故から30年、落ち着いている反面汚染もあり、病気が増えている人があると言う人もあれば、大して変わらないと言う人もあり、ウクライナは事故があっても原発を稼働しており、電気が圧倒的に足りないのもともとロシアから電気を供給してもらい、しかし今ロシアと戦争して、電気を止められているために、原発は必要悪とほとんどの住民は思い、

キエフには西谷さんも2年前に行かれて、京都と姉妹都市なのです。

そして、三反園知事の原因停止要請に九電は拒否を示し、西谷さん知事にもっとちゃんと電力会社は対応せよと言われて、今中さん、知事には直接の権限はなく、九電はおとなしく聞くことはなく、しかし11~12月に川内は定期検査で一旦止まり、その後の再稼働、地震の問題があり、川内は免振重要棟がなく、福島では免振重要棟がありあれであの程度で済み、中越沖地震で福島には設置されて、なかったら大変なことであり、原発は人口密集地から離して国は作り、国策なのにしかし避難計画から国も規制委も逃げて自治体に押し付けて、責任回避、日本で核の開発が始まってからの伝統？で誰も責任を取らず、事故が起きたら周囲30km避難しなければならないものを動かしてまで原発で電気を作らないといけないのか？電気は足りているどころか余っており、関電は夜も使えとパッピープランと言うほどで、核はゴミも出て、原発を動かす必要は全くないのです、以上、今中さんのお話でした。

ここで音楽、今週のテーマの政治とカネ、西谷さん、政治家は立派な気持ちで立候補しても金で汚れるものであり、初志に戻るべきと、ネーネーズの、小金の花が流れました。これはライブ版が [you tube](https://www.youtube.com/watch?v=yfApE6dIfXQ) にありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=yfApE6dIfXQ>

後半のお話、舛添問題の源流から考える政治とカネの問題で、舛添氏は都知事に立候補した時から骨董品、家賃、政党交付金の問題で追及しており、今年5月に騒ぎになったが、舛添氏のやったことは自民が以前からやっており、舛添氏はそれをまねただけであり、舛添氏の、ホテルへの家族での宿泊、これを会議と詐取して、これは収支報告書をみただけでは分からず、これを週刊文春が調べて、会議室を使わず、家族で遊んでいたとわかったものであり、しかし会議をしたと言う報告書は自民党にたくさんあり、テレビ局が収支報告書をチェックしたら、これら税金を原資とするデタラメは分かり、今の政党の資金は年間320億の政党交付金、半分以上は自民に行き、税金で遊べるものであり、年末に開催して、1月1日に基準になるために、政党の離散があり、議員の数で決まるため、大きな政党ほどたくさんもらえて、税金でキャバクラ、飲み屋にやっているものであり、そして舛添氏の後で小池都知事も稲田氏と同じ白紙領収書のスキャンダルがあり、自民ぐるみでやっており、小池氏もその中にいて、政治とカネでは、小池氏の体質は自民そのものであり、自民のペーパーカンパニー問題もあり、そして石原氏もガラパゴスに税金で行っており、ほとんど観光旅行であり、舛添氏は自分が始めたものではなく、なぜ俺だけ叩かれるのか、であり、その自民一強でメディアが取り上げず、これをどうしたら改善されるのか、無駄

使い、家族での旅行は、政治資金はバブル状態、政党交付金、80年代のバブル時の政党が集めた資金を確保するために、国民一人250円、年間320億を分捕るためのものであり、94年にその法律が出来て、バブル時の政治資金の確保のためにこの制度を作り、自民党は政治資金がバブル状態で、これだけあったら少々浪費しても、となり、余ったらだめなので、このような無駄使いは、資金があったら使うものであり、政党交付金はなくても良く、共産党は受け取らず、政党交付金はなくすべきであり、ドイツの学者は、政党は金権病、政治資金は麻薬のようなものであり、禁断治療の必要があり、最終的に選挙で有権者はどうすべきか、政党交付金を無くすには国会で決めないとならず、選挙で抜本的に改革してくれる勢力を選ばないと、いつまで経ってもこのままなのです、以上、上脇さんのお話でした。

ニュースの歩き方、西谷さんが、トルコを取材されて、クーデター未遂について語られました。西谷さんが世界のニュースの現場でご覧になったことであり、8/14～22日に西谷さんはトルコを取材されて、クーデターの背後を見たい、クーデターは重い罪になり、だから勝算、お墨付きがないとできず、お墨付きを出せるのはアメリカかロシアであり、他の第3国があるのか、西谷さんの結論はアメリカであり、理由は7/15,16日にクーデター、イスタンブールはアジアとヨーロッパの懸け橋であり、橋を戦車が占拠し、通常放送しているテレビ局を軍が占拠して、クーデター成功と放送されて、アンカラではF15戦闘機が国会を空爆、エルドアン大統領は夏のバカンスでエーゲ海のホテルにいて、クーデターの情報を得て、空爆される15分前に逃げて、これで遅れたらエルドアン大統領は殺されており、エルドアン大統領はスマホで国民に呼びかけて、国民が戦車を止めたものの、290人死亡、1400人負傷であり、トルコには290人の顔写真が掲げられて、西谷さん、エルドアン大統領の写真が並べられるかと思いきや、なくてトルコの旗であり、トルコの皆さんは個人崇拝は好まず、クーデターを止めて、国会議事堂は空爆されて、国会議員8人にインタビューしたら、背景にアメリカがいると語り、アメリカにギュレン氏、トルコの貧しい人たちの寄宿舎を作り、貧しい若者のために学校を作り、自分の息のかかった人たちを軍、裁判所etcに入れて、水面下で国の権力をギュレン氏は握り、ソ連崩壊後、ギュレン氏はロシアに英語教師を送り、CIAとトルコの内部事情を交換して、2000年代最初はエルドアン氏とギュレン氏は協力していたが、両者はその後対立し、エルドアン氏はシリア情勢でロシアに傾き、アラブの春で、エジプトでクーデターが成功して、今の大統領はアメリカの傀儡、どこかのマリオ総理と同じであり、しかしエルドアン氏が強力になり、それでギュレン氏はアメリカの後ろ盾でエルドアン政権の打倒を目指し、7万人クーデターに参加し、複雑なものであり、シリア内戦でトルコに難民が入り、他方エルドアン政権は反対する勢力はなく、西谷さん、クーデター未遂は大きな影響を持つと締めくくられました。

今週の内容、徹底追及、安倍自民党の政治とカネ、中東もひどく、フセイン氏も、サウ

ジアラビアもひどく、サウジは世界一武器を買い、リベートがあり、それでタックスヘイブンにより税を逃れて、金銭のデタラメを止めるには、民主主義、ちゃんとした選択をして、そしてメディア、舛添氏は叩くのに、甘利氏や稲田氏を叩かないメディアには問題があり（報道するラジオの案内の平野幸夫さんがこの件をブログで指摘されています、

http://ameblo.jp/hirano-yukio/entry-12200451668.html?frm_src=favoritemail

）、これを糺さないと日本に民主主義はないのです、以上、今週の自由なラジオでした。

[civilsociety-forum:13871]

朝日放送おはようコール 中川譲が豊洲移転問題と民進党代表選を語る

2016/9/16, Fri 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日、毎日民進党代表選で蓮舫氏の圧勝、読売はアップルの子会社に追徴課税、産経は大阪での地中熱での冷暖房、日経は企業働き方改革です。

豊洲移転問題に、2008年当時の石原都知事がコンクリを埋める案を計画していたことが分かり、石原氏は今頃ガタガタ言っているものの、2008年に豊洲のコンクリの箱を埋め込むことを提案しており、当時石原氏は工期と予算を減らすためと語り、しかし昨日メディアの取材に、東京都は伏魔殿と言ひ、当時の市場長は、石原氏からこのコンクリートブロックのことを提案、工期も短く経費も安くなると言ったと語り、専門家の盛り土の提案（2007年）に、石原氏がコンクリートを提案し、2011年の基本設計で地下に空洞をと言ひ、石原氏と市場長の発言が異なり、これについて中川さん、石原氏と市場長のどちらかが嘘をついており、二人は過去の人であるが、盛り土で行くとなったのにコンクリート案を言っ、石原氏の言い分は支離滅裂であり、二つのプランにて双方のメリットとデメリットを論議しておらず、これがなあなあで建物の耐震性、地下水の問題を検証しなおすべきであり、地下水の汚染も、盛り土による計画で大丈夫なのか、一から小池氏や都の役人がやり直すべき、今までブラックボックスであったと言われました。

民進党代表選、党大会で蓮舫氏が選出されて、野党第一党の代表に女性が就任するのは社会党の土井たか子氏以来 30年ぶり、前原氏、玉木氏を大差で抑えての代表選出であり、1回目の投票で過半数を取ったものの、二重国籍問題で蓮舫氏の発言が二転三転し、これと与党から突っ込まれる可能性があり、民進党はどこへ行くのか、憲法改悪は9条をさせず、

消費税増税は否定せず、野党共闘の姿勢は継承すると語り、スタジオでも蓮舫氏の発言の歯切れがいいとの声があり、これについて中川さん、野党がしっかりしないとだめで、民主主義は政権交代が必要で、国民は自民党と民進党、どこが違うかを見るものであり、経済、暮らし、成長について何が大切か、対立軸は欧米の先進国は見せて選択ができるようにしており、しかし日本では民進党にはそれが見えず、蓮舫氏は民進党が自民党とどう違うのか、国民に分かりやすい言葉で伝えるべきと言われました。

(これについて、昨日のTBSラジオ、荒川強啓デイ・キャッチにて、民進党代表選について、お馴染み武田一顕さんが報告されて(録音を今聞きました)、今後の党運営について、二重国籍問題は選挙には関係なく、蓮舫氏の圧勝、国会議員票もサポーターも圧勝で、2位にダブルスコアであり、代表の任期は3年で、衆院選もあり、蓮舫氏の党運営は、党の人事がどうするか、幹事長は誰か、野党の代表選で2位の処遇も、前原氏は話されていたので関係なく、前原氏も玉木氏も蓮舫氏の二重国籍問題は言わず、しかし民進党内でこの問題はくすぶり、蓮舫氏は巨大与党、支持率の高い与党に批判ではなく提案と語り、これについて武田さん、党を立て直し選んでもらえるようにというものの具体化は、批判→対案型であり、そのために党内をまとめる必要があり、党内の弱さを克服してどう安倍政権に対峙するか、しかし蓮舫氏の二重国籍問題、法的には問題ないものの説明に問題であり、党の代表になっても、参院議員なのであまり強い代表になれない、今後の記者会見でわかるというものの、共産党との共闘は、岡田氏の共闘路線を引き継ぐと言い、蓮舫氏は共闘を岡田氏とやったので、野党共闘を反故にすることはなく、衆院の補選もあり、補選の候補者も党大会で紹介されて、注目は東京10区でも福岡でも自民ばかり話題になり、民進党はどう出るか、蓮舫氏が東京10区に出ることはなく、二重国籍問題の説明の拙さで、民進党はこれから大変だと締めくくられました。

台風14号、今世紀最強と呼ばれたスーパー台風が中国福建省に上陸して大変な被害であり、日本にも影響であり、気象予報士の正木明さん、台風14号は熱帯低気圧になっても、明日に日本海側、北日本に影響で、台風16号、動きが遅くなり、21日の予想円が日本列島にあり、来週半ばに日本列島に影響であり、前線を刺激して雨もあり、台風と前線だと離れていても大雨の可能性があるとされました。

読売の記事で、若者の未婚者の中で恋人がいないのが過去最高、結婚を意図しても現実とのギャップであり、スタジオでもこれに実感があり、中川さん、人間として生まれたから若い時は恋も、と言っても、口を挟むのは問題で、これで少子化は進むと言われて、朝日の記事で、謎肉祭りというカップヌードルが大人気で供給が追いつかず出荷中止、発売前からSNSで話題になり、中川さん、カップ麺は全世界で愛されており、その上にイノベーションがあるのはたいしたものと言われて。読売の記事で、市内の子供の貧困実態調査、朝食を食べない、家庭で勉強しないは全国平均の大阪は2倍であり、中川さん、貧困

と関係あり、朝食抜きより夕食を食べない子供がいるのは深刻で、勉強しない子がいたら落ちこぼれる子供が出て、これに学校も支援して解決すべきと言われました、以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13869]

サンテレビニュースPORT 復活、子供食堂、シングルマザー奮闘記

2016/9/15, Thu 21:50

永岡です、サンテレビのニュースPORT、明石市魚住町にある異世代交流スペース「カブスデブース (<http://cubsdebooth.com/>)」、代表の木下明子さん(55歳)は、シングルマザーとして3人の子供を育てた経験から、母親たちの負担を減らそうと、週に1回子ども食堂を続けられて、子供たちの孤食を無くし、地域の皆さんの憩いの場を作られる木下さんのことが報じられました。

ひとり親家庭、共働き家庭のために尽力される木下さん、今年1月オープン、子供が遊べて、木下さんはシングルマザー、あっという間に駆け抜けて、仕事を終えて帰ってきて、子供たちとの生活であり、印刷業が本業で、子ども食堂をネットで100万かけて、木下さんの母、陽子さん(82歳)は卓球をされており、それを子供たちに教えるのに生きがいを感じられて、木下さんも、子供たちに希望を与えることにやりがいを感じて、子供たちのために、尽くされています。

敷地の業者さん他の運営もあり、しかしまだ認知度も低く、行き詰った親子、子供たちにまだ浸透していないものの、木下さんは食材を求められて、廃車になったキャンピングカーを食堂に利用されて、設備は十分ではないものの、唯一のスタッフ、村上さんと運営されて、献立にお金はかけられず、出来る限りのものを、と木下さんは不定期であった夕食を、毎週金曜に開くことになり、子供たちも木下さんの作られる食事に満足し、共働きで子供たちにしんどい家庭も、感謝して利用されています。また、親同士の会話も弾み、子供たちと親にも歓迎されています。子供が遊んでいて、親も時間を取れて、週1回でも、貴重な時間なのです。

子供から大人まで、気軽に集える場所を目指して、木下さんの奮闘は続き、食事だけでなく遊べて、明石市では、子供たちの施設を全学区に設置し、地域で子供たちを支える仕組みを目指しています、以上、ニュースPORTの内容でした。

[civilsociety-forum:13867]

毎日放送VOICE 障害者スポーツ、二人三脚の絆で挑む

2016/9/15, Thu 19:09

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」の特集は、リオパラリンピックに出場した女性伴走者のことが報じられました。

リオパラリンピックの行進に参加した日野未奈子さん、立命館の3年でスポーツをされていますが、日野さんが走るのではなく、視覚障害者のマラソンの伴奏者であるのです。

走るのは近藤寛子さん、左目はほとんど見えず、それでも、伴奏者とともに走ることを続けられています。

日野さんは、立命館で陸上の選手を目指していたもののなかなか伸びず、それで指導の先生から伴奏者のことを紹介されて、そして近藤さんと知り合い、これは絆と呼ばれるたすきで走者と伴奏者がつながり、どこを走るのか、その指示だけでなく、トイレや着かえなどのこともサポートするものなのです。近藤さんは、障害者でも走れることに意欲を見せられています。

近藤さんには、すでに伴走者の川島久一さんが長年サポートされて、しかし42kmのマラソンには伴走者は一人では足りず、前半と後半で交代し、そしてランナーは42kmを走り、走路の支持はしても、伴走者が声援をすることは禁じられて、それでも、日野さんのサポートを受けるようになり、近藤さんのタイムは10分以上改善されて、選考の大会で好成績であり、これによりリオへの切符を得たのです。

他方、日野さんも、一人で走ることに挑まれて、初めて一人で30kmを断続することなく走れるようになったのです。

日野さんと近藤さんは、親子ほども歳が離れているものの、気持ちは一体で、リオパラリンピックのマラソンは日本時間の18日、午後9時からであり、このような障害者スポーツのことは、あまりテレビでは報じられませんが、私も障害者の方がスポーツに参加する意味はあり、悪しきナショナリズム（と言うより排外主義）に走るものではなく、それこそ、オリンピック、パラリンピックは参加することに意義がある（70年代まではよく言われたものです）ものを感じました、日野さん、近藤さん、応援しています、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:13861]

朝日放送おはようコール 二木啓考が豊洲市場問題とスーパー台風の台湾上陸を語る

2016/9/15, Thu 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は措置入院問題（相模原事件）、毎日も同じ、読売は高速炉実現、もんじゅを止めても開発、産経は豊洲問題、日経は三菱商事がローソンを子会社化です。

日本を代表する市場、築地の移転問題、豊洲を視察した共産党都議団の公開した写真には、濁った水が 10cm 以上たまり、リトマス試験紙を示すと強いアルカリ性、これの意味は不明なものの、セメントが溶け出した可能性があり、共産党都議団はこの水を分析して、明日にも結果がわかり、小池都知事は危機感を持っており、本当に移転できるのか、さらに談合の可能性があり、落札率が 99%を超えて、高いほど受注の利益が上がり、JV一つのみのもので、これについて二木さん、予定価格の 95%以上に談合の可能性があり、東京都の役人が価格をもらした可能性があり、鹿島と大成建設がかかわり、建物に問題だらけであり、これは公取委が入ることになり、業務上過失と談合罪が想定されて、スタジオでなぜ今発覚したのかとあり、二木さん、小池氏の効果だと言われました。

台湾を台風 14 号が今年最悪のスーパー台風の規模で襲い、住宅が吹き飛ばされるほどのもので、風速 80m を超えて、バイクも進めず、甚大な被害であり、3 トンあるコンテナも枯葉のように吹き飛ばされて、小学校の屋根もめくられて、台湾南部に上陸、890hPa にて上陸し、これについて気象予報士の正木明さん、風速 85m は気象庁のランキングで住宅倒壊（60m）をはるかに超える、猛烈な台風、スーパー台風は米軍の分類による、日本のランキングより上で、スーパー台風は、台風の強さは海水温で決まり、今年は海水温が高く沖縄にこのような台風の来る可能性もあると言われて、そして日本に台風 16 号が接近し、予想より少し遅く、来週初めに近畿に接近し、16 号も海水温の高いところを通り、非常に強い台風になり、台風 14 号の雨雲を連れてきて、最新の情報を確認してほしいと言われました。

千葉県で、弟と暮らしていた容疑者が弟をバラバラにして殺害、動機につながる供述をしており、この間バラバラ遺体と生活していたことになり、遺体は 10 以上の部位に切断さ

れて、冷蔵庫で保管されていた模様で、ささいなことで殺害、犯罪史上稀なケースで、これについて二木さん、かなり異常な様子で、バラバラにした動機はささいなことと言うものの、疑問は解明されても、発見に至るまで、被害者の友人がいないとして、警察に通報して、容疑者と押し問答を 1 時間やり、ささいなことをする前に何があったかと言われました。

日経の記事で、ヨドバシカメラが東京 23 区で無料配達、乾電池 1 個でも無料配達、アマゾンも同様のサービス、東京、大阪での最短配達であり、二木さん、アマゾンは買い物して、ワインを忘れた→料理の際に届けるもので、ドローンによる配達になると言われて、朝日の記事で、サイが密漁で絶滅の危機になり、密漁はサイの角の需要、ベトナムで薬にされたためであり、二木さん、サイの角を取るために殺しており、薬として効かないのに信仰があり、生活が豊かになったためと言われて、毎日の記事で、紙のシャンプー容器、交換の手間を省けるものであり、二木さん、こぼすことが無くなると言われました、以上、二木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13860]

毎日放送VOICE 与良正男&岩井奉之 民進党代表選・蓮舫氏の二重国籍問題を語る

2016/9/14, Wed 19:13

永岡です、明日の民進党代表選にて、最有力候補の蓮舫氏の二重国籍問題、これについて、毎日放送のニュース「VOICE」にて、毎日新聞の与良正男さんがコメントされました。

ご存知のように、二重国籍問題は極右メディアが騒いでいる模様ですが、蓮舫氏は台湾人の父と日本人の母であり、私の追ったメディアでは、これを問題視する意見はなく、しかし、明日の代表選は、すでに黨員とサポーターの投票は済んだ後で、そして今日蓮舫氏が台湾国籍を抜いていなかったことが分かり、これでは代表選の正当性が疑われると、VOICEの前のTBSのNスタで、松原氏らの発言が取り上げられて、明日の代表選は蓮舫氏の支持議員が 65 人、前原氏が 40 人、玉木氏が 25 人という具合で、民主党(当時)の代表選では 9 回のうち 2 回決選投票で 2 位が逆転しており、前原氏の支持を訴える京都選挙区の泉氏も、毎日、議員 100 人に電話して支持を訴えています。

しかし、これについて、日本大の岩井奉之さんは、外国では二重国籍はイギリスのボリス・ジョンソン氏や、トランプ氏の支持者にもいて問題視されず、これが問題になるのは

日本のみであり、そして、これが日本の国際化に影響すると指摘されました。

スタジオで、与良さん、まず二重国籍問題は、日本国籍を持ったら他の国の国籍は抜くと言う努力目標で、罰則なしのことで、これを騒ぐことがおかしく、さらに日本は台湾を国として認めておらず、したがって台湾国籍というものがそもそも存在せず、そしてこれが騒ぎになる背景に、日本人の東アジア、中国、韓国などへの複雑な感情、要するにヘイト意識があると指摘されました。

また、デスクの三澤肇さんは、この問題を自民党は騒いでおらず、これは中国との関係のためであり、二重国籍禁止を維新が言っているのみと紹介されました。

私は、蓮舫氏について、辺野古に基地をと民進党のトップが言うのは、要するにタイガースの監督が、自分は巨人ファンと言うようなものであり、蓮舫氏の姿勢には疑問もあるものの、この二重国籍バッシングは、今ネットと書店にあふれているヘイト本、ヘイト言論と、その裏返しである日本バンザイの意識の成すもので、日本人は岩井さんの言われるように国際化しておらず、日本の国際化とは、要するにアメリカの言いなりと言うことですが、このようなヘイト言説がまかり通るのは恐ろしく、それへのカウンター言論が関西ローカルや早朝、深夜のみというのも恐ろしいものです。以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:13856]

毎日放送VOICE 憤懣本舗 ネーミングライツ狂詩曲パート2

2016/9/14, Wed 08:14

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」の、通常月曜のみの憤懣本舗、昨日もあったネーミングライツの、まさに狂詩曲というものが報じられました。

このネーミングライツは、自治体の持ち物に民間企業のお金をもらって名前を付けるもので、千葉の、銚子の駅では、髪毛黒生という名前で、これも地元の地名にダジャレで、本来笠上黒生の名前をネーミングライツで育毛剤の会社に売って、銚子の方は、調子に乗って、と、関西テレビの気象予報士の片平敦さんも真っ青のダジャレですが、この手のネーミングライツはいろいろあり、関西でも、歩道橋にネーミングライツをしても、名前が長すぎて覚えてもらえない例もあり、また伊丹ではトンネルにネーミングライツ、地元のガス会社の伊丹産業の名前を付けて、これはタクシーの運転手の皆さんには覚えられています。

そして、自治体により、しんどいところもあり、大阪の和泉市では、銭湯、リサイクル施設など 31カ所を 50万円で売り出しても、スポーツ施設 1カ所しか売れていません。

さらに、ネーミングライツによりコロコロ名前が変わるところもあり、神戸の、旧グリーンスタジアム神戸、当時オリックスブルーウェーブの本拠地で、95年、96年にはイチローの活躍した球場は、神戸市が球場に全国初のネーミングライツを募集して、最初はヤフーBBスタジアム、その後スカイマークスタジアム、今はほっともっとフィールドとなり、この間神戸球場という名前もあって、名前がコロコロ変わっているのです。

そして、昨日も私の指摘した、大阪府立体育館、ここには大阪府が2008年に橋下知事の経費削減でネーミングライツを募集して、ボディーメーカーキングスタジアムと名乗ったものの、年間2500万の費用が高くてご破算になり、その後府立体育会館に戻り、今は家電のエディオンスタジアムと名乗り、しかし大阪府民はコロコロ名前が変わるのは戸惑い、困っており、府立体育会館でええじゃないかと言われます。

昨日も出られた、鳴門教育大の畠山さんは、ネーミングライツも飽和状態であり、イベントをするなどの付加価値が要ると言われて、精神科医の名越さんは、これは物語がなくでは根付かない、大阪・梅田の歩道橋は、松下幸之助氏がポケットマネーを出して作りそれで親しまれていると指摘されて、市会の西さんも、これは公共、税金で作ったものなのに、住民の意見は取り入れられていないと指摘されました。

名前がコロコロ変わるのは、大阪の某政党があり、私もこの政党が今何というのか自信をもって覚えていませんが（笑）、銀行も名前がコロコロ変わり、旧神戸銀行など4回も名前が変わり、こちらには旧兵庫銀行もあり、私の母などわからないといつも言いますが、グリーンスタジアムも名前が変わってオリックスも弱くなり？ 佐高信さんが、あの政党（銀行）昔の名前はなんだっけと川柳をされたのが蔓延しています、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:13853]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 崎山敏也 もんじゅお釈迦を語る& 小西克哉 ヒラリー・クリントン氏の健康問題を語る

2016/9/13, Tue 16:59

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、火曜日のレギュラーは国際ジャーナリストの小西克哉さんでした。

オープニングはもんじゅを政府が廃炉にする方向のこと、TBSラジオ記者の崎山敏也さんの報告がありました。

決定打は巨額の費用で、規制委はもんじゅを廃炉にする方向で最終調整に入り、もんじ

ゆはこれから数千億かかり、その上にさらに追加負担は数千億であり、これについて、崎山さん、スタジオでのお話であり、去年 11 月に規制委はもんじゅは今のままだとアカンと文科省に言って、タイムリミットは半年、当時の文科相も 8 月に結論としたものの出ず、しかしもんじゅは本体と燃料工場 etc、1 年に維持費は 20 億であり、しかし経産省と電力業界は、原発の、今あるものを再稼働したく、もんじゅをやっていたら再稼働が遅れて、もんじゅに様々な人、資源を入れていたのを、既存の原発の再稼働に転嫁して「もんじゅは原子力マフィアにとってお荷物」であり、日本が核を始めたときに、ウラン資源には限りがあり、プルトニウムを利用しないと採算が合わず、これは日本の核政策の大転換、暴走してきたもんじゅを止めるのは決断なものの、他の原発の再稼働への思惑があり、もんじゅの廃炉はまず書類でやり、しかし日本の原発で廃炉を完了して更地にした例はなく、もんじゅは金属ナトリウムを使いこの始末も大変で、地元の敦賀市、福井県は国の危険を引き受けて、もんじゅ廃炉で雇用などの問題はどうかしてくれるのかとなり、今後の核燃料サイクルは、プルトニウムの有効利用で、もんじゅがお釈迦になったら、プルトニウムを増やすものであり、そして六ヶ所でプルトニウムを取り出しても用途が無くなり、日本には 48 トンのプルトニウムがあり、核兵器を持たない国で核兵器材料を持ち、東アジアから疑念の目を持たれて、政府、産業界はプルサーマルでやる、大間原発はフルプルサーマル仕様なものの、48 トンものプルトニウムを消費できず、その上に再処理を続けたら、使用済み核燃料の用途が無くなると、原発はただごみを出すだけの存在に成り下がり、大変な影響になると、崎山さん締めくくられました。

民進党蓮舫氏の二重国籍問題、毎日新聞に、日本政府は台湾を国として認めておらず、中国国籍になり、違法性なしと蓮舫氏は語り、小西さん、これで蓮舫氏は毅然とすべきで、全然問題なし、二つあり、二重国籍自体の問題と、蓮舫氏の見解が変わった件で、政治的にはマイナスになり、しかし今の民進党代表選の討論会、外国人特派員協会で行って、民進党と共産党と組むのか、経済政策が問題なのに、蓮舫氏の二重国籍問題でかき消されてしまい、維新が国会議員と国家公務員の二重国籍を認めないというのは、多くの先進国から見たら逆行して、一般市民の二重国籍は問題なく、外交特権を持つ人、総理、閣僚はどうか、日本に情報機関があったらインテリジェンスブリーフィングをもらえて、この場合は二重国籍は放棄すべきであるが、ボリス・ジョンソン氏はアメリカとイギリス、シュワルツェネッガー氏は二重国籍で問題なく、アメリカにも二重国籍はあり、大統領選の場合は問題だが、民進党代表になるなら問題なく、日本には情報機関がなく問題なく、リスナーからも、感情論でやられていると指摘があり、小西さん、共産党と連携するのか、ドアホノミクスを否定なら何をするのか、これを論議しないとだめで、国籍問題で民進党を叩く新聞もあると小西さん指摘されました。

デイキャッチャーズボイス、アメリカ大統領選のヒラリー・クリントン氏の健康問題に

ついで、小西さんのお話がありました。影響は思ったより深刻と言うことであり、クリントン氏の健康問題、前々、夏から健康に問題と言われて何もコメントせず、肺炎についても主治医はコメントせず、風邪をこじらせたものもあるが、詳しいことは後で報告と言うものの、健康と、それをすぐ言わなかった問題があり、大丈夫と本当のことを言わなかったのは問題で、2008年に小西さんクリントン氏に密着し、厳しいスケジュールをやっており、年齢を考えずにやっており、過去に副大統領候補が病気を隠して、1972年の時で、副大統領候補がうつの治療を受けていたことを隠し、それでアメリカは核のボタンがあるので厳しく、これで民主党はニクソン氏にぼろ負けし、そしてクリントン氏の健康問題はトランプ氏の陣営に突っ込まれて、トランプ氏はハッタリが多く、戦術として、オバマ氏がアメリカ生まれでないとか、右翼、ナショナリストを支持層に持つところなり、ところがトランプ氏の言っていたことは陰謀論ではなく本当であり、過去に北丸雄二さんも指摘されて、トランプ氏の支持層、超極右、新右翼の考えは、トランプ氏の考えと、移民の反対と、多文化主義に反対で一致して、アメリカは人種のるつぼで、多文化をアメリカは60年代から認めて、オバマ氏はその真骨頂、閣僚に黒人、ヒスパニックを任命し、これにアルトライト、昔のKKK、今は白人男性の権利が侵されていると、ネットで活動し、2ちゃんねるを模したもので活動して、このメディアのCEOマノン氏はトランプ氏の選挙参謀であり、マノン氏は疑似インテリ化したKKK、白人の優生思想を主張しており、トランプ氏の支持者にアウトライトがいるとクリントン氏の陣営は見て、トランプ氏の支持者に差別主義者があると見て、またグローバル化に遅れた白人もいるものの、クリントン氏はアルトライトを批判して、逆効果であり、トランプ氏の支持者にはアルトライトもいても、クリントン氏が発言したのは、体調不調で集中を欠いていたものがあり、トランプ氏は健康には自信と言っても、確定申告は出さず、クリントン氏の健康問題は今後問題になると締めくくられました、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13852]

毎日放送ちちんぷいぷい 武田一顕 豊洲問題と小池都知事を語る

2016/9/13, Tue 15:13

永岡です、豊洲問題について、毎日放送のちちんぷいぷいにTBSラジオ記者の武田一顕さんが出られました。

築地の市場の方は、これで豊洲移転は無くなり、豊洲へ行ったら、スーパーが買い付けに来なくなるという声があり、武田さんの知り合いも豊洲なら大阪に買い付けに行くすら言われているというのです。

それで、武田さん、小池氏が大ピンチと言われて、小池氏の戦略はオリンピックでも延期するものの、豊洲に移転し、自民党本部、官邸、安倍総理とはうまくやるものなのに、これだと自民全体がおかしいとなり、小池氏の戦略に狂いが出て、スタジオでも小池氏が都の職員を肅正するといった意味について問われて、武田さん、工期が長くなり、さらに建築費がどこへ行ったのか、どこの部署で誰がやったのか、歴代都知事は関係ないのか、都議会議員は本当に知らなかったのか、広げたら自民党と小池氏が全面戦争になると言われました。

そして、オリンピックのために環状 2 号線が、築地から移転させないと、工事できなくなり、しかし豊洲移転は破綻し、こうなったら、小池氏は、再延期は確実、2 月に移転は無理であり、空洞を埋めるなどの必要があり、もう豊洲の市場、歴代都政への信頼は失墜し、豊洲の廃止は小池氏に大変ことで、自民党本部と全面戦争になり、これをやったら都議会、自民都連だけでなく、自民党本体を敵に回し、しかし豊洲を受け入れたら、自民に屈したとして小池氏には打撃になり、選択は大変であると言われました。以上、武田さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13851]

TBSラジオ 荻上チキ SESSION22 斉藤貴男、平岡秀夫 共謀罪を語る

2016/9/13, Tue 10:00

永岡です、昨夜のTBSラジオ、荻上チキ SESSION22 で共謀罪がテーマであり、武田砂鉄さんが今回は司会で、ジャーナリストの斉藤貴男さんと、弁護士で元衆院議員の平岡秀夫さんがお話をされました、TBSクラウドで公開されています。

<https://radiocloud.jp/archive/ss954/>

政府が提案を検討している共謀罪、政府高官が今月の臨時国会に提出と各メディアが報じ、小泉政権で 3 度出ても野党と日弁連の反対で廃案になり、今回はテロ対策という名目であり、菅干渉長官は国際社会のために入ると嘯き、二階氏も早くと言うものの、次期国会でごり押しには慎重であり、共謀罪の問題、斉藤さんは文春の記者を経てジャーナリスト、格差社会も取材されて、平岡さんは民主党政権時に副大臣を務められて、今回は推進役の自民平沢氏にも出演を打診しても拒否された経緯があり、共謀罪とは何か、平岡さん、

2人以上犯罪で合意したら処罰＝犯罪なしでも処罰が基本で、居酒屋で○○を...と言うだけで適用されるのが最初の共謀罪であり、法律の仕組みはそうであり、新しい考え方は市民の懸念の通りであり、共謀罪のできた背景は、国際的なことで、組織犯罪、マフィア、暴力団に経済的な利益があるのを防ぐ条約が最初であり、国をまたがった犯罪の対策であるのに、2000年に各国で合意、日本でも2003年に国会承認された条約で、それで共謀罪を作ることを意図して、当初は国際問題として、複数の国の犯罪に対応するものなのに、条約の中で、国家間を跨がなくて良いともあり、対象は600以上の犯罪であり、重大犯罪と言っても、4年以上の刑罰、死刑、無期の犯罪が対象で、日本だと2003年当時の提案時に615の犯罪が該当して、しかし落書き、最高裁国民審査の妨害も入り、もちろん国際的な犯罪ではなく、実質いくらかでも拡大されるのです。

斉藤さん、600の意味、事務的にやったら現実的にこうなり、審議される過程で減ることはあっても、もともとテロは対象ではなく、テロのための条約ではなく、マフィアが対象で、2001年の9・11を経てアメリカ他でこの手の法律が出来て、テロも対象になり、今回はオリンピックとフランスのテロを意識したものであり、条約に基づいて国内法整備と言っても、大半の国は既存の法律で出来て、これは火事場泥棒と言われて、平岡さん、利益を求める組織が対象で、テロ、宗教は関係なく、テロには他にもつながるのです。

リスナーより、振り込め詐欺は入るのか、犯罪の減る中、罪を作る必要はあるのかとあり、平岡さん、振り込め詐欺も対象になり、過去3度廃案の共謀罪、これまでの経緯はどうか、平岡さん、2003年に最初、最後には郵政選挙後の2005年に出て、与党自公で2/3で成立するかと思われたら、審議で問題がわかり、日弁連も反対、マスコミも反対して、平岡さんは野党で、当時強行採決を懸念したが、ある時小泉氏が強行採決しないと決定し、その後、継続審議→衆院解散で廃案になったと言われました。

リスナーより、政府は何度も復活させて、共謀罪を使いたい政府の意図を問われて、斉藤さん、テロ、犯罪は既存の法律で取り締まれて、思想犯、反権力の表現に圧力をかける、そして場合により逮捕であり、国民総背番号もあり、マイナンバーも通り、しかし共謀罪には、市民運動、沖縄の基地闘争でやる前から逮捕される危険性、労組の交渉でも逮捕、マスコミが政治家のスキャンダルをやったら逮捕される可能性はあり、捜査が起こった事件ではなく、見込み捜査、恣意性が働き、今でも問題なのに、起きていない犯罪を、どう発展するかわからず「大概の人を逮捕できる＝誰を狙えるかになる」、マイナンバー、刑事司法で盗聴法、司法取引も関係し、政府に気に食わない人間がいたら盗聴OK→たいていの人を対象にできて、これが一番の狙いで、居酒屋での謀議はあまり関係なく、しかし抑圧が、お上の気に入らないことをするなという圧力が意図であり、斉藤さんも批判されるのは、恐ろしいから黙れとされることへの危惧もあるものであり、何が適用されるかは国民ではなく政府が考えるのであり、市民としていいことをしても、政府に気に入らず逮捕されることもある。

平岡さん、過去の共謀罪の審議で、衆院法務委で野党から批判する見直しと、民主党政

権時に、法務大臣をされて、国際条約としての見直しをされて、民主党政権時の見直しは、条約批准は必要でも、何もしないでも日本は参加罪に参加しているので大丈夫として、重罪の 600 の場合、これを 300 に絞り、越境性を対象＝国内のみは関係なく、団体を指定したら労組も入り、犯罪組織と定義して、最終的に自民の細田氏が民主党案を丸呑みするとして、しかし条約の批准は、麻生氏が批准できないと言い出して、国会での質問、答弁を問題にして、自民と交渉しても受け入れられず、偽装丸のみであり、元に戻す工作で、結局挫折し、法相時代に、新たな立法はせず、推進する準備行為がないと処罰できず、しかし現行法でも対処できるもの（予備、準備罪）&日本では銃は持てない、それで新たな法律がいるのかとなって、その後平岡さんは法相から外れて挫折であり、これは外務省の抵抗が強く、外務省が国際条約なので国内法を整備していいかっこしたく、この条約は留保しないで締結に外務省がこだわり、背景に自民がいたためです。

共謀罪は海外では運用されているとよく言われるが、海外の状況は、平岡さん、外務省も実態を知らず、しかしこれを批准するのに日本のような大々的なことをする国はなく、既存の法を少し変えたのみ、アメリカでもそうであり、アメリカではアラスカ他では共謀罪なしで批准出来て、他の国でも留保し、それぞれの国の原則に従うべきで、斉藤さん、海外のことを関心に持つ際に、法律、社会も異なり、放送法も海外では違憲立法審査で憲法裁判所に訴えられるのであり、もちろんそれでいいのではないが、「海外ではと言われると政府にいいとこ取りにされて」、全部を見ないと、とんでもないことであり、消費税も北欧は福祉社会で、アメリカでは消費税はない、平岡さん、死刑制度も OECD でアメリカ、韓国、日本だけ、韓国は実質廃止、アメリカも近く、しかしこういうことで国際的に日本はないと言われることはなく、国際的な問題は、政府の都合のいいように論議されてはいけません。

そして、政府がなぜ共謀罪を進めるのか、8月に朝日が報じて、テロ等組織犯罪準備罪に名前が変わり、この変化は、平岡さん、共謀罪→謀議罪と変えられて、平岡さんの手元に、政府が与党議員に出した資料があり、そこにはテロという言葉はなく、平岡さんも議員になる前は内閣法制局の関係で法案を審査していたので、テロとはなく、組織犯罪と変えるのは一つの見識であり、準備行為に限ると言うものの、政府の与党議員への資料はそうなのに、マスコミに出したときにテロと付いたものであり、斉藤さん、新聞に出たら記者がつけるものの、どこにもテロと付いて、どこかが付けた、テロと言ったら国民に理解されるものであり、テロとは、役人や広告代理店がやるものもあり、政府高官＝官房長官他であり、ネーミングは、盗聴法も通信傍受法と変えられて、マスコミも乗ってしまい、今回も適用対象が団体ではなく、組織的なものとしたら、自分で組織犯罪のためのものと誰も名乗らず、市民団体、労組であり、これを警察が犯罪集団と見なすのは危険。

平岡さん、組織犯罪の定義は、3人がたまたま会って上司を殴ると合議したら、これも当てはまり、この法律では適用されて、団体から組織犯罪は、運用する側の恣意性にゆだね

られて、さらに平岡さんの資料によると、盗聴法だけでなく、実行に着手する前に自首したら罰を減らすというものもあり、つまり密告が推奨されて、あいつがやっていると密告、さらに陥れもあり、日ごろから快く思わないものを陥れるためにこのようなことをやることも想定されて、捜査当局もこの方法（スパイ）もあり、密告社会が作られる危険性もあり、重大犯罪を対象にしても、どういう社会を作るのか、斉藤さんは北朝鮮のような社会を自民党は作りたと言われて、仲間で話しても信じられず、密告されるのが怖く仲間を作れなくなると言われました。

実行準備が追加されて、しかしこれを確かめるのに盗聴がされて、犯罪になるか不明、お金を銀行から出すのも、電車の切符を買うのも該当し、何をするか確かめるのに盗聴にされて、盗聴も 9 項目、通信会社の同席も不要になり、地方の警察がやるのに東京でやる必要があったのが、警察の判断のみで出来て、障壁なしであり、知りたいものの情報を得られて、警官が取り調べた女性を乱暴した例もあり、斉藤さんは警察も人間で、善人ばかりではないのに、すさまじい武器を与えていいのかと言われました。

そして、共謀罪は参院選の争点にならず、秘密隠蔽法、戦争準備法案、そしてオリンピックで国民の治安の意識が高まったのを悪用して、さらにフランス他でテロで、今なら何でも通ると言うおごりがあり、しかし大分での警察の監視もあり、あれも氷山の一角、防犯カメラというべきではなく、相模原市の事件でも 16 台あって予防には直結せずであり、斉藤さんは監視社会への警鐘を述べられて、しかし国民には実感もなく、さらに斉藤さんも業界の中において、ジャーナリズムが破綻して、追及できず、消費税の軽減税率で新聞は自民党におもねて、安倍政権はマスコミが逆らわないとしてやっており、共謀罪はその中で、延長に憲法改悪があり、マイナンバー、自分が欲しくないスティグマナンバーなのに、これであり、悪い奴だけが逆らうと思われて、しかし悪いと判断するのは政府である。

共謀罪なしで、既存の法律で出来ることについて、平岡さん、陰謀罪、予備、準備罪（これすら危険）があり、しかし今回の法律は、危険でないものも摘発して罰するもので、日本の基本法制に合わず、軽犯罪法で、体を傷つけるのに処罰もあり、銃刀法、ピッキングも取り締まれて、麻薬関係の犯罪も実行前に対処出来て、既存法で国際犯罪に対処出来て、批准後に足りないと言われたら補てんしたらいい、しかし言ってくる国はなく、しかし外務省は 180 か国の実情を知らないと言われていると平岡さん言われて、そして二階氏は一応慎重と言っており、この流れ、斉藤さん、急ぐとボロが出るので、しかし、「一番のテロ対策は恨みを買わないこと」＝格差、戦争で不幸な人を作らないことであり、国内で格差社会、世界で戦争で、希望を持ってない人たちがやることのあるのに、今は脇を甘くして、殴られやすくして、それで取り締まるものであり、武田さん、忘れられたところに強行されることを懸念されて、平岡さん、共謀罪を論議した際の野党の議員がほとんど落選して、世田谷の保坂氏もそれであり、国会で聞えるのかと言われて、武田さんも社会も慎重に政府を監視すべきと締めくくられました、以上、SESSION22 の内容でした。

[civilsociety-forum:13847]

朝日放送おはようコール 小西克哉が豊洲問題とクリントン氏の健康不安説を語る

2016/9/13, Tue 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は子供引き渡し規定、読売はAI活用、毎日特殊詐欺対策で末端にも追徴、産経は最終処分場破綻、日経は民事訴訟で支払わない場合の対策です。

豊洲の問題、土壌汚染対策の盛り土が行われず、内部に水が1cmたまっており、土壌汚染対策に850億使って盛り土をしてきれいな土と入れ替えたとは公開し、しかし実際には5棟で盛り土なし、中は空洞であり、これは共産党都議団が調べて水が溜まっていたと公表、これは技術会議にて決められたもので、その議事録があり、ここの空間利用をとして提案されたもので、盛り土をせずに地下の駐車場として利用するというもので、しかし技術会議に参加した人は否定し、豊洲への移転推進派も否定的であり、これは都の職員が勝手にやった模様で、盛り土なしで空間、配管がむき出しであり、土壌汚染についても、建築士は地下水が上がったと指摘して、これについて小西さん、今小池氏が調査を命じて、誰かが意図的に考えてやったものであり、コンクリートの厚みも不足し、民家でも20cmなのに今回は10cmで手抜き、専門家会議で決めたことを官僚が無視して、官僚がばれないと思ってやっており、日本の政治だとこれは良く行われて、海外の専門家より、議会の決議より、官僚の判断が先行されてしまい、今回は小池氏が調べようとして発覚し、それに共産党の調査によるもので、マスメディアの調査によるものではないと言われました。

アメリカの大統領選投票まで2か月、クリントン氏の健康不安説が出て、アメリカ同時多発テロから15年、式典に参加したクリントン氏は、到着の1時間半後、途中退席して、車に乗るときに倒れそうになり、側近3人に支えてもらわないと車に乗れず、肺炎と診断されて、体調不良がアメリカでは報じられて、咳き込んでおり、遊説も中止になり、トランプ氏との討論会を控えて、トランプ氏が自分の検診結果を発表するもので、クリントン氏は過去にも病気になり、これについて小西さん、アメリカ大統領は健康が求められて、核のボタンを持つもので、大統領の健康、責任が問われて、副大統領もいるものの、日本では首相の健康はあまり言われませんが、日本はトップより官僚がものを決めて、官僚の名

前は出ず、しかしアメリカだとトップの健康は問題視されて、トランプ氏も言及し、クリントン氏の健康は小西さん不安、以前小西さんクリントン氏に密着し、スケジュールを組めるものの、資金集めで本音が出て失言のリスクもある、クリントン氏は高齢で、オバマ氏は 40 代で就任し、大統領の健康問題は争点になり、クリントン氏は優等生で、一つ問題があれば致命傷、トランプ氏は芸能人と思われてスキャンダルに強いと言われました。

政務活動費を不正に受け取っていた富山市議が 3 人目の辞職であり、領収書の偽造、政務活動費について、自民会派のドンが不正取得で辞任、白紙領収書の問題もあり、当初金を受けて取っていないと言っていた市議たちは、受け取ったかははっきりしておらず、議員報酬を上げることで追及されてのものであり、これについて小西さん、やりたい放題、議員報酬でぼろを出て、富山のメディアが頑張りスクープで、議員が中国のような特権階級になり、日本全体でこういうことが起こっている可能性を指摘されました。

産経の記事で、女性の 8 割が将来に不安を持ち、資産、貯蓄への不安で、年金も当てにならず、小西さん、ベルメゾンの調査で、男性の不安はどうか、全体像をゆがめており、メディアリテラシーが問われると言われて、産経の記事で、大阪市の梅田のバス乗り場を改築、1 日 36000 人利用するもので、小西さん、これはタクシーの運転手の方から批判されて、それは書かず、便利になると産経は書くのは問題、PR で報道ではない、批判的に新聞を読むべきと言われて、毎日の記事で、チューハイ市場が拡大し、アルコール度数の高いものによるものとありました、以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13845]

報道するラジオ(2016/9/12) 三菱自動車燃費不正の裏側 井上久男さんのお話&崎山敏也さん 東京の問題報告

2016/9/12, Mon 21:00

永岡です、第 206 回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサーの水野晶子さんの司会で放送されました。

ニュースは上田崇順さんの担当でした。

東京・築地の移転先の豊洲で盛り土問題、豊洲はガス工場の跡地で、有害物質が検出されて、4.5m の盛り土をしたと言うのに、主要部分に盛り土がなく建物が空洞であり、小池都知事は重大事態だと調査を指示しています。これについて、TBS ラジオ記者の崎山敏也さんのお話があり、崎山さんは、前から、オリンピックに向けて、いつやるから決まっ

ているので無理をして、お金も浪費していると予想して、それでもまさか工事で、崎山さんも現場を見ていないが、HPにある盛り土がなしには驚かれて、空洞には配管もあるものの、言っていることと違うものが出来ていたことに数年チェックできず、こういう不正はこれからも出てくると言われて、水野さん、オリンピックのための道路のための移転と指摘されて、しかし崎山さん、道路とは関係なく、築地は移転か補修か 20 年論議されて、2008 年の移転決定時にはオリンピックは決まらず、築地の場所も、地下を道路を通して、上に何をするか全く決まらず、逆算したら、11 月 7 日に豊洲に移さないとタイムリミットであり、しかしこの道路なしでオリンピックは出来て、迂回路はいくらでもある&地下鉄もあり、選手、お客さんをどう運ぶかも決まらず、路面電車、専用路線のバスの案も出て、最終案も全く出ず、広い道路 3 本のために、これが既定路線に、オリンピックのためと枕詞をつけたら何でもありで、オリンピックは 2 週間のみで、道路他をオリンピックのために作ったら、その後の定常状態時に問題が起こることも想定されて、オリンピックのたくさんの人のためのみに道路を作ったらあとで問題になり、この検証は誰もせず、競技場他のことを検討している人も在野にはいても、崎山さんのような方はおられず、オリンピック後のこと、道路以外にも、原宿の駅、JR 山手線、最古の木造駅舎、女性に人気で、明治神宮他もある駅舎をオリンピックのために完全建て替えを JR が発表して、しかし原宿駅には普段使われていないホームもあり、明治神宮用に初もうでに使うので、今でも対処出来て、ホームの上にコンコースの駅にすると言うものの、原宿の駅のファンには不評であり、あの駅だからなのに、オリンピック時に客が増えるので建て替えはおかしいという声もあり、さらに国立競技場の、アパートの立ち退き、300 世帯が立ち退き、この方々は 1964 年の前回のオリンピック時に団地にして住んでいた人たちであり、その方々は高齢者で、ここで住みたいと思っても、オリンピックで、まともな説明会もなく立ち退きであり、しかし崎山さんの知り合いも、高齢者で、住み慣れたデイサービスに行きたいから残りたいとしても、都は拒否して、今 2 世帯が住んで、周りは工事であり、この方々が出ないのではなく、都が自分たちの事情を聞かずにやることへの抵抗であり、問題があると、崎山さん締めくくられました、これからも崎山さんこの問題を報告されます。

今週のメインテーマは三菱自動車の燃費不正問題の背景、ジャーナリストの井上久男さんがゲストで、朝日新聞の経済部の記者の時代から自動車メーカーを取材し続けられて、その井上さんのお話です。軽自動車の不正をきっかけにたくさんの不正が発覚し、企業の体質もあり、井上さん、スタジオでのお話であり、水野さんは車のことはご存じなく、上田さんが助太刀であり、上田さんは燃費を車で気にして、長い距離でどうかと感じられて、燃料 1 リットル当たり、軽自動車だと 25~30km、だんだん良くなり、ハイブリッドだと 40km、しかしこれはカタログの記載のデータで、実際に乗るとは違うことがあり、環境税制で、燃費がいいと税金が安くなり、カタログの燃費は国交省が認めたものであり、実燃費は、お客さんが使う際の、30 リットルで何 km 走れたか、カタログ燃費と実際は異なり、

渋滞や高速だと違うこともあり、そして三菱自動車の不正は、軽自動車の不正だと平均 10%、リットル 3km の不正になり、上田さん、これについて、自分で走り、カタログの数値は夢の数値であり、みんな比較記事も参考に、どの車の燃費がいいか調べて、井上さん、消費者のために、実燃費のわかるHPもあり、消費者はカタログと実燃費が違うと知っており、しかし水野さん、競争の厳しさを説かれて、井上さん、ガソリン節約、維持コストの削減で燃費が問題になり、カタログ燃費を信じてしまう消費者もあり、燃費は、自動車メーカーの開発時に燃費は大きなもので、1リットル 27km 走ると目標を決めて、エンジン、車体重量も関係し、デザインも関係し、自動車メーカーは風を装置で実験して、自分でデータを出して、国交省の外郭団体がローラーの上に車を乗せて調べ（実際に走るのではない）、しかし空気抵抗もなく、路面ではないので、実データと異なることになり、これによりカタログ燃費が出て、カタログ燃費はメーカーの申告通り、メーカーの性善説によるもので、すべて国交省が調べたら行政が肥大化＝税金の無駄使いで、メーカーを信じて、しかしアメリカだと後で抜き打ち検査なのに、日本だとなく、日本では不正はやりたい放題であり、三菱自動車の後のデータもおかしく、これは三菱自動車の企業風土の問題なのです。

リスナーより、三菱自動車の不正で、社会全体に不信とあり、井上さん、自動車メーカーを信用できないことになったと言われて、燃費競争は、いちごっこ、三菱自動車の問題には過激な燃費競争があり、EKワゴンで、ライバルのダイハツがもっと上のものを出して、三菱自動車は開発時の目標を変えて、しかし実行は困難であり、燃費はエンジン、車体重量に関係する＝車のすべてにかかわり、上層部の命令で簡単にできず、その上三菱自動車はたびたび変更して、エンジニアには対応不可能と井上さんに答えて、開発競争であり、しかし実燃費はカタログ燃費ほど良くななく、これを無視するユーザーもあり、トヨタのプリウス、カタログ燃費は 40km、しかしアメリカでは 22km としか表示できず、アメリカだとカタログ燃費と実燃費の乖離は当然なので、カタログ燃費をそのまま書いてはならず、リスナーより、プリウスの違いを指摘する声もあり、井上さんそれは業界の人であり、これは業界の人しか知らないと言われて、この方はカタログ燃費の 2,3 割引きと指摘されています。

上田さん、EKワゴンの燃費に驚かれて、人気で納期が長く、CMで人気女優を使ってそれで人気なのに、もっと上のものを出されて、上げられず、粉飾であると言われて、これは三菱自動車だけなのか、井上さん、他のメーカーはどうかについて、三菱自動車以外のエンジニアに聞いたら、かつてはやっていた、しかしここ 10 年のコンプライアンス重視 & 不正は隠せず、不正でツケになり変わったのに、三菱自動車がなぜか、コンプライアンスが厳しくなり、自動車メーカーの測定機械も更新時に、実験手法も確認できず、三菱自動車はリコール隠しで開発費用が出なくなり、これは企業体質、2000 年と 2004 年のことで、会社がつぶれる寸前になり、今回は懲りたと思っていたら、またやっており、三菱自動車の企業体質が問題になるもので、なぜ改革できなかったか、三菱自動車は伝統があり、三菱重工、戦艦武蔵、ゼロ戦などの日本の製造業の流れにあり、三菱重工の過去の栄光に

すがり、2000年、2004年は現実を直視できず、このようなことになり、戦前を引きずり、2005年以降は役員も変わり改革しても、今回は愛知の岡崎にあって、本拠地と距離があり、開発部門が伏魔殿のようなものになり、経営開発をしても、ここでは言うことを聞かず、井上さん取材されて、最近辞めたOBも、どこでもやっている、三菱だけでないと開き直り、しかしこれだけ問題になったら変えるべきなのに、企業風土として問題であり、名門から出て、余力があったはずなのに、三菱重工は消費者向けでなく、三菱自動車は消費者用のものであり、消費者の尊重が要るのに、顧客目線が他社より欠けており、ゼロ戦を作っていた、運が悪いとかなる。

また、三菱財閥は、三菱の大手3社が大株主で、経営権を持ち、大企業の支援があったらつぶれないという危機感のなさ、甘えがあり、三菱重工、商事、銀行が助けてくれると思っており、そしてこれまで指摘した人もあり、EKワゴンの不正を子会社にさせていいのかと思っていた人もあったのに、子会社にさせた方が安いと、2000、2004年のリコール隠しでコスト削減であり、三菱本体のやるべきことをしておらず、研究開発にはお金と時間がかかり、いいものを作って後で回収すべきなのに、今はコストを下げて後で大量リコールになってしまう。

リスナーより、燃費改竄のメーカーだけでなく、国の責任があるとあり、井上さん、国交省も同じ穴の貉で、役所にも責任があり、メーカーの性善説に基づき、行政の肥大化を防ぐと言うものの、アメリカ同様抜き打ち検査で、厳しいペナルティーを課すべきと言われて、行政はそこに向かうのか、国は、国交省もカタログ燃費の改善を検討しても、日本のメーカーのエンジニアには、役所に技術のわかる公務員がなく、アメリカだと規制当局に博士号をもった人がいるのに、日本にはおらず、騙そうとしたらいくらでも騙せて、自動車メーカーのエンジン開発は花形でエリートがかかわり、彼らと同等の人間がアメリカにはいるのに、日本の役所にはいない。

税金は、エコカー減税があり、自動車減税はカタログ燃費により、消費者にも税金が減り、これは国民全体の税金の問題になり、国庫に入るべき税金が入らず、高市氏が7億の税金が三菱の不正で減り、これを三菱自動車に払わせることになり、ユーザーはメーカーに騙された結果なのです。

水野さん、燃費も大切でも、車は命に関係し、他の項目でも不正があったらと言われて、井上さん、4月に発覚して記事を書いて、あるエンジニアから、自動ブレーキでも不正があるとの指摘があり、国交省の試験時のみ有効なソフトがあるとの内部告発もあり、リスナーより、当たり前が行われていない、命に関係とあり、上田さん、車に乗られる立場として、大手だから安心ではなく、どの基準で車を選ぶべきかと聞かれて、井上さん、安易に値引きしない車が大切、三菱自動車は値引きしないと売れず、しかし本当にコストがかかっていたら、ディーラーが説明して、消費者に納得してもらおうべきと言われて、お客さん目線を徹底と言うことであり、そしてお客様目線は、商品の独自性を強調するのが良く、カタログ燃費だけでなく、長時間乗って安心などのことで勝負すべきなのです、以

上、井上さんのお話でした。

その他のニュースも上田さんの担当でした。

台風被害の岩手で、学校の休校が解消されて、一部の通学路は危険で迂回し、鶉飼政務官が水たまりを職員におぶられて行ったことで、与野党から批判が出て、民進党から災害時に革靴で行くのかと批判されています。

アメリカ時代のクリントン氏が肺炎と診断されて、クリントン氏は車に乗るときにふらついて、9日前に肺炎と診断されて、主治医は回復しているとしても、クリントン氏は娘の家で休息し、そしてトランプ氏が攻撃材料にするもので、井上さんはアメリカで取材されて、日本のようにトランプ氏批判は少なく、トランプ氏は悪くないと、クリントン氏と拮抗した勝負になり、クリントン氏の肺炎は大統領選に大きな欠陥になり、今回はアンチワシントンで、アンチ主流派であり、トランプ氏に会った日本の財界人は、つかみどころがよく、日本だとトランプ氏の方がいい、歴史的にも日本には共和党の方がいいと言う人もあり、日本で報じられるほど、トランプ氏は過激ではないと言われました。

北朝鮮で記録的な豪雨、住宅、農地、鉄道が壊滅的な被害であり、300人以上の犠牲、台風10号の影響で、10万人以上住む場所を無くして、その反面北朝鮮は新たな核実験の準備をしている模様です。

法制審議会で、性犯罪の罰則を、被害者の告訴なしで起訴できる非親告罪にすること、重罰化を検討して、法務省は警報を改正するものです。

[G7保健大臣](#)の会合が神戸で開かれて、神戸宣言を採択、治療法の開発も進め、アジアの国々も日本の皆保険に関心です。

大阪の学校で、半数の生徒が体調不良、18~31歳、溶連菌の反応であり、はしかとは診断されていません。

今週の特集、リスナーより、三菱自動車、東芝と経営者のモラルを問い、食肉の問題、正直さが売りの日本企業の墮落かとあり、井上さん、自分の在任期間だけ業績が良かったらいいという経営者が無理なコスト削減&秘書経験者がなく、止める人がいなくなったと締めくくられました、以上、今週の報道するラジオでした。

[civilsociety-forum:13842]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 崎山敏也 豊洲問題報告&青木理風営法を語る、鈴木琢磨 北朝鮮を語る

2016/9/12, Mon 17:05

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

オープニングは築地移転での豊洲盛り土問題、TBSラジオの崎山敏也さんが報告されました。土壌汚染対策で盛り土をすると言っていたのにされておらず、小池氏は都の幹部を招集しており、崎山さんスタジオでのお話であり、崎山さん、都のHPや冊子で土壌汚染対策をして、4.5mの盛り土で対策していたと言うのがなくて、コンクリートの構造などであり、都にて、豊洲の説明が違って、盛り土がされていなかった理由、2008年に豊洲には東京ガスがあり、ガソリン系、ベンゼンがあり、汚染は地面を総取り換えする必要があり、2m掘って捨てて、そこに新しい土を入れて、さらに2.5mの土を入れると都の専門家の会議で決まって、なされたはずなのに、されておらず、コンクリートで囲まれた伽藍洞になっており、なぜこうなったかは不明、都は配管がうまく通せないと言っているものの、最初からそういうべきであり、今の豊洲のベンゼンは基準値以下、都は配管がうまく通せないと言っているものの、最初からそういうべきであり、今の豊洲のベンゼンは基準値以下、ベンゼンは車の排ガスにもあり、土壌汚染か大気汚染かは不明であり、なぜ盛り土をせず空洞になり、お金はどうなったのか、土壌汚染対策は850億、盛り土は数十億であり、これは不明瞭なお金の動きがあったのか、使われるべきところに使われておらずどうなのか、追加の工事の必要もあり、その費用はどうするのか、小池氏は予断を持たず様々なケースをと言っており、これは現時点では分からないということであり、オリンピックに間に合わない云々ではなく、徹底的に調べるべきと崎山さん締めくくられました。

豊洲問題は今日のニュースランキング1位であり、リスナーより刑事事件として処分すべきとの声があり、青木さん、責任者の名前を出すべきであり、デイ・キャッチで出しても良く、感情論先行なら豊洲延期で小池氏の立場も立つが、盛り土をしていないことがわかったらこのまま移転は無理であり、山田五郎さんの言われるように豊洲は別の用途にしないと、都民は納得しないと言われて、小池氏は公約で透明度と言い、東京は透明度が低く、しかしオリンピックを控えて時間もなく、膿を出して、そして道路はどうするのか、代替案を出すのは小池氏に難しいかじ取りであり、オリンピックが開けるのかとも言われました。

北朝鮮の核実験（ニュースランキング2位）、アメリカが動き、新たな核実験の準備もあり、毎日新聞の鈴木琢磨さんのお話で、鈴木さん、北朝鮮の中で起きているのは、今回の核実験後に金正恩氏が出てこず、1月の核実験時には金正恩氏の手柄としていたのに、今回はあまり金正恩氏が出ず、今回新たな実験か、北朝鮮の狙いがまだわからず、追加実験を意図して、来月で最初の核実験から10年、また党大会を36年ぶりにやるなど北朝鮮にとって今年は重要であり、核実験はメインではなく、サプライズのことを計画している可能

性があると言われて、強啓さん、安倍総理が自衛隊幹部に戦争準備法案成立に関して、制度は出来て、これから血の通ったものに自衛隊ですと言うのを紹介されて、鈴木さん安倍総理は前のめり、韓国の朴槿恵氏も金正恩氏を呼び捨てにして、他方日本の対ミサイル防衛は、発射の探知もできず、つまり迎撃不可能で、安倍総理が実行あるのみと言うのは無責任と言われて、強啓さん米韓の次の打つ手について聞かれて、鈴木さん外交努力は限界で、韓国は実力行使や、韓国国内で核武装の声がさらに具体化して、国連の生命は北朝鮮に無視されて無力、ロシア、中国の動きも不明で、今回の核実験はロシアや中国に通告されているかわからず、日本は出方を見るしかなく、日本が先走ったことをしたら、北朝鮮の思うつぼと言われて、青木さん、金正日氏体制では核開発と瀬戸際外交でアメリカから引き出していたのに、金正恩氏だと核を持つことが目的と言われて、鈴木さん金正恩氏は若く後継がおらず体制は脆弱であり、核開発による時間稼ぎしかなく、青木さんオバマ政権は年内で、北朝鮮は核を持ちアメリカの新大統領と交渉するのかと聞かれて、鈴木さんその通りで、北朝鮮は核保有国と認めさせるのが目的であり、青木さん、金正恩氏の体制は金正日氏より脆弱で、しかしアメリカとの関係で、オバマ政権は年内で、その間に北朝鮮はやれるところまでとなり、中国、ロシアも含めて話し合うべきと言われて、鈴木さん、[THAAD](#)も含めて、そして韓国がもっと交渉すべきであり、朴槿恵氏の強硬路線は国内からも、周辺国からも何とかしてくれと言われていると、鈴木さん締めくくられて、青木さん、緊張が緊張を呼ぶのは最悪で、韓国の強硬姿勢、日本の戦争準備法案の問題もあると言われました。

青木さん、巨人が負けたら良くて、そして巨人がメイクミラクルなどと言っていたものを蹴散らしてくれて感激で、市民球団の広島には親近感もあると言われて、強啓さんは短期クライマックスシリーズにベイスターズがと言われて、強啓さんはベイスターズがクライマックスシリーズを虎視眈々と狙うと言われて、青木さん、広島胴上げは家にいた人はみんな見て、広島は新しい球場で努力して、予算の少ない中で工夫した球団が勝つのは、どこそこの大都会の金満球団（巨○）の優勝より価値がある（笑）と言われました。

ダイキャッチャーズボイス、札幌、ススキノでのスナック経営者の逮捕が相次ぎ、風営法について、青木さんのお話がありました。

青木さん、仕事柄新聞と業界紙も読まれて、全国商工新聞（週刊）、共産党系の新聞であり、面白い記事で、キャンペーン報道で、札幌のスナック経営者の逮捕、道警が指導もなく逮捕、経営者＝ママの自宅を家宅捜索し、女の子が座って接待しただけで罰金 100 万とか逮捕はここ数年で 20 年（ママ）、突然逮捕されて、手錠&腰縄、厳しい取り調べがあり、話してもいないことを調書に書かれてサインされて、初のお客がスマホで写真を撮るのはおとり捜査であるとも言われて、青木さん商工会に入られるママの報告で、風営法はあいまいで、ダンスで摘発された件もあり、最終的に無罪の件、時間、照明のこともあり、風

営法は戦後まもなくできて、84年の改正時に付帯決議が出来て、基本的人権の尊重とされて、風俗は文化であり、ぼったくり、未成年者のことは厳しく出るべきだが、青木さん、スナックは町のオアシスで、地元のおじさんたちの憩いの場であるのに、そこにこんなことをするのはおかしく、しかし風営法の解釈は警察がやり、適用の基準は、ダンスとか歌を歌う、ゲームなどは基本的にアウトであり、しかし商工新聞のママさんのたちのコメントは、警察のエライさんもこうして接待しており、警察は恣意的な運用が出来て、上がハッパをかけた結果で、あいまいな風営法での摘発を恣意的にやるのは問題、未成年、薬物ではなく、恣意的な運用は問題で、裁判所の令状が要るのに、裁判所は警察、検察の令状を自動的に発行、警察が令状の自動販売機とすら言うほどであり、これは問題と青木さん締めくくられました、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13840]

朝日放送おはようコール 伊藤惇夫が小池都知事の豊洲問題と北朝鮮問題を語る

2016/9/12, Mon 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝は朝刊休刊日です。

東京都の小池都知事、東京の抱える闇、築地市場移転で、豊洲新市場で土壤汚染対策、土壤の入れ替えや盛り土を行っていなかったことが判明し、入れ替え 2m、盛り土は 2.5mのものは行われず、これまでの情報公開と異なり、土の入れ替えと盛り土がなされておらず、豊洲はもともとガスの工場で安全性に疑問があり、850億かけて改良してきたはずなのに、盛り土は空洞で地下水も入り、豊洲移転はずれ込む可能性があり、これについて伊藤さん、役所の隠蔽体質の典型で、都議会にも虚偽報告、都議会は怒るべきであり、豊洲移転に賛否両論があったが、これは小池氏に追い風、延期して良かったになり、豊洲移転を誰が進めたのか、最大の問題は議会にも盛り土のことは報告されて、つまり虚偽答弁であり、このような不透明なことで誰に責任があるのかしっかり追及すべきであり、そして豊洲の建物をどうするか、安全性が確認できないなら、豊洲移転中止もあり得て大変なことになると言われて、さらに小池氏は都民ファーストとして、待機児童対策、知事給与削減をやり、伊藤さんスピード感を持ってやっており、ブラックボックスの開示をやって、待機児童対策も保育士の確保は難しく、9月の都議会で敵の自民もこれには反対できず、自民

は頭を抱えて、小池氏はしたたかであると言われました。

北朝鮮が核実験をやった件で、日本政府は新たな制裁案を検討し、9日に核実験をして、核弾頭と初めて表現して、10キロトンは過去最大（広島型と同等と韓国が語る）であり、軍事技術も改良されている模様で、潜水艦や移動台からロケットを発射しており、安倍総裁はオバマ氏、朴槿恵氏と電話会談し、金正恩氏の国家安全保安部関係の話で、あと2,3回の核実験を意図して、アメリカを交渉に引き出すとしており、今年だけで核実験2回、ロケット発射21回、これについて伊藤さん、これだけあわただしいのは、核実験について専門家は北朝鮮の核は小型化してロケットへの搭載が可能になり、なぜここまで慌てふためいてやるのか、狙いは二つ、金正恩氏の国内での地位の確保、自分のおかげで国がある、そしてアメリカと対峙して、核保有国として、アメリカが手を出さないようにさせるためであり、そして北朝鮮を止めるために、中国の動きが必須であり、しかし外務省も他人事、オバマ氏は中国に責任と言うものの、伊藤さんオバマ氏の弱腰、オバマ氏は辞める前でレームダックであり、中国がどう対応するかで変わり、中国が今北朝鮮を生かさず殺さず、金正恩氏は中国には困った弟で、北朝鮮が崩壊したら大量の難民が出てきて中国には大変なことになり、他方国連はいかに無力なのかを思い知らされて、国際社会のことも難しい問題だと言われました。以上、伊藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13830]

ネットワーク1・17(2016/9/11) シリーズ電車の中で地震に会ったら、大阪市営地下鉄、中川弘さんのお話

2016/9/11, Sun 06:00

永岡です、第1030回ネットワーク1・17、今週もMBSアナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

このところ台風が続き、兵庫県養父市で観測史上最多の雨、恐怖を感じるくらいの雨であり、傘も役に立たず、車の運転も困難であり、台風は温帯低気圧になっても雨の被害であり、岩手の被災地はまだ油断もできず、雨がやんでからの河川の増水も気を付けるべきなのです。

先週は紀伊半島豪雨から5年で、防災ラジオのお話をされて、リスナーから、防災無線は会社にあるが、防災ラジオは初めて知り、関心を持った人も多く、大雨だと役所からの放送、サイレンは聞こえず、こういうときの情報は貴重であり、防災ラジオについて千葉さん調べられて、スピーカーから役所の情報が来て、普段は通常の放送であり、災害時に

自動的に切り替わり、また防災モードにしたら自動的に放送が入り、自治体の配るものや、有料（数千円）、しかし自治体が防災ラジオのシステムを導入していないとだめで、和歌山では 11 の市町村、京都は 2 つ、しかし大阪では導入しておらず、防災無線に頼れないと他の方法が必要で、大阪市では携帯によるエリアメールがあり、携帯を持っていたら登録なしで来て、大阪府の防災メールは登録の必要があり、各自治体の情報があり、もちろんテレビ、ラジオにも避難情報があり、災害時は停電もあり、複数の手段で情報を手に入れるべきであり、先週の岩田さんも防災アプリ、SNS を指摘されて、あらゆる手段で情報を入手し、困難なお年寄りには近所との情報交換も有効です。

今週は電車の中で地震にあったら、のシリーズ 3 回目、今回は地下鉄のことで、大阪市営地下鉄、1 日 243 万人利用して、地下鉄では地震で電気が止まっても蓄電池で隣の駅まで行けるように整備を進めており、南海トラフ地震で津波が 2 時間で来て、浸水対策を 2018 年までに 100 億かけて進めており、鉄道総括部安全推進課の中川弘さんのスタジオでのお話がありました。

地下鉄はたくさんの人が利用して、大阪市営地下鉄は御堂筋線で 10 両編成、1 両 1200 人乗り、地震時には、地下鉄では避難誘導は最後の手段で、電車で次の駅まで誘導するものであり、停電でも次の駅まで行けるように、変電所に大容量の蓄電池を備えて、地震時に、蓄電池、自家発電で真っ暗になることはなく、しかし地震はいくつか想定されて、最大震度だと止まり、駅と駅の間は、地下鉄だと 2km 前後、最悪避難誘導をするにしても、電車を降りて歩く場合、線路が損傷することもあり、そして地震で電車に閉じ込められた場合の対策は、駅の間で長く止まることは想定せず、それを避けるものであり、地下鉄は朝や夕方のラッシュ時と、閑散時間で対応は同じであり、乗務員の車内放送が大事であり、勝手な判断で車両の外に出ることはだめで、最寄りの駅から駅員が避難誘導のこともあり、これは地震の規模にもより、何人の職員で対応するかは、いざという時に混乱しないか、職員が避難のことを徹底し、駅職員の案内に従うのが必要です。

乗客には高齢者、障害者もあり、乗車されている方から共助を求めて、リーダーシップを取れるような乗客がいたら、他の乗客の狼狽を止めることもしてもらい、電車は避難誘導時に非常はしごを取り付けて、高齢者、子供、障害者のために手助けしてもらい、地下鉄は深いところを走るのので、停電したらエレベーター、エスカレーターは止まり、階段しかなく、訓練時には振り返りをして、お客さん役の人から、社内点検、乗客の様子などを見て、振り返りをして、フィードバックして、今後の点検に役に立てて、新鮮な情報を使うのです。

そして、地震だけでなく、津波が地下鉄に入り込むこと、2013 年に大阪府から南海トラフ津波の公表、津波は 2 時間で来るので、その対策を講じて、乗客の安全確保～1 時間以内に避難誘導、地震発生で停電対策として、大容量蓄電池を設置し、災害後の大阪市の復興に地下鉄は必須で、浸水しないように対策をして、浸水防止設備の普及、治水パネルなど

を、2014年から着手して、2018年度までに普及させて、100億円かけるもので、南海トラフ地震で津波は2時間で来るので、1時間で避難させるもので、とりあえず地下から地上への避難に1時間、そして津波避難ビルに誘導するものであり、梅田の巨大な地下街との連携は、連絡会議も立ち上がり、大阪での浸水を対策、連携して対策して、マニュアルとして出来るまでには至らず、大阪市主体でやっており、避難計画を策定して、各駅で乗客の対応をするのです。

100億かけての対策、大阪市で浸水の懸念される場所は、マップが出て、四つ橋線の西エリアに浸水が想定されて、梅田は浸水が想定されて、浸水を止めるには、パネル、止水扉、鉄の扉で地下鉄に降りるところで遮断し、地下鉄に水が浸入しないようにして、パネルも用意し、天井まで設備し、乗客避難後に止水設備を稼働させて、地震から1時間で避難、その後は封鎖して、津波対策を取るものであり、地下鉄で地震時に、乗客も心得るべきであるのです、以上、中川さんのお話でした。

今週の内容、千葉さんも地下鉄をよく利用されて、災害時の地下鉄、駅間はそれほど長くはなく、慌てず、助け合い避難すべきであり、野村さんも、地下鉄でどこに出口があるかを見るべきと言われて、スマホで情報も得られるのです。来週は、地下街で災害にあったら、をテーマに放送の予定です、以上、今週のネットワーク1・17でした。

[civilsociety-forum:13817]

毎日放送VOICE マンションに児童相談所が来る問題の続報

2016/9/9, Fri 19:27

永岡です、大阪市のタワーマンションに児童相談所が来ることでもめている件、毎日放送のニュース「VOICE」で続編がありました。以前にも取り上げられましたが、進展がありました。

場所は大阪市北区のタワーマンションで、夏には淀川の花火も見えるところ、もちろん民間のもので、2棟からなり高い方は39階、ここで同じ建物内に児童相談所が来る件で、昨日の住民説明会は紛糾し、大阪市のやり方に批判であり、住民は、大阪市の職員はパシリであり、ここに住んでいる人と環境が違ふと大もめです。

ここには、児童相談所は、虐待されている子供が来るものですが、住民の不安は3つあり、(1) 同じ建物に児童相談所があり、タワーマンションはオートロックですが、児童相談所は緊急の子供を受け入れるためにももちろん鍵などなく、他方子供を取り返しに来る親などの対策があり、そのような、要するに暴力行為が同じ敷地内にあることが懸念される。(2)

このマンションにはもともと高齢者施設、いきいきエイジングセンターが来る予定が、大阪市の事業仕分けで中止になり、それで空いたところに大阪市の児童相談所を、としたことに不満を述べる住民もあり、いきいきエイジングセンターがあるからこのマンションを買った人もいます。(3) そして、大阪市の進め方がデタラメであり、住民の同意がないのに、議員には反対の住民は少数として、もう予算をつけてしまったのです、それでは、住民が怒るのは当然であり、そして、もちろん児童相談所は必要なものの、これは民間のタワーマンションであり、それが来ることにより資産価格の下がることを懸念される方もあります。

議員には住民の反対は少数と説明されて、それで住民は反対の署名を集めたら、360世帯の半分近くが署名して、住民と大阪市の意見は対立し、吉村市長は住民の理解を得るとしています

VOICEではLINEによるアンケート、自分のところに児童相談所が来たらどうかとアンケートを取ったら、構わないが圧倒的に多く、いやだが仕方がないが続き、徹底反対は少ないものの、コメンテーターのデーヴィッド・アトキンソンさんは、こういうものは反対もあるが、建設的ではなく、保育園の反対があり、それも高齢者で、アトキンソンさん、彼らに孫が来られなくてもいいのかと問うたら、理解を得られて、今は子供が来て高齢者も喜んでいと言われました。しかし、トラブルを抱える施設に、このようなことには問題もあると思います。

...で、皆さん、これをご覧になって、何か思い出しませんか？ そう、基地や原発、特に基地であり、神戸の魚崎に、自衛隊の阪神基地隊のある場所は、もともと民間企業が進出する予定のところに、それが中止になり、神戸市が困っていたら、自衛隊を入れてやるようになったのです。もちろん、児童相談所は軍隊とは異なりますが、住民の意向を取り入れず、このような施設を作ることに問題もあり、そして必要な施設を作るのに、大阪市の努力も足りないと思います、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:13816]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 高英起&宮台真司 北朝鮮の核実験を語る 蓮舫氏の二重国籍問題を宮台さんが語る

2016/9/9, Fri 17:00

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、金曜のレギュラーは社会学者の宮台真司さんでした。

北朝鮮の核実験？ 今日 13時半に核実験断行、成功して生産が可能としており、前回から 8 か月、北朝鮮デリーサイトNKジャパンの高英起さんのお話、今年 1 月に 4 回目の核実験をして、その後もやるとしており、4,5 月にも兆候はあり、問題はタイミングであり、やると思われており、北朝鮮の思惑は、核武装と実戦配備、アメリカ、日本、韓国と対峙するものであり、核は実戦配備はされず、しかし潜水艦からロケットも打っており、中距離弾道ロケットも打ち、この手段に続いて、今回は北朝鮮が核弾頭と言っており、ロケットに取り付けられると言うことであり、北朝鮮は階段をのぼりつめて、そして今日は建国記念日+オバマ氏がラオスに来ており、オバマ氏は核廃絶を訴えて北朝鮮を批判しており、そして安倍総裁、朴槿恵大統領への対抗であり、また中国に反発しており、強啓さん北朝鮮は孤立、制裁されると指摘されて、高さん、兵糧攻め、核関係を経済制裁で止めさせることは厳しく、1月の核実験後に国連が制裁をしても、北朝鮮はこれを無視して強行しており、制裁では北朝鮮の姿勢を変えるのは無理であり、国際社会はどうすべきか、高さん、踏み込んだ見方をしたら、金正恩氏の体制なら北朝鮮は核開発を止めず、国際社会は北朝鮮の体制を変えることをしないと、核開発は続き、民主化の必要があり、北朝鮮の人権侵害に国連から批判されて、金正恩氏はこれに神経質になり、単なる経済制裁では北朝鮮を変えることは無理であり、強啓さん、北朝鮮の中でエリートの脱北を指摘されて、高さん、北朝鮮のエリート層は危機感を持ち、金正恩氏はエリート層の覚醒を恐れており、北朝鮮の内部から変えないと無理だと高さん締めくくられました。

これについて宮台さん、新しい段階に入り、瀬戸際外交で、核開発を止めさせるために援助としていたが、しかしアメリカや中国の覇権国は核を持っており、これでは二枚舌であり、他の国には核は許さないと言うのには限界があり、北朝鮮は様々なものを持ち、先制攻撃で叩くのは無理、核で反撃されるためであり、S L B Mも北朝鮮は持ち、これが成功したら、北朝鮮を壊滅させても、日本、アメリカが報復されて、新しいステージに入り、強啓さん、高さんが北朝鮮の民主化が必要と言われた件を紹介されて、独自路線を歩み、宮台さん、半端なことをしたら暴発されると指摘されました。

宮台さん、民進党代表選で、蓮舫氏が 1 回で過半数と産経が報じていることについてチェックが入り、リスナーより、二重国籍は悪いのではない、政治家の二重国籍を問題にする声があり、宮台さんは劣化した右翼のデタラメで、右翼の伝統に反して、二重国籍に本人が気づいていなかったら動機にならず、一般には政治家は法案を作る能力で評価されて、国民のために頑張るかであり、その際に政治家が日本人のために働くのか疑われる倫理的な行為ならともかく、この場合は保守こそがみんなのために頑張るものを応援すべきで、これは日本の本来の右翼であり、右翼の出発は自由民権の一部であり、ところがそれを理解しない右翼は劣化して国辱的と言われて、そして蓮舫氏の二重国籍問題は全く問題にならず、問題は政治家としての意欲、能力で、国籍離脱は親がやっている可能性があり、宮台さん、国粋は愛国ではなく、愛国を偽装した売国だと指摘されて、二重国籍でなくても、

愛国を偽装した売国、トランプ氏がそうで、劣化した自動機械のようなものであり、民進党代表選にかかわらず、蓮舫氏の二重国籍問題で、二重国籍だから云々することの無意味であり、蓮舫氏の政治家としての資質を見るべきと言われて、勇ましいものほど劣化し、勇ましいと周到な計算が出来ていないと言われました。

デイキャッチャーズボイス、宮台さん、日本の子供と性について、DMMはアイドル、タレントの出るもので、18歳未満の出るものを廃止し、ヒューマンライツは、イメージビデオに児童ポルノの可能性を指摘して、これについて宮台さん、二重国籍と似て、言葉と劣化して考える必要があり、宮台さんの友人に外国人が多く、日本の性は、わいせつなものがあると実体化し、わいせつなものがあるのではなく、TPO化して、さらに大事なものは、児童が性的な志向の対象になり、中学、高校生のアイドルに性的な魅力をネタにしているものがあり、日本のわいせつに関する法律は、人権問題とわいせつ問題が混在して、公然わいせつなどもあるが、人権問題と社会的な法益の問題があり、しかし後者を道徳や感情の問題としてとらえられて、しかし法律に関係なくわいせつの要素があり、性的な対象と非性的なものを分けろとするもので、人間は発情期がなく、インストールがないと様々な欲情があり、人間のものを落とし込むのに、性的にしている対象と良くないものを分離しないと、社会は性的なものに牽引されてしまい、わいせつ問題は、[ゾーニング](#)に一元化する問うものが刑法であり、分離をどうするか、日本では刑法で13歳未満との交渉が犯罪になり、しかし第2次性徴時に結婚が過去には当然であり、なぜ中学生、高校生を相手にすべきでなくなったのは、社会的なものであり、中学～高校の6年で性的な引力から隔離して、動機付けから性的な引力から隔離するものが日本の刑法で、どういう社会を営むかとのマッチングの問題であり、社会の構築で狭いところにわいせつの問題が押し込められて、宮台さん、18歳未満のビデオ、日本は青少年の性行為の禁止には突出しているのに、子供のアイドル化には欧米人から見たら野放図であり、これは本気ではなく、こっそりやったらいいというメッセージを内外に発してしまい、子供は性的な世界に入り知識も必要で、何が必要か、日本は野放図に児童を性的に消費しているのに性教育は厳格でちぐはぐと締めくくられました、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13815]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 ゾンビ企業東電と政府の責任を問うべき！

2016/9/9, Fri 15:21

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ（今日は室井佑月さんが

司会)の金曜に慶応義塾大学の金子勝さんが出られました。

大竹紳士交遊録、今週は事前録音であり、金子さんのお話、今日は大学からのお話でのお話で、今日金子さんの『[負けない人たち](#)』という本が出て、スタジオにもあり、カラー写真も多いものであり、金子さんも負けないと言われて、室井さんその分に評価されないとも言われて、この本の紹介は来週で、どこまでゾンビ、東京電力を救うのかであり、室井さんはゾンビにひどいと言われて、このところ、東電の事故処理、廃炉費用のための救済はムチャクチャであり、毎日新聞が報じたもので、廃炉費用、賠償を新電力にさせるというものの、新電力は原発なし、それで買っているものであり、一億総懺悔、しかし凍土壁は1%穴が開いて破綻し、東電の救済&赤字の鹿島建設の救済に、350億の凍土壁を毎年20億国民が払わされて、核廃物、100万年の処理にも費用が要り、中間貯蔵施設のことも決まらず、核の廃棄物、インフラと一体運用＝公共事業と一体化させて、東電に負担を求めず、福島回復に5兆円要り、もちろん東電が払うべきなのに払わず、公害問題時にも汚染者に責任があり、しかし税金で公共事業、復興予算で東電を救うものであり、室井さんひどい、東電は広告も出していると指摘されて、金子さん新潟日報に東電は広告を出して泉田氏を叩くのは汚く、もともと賠償と福島回復に東電が10兆と5兆要ると言われているのに、払うべきなのは8兆、東電は不良債権企業で、電力会社に負担させて、東電が2兆払い、合計3兆しかないのに、損害賠償機構で10兆にしないと東電は払えず、どころかこの10兆を東電の支払い能力として、国が支援して、室井さん国が枠を決めるのはおかしいと言われて、金子さんその通り、原発は火力より高くなり再稼働できないので、税金で優遇して核を維持するものであり、東電に支払わせる名目で税金を東電に与えて、凍土壁、除染も国民が何兆円も払わされて、これは90年代の銀行の不良債権問題と同じ、誰も刑事責任を問われず、本来は銀行が債権放棄、東電の経営責任を問うべきで、その後再建して賠償すべきであり、もんじゅも六ヶ所村も止めて、それで福島のために使う手はあり、経産省、資源エネルギー庁も自分の責任にしたいなく、政府は民間の活性化と言いつつ、安倍政権は介入していて、本来東電は破綻処理すべきであり、5年たってメルトダウンを認めて、株主も銀行も経営者も責任を問われず、90年代の失われた10年の再現で、もう新しい産業を日本は作れなくなり、国民から原発反対の声が大きくなるように、少しずつやっております、室井さん、10兆でどうにかなるか聞かれて、金子さん40年で廃炉は無理、溶けたデブリの行方も分からず、対処するロボットも税金で開発し、室井さんは先、終わりが見えないと指摘されて、ここで時間になりました、以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13814]

市民のための自由なラジオ(第24回)(2016/9/9) 佐々木明さん、スキーヤー

と福島支援、原発事故のことを語る&小出先生 伊方原発再稼働のあまりにデタラメなことを語る

2016/9/9, Fri 11:28

永岡です、第24回市民のための自由なラジオ、今週はおしどりマコさん、ケンさんの司会で自由な隅田川スタジオから放送されました。おしどりのラジオアクティブです。



自由なラジオ Light Up! @jiyunaradio · 20時間

明日から第24回ラジオでのONAIRスタートです！

市民のための自由なラジオ【金曜放送の局ご案内①】
°10:00-11:00 鹿児島 FMたるみず 77.7MHz (サイマル放送あり)
fm777.net/net-radio/



← 15 ♡ 11 ...

今週のゲストはアルペンスキーの五輪選手であった佐々木明さんです。日本代表で冬季五輪に4回出場されて、オリンピックの選手の方も自由なラジオに出られるのです。

前半では、海外暮らしの長かった佐々木さんにより、JOCや日本人選手のことで、日本人のカッコ悪さについて語られました。

マコさんと佐々木さんはお知り合いで、1981年北海道生まれ、小樽→日体大、高校1年からナショナルチーム、2001年に世界にデビュー、12年4回五輪に出られて、次のオリンピックに出たら16年で、選手村はどこも食事は良くなく（泣）、選手村は1日に出て、海外では自分のペースでやるものもあり、しかし日本だと日本選手団で固まり、偉い人をヨイショするもので、佐々木さんそれはいや、海外に住んでいるので、日本人の変な上下関係を見せられるのが嫌で、オリンピック時には別の家を探し、オーストリアのインスブルックにいて、ヨーロッパの家から現地に行くので、選手団のユニフォームがなく、現地入りの際に、佐々木さんユニフォームなしなので一緒に映してもらえず、オリンピックはたくさんさんの競技の人が集まり、これをJOCがコントロールしても、ダサい、日本にいい子として見せたく、佐々木さん記者会見で斜めにして、これは視聴者にも好評なのに、これは許されず、この記者会見のやり方を見るのも手なのです。

佐々木さん、リオ五輪を初めてちゃんと見て、日本のテレビは周りの家族の話などをやって、周りの人が夢を抱いて...とは佐々木さん気にしたことはなく（笑）、佐々木さんをゲストにしたのは、参院選時に、北海道の大学大の先生から、佐々木さんが通り、その先生が佐々木さんの大ファンであり、マコさんと佐々木さんが知り合いと知ると感激されて、佐々木さんが原発事故の後で、オリンピック選手でも子供たちのために尽力したためであり、当時佐々木さんはオーストリアに住んでいて情報もあり、チェルノブイリ事故時もオーストリア、ドイツに広域に被害が出たと番組があり、だから福島事故の際もオーストリアではメルtdownと報じられて、佐々木さん離婚した直後で、しかし子供と元奥さんに大阪まで避難すべきと指摘し、しかし原発事故なら大阪でも足りず、韓国の釜山に避難させて、その後東京に戻り、余震も続いて、子供たちも動揺しており、ならば海外に住むべきとして、元奥さんはアメリカの高校に行き英語も喋れて、今はカナダに住み、日本より海外が妥当であり、学校の教育でも、わが子に日本の教育には疑問であった。

佐々木さん、あちこちの雪の放射線量を測り、放射能に無知のまま健康を壊したら誰が責任を取るのか、1000人参加して、一人止めるというのも判断材料であり、チョイスを増やすべきであり、開催するところに測らせてほしいと言うと、こちらも測ってほしいとなり、ホットスポットはたくさんあるのではないが、リフトに乗り、このコースを歩いて測ると、ここにこの数字で除染が要となり、空間ではばらつきもあり、今後のことは分からないでも、やるべきで、マコさん、原発事故以前は日本海側が高く、雪のためという理由で、マコさんも雪が気になるものであり、しかしこれを気にしてスキーをやる人はなく、佐々木さんは携帯と線量計を持たれて、しかし選手は企業からお金を集めることもあるが、テンションは1年で下がり、しかし佐々木さんはこれを生涯やるものであると言われるのです。

LIGHT UP ジャーナル、今週は元京都大学原子炉実験所の小出先生のお話で、伊方 3 号機の再稼働についてのお話がありました。

今週のお話、愛媛の伊方が 8/12 に再稼働、原発はどれも再稼働してはいけないが、その中でも伊方が日本で一番動かしてはいけない原発である理由は、中央構造線という日本最悪の巨大な活断層があり、熊本大地震の震源が中央構造線の一部であり、伊方は佐多岬、愛媛～九州の日本一細長い半島の付け根にあり、長さ 35km で、一番細いと幅は 1km、幅は最大で 5km、山が海に突き出しており、佐多岬のすぐそばに中央構造線が走っており、熊本大地震の震源がもう少し東であったら、伊方はやられていたところで、事故なら佐多岬の数千人の住民は避難できず、付け根の原発の前を逃げて逃げられず岬に閉じ込められて、逃げるには海で九州に行くしかなく、海は時化していたらアウト、地震で逃げられず、津波なら論外であり、避難計画はできないと原子力規制委は知っていても、新基準では避難計画は審査しておらず、しかし避難計画を審査対象としたら日本の原発はすべてアウトであり、自治体に責任を押し付けており、マコさん、規制委は福島への帰還には田中氏は協力するというのは矛盾すると言われて、小出先生、原発事故の際の避難計画より、避難後の住民の生活を支える必要がもっとあるのに、福島で流浪化させられた人々は事故から 5 年半で悲惨で、論外、すべての意味で日本の核は失敗した。

伊方なしで電気は足りており、もちろん日本全体で原発なしで足りて、中でも四国だと余力がたくさんあり、夏も全く問題なし、四国は太陽光発電、バイオマスなどの再生可能エネルギーがたくさんあって、風車も有力で四国電に売り、地熱・太陽光発電で地産地消 100%の町もあり、四国は容易に自然エネルギーでやれて、こん四国で原発をやるのはムチャクチャ、それも避難計画破綻ではムチャクチャであり、小出先生、核はむかしからおかしなことばかりされて、マコさん、四国、伊方だけでなく、核は世界に関係するとことであり、おかしいと思ったら、おかしいと言いつけると言われて、小出先生もメールを送られました、以上、今週の小出先生のお話でした。

ここで音楽、佐々木さんのリスエストで、Fire Ball の Dreamer です。これは you tube にありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=a60vqXSKLtA>

後半は、スキーヤーズヘルプファンデーション、ハイチの地震の際に支援し、日本での地震の際に支援し、多くの、困っている人たちに支援し、赤十字もやるものの、佐々木さんも動いてほしいとなり、国際スキー連盟で記者会見、選手会も動き、NPO を設立し、甲状腺異常、問題の出ている子供たちの検査費、宿泊費、体に被害のある放射線にフォーカスしているもので、佐々木さん一人で支援されて、マコさん、福島の事故の際、子供

で、福島の検査では問題なしが、広島で検査したら問題で、しかし福島の検査で見つかったら医療費は補助されても、他県での検査だと支援されず、福島医大での治療なら補助も出て、しかしやらず、そういう支援もあるとマコさん言われて、佐々木さん、時間が経って原因があいまいにされて、それで心が痛いものだと言われて、マコさん、原発事故 5 年半、東大、規制委の会見は取材も少なくとも、福島の記者会見は当時 5 人→今傍聴は 100 人で、心配だから傍聴する人が激増したと言われて、佐々木さん、自分もどうかと思う人がいると指摘されて、マコさん、福島→北海道に避難された方が、逃げるためのNGRを作ったと言われて、佐々木さんはこれも支援されて、出来ることはスキーのことであり、様々な人々にサポートしてもらい、43 人乗りのバス 1 台を北海道の札幌から 30 分のスキー場に連れて行き、食材も仲間の農家でやり、食べるかは本人の選択、弁当もOKで、グローブは用意してもらい、ゴーグルから他は佐々木さんたちが準備して、皆さんに雪の楽しみ方を知ってもらい、下は 4,5 歳～両親も楽しめるものになり、1 年目は大嵐で、リフトも止まりそうになり、しかし動かして、リフト券も出してもらい、佐々木さんの先輩の尽力、北海道のスキーヤーの有志でやっているものであり、食育ならぬ雪育、札幌は 1 年の降雪が 6m と世界一であり、その雪についての勉強もしてもらい、札幌大の先生にも雪について教えてもらい、子供たちに伝えるものなのです。

佐々木さん、自然の中で生きており、その中でお金ももらい、自然を守り、自然に感謝であり、ごみを捨てる人がいたら拾う、放射能も、自分たちのテリトリーを荒らされて、これは要らないとして、自然のために尽力されて、マコさんもうれしいと言われました。

マコさん、原発事故後のスポーツの選手は、スポンサーもあり発言しにくく、おしどりさんも事故直後に踏み絵があったと言われて、メンバーには大物の俳優もいたと言われて、佐々木さん、スポーツ選手は無知で、スポンサーについて考えておらず、スポーツのみをやったら日本では通り、自己主張する教育を日本では受けておらず、海外に住むと、自主性なし、プレゼンが下手で、自分の勉強に問題、日本人はかわいそうであり、この問題に様々な人がいて、無視されるのは嫌であり、しかし、挑戦していない人は成長せず、オリンピックで勝ちたいとしても、他のジャンルの人と接しておらず、次の人生には何をするかのインターバルが出来てしまい、地震、津波の際に、みんな明日は我が身と思い、何が起きるかわからず、様々なことを考えることにしたのです。

オリンピックと政治について、佐々木さん、政治と切り離すこと自体が政治のことであり、オリンピックは平和的に自分たちの能力でやるもので、オリンピックで結果を出すためにやっており、表現は必要で、政治との意味は問題、マコさん、オリンピックの政治利用があり、黒人が拒否された例もあると言われて、佐々木さん言論統制と指摘されて、猫ひろしさん、オリンピックとして見たら、成績より、自分の全力で戦うのはオリンピックの魂で、パフォーマンスをして笑顔は重要で、それはメダルより大事、猫さんにとっては成功、猫さんの努力に周りが口を出すべきではない。

佐々木さん、ビッグプロジェクト、日本で紹介されなかった山の映像を作ることにする

として、マコさん、佐々木さんの滑る山を語られて、佐々木さん、アスリートは 1/100 秒を問われて、それをどこまでやれるか、生きる心を満喫する安堵感が山にあり、ドロップインと言われる瞬間はたまたま、生きている実感があり、それを映像に残して、多くの人に楽しんでもらうより、刺激を与えて、欲求を追及して、生きている人間もいるとするものであり、1年半のプロジェクト 4 部、6 年の挑戦があり、命を落とす＝自然が受け入れてくれなかった、山に、海に祈り、人間はミジンコ以下で、どう受け入れてもらうかと言われました、以上、佐々木さんのお話でした。

今週の自由なラジオ LIGHT UP、佐々木さんは、あちこちで、誰からも言われるまでもなく、自分がこうすべきとした人たちにより、団体、組織ではなく友達として仲良くなったのが評価できるとマコさん締めくくられました、以上、今週の自由なラジオでした。来週は西谷さんの司会で放送されます。

[civilsociety-forum:13809]

朝日放送おはようコール 中川譲が福島原発事故東電の尻拭いを新電力にさせることと堺市の公害問題を語る

2016/9/9, Fri 06:20

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は処方薬と子供のこと、読売はパラリンピック開幕、毎日皇位継承問題、産経は東アジアサミット、日経はミニ保育所の年齢制限です。

東電が福島事故の廃炉費用の尻拭いを電力自由化で参入した新電力にまでさせることを政府は企図して、新電力は各地で 4 月からスタート、大手の独占してきた電力に様々な企業が参入して競争であり、ところが、新電力に福島原発の廃炉費用を払わせる＝電気代が上がる、東電が自分で賄えず、政府に泣きついて、それで政府は廃炉を進めるために、東電を救済する方向で、新電力も電気代値上げで国民にツケを回すことになり、みんな電力の方は、原発を使いたくない顧客があることを指摘し、昨日の毎日がスクープしたもので、今は新電力に払うなら電気代のみ、東電は電気代+廃炉費用を払い、政府案は大手電力だけでは足りないのので新電力にツケを払わせることになり、東電も廃炉は未知で、2011 年には 9000 億、2013 年には 2 兆かかると試算されて、これについて中川さん、福島事故の費用は天文学的で算定は不可能であり、東電だけで賄えず、国民からも負担させて、新電力に

もさせて、政府も税金を使うもので、国民に二重の負担であり、事故時に新電力はなく、新電力は原発を使わず、新電力は再生可能エネルギーを使っている、消費者には歓迎されて、そんなところに負担させるのは、福島の廃炉はそこまでムチャクチャなことであり、自由化での値下げと逆行し、今までの廃炉の仕組みが破綻している（＝廃炉には無限のお金がかかる）と言われました。

堺市、堺区の公園で基準を超える（460倍）六価クロム（皮膚に炎症、肺がんの原因）やシアン化合物が検出され、隣の工場の解体工事で、住民から業者が廃棄物を土地に捨てていると指摘（紫の廃液を捨てた、子供に悪影響）があり、住民には目やのどの痛みを訴える人もいて、メッキ加工の廃液であり、業者は公園に捨てていないとして、住民の体調不良の聞き取りを堺市はしておらず、中川さん、六価クロムは高度成長期の悪夢であり、町のメッキ工場、鼻に穴が開くもので、今の時代になぜこんなものが出るのか、業者と行政に責任があり、行政に調べるのが遅く、今も公害はあると、堺市は知るべきで、公害は無くなったのではないと言われました。

読売の記事で、新幹線で運転手が足を上げて運転しており、楽な姿勢をとという運転手の意向で、中川さん、鉄道ファンが撮ったもので、漫画を読む写真も撮られて、運転室は密室ではないと言われて、産経の記事で、はしかのワクチンが不足、特効薬がなくワクチンに頼るものの、関空で発覚して拡大し、中川さん、感染が発覚して、関空での感染源が不明で、空港の検疫体制に問題があったと言われて、毎日の記事で、大阪での大麻での未成年の検挙での未成年は最多であり、すでに昨年1年間を上回り、先輩から進められた、音楽と同じ感覚と語っており、スタジオでも衝撃との声があり、中川さん、大麻は軽いと言う間違った認識があり、たばこと同じ感覚であり、外国で簡単に手に入るものもあるが、やったら重いものであり、犯罪であると言われて、毎日の記事で、新神戸駅での山口組と神戸山口組のトラブルがあり、兵庫県警は神戸山口組を捜索して、中川さん、暴力団の脅し、いやがらせは暴力につながり、たいしたことではないとの認識は間違いと言われました、以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13808]

朝日放送キャスト 奨学金地獄のエゲツナイ実態

2016/9/8, Thu 19:03

永岡です、朝日放送のニュース「キャスト」にて、奨学金のエゲツナイ実態が取り上げ

られました。

ご存知のように、今は学生さんの2.6人に1人が奨学金（というよりサラ金に限りなく近い借金）を借りて、その7割が利子付きであり、背景に学費の高騰、私学では何倍にもなり、国公立でも高く、反面親の所得はこの20年で激減して、そして高卒では正規社員は絶望的であり、番組に出てこられた優香さん（仮名、18歳）は今年春から私立大学に通われて、5人兄弟で、兄3人も大学に通い、そして父親は授業料は払えるものの、生活費まではとても無理であり、奨学金を借りて、そのうえでバイトを2つ掛け持ちして、週に6日は働き、それでも大変な生活であり、父親は事業をしていますが、年収は500万で、子供たちを大学に通わせるために、600万借金してのものです。

優香さんは、生活も大変であり、兄と同居して、生活費も切り詰めて、大変な状態で、こんな状態で本業の学業に支障はないかと、見ていて不安になりました。優香さんは、卒業とともに300万の借金を背負い、そんな、優香さんにとって天文学的な借金を抱えることを想像できず、将来に不安があります。

今26歳の女性、卒業後、手取りは15万、奨学金の返済は月1.3万で、生活はギリギリであり、もし病気などしたら、すべてが破綻するもので、その不安を抱えつつの生活です。

神戸大学の渡部さんは、学生さんの授業料などを公的に支援することは、その学生さんだけでなく、社会に還元されるので、社会のためにも、学生さんを支援すべきと言われます。

政府は、返済の必要のない奨学金の検討を始めており、皆さまご存知のように、「先進国」では貸与型の奨学金があるか、あるいは学費が無料化であり、ネトウヨの皆さんが大嫌いな韓国でもそれであり、そして、政府は給付型の奨学金をやると言っても、条件など未定であり、実質、何も進んでいません。とてもではありませんが、日本は「先進国」ではありません。

これを見て、ジャーナリストの大谷昭宏さんは、この前の選挙で、18歳選挙権で給付型奨学金を言っていた政党もあるのに、何もしていないと批判されていました

日本には天然資源はなく、人材のみ資源であるのに、未来の日本を担う若者にこんな負担をかけて、日本という国に未来はあるのでしょうか？ 借金に追われて若者の生活が破綻したら、日本という国が崩壊します！以上、キャストの内容でした。

[civilsociety-forum:13806]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 山田五郎 築地移転問題を語る

2016/9/8, Thu 17:21

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、木曜のレギュラー出演は評論家の山田五郎さんでした。

デイキャッチャーズボイス、山田さんが、東京の築地市場の移転問題、もう一度言いたい、新市場を損きりせよと言うもので、橋下氏は延期なら完全白紙撤回すべき、延期のままなら都民の支持を失う、橋下氏は他人のことなら的確？と言われて、山田さん市場移転問題を検証すべきであり、原点は築地市場の老朽化であり、なら築地市場の建て替えなのに、慎太郎氏が営業しながら建て替えは無理と、交通の悪い豊洲にしたなら、そこから有害物質が多数検出され、発がん性物質は数万倍なのに、慎太郎氏はそこで立ち止まらず、土壌改良工事で 850 億使っても不安は解消されず、建物が完成しても狭い、床の強度など安全性、アクセス、使い勝手の問題があり、原点に立ち返り、築地を建て替えるべきであり、市場の方も賛成、反対に二分されており、市場の方、買い付けの方も豊洲に不安を持ち、都民には築地に市場を持つべきで、豊洲のある江東区は歓迎しているものの、築地を建て替えるべきで、できない理由は営業を続けつつ建て替え出来ないというものであり、しかし豊洲を仮市場として、築地でゼロからの再開発ができるのに、今築地の再開発計画が全く決まっておらず、2020年のオリンピックで湾岸地区の再開発で、東京ドーム5個分の土地の利用方法が決まっておらず、しかし再開発は可能で、今は豊洲の問題ばかり論じられて、移転をいつまで延期するか、道路の迂回の問題のみ取り上げられて、しかし築地は食をテーマにしたものに再開発すべきであり、道路も都市計画でうまく行き、都民の生活にも役に立ち、ゼネコンや、都議会のドンの関連会社も喜ぶ、カジノもその可能性があり、築地にはたくさんの可能性があり、これは都の負担を減らして再開発を、市場の価値を持ちながら出来て、食の安全のためにちゃんとやるべきで、豊洲を作ってしまったのは、石原都政の失敗としてとらえて、民間に赤字でも売却すべきで、豊洲では食品市場は務まらず、使い勝手の改良もされず、たとえ収支が赤字でも、豊洲を損きりしてやるべきで、豊洲移転延期より、見直すべきであり、ダメならその理由もちゃんと公表すべきと締めくくられました、以上、山田さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13801]

朝日放送おはようコール 二木啓考が安倍総裁任期延長、ポスト安倍とワ ンセグNHK受診料問題を語る

2016/9/8, Thu 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリス

トの二木啓考さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は生前退位特措法検討、読売は慰安婦問題合意履行、毎日
は原発廃炉で新電力にも費用負担、産経は電力サイバー防衛、日経はフィンテック投資
です。

自民党内で、安倍総理の任期延長が論議されて、ポスト安倍の岸田氏、宏池会がやると
言うもので安倍総理の後継に意欲、石破氏も派閥の学習会を開き、次期総裁選に意欲を見
せても、ポスト安倍が安倍総理の可能性を幹事長の二階氏が示唆して、安倍氏の任期は最
長でも**6年**、**2018年**までのものを**3年**延長する案が出て、安倍氏は任期延長を否定しても、
自民党内で任期延長の論議であり、ポスト安倍が安倍氏ということについて、岸田氏は延
長に慎重、石破氏や小泉進次郎氏もそれで、二木さん、批判しているのはポスト安倍を狙
う人で、しかし二階氏は頑張った人が、安倍総理もオリンピックまでやりたいとして、延
長ならあと**5年**で、石破氏にはその後芽が出ず、岸田氏はバランス感覚の政治と言い、石
破氏は生前退位の議論が先と言い、小泉進次郎氏、二木さんがインタビューして、ドアホ
ノミクスの先の政治をすると言い、進次郎氏は石破氏の路線で、進次郎氏は将来の総理で、
権力闘争であると言われました。

NHKがワンセグを携帯で見ている人にも受信料を取ることにについて、裁判では埼玉地
裁がワンセグには受診料は取れないという判決（携帯は設置に当たらない）で、高市大臣
はワンセグからも取れと言い、スタジオでも携帯を買うときにいちいち受診料を払うのか
とあり、これについて二木さん、ワンセグはテレビの**1/10**で、さらにこの問題、NHKは
今後インターネットで同時放送を計画しており、その際にパソコンから課金するために、
まず今ワンセグ携帯から課金する方向であり、パソコンを買うときに受診料は払わず、若
い人はパソコンでテレビを見る方向だと言われました。

台風**13号**が静岡県沖で温帯低気圧になり、近畿の和歌山では住民も避難し、午後**4時**に
那智勝浦町で避難が開始、**2011年**の豪雨災害で多くの犠牲者が出て、町の避難所に住民が
次々に集まり、そして気象予報士の正木明さん、和歌山の雨は小康状態になり、近畿は朝
のうち雨が強くなり、小豆島では**60ミリ**の雨、今回の台風は前線の雨雲を強くするもので、
今大雨警報が出ており、今日は近畿北部～中部で大雨、避難準備情報は避難勧告、避難指
示の前に、お年寄りはその段階で避難を開始すべきというもので、二木さん、離れたとこ
ろでも雨がひどいと言われて、正木さん、台風から離れても雨が強いと言われました。

読売の記事で、**73歳**で津軽海峡を泳ぎ切った件、二木さん、頑張っしてほしい、ドーバー
も挑戦してほしいと言われて、朝日の記事で、小池都知事、自身の給与を下げる条例を提
出、都議の給与も下回るものであり、二木さん、なぜ減らすか、小池氏は都政の無駄を省
くとして当選し、これに都議たちは、次は都議の給与を減らせとなるので抵抗すると言わ

れて、朝日の記事で、大阪府のキャラクター、もずやんが人気がないとあり、もずやんのグッズの権利を誰も買わなかったと報じられています、以上、二木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13797]

NHKラジオ第一 NHKマイあさラジオ 金子勝 再生可能エネルギーを使った地域作りを語る

2016/9/7, Wed 17:28

永岡です、NHKマイあさラジオに、慶応義塾大の金子勝さんが今朝出られました。

社会の見方私の視点、再生可能エネルギーを通じた地域作り、これについて金子さん、今の地方の経済は、3年半の金融緩和でも、消費者物価指数も家計もマイナスで、地域は低迷し、有効求人倍率は1を超えても、多くの地域で若者が流出して求人する人が減ったためであり、職を求める人が減った結果であり、金子さんは地域に目指した経済を作り、公共事業、工場誘致ではもうだめであり、地域に根差した産業と雇用が必要で、重化学工業はもうだめ、エネルギー、情報で地域分散型にすべきで、地域ごとに小規模にエネルギー、農業をやるべきであり、産業化して、ネットワークでつなげて、地域経済を回すべきであり、これをやっているのは、ご当地電力が成功例もあり、[徳島地域エネルギー](#)（徳島県徳島市伊月町 1-32）、金子さんも見られて、地域で市民が出資し、自治体の支援も受けて再生可能エネルギーをやり、長良川河口堰問題で活躍した皆さんが地域に根差した産業を作るために起こされて、もちろん3・11、福島事故を機に、2012年3月に徳島地域エネルギーを作り、計画が軌道に乗ったら発電事業を売却し、事業者は自治体と、小規模な太陽光発電の皆さんであり、コンサルタントが基本で、事態が発電事業者ではなく、ノウハウを蓄えて、開発計画からやり、建設コストは、自治体と組んで1mwの発電、4%金利の地方債を市民から募り、地元企業、地方銀行から資金調達し、2015年までに28カ所、15メガワットの発電所を作り、地元から募ったのが意味があり、地方銀行も協力してもらい、地元で地域経済のために出資する人があり、金融機関は地方で疲弊し、マイナス金利で地銀はしんどく、これも地域で支えて、コストを地域から調達し、コミュニティハッピーソーラー、地域事業者が金融機関の融資も受けて、太陽光発電を寄付で支えて、地域の特産物を特典として、徳島の特産物がもらえて、これで地元の農家も潤い、売電収入が自治体の収入になるものであり、これを徳島で稼働させて、全国にも広がり、他にもバイオマス発電、発電事業には原材料の確保が大変で、木質を確保するボイラーもオーストラリアから取り入れて、地域の畑を有効利用するものであり、地域の農業を守ることにこれはなり、

今は小さくても、今後発展し、風力、小水力、漁協との協力で、コーディネーターの役割が大きくなり、こういう動きは他にもあり、金子さんこれからも取材されます、以上、金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13791]

朝日放送おはようコール 木原善隆がフィリピン・ドゥテルテ大統領の問題と少子化対策を語る

2016/9/7, Wed 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はABCコメンテーターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はオバマ大統領のアジア戦略、読売は残業時間の上限設定、毎日政府が生前退位は困難と言っていた件、産経はイルカ繁殖、日経は電気自動車増産です。

フィリピンのドゥテルテ大統領がオバマ大統領を罵倒した件、ゲス野郎と罵倒、首脳会談は延期になり、背景にあるのはドゥテルテ氏の麻薬撲滅をオバマ氏が人権問題としてとらえており、密売人 1000 人が殺害されて、これで会談決裂であり、しかし両国は中国の南シナ海問題があるために、ドゥテルテ氏はオバマ氏に結局歩み寄り午後に会談であり、他方安倍氏とドゥテルテ氏が会談、中国の南シナ海問題で一致したためであり、安倍氏は中国の海洋進出を問題にするためであり、ドゥテルテ氏は 6 月の就任時にも、暴言が多くフィリピンのランプ氏と言われて、国連にも批判されて、これについて木原さん、困った大統領、しかし国内的には人気があり、方法はムチャクチャでも国民には支持されて、アメリカはフィリピンを植民地にしても、こんなことを言うのは論外であり、後悔するなら言うべきではなく、他方安倍総理と会談し、しかしドゥテルテ氏は中国とも交渉し、中国に歩み寄る可能性もあり、外交姿勢は定まらず、今回はASEANでフィリピンが注目されて、ASEANは一枚岩ではなく、フィリピンは中国に対してアメリカと日本が後ろ盾と見せるチャンスを逃しており、愚かな行為であると言われました。

ダイハツ工業は、本社のある大阪・池田市で、3人目を産んだ家庭に、新車を無料レンタルすることになり、ダイハツ工業は軽自動車国内トップ、無償レンタルは3年で、これはダイハツから池田市に持ち掛けて、池田氏も子育て支援にありがたいと受け入れており、

互いにウィンウィンの関係と語り、過去にも 97～2011 年に第 4 子の生まれたところにしており、第 3 子だとその 10 倍になるものであり、日本の出生率は低く、デンマークでは出生率を上げて、学費を補助し、民間も旅行後妊娠がわかたら支援するため、これについて木原さん、ダイハツの社会貢献と、ダイハツも知名度が上がり、若者の自動車離れもあり、しかし池田市のみであり、少子化は自治体は頑張っても国が遅れていると言われました。また、少子化は、経済的な理由で子供を持たない原因も大きいと語られました。

朝日の記事で、ロシア極東でクマが観光資源になっており、クマと観光客の間に電気柵もあり、木原さん、子連れのクマは気性が荒いと言われて、朝日の記事で、NHKがワンセグから受信料を取ることに、埼玉地裁で払う必要なしとの判決であり、これについて木原さん、テレビがあると支払い、ワンセグから受信料を取るのをおかしく、高市氏の発言に問題があり、朝日の記事で、カープの優勝セール、経済効果は 300 億で、日刊スポーツの井関さん、前回の 91 年の経済効果はそれほどではなく、大きかったのは 75 年の初優勝であり、木原さん 85 年のトラの優勝に言及されました、以上、木原さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13790]

サンテレビニュースPORT 東日本大震災特集 石巻大室南部神楽を神戸に

2016/9/6, Tue 21:55

永岡です、サンテレビのニュースPORT、火曜日の震災特集、今週は東日本大震災の被災地、宮城県石巻市の無形文化財、大室南部神楽、2013 年に 15 年ぶりに復活したものが、今年神戸で行われることになり、この関係のお話です。

この神楽は、石巻市を元気つけるためのものであり、石巻市の大室地区で、太鼓、鐘の音の元、毎週金曜の夜、小学生～70 代まで練習されて、代表の方は神戸の湊川神社を訪れて、能楽堂での公演をするものであり、石巻市の大室地区は 20m の津波に襲われて、家屋は全滅、代表の佐藤清吾さん（74 歳）も奥様や孫が行方不明、親戚 18 人が亡くなられて、お茶を飲んでいたら地震で、それで避難しようとして、奥様は浜の様子を見に行き行方不明、多くの方は大室地区を離れて、避難してバラバラになったみんなを呼び戻すために、奥様が大好きであった大室南部神楽をやろうとされて、これで離散した住民を呼び戻し、寂しくなった地域を復活させたく、この神楽は若者がいなくなって 98 年以降行われず、そして道具は津波に流されて、道具、台本を、年配者の記憶をもとに復元して、震災の 2 年後、15 年ぶりに大室南部神楽は復活し、遠くに避難していた町の人たちも戻り、そして佐

藤さんは阪神・淡路の被災地神戸でもやりたいと、実現する会の山田利行さんが、みんなに見て欲しいとして、神戸に来られて、大室南部神楽には神戸ゆかりの楠正成のものもあるものの、神戸での公演は初めてであり、三宮の生田神社、こちらで神楽の成功を祈願して、佐藤さんは阪神・淡路を体験した神戸でやる意味、時間もたって、人が頑張れば人も戻るという思いで、神戸での神楽をされて、震災で失われた犠牲、そして復活させた神楽、21年前、阪神・淡路を体験した神戸で行われて、練習場には4時間かけて仙台から通う小学生もいて、この神楽は、9月18日に湊川神社、生田神社で行われます。神戸新聞の紹介記事を書きます。

<http://www.kobe-np.co.jp/news/shakai/201608/0009420570.shtml>

以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:13784]

朝日放送おはようコール 小西克哉がG20、日中首脳会談を語る

2016/9/6, Tue 08:06

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、すべて日中首脳会談で、朝日は緊張緩和、読売は関係改善などであり、日経は対話を重ねるといいます。

中国の習近平氏主席と安倍総理が1年5か月ぶり3度目の会談、G20の後で、尖閣問題などを話し合い（他方習氏はオバマ氏を冷遇）、安倍氏は協議を重ねると語り、会談は32分、G20の場で安倍氏は尖閣のことを語れなかったと中国側は言い、安倍氏は尖閣や南シナ海について言及せず、G20後に南シナ海、尖閣を取り上げて安倍氏は手ごたえを感じたと言うものの、防衛当局による連絡で一致したと言い、南シナ海には国際裁判で中国敗訴なもの、日本は当事者でないと言い、これについて小西さん、中国は南シナ海のことを言われるのが嫌で、国内でも突き上げられており、それで日本では南シナ海に関係ない、中国と日本は一对一であり、中国は日本がアメリカの子分と思っており、習近平氏になり

中国の覇権は強くなり、G20の間も中国の軍艦が南シナ海に侵入してフィリピンと対立しており、尖閣より南シナ海が中国にとって戦略的に大事で、フィリピンは怒っているものの、南シナ海を制したら中国の原潜が容易に出られて、フィリピンの領海への権益を主張し、原潜を使えと核の抑止力になり、南シナ海を押えられたら中国の力が激減し、国際仲裁裁判所の結果で中国は批判されて、それで漁船を派遣しており、G20で南シナ海を出されたら中国は面目丸つぶれで、それで安倍氏も航海の自由としか言えず、ガス抜き、習氏はG20参加者をもてなしておらず、しかし安倍氏は多少でも言うべき、世界が中国を批判しており、アメリカを叩くと中国のナショナリズムが高揚し、中国はG20を何年もかけて用意し、中国国内の国威発揚にG20を使い、習氏は弱みを見せられず、中国は大人になれず、国内問題を国際舞台に利用するのは中国も大人げなく、安倍氏も航海の自由より中国批判もすべきと言われました。

北海道他に大被害の台風もあり、全国で野菜が値上がりしており、北海道でタマネギが壊滅し、タマネギ農家に25億の被害であり、関西ではこれから冬にかけて北海道のタマネギが必須で、じゃがいも、ニンジンも値上がり、食欲の秋に水を差す野菜の値上がりであり、ブロッコリーも値上げ、安い時に買いためて冷凍保存するしか消費者には対策はなく、これについて小西さん、中国と台湾の漁船がサンマを取っているとされていて、ズワイガニも値上げ、ポテトチップも発売延期、小西さん、ブロッコリーは代用がオクラで来ると言われました。

関空ではしかの感染があり、国内でなくなったはしかが海外から入ってきて、1人発症→12~14人感染、予防はワクチンのみ、感染者と接触したら72時間以内にワクチン接種が良く、小西さん、流行の兆しがあり、対策が必要だと言われました。

毎日の記事で、LINEも格安スマホを始めて、1GB500円、小西さん、LINEだけでは人生は使えず、対象はだれか、高齢者もスマホを使いこなしていると言われて、産経の記事で、鶴保大臣が大阪で速度超過にして大阪府警に摘発されており、選挙応援時のことであり、鶴保氏は過去にもやっており、小西さん、鶴保氏はこういう男、沖縄大臣で、こんな人を大臣にしていいのか、問題があり、鶴保氏がなぜなれたかと言われて、毎日の記事で、松井知事が、橋下氏から小池氏の対応が冷たいと語り、小池氏と維新の連携を模索しているものの冷たく、小西さん、橋下氏は小池氏の個人的なことを理解せず、手法的には似ているものの、両者がけん制し合っている、メディアでは小池人気は高く、敵を作るのは橋下氏と同じと言われて、産経の記事で、1台2.8億のスポーツカーを日本人が買っているとあり、小西さん、医者が買い、日本人にもこういうものを買える人があるのだと言われました、以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13781]

サンテレビニュースPORT 南あわじ市での防災ワークショップ

2016/9/5, Mon 21:49

永岡です、サンテレビのニュースPORT、月曜の特集に、南あわじ市での防災ワークショップのことが取り上げられました。

普段から備えをして生き抜いてほしい、東日本大震災の被災者が南あわじ市で活動、河北新報社と、神戸新聞が共同で行ったワークショップ、南海トラフ地震で津波が想定される南あわじ市で、避難訓練や講演、岩手で観光ホテルを営まれる方は、自身は助かったものの、家族は亡くされ、それでもホテルで高台への避難をしたところは助かり、東日本大震災の映像も公開されて、南三陸町の職員の方は防災庁舎で流されて、一人だけ助かり、津波に流されたらもう絶望的であり、南あわじ市の自治会の方も危機感を深めて、東日本大震災の被災者の方は、自分のところに来る津波の高さを知っているか質問されて、普段から逃げる場所を確保する、子供たちに助かるための方策、震災体験を語る事が出来るようになったのもここ2,3年の被災者もいて、児童は津波から逃げる訓練、災害時の対策をして、神戸新聞の林芳樹さん、関西で東北からの災害体験を聞けて、あの大津波を体験した話は生々しく、言葉一つなら、災害時には、危ないと思ったら逃げる、逃げることをためらわないことが東日本大震災の最大の教訓であり、実際に訓練をすることも大切で、命を救ったのは訓練していた社員であり、訓練への参加は必要で、災害時に体が動くことが大事であり、訓練も積み重ねるべきで、南海トラフ地震は待ったなしと締めくくられました、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:13780]

報道するラジオ(2016/9/5) 城戸久枝さんの語る、戦争体験を聞くことと継承すること

2016/9/5, Mon 21:00

永岡です、第205回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサー水野晶子さんの司会で放送されました。ひっかかる、その裏側にこだわる報道するラジオです。

今週は、戦争を聞く、ノンフィクションライターの城戸久枝さんがスタジオに来られて、

「あの戦争から遠く離れて」がNHKのドラマになり、中国残留孤児であった父親の半生を丹念に10年かけて取材されて、日本で、中国で父親がどれだけ苦勞したか、昨日大阪中央公会堂で、あの戦場を語り継ぐ老若のつどいで身近な戦争体験をどう伝えるか、敗戦71年、戦争体験者はどんどん減り、今が聞き取りの最後のチャンスであり、つどいにアナウンサーの福本晋悟さんが参加されてレポートされて、城戸さんの貴重なお話がありました。

城戸さんの本はNHKのドラマ、遥かなる絆で制作されて、父親の戦争体験を丹念に調べて、無数のピース地を集めて大きな壁画にしたようなものであり、これは城戸さん、父が中国残留孤児でも、戦争には興味はなく、大人になり、子供の時に父と暮らしていた人、父は頑固であり、時々中国で暮らした片鱗、中国語を語ること、城戸さんは日本で生まれて、父は中国で生まれて敗戦後の混乱の中で日本に戻るのも大変で、中国の両親に育てられて、城戸さんが見たら、父が中国から帰り、当時は中国にはマイナスのイメージで、近所にも隠したく、窓を閉めて父が中国語を話すのを閉ざして、中国語は声が大きく、けんかしているようなものに聴こえて、恥ずかしく、隠しており、そんな城戸さんも、違う気持ちに20歳を超えてなり、父に進められて、中国・大連に短期で行き、違う世界を見るために、違う文化を見たら、あるマンホールを踏むと、満鉄の本社の前のものであり、マンホールの真ん中にM（満鉄）の字があり、当時のものとわかり、戦争の時代を過去と思っていたが、日本人がいたことを知り、同時に父が中国にいたことを実感できて、それでも遠い話であったのが、自分と父の中国が陸続きと知り、自分は何もしてこず、知るために取材を始められたわけであり、マンホールで人生は変わり、中国に長期の留学であり、父の過去を探す旅に出て、その城戸さんの、父親のことを探す旅を語ってもらい、リスナーからも、戦争体験を親から聞いたか、聞けずに後悔しているか、戦争を聞く体験を求めているのです。

城戸さんのお話、昨日の大阪での、戦争を語り継ぐ集い、城戸さんも参加されて話をされて、他にも15人の方の戦争体験が語られて、当事者であり、福本さんの報告にて、福本さんは報道するラジオのスタッフでは若く、31歳で、これに参加されて、この集まりは東京で4回、大阪は初、語らずに死ぬるか、登壇された方の平均年齢91歳、最高97歳、高齢者～親子連れ～10代の若者も参加し、その中で、吉村あきらさん、97歳、沖縄戦の悲惨な体験を語られて、自身も負傷し、死体の山、それも悲惨な中で生き延びて、これを忘れることはできない、あと数センチで自分も殺されたところであり、同士も殺されて、城戸さん、残さないといけないという思いを感じたと言われて、97歳でこれだけの力を振り絞ってのものであり、藤田ひろしさん、90歳、中国を解放する正義の戦争と教えられて、実際は略奪、虐殺であり、逆らうと大変なことになる、戦争の犠牲は、83歳の小林ひでこさん、大阪大空襲での悲惨な体験、地獄の中を生き延びた体験、戦争は戦地だけでなく、国内でもあまりに悲惨なものであり、戦争が終わっても苦しみは続き、シベリア抑留、投降した日本兵を、88歳の坂口さん、道端に落ちているものは食べられると思い、外はマイナス30度、戦友の遺体に手を合わせて、日本国内で敗戦でも、戦争はシベリアで続き、90

歳の正岡さん、武装解除の後で、ソ連軍にシベリアに連れていかれる体験、ソ連軍により、手榴弾を持っていたものは銃殺されて、死体が転がり、動く刑務所に乗せられて、シベリアに3年抑留されて、戦争は絶対しないが決意であり、戦争は権力者が起こして、犠牲になるのは民衆であり、城戸さん、これを聞かれて、皆さん語らずに死ぬるか、体験したものにしかわからないディテールを知ることにより、戦争を知らない世代も知ることになり、城戸さんの祖父もシベリアに抑留されて、しかしシベリアのことは聞けず、城戸さんも今回初めて聴いた話も多く、立場、年齢により、悲惨な体験も多いのです。

聴衆は、ため息に近い声で、証言には大きく拍手、2度と戦争はアカン、戦友のことを思い、そして会場にいた、戦争を知らない若い人たちは、中国を解放する大義名分で侵略、知っていることと、実際の違いは、自分の目で確かめるべき、自分も受け取る側から、伝える側にとの声もあり、たくさんの方に、それぞれの戦争体験があり、戦地での悲惨な体験もあるが、今の自分の生活から想像できないものに、戦争により変えられてしまい、他人事ではない、その方々の記憶を、若い世代が受け継がないと、同じ過ちを繰り返すとも語り、これを聞いて城戸さん、若い人たちが自分の言いたかったことを言ってくれて、城戸さん、形は変わるべき、聞き手が主人公で、そして伝えるものになり、今30~40代のものが参加したイベントに意味があり、高齢者だけでなく、若い人の参加に、城戸さんは未来を感じて、体験を聞く→若者が主役になり伝える意味があり、そのまま伝えるのも大切だが、様々な道があると城戸さんは言われて、福本さんも幼少時に祖父母から戦争体験を聞き、30代は知るだけでなく、もっと若い世代に伝える責務があり、もっと勉強しないといけないと言われました。

後半のお話、リスナーから声に来て、祖父は中国で戦い、2歳の時に亡くなり、直接聞けず、両親にも祖父は戦争体験を話さなかったとあり、城戸さん、記憶を墓場までという方もあると言われて、大変に戦争の実態を聞くのは大変であり、城戸さん、父親のことを10年かけて調べて、父親はどうして戦後日本に戻れなかったか、城戸さんの祖父は軍人で、父は中国で生まれて、ソ連軍侵攻の際に祖父は残らざるを得ず、祖母は腸チフス、そこに爆撃で他の日本人とはぐれて、それを中国の方が助けてくださり、中国の方が日本人を育てるのは大変であり、日本への憎しみがあっても、子供には罪はないと、自分の子供にと、養父、養母になってくれて、しかし賢い、働き手になる、自分の子供の配偶者になるという意図で引き取られた人もあり、運命により、大変なことであり、川で野垂れ死にした子供もいて、父も川に投げられそうになり、助けられて、父は愛情のある家庭にもらわれて、奨学金も、養母、養父の尽力でもらい、小学校を出たら働くところを、高校まで行かせてもらい、そして中国で活躍するかと思いきや、一言紙に書いて運命は変わり、履歴書に日本民族と書いて、それまで漢民族と書いていたが、都会に行く際に、同級生から日本人だとののしられて、日本民族と書いたら、高校3年、小説家になりたい、そのために大学に行きたくても、大学には日本民族のため、政治審査により入れず、それにより大学行きを

拒否されて、将来の夢は潰えて、学校に行けない、そして文化大革命で、日本人だと、批判の対象になり、父も、父母もつるし上げられて、父は危ない目にも会いつつ、仲間、友達が命がけで助けられて、養母との関係も深く、その中で何とか生き延びて、しかし怖い思いもたくさんしたのです。

父は、実の父母に会いたいと、必死に調査して、日本に手紙を書いても反応は鈍く、日中の国交のない時、300通の手紙を書いて、ようやくつながり、しかし中国から日本に帰れないと、検閲されているので、スパイのようなことは書けず、不都合なことを書いたら後で問題になるので、毛沢東万歳と書くしかなく、体制への忠誠を誓わないとだめであり、日本の両親も真実はなかなかつかみにくく、手紙ではつながってもなかなかしんどく、1967年に何とか帰国のめどが出来て、父も頑張り、祖父も頑張り、そして1970年、日中国交正常化の前に、中国残留孤児という言葉もない時代であり、その後たくさんの方が帰っても、それでよかったと言うのではなく、その後が大変で、中国で育った人が日本文化になじむのは大変であり、父は28歳で帰り、それでも残留孤児では若い方で、定時制高校で働きつつ学び、日本語をマスターして、他のほとんどの残留孤児は、学校すら行かされず、文字も知らず、日本でも勉強する習慣のない人もあり、今も日本語で苦勞されている方も多く、もう70歳を超えて、中国語だけで暮らされている方も多く、孫との会話が成り立たず、子供は適応できても、大人になると孤立し、そしてこれから介護の必要な年齢で、日本語での介護であり、残留孤児を介護する施設は、大都市にはあっても、残留孤児の老後は、これから大変であり、穏やかな老後を城戸さん望まれて、これは本人に負の遺産を残し、戦争は彼らの中で終わらず、中国残留孤児の言葉すら風化して、城戸さんの同年代でも残留孤児の生まれた理由を知らず、その中で知ることが必要であり、戦争体験を聞く集い、学校の先生も多く来られて、教師の方お二人の声、今政治が動く中で、戦争を遂行する体制になり、それも平和のためと言われるものであり、教壇でどう教えるか慎重にならないと大変である、よそのところで戦争体験を聞こうとしたら中立でないとストップもかかる中、子供たちにどう伝えるかは問題との声もあり、城戸さん、教育の現場でもこういう機会がないと、戦争体験を伝えるのは難しく、子供たちに戦争のむごい話をどこまで許されるかとも言われるが、子供たちも自身で考えるもので、城戸さんも息子さんもいて、子供への継承も必要だと言われて、政治的な中立と言っても、事実を伝えるのは問題なく、子供たちに、自分たちのこととして考えないと、そのうち大変なことになると言われました。

城戸さんに、戦争体験を継承するのはなぜかとも聞かれて、当たり前なのがそうでなくなつたとも言われて、懸け橋となるのが大切、「主人公は、戦争体験を聞いたあなたである」のです。

ニュースは千葉猛さんの担当でした。

鶴保沖縄・北方大臣が道交法違反で摘発されていたとわかりました。

台風12号は熱帯低気圧になり、しかし大気は不安定であり、これから雨も懸念されて、

多いところで四国では 150 ミリ、近畿で 12 ミリであり、雷を伴った雨も懸念されて、注意が必要です。

台風 10 号で被害の岩手、避難指示を解除して、わずかな雨でも被害が予想されるが、災害の可能性は減り、しかし行方不明者は 7 人で、警察が捜索しています。

北朝鮮がロケットを発射、ノドンと見られて、1000km 飛行して、これまで航空機、船への被害はなく、今日は G20 があり、中韓会談を牽制した可能性、北朝鮮の建国記念日のためのものもあり、安倍氏は習近平氏と 1 年半ぶりに会談して、尖閣で中国の船も入り、緊張緩和にどうすべきか、安倍氏は習近平氏に衝突を防ぐように求めるのです。

G20 は 2 日間、世界経済の持続的な成長のための首脳宣言を採択して、中国は経済問題に絞り、領土問題は取り上げずです。

九電の社長は三反園氏の川内停止要請に応じないと県庁で報告し、三反園氏は川内停止を公約に圧勝したのに、知事には原発を止める法的な権限はないのです。

関空の従業員がはしかに集団感染、関空に来ずとも、りんくうアウトレットを訪れただけの人もあり、はしかは感染力が強く、免疫なし→同じ部屋にいたら確実に感染であり、肺炎や中耳炎の危険性もあるのです。日本の土着のウィルスはおらず、旅行者が感染源であるのです。20~30 代が感染しています。医療機関の受診の際には事前に電話連絡が必要です。

今週の内容、城戸さんのお話で、リスナーより、残留孤児の帰った後の中国の養父母を懸念する声もあり、城戸さん行き来は大変であり、後も大変、養父母を日本に呼びたくてもダメだったともあり、周りの批判、文化大革命の中で日本人を守った人たちは大変であり、シベリア抑留を聞けなかったと言うリスナーもあり、聞ける範囲で無理せず、知って伝えるべきなのです、以上、今週の報道するラジオでした。

なお、大阪弁護士会で、取り調べの可視化、村木さんの事件を考えるイベントが 9 月 17 日にあります。

http://www.osakaben.or.jp/event/2016/2016_0917-2.php

[civilsociety-forum:13778]

毎日放送VOICE 民進党代表選と大阪

2016/9/5, Mon 18:54

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」にて、民進党代表選について取り上げられました。何と第一声は大阪であり、前原氏は維新の伸びている大阪に注目、蓮舫氏は悲惨な声で、玉木氏は大阪に民進党議員はなく、民主党は2009年に圧勝しても、2014年の総選挙では大阪は1議席だけであり、危機感のために大阪から第一声でも、有権者の反応はあまり良くなくて、橋下氏のインパクトに及ばずとのもので、維新は松井氏も、意に関せず、改革は自分がやると言い、民進党は女性、ベテラン、若手でのもので、辻元氏（大阪で唯一の民進党衆院議員）も関西の力なくして民進党は再生しないと語り、投票は15日で、国会議員票を集めて激しい取材であり、取材は三澤肇さん、民進党のことをVOICEで取り上げるのは久々、国会議員もほとんどなく、市会、府会も壊滅で、神戸学院大の中野雅至さん、国民に2/3への危機感があっても民進党には頼れないとして、三澤さん、玉木氏は元官僚で若手であると言って、街頭で支持はあり、玉木氏が立候補して選挙は活性化して、蓮舫氏は保守、リベラルからも支持、細野氏の支持も得て、前原氏は右側の支持を得ても、今は蓮舫氏がリードで、しかし論戦で盛り上げて、国民の関心を民進党は得てほしいと言われて、中野さんも、民進党は頑張るべきと言われました。

この特集の前に、憤懣本舗で、尼崎市の三和中央市場、タイガースのマジックを日本一早く掲げる商店街で、自転車は通行禁止なのに、我が物顔で通行し、商店街の方も、450mの中に100軒お店があり、自転車のお客さんもあるので注意しにくい、尼崎は平らで、自転車の普及率が高く（25%、兵庫で15%）、自転車のトラブルも多いと言うのですが...何か、在阪某球団の惨状と民進党が重なり、負けても関西のテレビで大きく取り上げられるタイガースと、忘れられた民進党...何か、泣きたくなり、民主党の2009年政権交代はバックスクリーン3連発、今は暗黒時代、しかし安倍自民の黄金時代なんてごめんです、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:13777]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 青木理、鈴木哲夫 vs 石破茂討論、武田一顕 日中関係を語る

2016/9/5, Mon 17:05

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

オープニングはG20と日中関係について、武田一顕さんのお話がありました。尖閣問題などについての武田さんの報告です。

TBS世論調査で、自民総裁任期延長に賛成が反対を上回っています。

安倍総理は習近平氏と会談し、尖閣問題で自制を求める方向で、武田さんは現地中国におられて、そこからの報告で、G20は今日閉幕、世界経済の縮小傾向にどうするかの話合いで、しかし20か国の一致はなく、共同宣言は玉虫色になり、安倍-習会談の行方、昨日安倍氏が到着して、習近平氏はオバマ氏らを歓迎し、安倍氏も歓迎し、過去2回よりはまともな様子であり、しかし今夜の日中首脳会談、尖閣に中国の船が多数来て、南シナ海問題はG20では議長国の課題なので出ず、そして北朝鮮のことについてもどう意見交換されるかであり、中国の思惑で、日本との距離の取り方は、一つは来年秋の党大会で5年に1度、習近平氏周囲の人事の問題があり、習近平氏は日本と対立するとまずく、他方妥協もそれほどできず、2014年の北京APECでも中国は外交で日本に勝利しており、これは安倍氏の靖国参拝が批判されてその後行けず、尖閣からも日本は中国からそのため追い出せず、中国に損はなく、安倍氏も会ってうまくやっていると見せるのは、尖閣への船を事実黙認しており、極右勢力として情けないものもあり、日中漁業協定を中国は守らず、具体的な協力で中国は何もせず、防衛省と中国軍のホットラインも具体化せず、これらがどうなるか、これが具体化しないと、安倍氏の中国外交は妥協したことになり、中国がサンマを乱獲して日本の漁業関係者が悲鳴を上げており、しかしこれも首脳会談で触れられるか、中国は首脳会談で時間を取るのでは、何がテーマになるのか、安倍-習共同会見が目されるのです、以上、武田さんの報告で、強啓さん、一国のトップがサンマについて話さないものの、単なる乱獲ではないと言われました。

青木さんは、今回のG20は初の中国でのサミットで、今までは価値観を同じくする（民主主義など）ところでやっていたのに、中国と参加国は価値観は一致せず、しかし各国は中国経済なしに行けず、中国と各国がどう向き合うのか、日本国内も、力で対峙すべきという声＝中国と同じく人権を制限するのは青木さん良くなく、今回パリ協定で米中は一致し、これを突破口に、中国に基本的人権、民主主義を根付かせるべき、中国が環境問題に参加しないと環境問題は意味がないと言われ、中国が議長国のサミットは歴史的と言われました。

この、自民総裁延長に賛成44%、反対40%、安倍内閣の支持率は60%であり、これについて青木さん、世論調査は聞き方により変わるもので、延長はわずかに賛成が多く、誤差の範囲、しかし毎日も同様のアンケートでは延長に賛成35%、反対54%であり、このあたりの世論、他にいないというのが現実的な声であり、それで石破氏とどうするか、民進党が受け皿になっていないことの証明と言われて、強啓さん、総裁任期延長はドアホノミクスを続けるのかと言われて、青木さんはもちろん批判的であり、カラノミクスは何か、何かやりそうだと見せかけて何もしておらず、任期延長だとオリンピックと憲法改悪があ

り、これは安倍氏の宿願であり、任期延長＝憲法改悪を是とするもので、任期延長は戦後日本の大きな点だと言われました。

デイキャッチャーズボイス拡大版、自民党の石破茂氏が生出演でスタジオに出て、青木さん、政治ジャーナリストの鈴木哲夫さんとの討論がありました。

石破氏、大臣職を固辞して、9年前の福田内閣時代以来で、落ち着いて物事を考えたく、地方創成→農水大臣をなぜ自分が、と思い、農水産の事情に詳しい人を、と思い、青木さん、落ち着いて何を考えるのか、安倍氏は外に出したら何をするかわからないからと言われて、鈴木さん、既定路線で、一億総活躍に地方創成があり、地方創成のルールを敷いてからこれを決めたと指摘されて、石破氏、地方の思いを受け止めるべきであり、それをやるべきが自分の務めであり、2年で法律も作り、ここが潮時と言ひ、強啓さん、安倍総裁の任期延長、鈴木さんはおかしな話と言われて、自民が野党時代に総裁任期を4年、衆院の任期と同じに、と議論して、この延長はおかしいと鈴木さんと言われて、石破氏、今の総理が素晴らしいので延長したい勢力があり、支持率も高く、2期6年であと2年あり、その間にドアホノミクスは成功し、財政再建もめどがついたと言う人がいるが、総理はそれに言及しておらず、国民の優先してほしいのは、個人消費を増やすベースアップであり、今将来に不安で、これに誰が総裁でも道筋を決めるべきであり、自民の総裁は国会議員だけでなく地方の党員も関係し、党員の意向は何かといい、石破氏が言う、総裁になりたいので言っていると言われるのは本意ではなく、自民党員の意見は何か、石破氏が言う、本質をゆがめると言うのです。

青木さん、安倍政権の支持率は、他に適当な人がいない＝野党が情けない&かつての自民党だと次は自分という意見があったのにそれがなく、石破氏はその一人で、延長はおかしいと言わないのかと言われて、石破氏、総裁選はやるものであり、出ることやなることが目的ではなく、それなしになりたいと言っても無意味で、金融緩和で円安、株高であり、これをどう設備投資、消費に回すか自民で論議すべき、任期延長はその後と言ひ、誰が総裁、総理でも国民生活が安定するならその人で良く、しかし未来永劫続く政権はなく、次は自分がやる準備をかつてはして、三木氏、福田氏、大平氏はみんな総理になり、国民のための自民というのです。

リスナーより、今は自民が一強でもの言えず、ブレーキを掛けられる人がいるのかと質問があり、石破氏、ブレーキをかけても、国民が同意しないとだめであり、どうして止めるのか、私利私欲ではなく、確かにそうだよと国民に思ってもらうべきで、しかし間違っているものはブレーキをかける義務があると言ひ、青木さん、戦争準備法案、秘密隠蔽法、憲法改悪を反対がなかったので暴走した、公明党がブレーキになっていないと指摘されて、石破氏、戦争準備法案は作った側で、憲法との関係で安倍氏と意見は異なり、しかし国民に分かってもらう努力は要り、9条を変えるのは、国民にどうわかってもらうか、それは足りなかった面もあると言うのです。

リスナーより、シン・ゴジラに関して、石破氏は防衛大臣のセリフを評価していると言う意味について、石破氏、総理決断してくださいであり、幕僚としてこういう選択肢があり、決めるのは総理というのは正しく、ゴジラへの防衛出動は正しいとは言っていないとして、また有害鳥獣の駆除は災害出動という意味であり、ゴジラの背後にどこかの国はなく、大きな熊やイノシシの範疇で、大きいと防衛出動ではなく、法律を曲げるとおかしいと語り、強啓さん、国会が混乱したと指摘されて、石破氏、明日ゴジラが出たらああなる、ゴジラが出たらどうするかは荒唐無稽であり、しかしあり得ないことを想定しないと想定外で危機管理としておかしく、警察権と自衛権、害獣駆除との違いは、自衛隊には根拠の規定が厳しいのだと言うのです。

地方創成大臣で積み残しはないかと問われて、石破氏、2年ではできず、経済が成長して人口が増えたら国からお金が出るが、逆であり、それは政府が言うより、それぞれの自治体が気づくべきと言い、青木さん、その通りで、地方が自分の足でどうやって立つのだが、青木さん、安倍政権は何かやっているという感を出すのがうまく、結果が出ていないと指摘されて、安倍政権はやっていないと指摘されて、石破氏、様々な地方の資源を国に頼らず生かすことを考えるべきで、自分の町は自分で生きるべき、それを地方創成でやることになり、国民も無関心だとだめと言い、しかし青木さん、それだと気付いたところは良いが、それ以外はどうかと言われて、石破氏、カリスマ市長がいるのかとありました。

リスナーより、都知事選で小池氏を支持した若狭氏におとがめなしはおかしいと指摘があり、これについての石破氏の意見、小池氏は党のナンバー3で、野党時代に苦勞し、自民が政権復帰のために小池氏は尽力し、若狭氏も尽力し、これでおとがめは問題、社民党、共産党の候補を応援したのではないと言い、しかし自民都連の判断には触れず、都民は小池氏を強く支持して、今後のオリンピック、首都直下地震に、党がまとまるべきと言い、鈴木さん、原発、地方政策は石破氏と小泉新次郎氏に近く、これらの政策的な交流はあるのかと聞かれて、石破氏、自民は個人のプレーではなく、新次郎氏も小池氏もリスクを取ってやっており、自民は何のためにあるのか、自民はなぜ下野したか、新次郎氏も小池氏も国民の意見に近いと言い、そして石破氏は総裁に立ってくれと言われたら、それに値するものが必要で、なりたいたいから出るだと出ない、政策として、理想ではなく、法律としてまとまらないとだめであり、鈴木さん、そのために政策を作るのかと言われて、青木さん、安倍長期政権はどうかと言われても、石破氏は答えず、締めくくられました、以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13775]

朝日放送おはようコール 伊藤惇夫がG20と台風12号の影響、民進党代表選を語る

2016/9/5, Mon 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日はG20、読売もG20政策総動員、日経はG20で成長、毎日、駆け付け警護反対48%、戦争準備法案での駆け付け警護に反対が賛成を上回り、産経は天皇生前退位を特措法で、です。

中国でのG20会議、中国は日本を押えつつやりたい模様で、1日目は開幕、尖閣、南シナ海で日本と中国の意図は異なり、中国の海洋進出を安倍総理は議題にしたい、しかし中国は上げないように根回しであり、今日は日中首脳会議、アメリカも米中会談をしてのG20であり、習近平氏はG20のテーマはあくまで経済と語り、世界経済への影響力を強めたい中国の意向があり、首脳宣言は伊藤さん、G20はリーマンショックを機に開始されて(G8だけでは話にならない)いるがG20はちゃんと機能しているか、G8もG20も経済にインパクトを与えておらず、テーマは経済であり、総動員するというのは、伊勢志摩サミットもあり、今一国で政治、経済を左右できる世界ではなく、世界経済への特効薬はなく、具体案はなく、どこの国も域内の課題で精いっぱい、世界の経済をどうするかには手は回らず、自国の利益を最優先し、余裕があったら世界経済を語るにすぎず、全くやらないよりはG20には意味もあるものの、それほど大きいものではない、あまり期待できない、会議で何かが変わるのではないと言われました。

G20で、米中、日中首脳会談であり、中国は海洋進出を世界的なテーマにしたいとなく、地域の問題に押えたく、これらの問題は個別の解決が必要であり、中国は周辺の遊園地をただで解放して、これは中国の宣伝の道具であり、終わったら意味も薄れると言われました。

台風12号が今朝九州に上陸、熊本大地震の被災地にも激しい雨が降り、益城町にも雨の被害で被災者を苦しめており、西日本で50ミリ/時間の雨も懸念されて、気象予報士の正木明さん、台風12号の影響は、近畿への直接のものはないものの、台風は動きも遅く、明日の未明に山陰であり、小ぶりの台風で、雨雲は近畿には直接かからないものの、湿った空気が日本列島に流れ込み、今日の午後は近畿南部も間接的な影響で大雨になり、上空には冷たい空気もあり、台風は弱く小ぶりでも雨には警戒が必要で、近畿は今日の午後～夜に大雨に注意であり、伊藤さん、予測できない台風を問われて、正木さん、海水温が高く、台風は迷走しやすく、ラニーニャ現象もあり、これからも台風が日本に近づくと言われました。

毎日の記事で、民進党の代表選、蓮舫氏がトップで、しかし関心ないが最多、伊藤さん、今の一強多弱であり、民進党が注目される政党になるか、有名な候補が選ばれる傾向にあり、伊藤さんは憲法改悪などより、野党の民進党は日本をどうするかのメッセージを発して、国家像を示せと言われて、産経の記事で、和歌山射殺事件の拳銃はアメリカの軍用拳銃などで殺傷力は高いものであり、入手した経緯は不明で、伊藤さん、これは有名な拳銃で、簡単に入手できずその解明は必要と言われて、毎日の記事で、パラリンピックの選手の参加経費は負担が重く、障碍で施設を利用できない人もあり、周りの支援体制が出来ておらず、日刊スポーツの井関さんも企業の支援を説かれて、伊藤さん、これだけお金があるならパラリンピックも充実させるべきと言われました、以上、伊藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13771]

ネットワーク1・17(2016/9/4) 台風12号接近&2011年紀伊半島豪雨被害のその後、現地の方のお話

2016/9/4, Sun 06:00

永岡です、第1029回ネットワーク1・17、今週も毎日放送アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサー野村朋未さんの司会で放送されました。

台風12号が日本に接近しており、九州南部が暴風域、九州・西日本で警戒が必要で、中心は975hPa、中心40km以内は暴風域、九州で1時間50ミリ以上の雨も予想されており、これからの動きは、きょう夕方に九州の西を北上して、九州北部への上陸もあり得て、鹿児島で風速47mもあり、1時間雨量は129ミリ、観測史上最多であり、50年に1度の大雨であり、リスナーより、台風10号が猛威、熊本で震度5、自然災害を感じられて、岩手での災害弱者の被害に心が痛むとあり、台風10号が東北、北海道に大水害であり、岩手では今も800人以上が孤立しており、自衛隊がヘリで運ぶ方向で、岩手のグループホーム、認知症、車いすで移動するしかない入所者、職員は夜1人のみであり、グループホームの被害は8/30に被害で、町は避難準備情報、高齢者、障碍者は避難を始めるべきなのに、せず、ホームの責任者は避難勧告が出たら隣の3階建てのところに避難を考えていたうちに近くの川の水位が上がり、浸水、平屋建てのホームで逃げ場がなく、役場の指示と、グループホームの対応にも問題があり、災害弱者の対応は重要なのです。台風12号、災害弱者は避難準備情報ですぐに避難すべきなのです。9月は台風、豪雨災害が多いのです。

今日は、紀伊半島豪雨から5年、2011年9月4日の台風12号では、紀伊半島で死者・行方不明88名の大被害であり、被災地の今、那智勝浦町の自宅で被災された岩本ひろ子さ

ん、1階が被災して1か月近く2階のみで生活して、那智勝浦町では防災ラジオの購入希望者は水害の前の4倍になり、岩本さんのお電話でのお話です。

岩本さん、当時の被害状況、9/4の夜中の2時に避難指示が出て、防災ラジオを持っていてそれで情報を知り、まさかと外を見たら危険なところまで水位が来て、2階に避難して、3時ごろ車が流されてしまい、真っ暗闇で電柱が倒れて、自転車の速度ほどの流れでも、水の流れは大変なものであり、1階は下水の逆流する音がして、家具が倒れて、3時には逃げ遅れたと思い、どこまで水が来るかわからず、明るくなるのを待ち、家は川に近く、しかし普段は水も少ないので氾濫するとは思わず、夜中の3時、実家に逃げ遅れたと連絡しようとしても電話がつながらず、明るくなるのを待っても、岩などが流れ着いており、周りの家は、平屋の2mまで水が来て、家にいたら助からなかったと周りを心配して、明るくなると、普段見たことのない丸太などが周りに散乱して、逃げ遅れた人がいるのかと思い、明るくなるとヘリの音が聞こえて、助け出されたのは上流の人たちであり、そして被害から5年、家は再建出来たか、避難所→仮設住宅→町営住宅になり、持ち家の人は自分の家を修繕して、借家の方は別の場所に引っ越されて、岩本さんは家が2階建てで、1階は被災しても2階で住めて、ライフラインが途絶えて半分アウトドア生活、実家他に警報時は避難していたものであり、家を修理して、住宅ローンを組んでおり、同じ場所に住むしかなく、逃げられるか確認して、5年を過ごしたものであり、ありがたいことに元の住まいで過ごせるのです。

仮設住宅は2年の期限であり、これは撤去されて、町営住宅が建設されて、そちらに住まれており、道路は被災し、5年で復旧すると言われて、これは復旧し、河川も護岸工事がなされて、土砂災害のところには砂防ダムが建設されて、災害対策は5年が進んであり、それでも初めて訪れた方には、大きな岩は残っているものなのです。

被災後、防災対策について、東日本大震災の半年後であり、大事なものをひとまとめにしておく、電源を確保、カバンの中に大事なものを置くことになり、携帯電話→スマホにして、SNS、防災アプリを入れて、情報を取れるようにしているのです。

防災グッズを置く場所は、被災後2階にいたので、水をポリタンクで置いて、非常食も備えて、寝袋も購入して取り出せるようにしており、防災意識は高まり、しかし非常食の賞味期限も見直しており、町として、氾濫した川を見るシステムも、水位確認も下流と上流にあり、行政もカメラで確認しており、情報伝達には、防災メールを受け取り、どこの地域でも放送はかかるが、メールで確認するものであり、災害時の防災無線は、購入できることを知らない人も多く、防災ラジオを全戸配布、防災ラジオは町内放送が受信できるものであり、家の中でも、雨戸を閉めても入る放送で、岩本さんはそれで5年前助かったものであり、防災放送は電柱のスピーカーだけでなく、家のラジオでわかるもので、岩本さんは被災前に買い、被災後も給水のことなどを防災ラジオで知ったのです。

サイレンは聞こえず、大きな雷の音と思っていたのが土石流であり、防災ラジオは一般の放送も聞けて、防災情報も入り、そしてSNSで信頼できる人たちとつながり、助けを

求める手段は、近くの家族への連絡もしんどく、SNS発信は重要であり、防災対策は岩本さんでも進んでおり、津波は来ないと思っていたが、山津波が来て、それで過去の歴史や、防災の講演会も参加して、岩本さん助かったので、子供たちにも体験は引き継ぎたいと締めくくられました、以上、岩本さんのお話でした。

今週の内容、紀伊半島豪雨5年で、豪雨災害の大きさと、日ごろからの対策の大切さを知ったものであり、台風12号の情報、午前6時に枕崎、10km/時間で進み、暴風もあり、九州南部が豪雨であり、気象庁は西日本での警戒を呼び掛けて、避難準備情報をいち早く取り入れるべきなのです、以上、今週のネットワーク1・17でした。

なお、ホームレスの方が売っておられる雑誌、ビッグイシューの最新号(9/1、294号)に防災を文化に、という記事があり、皆様にもお勧めいたします。

<http://www.bigissue.jp/latest/index.html>

[civilsociety-forum:13767]

**毎日放送ラジオ 野村啓司の懐メロ♪ジュークボックス(2016/9/3) 近藤勝重
こだわり流行歌 星にまつわる名曲を語る**

2016/9/3, Sat 07:07

永岡です、毎日放送ラジオの、野村啓司の懐メロ♪ジュークボックス、毎月恒例の、毎日新聞特任編集委員の近藤勝重さんのお話がありました。放送、新聞、本で人気の近藤さん、こだわり流行歌を毎月語られます。

今月のお話、星にこだわられて、荒木一郎さんの、空に星があるように、荒木さんのサングラスをかけた不良っぽい危うさの中に孤独な影があり、それが歌に出て、これを久しぶりに聴きたいと言われて、今夜踊ろうなどもあるものの、荒木さんはこの歌なのです。

<https://www.youtube.com/watch?v=JiXxPTspVAo>

近藤さん、荒木一郎さんの魅力はメロディーが優しく、シンガーソングライターの第 1 号が荒木さん、今 70 代、レコード大賞も取られて、これがフォークを生み、繰り返しの多い詩で、輪廻の世界、空の星を見て元に戻るところに荒木さんのメッセージがあり、荒木さんが自分の心の中の寂しさを、輪廻の世界で表現して、シンプルでも哀感があり、これは聴きたくなる不思議な曲であり、ある種の不良性も、ナイーブというものがあり、母親は大物の女優で、事件もあったものの、この流れは近藤さん詳しく調べてはおられないが、吉田拓郎さんたちのフォークの先駆けになり、野村さんも哀感を感じると言われて、近藤さん、たった一つの夢が消えるという、これは八代亜紀さんがカバーしてもかなわず、星の歌、坂本九さんの、見あげてごらん夜の星を、永六輔さんをしのぶとともに、この歌を、いずみたくさんの作曲による名曲であるのです。

<https://www.youtube.com/watch?v=3hNQsRmAAC0>

近藤さん、大阪社会部で活躍された 85 年、日航ジャンボの墜落、前年から豊田商事事件とグリコ森永事件、秋には阪神タイガース優勝の年、近藤さんはたまらない日々であり、その中で九ちゃんの日航ジャンボは大きく、森進一さんが九ちゃんをしのいで、夜のヒットスタジオでこの歌を歌い、それがしみるものであり、そういう歌であり、永六輔さんの詩も素晴らしく、荒木さんの歌も、言葉が力を持ち、作詞、詞の時代で、今の時代のは詞は何か、永六輔さんは昭和一桁、高倉健、菅原文太、小沢昭一、愛川欣也、大橋巨泉さんがみな天空の人になり、その昭和一桁の人たちが我々にどれだけ大事なことを語っていたか、大きなものを失い、人間にとって大切なことを、詞、文学、演劇でこれらの方々は語られて、この時代は心が豊かであり、思い切り深呼吸していた時代であり、野村さん、上を向いて歩こうも永六輔さんの詩で星が入ると言われて、近藤さん、生活に疲れた主人公が夜空の星を見る文学もあり、山で星を見ていた奥さんをご主人が背負って帰るシーンもあると言われて、野村さん、村瀬学さんの本で、なぜ丘を歌う歌謡曲がつくられたかという本があり、1960 年代に月が歌われて、赤城山などであり、月がとっても青いから、月の法善寺横丁、村瀬さん、歌で星から月が歌われたと書かれて、その後で太陽、グループサウンズにつながり、星は星条旗、アメリカの国旗、日本人がアメリカンドリームにあこがれたと指摘されて、近藤さん、時代は歌を作ると言われて、星は何でも知っている、平尾昌晃さんの歌を野村さん最後にお返しの歌としてかけられました。

<https://www.youtube.com/watch?v=G-5mEEOWjvw>

以上、今月の近藤勝重さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13757]

毎日放送VOICE 急増する子供食堂の背景

2016/9/2, Fri 19:00

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」の特集にて、子供食堂のことが取り上げられました。ひとり親、共働きの家庭で子供に食事をしてもらうところは、親にとっても貴重な場所であり、神戸の子供100円で冷やしうどんがある子供食堂であり、ひらのっ子食堂 (http://www.city.kobe.lg.jp/ward/kuyakusho/hyogo/shoukai/kuchou/28_04_28.html に記載あり)、兵庫区の、新開地のずっと上のところですが、ボランティアの女性たちが調理し、今年4月に開設、運営資金は神戸市から、家庭から余ったものをもらって食費を抑えており、食事の後で勉強して、仕事帰りの親が迎えに来るものであり、父子家庭のところは、母親が他界してから子供をここで食べさせてもらい、平日は学校に行き、土日は子供が家にいて、夕食の支度が要りますが、子供食堂には同学年の子供もいて、疑似的な家庭であり、学校の給食のない日は、父親が弁当を作っており、お子さんは部屋でゲームですが、お子さんの面倒も見て、仕事に父親は行き、お子さんは母親がいなくて寂しく、それでも悲しく見せたくない、この娘さんは言うのです。

一人で食事する子供のための子供食堂は全国に300ヶ所以上あり、子供に対して、親がストレスから虐待もあるとひらのっ子食堂のスタッフは語り、シングルマザーの方は、ここで子供が食事をすると、母親もリラックスできると言い、神戸には、新たな子供食堂が湊川（神戸市兵庫区、新開地の北側、市内有数の大きな市場）の市場の中にできて、市場の人たちが運営し、空き店舗を利用して子供食堂で市場の活性化を目指し、この日は子供たちにカレーライスであり、子供たちも親も助かり、市場の方も、これが親子ともに楽しみの場になってほしいと語られます。

今日も、ひらのっ子食堂にたくさんの子供たちが来て、子供たちを見守る、いい意味でのおせっかいが求められて、学研の村瀬さんは、子供食堂は子供だけでなく親にもいい環境と言われて、司会の西さんも、親になり半年、親だけで子育てはできず、しかし子育てする地域はどこにあるのか、昔は隣で食べさせてもらったが、今はなく、子供の宿題をする場もなく、ここは所得の大小に関係なく、みんなが集まるのは意味があると締めくくられました。以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:13756]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 企業からちゃんと税金を取り、子供中心の社会にすべき！

2016/9/2, Fri 17:31

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜のレギュラーは慶義塾大学の金子勝さんでした、ポッドキャストで公開されています。

http://podcast.ioqr.co.jp/podcast_qr/shinshi/shinshi160902.mp3

大竹紳士交遊録、今週の金子さんのお話、概算要求が 101 兆、どこに税源があるのか、日銀が株を刷るもので、歳出の見直しが必要であり、自民が参院選で勝って政党助成金をたくさんもらい、稲田氏の白紙領収書は自民ではあり、加藤大臣も政治資金疑惑で、マスコミは舛添氏は叩いても甘利氏は叩かず、弱いものしか叩かず、そして配偶者控除の見直しであり、税源が足りないので、女性活躍として減らすものであり、税金、保険料のことを改悪するものであり、パートで働くと税金を取られるので、配偶者控除を無くして女性に働かせるための方策であり、財源は足りず、ちょっと待て、室井さん、このことが世の中に通じないと言われて、金子さん、負担の増加になると批判されて、それに間違いはないものの、配偶者控除の見直しで、財源が足りないものに、見直しの際に何をするか二段構えでやるべきで、財源を確保するなら法人税をちゃんと取るのが先、内部留保は 2010 年に 300 兆を超えて、去年は 370 兆、大企業が税金を払わないためであり、配偶者控除で庶民から取る前にこういうものをやるのはおかしく、企業が儲かっているのに税金を取っていないためであり、外国の企業に比べて法人税は高いと言われるが、問題は二つあり、課税対象と税率があり、課税所得を広くすべきでありもししたら企業の行動は中立になるのに、ヨーロッパだと法人税を下げて課税所得をベースにして税収を確保するのに、日本だと法人税の税率のみ下げさせて払わせず、内部留保のみたまり、企業に払わせたら配偶者控除の見直しは不要であり、配偶者控除をやるべきではなく、日本だと法人に税金のかからない対象も多く、これをかけたら法人税を下げるのはありだが、しかし日本も外国並みであるのに企業に払わせず、繰越欠損があり、損失があると利益が出て払わずに済み、やりすぎ、こうしたら税収は上がり、配偶者控除の見直しはそれからやるべきで、配偶者控除は日本だともうない家族モデルになっており、企業戦士+専業主婦+子供二人のモデルであり、これは多数ではなく共稼ぎは対象ではなく、さらに母子家庭は対象ではな

く、配偶者控除は給与の高いほど効果は高く、廃止してもいいが、諸外国だと子供を持つ人に、子供に直接出して支援し、少子高齢化対策であり、フランスだと子供が多いと税金も減るものであり、もう一つ、今子供手当に近い児童手当に自公は戻してしまい、しかし就学補助などは、生活保護とともに貧困家庭への差別であり、傷つきやすい子供に差別問題になり、普遍主義で、みんなに普及させるべきであり、移民の子供、貧困家庭は関係なく、途上国対象に、子供に育つ権利が親の環境以外にあり、子供は親を選ばず、子供への虐待、子供の貧困など、子供中心の社会にすべきであり、室井さん、一億総活躍は国民を全部働かせる、高齢者も働かせるものと言われて、金子さん、教育費が高すぎて、子供中心にしないと少子高齢化は解決しないと言うのがヨーロッパのコンセンサスであると、金子さん締めくくられました。以上、金子さんのお話でした。

そして、金子さんの言われた、稲田氏の白紙領収書問題、赤旗日曜版の最新号（9/4）に追撃記事があり、これはマスコミは報じず、日刊ゲンダイ、フライデー、フラッシュが後追いしたもの、今回の記事で、稲田氏が白紙領収書を発行したのは3年で150人！ 現役閣僚10人に加えて、副大臣11人、白紙領収書は自民の体質であり、もちろんこんなことは政治資金規正法などに抵触し、それも防衛大臣のスキャンダルであり、こんなことで、日本という「お国」（笑）を守れるのですか、稲田さん！安倍総理！日本沈没の前に、こんなデタラメ政権を退陣させるべきです！

[civilsociety-forum:13755]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 鈴木宗男 日露首脳会談を語る&宮台真司、北丸雄二、塚越健司 LGBTアウティング転落死事件を語る

2016/9/2, Fri 16:59

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、金曜日のレギュラーは社会学者の宮台真司さんでした。

オープニングはウラジオストックでの日ロ首脳会談、新党大地の鈴木宗男氏が出ました。今週末にはG20もあり、北方領土問題の進展はあるのか、5月にはソチで会談、12月にプーチン氏を山口に招き、鈴木氏が電話で語り、鈴木氏は一昨日安倍総理と会談して、鈴木氏はこれで安倍総理とプーチン氏の信頼関係が深まることを期待しており、ウクライナ問題で日露関係がギクシャクして、それが5月に修正されて、12月にプーチン氏が来ることが決まり、その具体的な日程が語られて、鈴木氏は安倍総理と会い、日ソ共同宣言60年、12/12に発行であり、安倍総理はこれで平和条約を結びたく、今回の会談、プーチン氏来日

で平和条約締結、そのために喉に刺さった骨の北方領土問題を解決し、プーチン氏は領土問題では妥協しないとブルームバークで語り、これはロシア国民へのメッセージであり、プーチン氏は日ロ関係を重視し、平和条約は締結へ進んでおり、安倍-プーチン氏で平和条約への環境を作り、色丹、歯舞はプーチン氏も返す義務があると語っており、当時のソ連も認めて、そして引き分け+アルファ、残り 2 島を日本で担保したく、日本は国後、択捉も求めているが、これをどう折り返わせるか、外交は 50 点 50 点でやって、今回はとりあえず平和条約締結、2 島を担保し、プラスアルファ、8 つのアプローチ、日本の技術をロシア極東でどう生かすか、これは日本にもプラス、日本にはエネルギーはなく、しかしロシアが石油、天然ガスを供給してくれて、中東から運ぶのではなく、近いロシアからエネルギーを買うのは国益に合うものであり、これは大きな節目で、鈴木氏、安倍総理はやってくれると締めくくられました。

ダイキャッチャーズボイス、今回は拡大版、一橋大学院生が [LGBT](#) を暴露されて自殺した件について、宮台さんと、ジャーナリストの北丸雄二さん、塚越健司さんが語られました。

この事件、去年一橋大ロースクールで、25 歳の男子学生が同性に告白、2 か月後、相手が LGBT を隠せないと LINE に暴露されて、この男子はハラスメント、パニック発作で、校舎の 6 階から転落して死亡し、両親は暴露した相手に 300 万の損害賠償を求めており、これについて、北丸さんも LGBT に詳しく、社会学者の塚越さんも参加されて、この事件について、北丸さんは取材していないが、一般論として、LGBT、ジェンダーの問題に社会の問題が網羅されていると言われて、宮台さん、メディアの報じるものに沿ったの論議は雑になり、どの要素が効いていたのか、4 月に告白、6 月に暴露、8 月に自殺であり、これについて気を付けて考えるべきと言われて、塚越さんは母校での事件で取材されて、ロースクールの学生さんも後輩にいて、大きな事件であり、ロースクールは 1 クラス 40 人、その中で 90 分授業を 1 日 1,2 回、しかし中学、高校のように密集せず、凝集性は高くなく、一橋大の伝統、法曹界の伝統で、自主ゼミが強く、そこで人間関係をこじらせるとしんどくなり、今回は LINE での [アウティング](#) で、これは自主ゼミの中の可能性があると言われて、強啓さん報じられ方を論じられて、塚越さん、今回はネットメディアが大きく扱い、大手メディアだと、アウティングなど複雑で大手での扱いがしんどいと言われて、これは東京地裁の記者クラブで発表されて、新聞でも LGBT 問題を扱うものの、司法記者は LGBT には詳しくなく、紙面に限界と北丸さん言われて、アメリカでのアウティングは、北丸さん当初はゲイ同士の話であり、[カミングアウト](#) して、しかし隠す人もアメリカであり、アウティングは反ゲイの人に欺瞞を止めろであるものの、それで事情も分からない人にアウティングは問題で、[ヘイトクライム](#) でアウティングがあると言われて、宮台さん、カミングアウトは自分でやり、アウティングは他人がやるのではなく、仲間やるのがカミングアウト、しまい込んだものを親しい仲間にするのではなく、アウティン

グは暴力的と言われるのです。

リスナーからも、暴露されたらそうする、LGBTでない人にも理解される方法があるとの声があり、宮台さん、自分の今いる所属体に居続けたいならカミングアウトはやらない場合もあり、4月での告白～2か月で共存するのは出来事であり、告白～断る～場所を共存はつらく、アウトィングは正当化はされないが、こいつがゲイと暴露される危惧を語られて、塚越さん、暴露されて、その後普通に付き合うこともあり、一緒にいるのがつらくなり、人生でどう対処するか、一般論では無理で、人間としてどう対処するかと言われて、宮台さんも双方が普通に付き合おうとするとと言われて、北丸さん、こういうことを思春期に経験しても、同性愛となるとパニックになる可能性もあり、どんな不幸になるかわからない場合もあると言われて、塚越さん、LGBT、[ゲイ](#)と普通の告白は分けるべきで、塚越さんはアウトィングした方は法曹界に行くなというツイッターを見て驚かれて、単純に相手を貶めるのではなく、告白への逡巡は双方にあり、これをLGBTのアウティングをした方が悪いと言うストーリーではないと言われて、宮台さん、塚越さんの意見は差別感情で攻撃したことと一般に取られて、人間関係で、ゲイより恋愛感情のもつれもあり得て、アウトィングを正当化できるかと質問されて、北丸さん、LGBTで、アメリカにて告白された方が相手を射殺などの事件があり、性的に言い寄られて殺したと言うものは、アメリカだとそれで殺人に発展することは禁止されて、イギリスでも国として禁止であり、ゲイパニックは幽霊を見て騒ぐのに等しいととらえられて、しかし日本ではこの考えは普及せず、ゲイはおかま、おねえと日本でとらえられて、告白された方にもプレッシャーになり、可能性について対応すべきと言われて、真剣なものを軽いと思われたこともあり、塚越さん、日本ではおねえと隠されて、大切なことが見えず、アメリカでは差別との闘いの中で勝ち取られたと言われて、北丸さん、これと似た事件がアメリカでも2010年に起こり、同性愛の行為を隠し撮りされて、自殺した事件があり、異性から告白されても無視されたらつらく、これがLGBTの場合社会でどうすべきかと言われて、宮台さん、ゲイからも何度も言われるのは一般の場合にあり、これを普及させるのは教育なのかと言われて、北丸さん、愛と性のことと言われて、宮台さん、性教育は妊娠と性感染症のみ教えられて、性的なものにはまると後ろ指をさされる環境が日本にあり、その中で不幸なことであると言われて、塚越さん、親御さんは何があったか知りたく、これを裁判でどれだけ出すかは別であり、これを社会が理解することで、自殺した人への追悼になるとと言われて、どうしてアウトィングしたのか、北丸さんもネタなのかと言われて、これをゲイ、おねえはネタではなく、人権、生身の人間の問題であり、そして報道の問題もあり、LGBTがネタにされている日本への懸念で北丸さん締めくくられました。以上、デイ・キャッチの内容でした。

[civilsociety-forum:13753]

市民のための自由なラジオ(第 23 回)(2016/9/2) 原サチコさんのお話 ドイツと日本の違い、論議するドイツと群れ会う日本 & 小出先生 核廃物は処置なしのこと

2016/9/2, Fri 11:27

永岡です、市民のための自由なラジオ、今週は女優の木内みどりさんの司会で自由な隅田川スタジオから放送されました。木内みどりの指さし確認です。暑い中木内さん収録です。



自由なラジオ Light Up! @jiyunaradio · 17時間

【自由なラジオ第23回・木内みどりの指差し確認】

★「主張して議論して最後に折り合う 現代ドイツ演劇が教えてくれる大切なこと」

ゲスト：原サチコさん

★ジャーナル「原子力発電所から出る核のゴミについて」

電話ゲスト：小出裕章さん



← 5 ❤️ 4 ...

このところ木内さんは朗読を続けておられて、ドイツの演劇の日本語訳の朗読劇をされて、丸木美術館、原爆の絵でのおこり地蔵、反骨の画家によるものも朗読されて、敗戦の日もリーディングであり、今週のゲストは女優の原サチコさん、ドイツの演劇界で活躍されて、ドイツはナチスの台頭を許したことへの反省から戦後出発し、翻って日本はどうか、です。

前半のお話、原さん、ドイツでの演劇で活躍される女優は他にもおられても、ドイツの

公立劇場で働かれるのは原さんのみ、15年ドイツ語圏で働かれて、劇場が俳優、舞台装置を持つもので、トップが演目などを決めて、劇場の作る演目であり、ドイツに150の都市で劇場があり、国立ではなく公立、州、市が運営して、公的な予算が、大きいとオペラハウス、ストレートプレイ、オペラと並んで、演劇は市民の楽しみで、日本と異なり、日本だと舞台演劇を見た人は少なく、ある市長（H下さん）など文楽は要らないとする始末であり、原さん、ドイツの演劇への公的な援助は世界でも稀で、他の国だと大変であり、木内さん、2006年にドイツ演劇の作品をみんなに伝えようと言うものに出られて、様々な役者さんと4人でされて、その際に原さんと会われて、その際の日本での評判は真っ二つ、そして2016年、ロッコダーソーという舞台、原さんがハンブルクで上演しており、2,3か月に1回公演しているのです。

ルネ・ポレシュさんという方が舞台を作られて、主役も物語もなく、みんなが当たり前と思うことを疑ってかかり、ハムレットはたくさんの方が演じるが、ハムレットを生身の人間、役者がどうして演じるのか、ポレシュさんにはこれが大事で、古典演劇ではなく、役者さんと話し合い、どういう裏側があり、何の悩みがあるのか、徹底的に追及を、それもエンタメ志向、笑いも入れてやり、役者さんもプロンプターでセリフを覚えずに済み、そんな演劇は他の国にはなく、演技力は要らず、いかに自分が考えて、自分の考えでせりふを言うかであり、それが醍醐味であり、そこに行くにはベテランの俳優さんがむしろ大変で、演技をしたらだめであり、自分自身でいてくれ、というものであり、それが難しく、舞台に観客に向かって言うのは、ポレシュさん、哲学者などの観念的なことで語るのも面白く、感情移入してはいけない、感情でやるのではなく、思考でそれに賛否ではなく、考える演劇は日本にはなく、ポレシュさんの作品、優秀な俳優での組み合わせであり、その中でスパイラル状に解け合って、一つの脳になり、原さんも様々な意見があるものの、同じ2016年を生きている人々が一つの脳になったら、木内さん平和になる、争いは止めようと言われて、原さんみんなが違うと認め合う社会が要り、そのために意見を言う必要があり、それでソリューションが得られて、舞台を観ることにより、その場で結論は出ないが、言い合って意見を交わすべきであり、木内さん、日本だと意見を言う、議論することはないと言われて、それをしたら感情的になり、そこがドイツは異なると言われました。

LIGHT UP ジャーナル、今週は元京都大学原子炉実験所の小出先生のお話です。原発から出る核のゴミについてのお話です。

核のゴミとは何か、原発をやってしまい、エネルギー源はウランを核分裂させて、するとウランの放射能が1億倍になってしまい、この放射能をどう始末したらいいか、原発を始めたころから無毒化の研究がなされて、しかし人間には放射能を消す力はなく、核のゴミ、これを危険のない状態にする仕事が求められて、核廃物のことは、人類が原子炉をマンハッタン計画でプルトニウムを得るために作り、その時から原子炉を動かすと大変になるとわかっていたのに、それから74年経っても放射能の無毒化は不可能であり、どこかに

隔離するしかなく、人里離れたところに捨てる方向で、ロケットで宇宙へ飛ばすのは失敗したらアウト、深海、南極も国際条約で禁じられて、それで日本のどこかに捨てるしかなく、8/9に経産省は最終処分地の基準を判断すると言うものの、世界一の地震国、火山国の日本で核廃物の処分地はなく、地震は予知できず、火山も予知できず、地震も火山も日本で無数に起こり、安全に捨てられる場所はなく、木内さん日本の政府は勝手と言われて、それで、政府にて日本列島で核廃物を捨てるどころを地元の意図を無視して決めるのはムチャクチャであり、地下に埋めたとしても10万～100万年！安全に保管する必要がある、人類がいるのか？わからず、日本という国など残っているはずはなく、保障される科学はないのに、この始末、無理やりどこかに押し付けるのはとんでもないことなのです。

原さんも参加されて、原さんも脱原発、官邸前にも行かれて、ドイツにはハーメルンの原発にグリーンピースの方に招かれて行かれて、広島サロンをされてのものであり、ハノーファーの州の劇場で、ハノーファーと広島は友好都市で、周りのドイツの方は広島が姉妹都市と知る人は少なく、一人の被爆者の方が懸け橋となって広島サロンを始めて、福島事故前からやって、そして福島事故であり、ドイツ人はこれを関連つけて考えるものであり、ドイツ人は広島、長崎を経た日本がなぜそんなに原発を作ったのかと言われて、そして木内さんの原発に対するアクションも反応されて、ハーメルンのサロンも参加されて、その際に原発に行かれたら、美しい田園風景の中に原発がある異様な世界で、そこはサイクリングコース、原発さえなければ最高の風景なのに、ハーメルンの原発はドイツ最古、外からも建物は老朽化しており、グリーンピースの方は、メルケル氏の脱原発では遅く、もっと早く廃炉にと活動されて、この活動に小出先生も敬意を表されて、原さん、福島の皆さんの思いをドイツに伝えておられるのです。

原さんも活動されて、政府、大手マスコミのやれないことをされているのです、以上、今週の小出先生のお話でした。

ここで音楽、ビートルズの曲、木内さんは15歳の時に、イギリス出張に行かれた叔父のお土産のレコード、HELP、HELPは助けてであり、そこからビートルズにはまられて、ストロベリーフィールズフォーエヴァー、リバプールの戦争孤児の家のことです。これは、[daily motion](http://www.dailymotion.com/video/x3vkc3n) 動画にありました。

<http://www.dailymotion.com/video/x3vkc3n>

後半のお話、原さんの舞台写真は画期的、斬新と木内さんと言われて、日本での人気のある舞台は人気のある女優、ジャニーズ系の人が出ると売り切れで演目は二の次であり、そこで原さんの、ドイツでの舞台は自分の意見を伝えて、相手の意見も聞くものであり、こ

これは日本人は意見の交換をせず、原さん 99 年からドイツで活躍、最初は稽古場は怖く、日本だと演出家の意見を聞いてやるものであり、しかしドイツだと稽古場はディスカッションの場であり、こうしたらいいという、俳優一人一人が演出プランをディスカッションして、納得しないと稽古に行かないもので、日本では個人はなく、みんなと同じが要求されて、極端だと女性は自分の意見を言わなくていい、女性が脱原発を語ることもタブーとする傾向もあると木内さん言われて、原さんドイツだと空気を読むことはなく、意見をストレートに言う方が好まれて、原さんはお子さんをドイツで教育し、学校でディスカッションの仕方が最初に教えられるのに驚かれて、小学校から一人一人意見が異なるので、聴く耳を持ち話し合い、個人的に取らないでとドイツではいい、あなたを攻撃しているのではなく、個人的に反対されるのではなく、感情ではなく、考えでのディスカッションであり、反応して傷つくのは無意味で、人格は否定されず、それによりこう思うというディスカッションを楽しみ、これがドイツで生きることの意味であり、これなしでドイツは成り立たない。

ドイツはナチス、ヒトラーに傾倒してしまい、これをなぜこうなったかを検証、学習しているのが日本とドイツの違いで、ドイツはみんなと同じ方向を向くと言うのは否定されて、誰かがリーダーで独裁、にはドイツは敏感であり、考えもなく誰かに従うことは否定されて、本当に危険だというセンサーがあり、木内さんは小学校で、右向け右が嫌いと言われて、これが木内さんの人生で何より大きく、原さんはお子さんがウィーン、ハンブルクの学校に行き、そして日本の学校に体験入学して、朝礼で右向け右、手足を揃えて行進には驚き、そんな軍隊みたいなことはドイツではなく、ドイツでは個々を大切に、それでやっており、原さんもドイツには最初なじめず、みんなと一緒に、ドイツでの私は私にはなじめず、しかしドイツ語だと私 (Ich) が必須と言われて、木内さん、日本に主語はなく、過ちは繰り返さないのはだれか、戦争で、誰が悪かったのか検証せず、敗戦を終戦と言い、福島事故も危ないと警告していた人がいたのに誰が、どこが悪かったか明確にされず、原さん、Ich という主語がドイツでは必要と言う意味、ドイツ語で語られて、原さんのお友達に聞いてもらえるように、ドイツ語による、ドイツではこれだけでもわかるもので、原さんが日本でラジオ番組にて話したことをドイツの人にも知ってもらいたく、原さん、ハンブルクはベルリンに次ぐドイツで 2 番目の駅で、シャウシュピールハウスがあり、シリア難民を劇場で受け入れて、難民の方を泊めてあげており、去年 2015/9~12 月には何千人の難民が、ハンブルクは乗換駅であり、スウェーデン、ノルウェーに行くために来て、難民は野宿するのを、中央駅のロビーで難民の方、お子さんのいる家族を泊めてあげて、インテンダント (劇場支配人) が許可を与えて、困難にある人を支援する、当たり前のことをしており、ドイツだとやらない理由はなく、駅に毎晩ボランティアが来られて、日本は島国、単一民族に近く、自分さえよければいい、原発事故を起こして海を汚して、ファシズムに走る政権を止められず、この日本を世界がどう見ているか、日本人は世界的な観点で見るべきであり、原さん、若い人は一度海外に住んで、外から日本を見て、世界では

日本の常識は通じず、地球を守るために、日本は変わるべきであり、エコ、原発でも、日本ではなく、世界を守る、環境問題にも、世界的な視点で見て見るべきで、留学など、外から見て、旅行ではなく、外国人の中で暮らして、外国の方がどんな視点で見ているのかを、原さん見て見るべきと締めくくられました。以上、原さんのお話でした。

今週の自由なラジオ、原さんの話はもっと木内さん聞きたいと締めくくられました。来週はおしどりマコさんケンさんの司会で放送されます。

[civilsociety-forum:13749]

朝日放送おはようコール 中川譲が東京オリンピック予算問題と台風 10 号の被害を語る

2016/9/2, Fri 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は台風 10 号被害、浸水想定区域指定の遅れによる被害拡大、毎日洪水速報一斉メール、読売は 18 歳成人 2021 年にも、産経は日中衝突回避、日経は対ロシアの協力です。

小池都知事が、膨れ上がった東京オリンピック予算の精査であり、都民ファーストとして、改革本部でやるものであり、都政改革本部、小池氏の肝いりであり、その中でオリンピック予算の膨れ上がったものに、当初 7000 億→2 兆、3 兆となり、競技場の整備費などであり、ポートやカヌーの競技場を小池氏は視察し、69 億→1380 億に膨れ上がり、結局 490 億と膨れ上がり、北京五輪のメインスタジアム並み、アスリートの評判も悪く、I O C からもコストがかかりすぎと批判されて、ロンドン五輪も 3 倍、オックスフォード大の試算で 1960 年以降の五輪で予算内に収まった例はなく、小池氏はこの予算への切り込みを意図して、しかし東京オリンピックは無責任で誰ファーストなのか、スタジオでもこれで都民もアスリートも得しないとの声があり、誰の責任なのか、これについて中川さん、疑問だらけで、公共事業は予算が膨れ上がり、様々な要素で膨れて、オリンピックを成功させるという大義名分で予算は取られて、小池氏は利権に関係ない都民の無党派の支持を得て利権と無縁であり、事業仕分けなどで、これだけ膨らんだ理由を、誰が儲けていたか、お金を取っていたか明確にすべきであり、過程を明確にすべきと言われました。

台風 10 号被害、岩手での孤立者の大半が高齢者で、道路が寸断されて 1100 人が孤立しており、陸路での救出は困難で、SOS のマークも示されて、田んぼが濁流で破壊されており、行方不明者の捜索も難航しており、消防が手探りでやっても、家屋が跡形もなく流されて、9 人の犠牲になったグループホームもあり、岩手県で孤立が続き、岩泉町で被害が大きく、岩手で死者 11 人、北海道で行方不明 3 人、岩手では浸水想定区域に指定されず、中川さんその点はどうか、東北に上陸した初の台風であり、浸水を想定していなかったのは東日本大震災の被災で手を取られたと言う言い訳は通じず、そしてさらに台風 12 号が来ており、気象予報士の正木明さん、小ぶりの台風だが勢力は強く、明後日九州に上陸し、予報円も大きく、南寄りの進路だと近畿直撃であり、近畿には月曜に影響で、台風は衰えても、西日本に今年初の直撃の台風で、湿った空気が来て、地盤が緩み土砂災害に注意と言われました。

産経の記事で、知人に売春を強要した女が逮捕されて、延べ 1300 人にやらせて、精神的に追い詰めており、中川さん、不可解な点もあり、組織犯罪の可能性もあると言われて、朝日の記事で、縄文時代の人間の DNA は解読したら、アジアの方と大きく離れて、アイヌ人と高く、中川さん、縄文系がポリネシアから来て、その後弥生人が来て、東京の人、関西は弥生系が多いと言われて、読売の記事で、通天閣で電飾工事、5 か月真っ暗であり、中川さん、南大阪に勤めて、帰りは電車の中から通天閣を観るのにその楽しみがなくなると言われました。また、大阪でホテル整備、グランフロントの整備も未定で、歩道の整備もようやく目がついて、大阪府が全体の青写真を作るべきと言われました、また、アメリカのトランプ氏、メキシコの大統領と会い、トランプ氏は大統領選の指名を受けて以降おとなしくなり、これでは支持率も下がる（過激発言で受けていたため）と言われました、以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:13746]

朝日放送キャスト 関東大震災も激震 2 度 & 毎日放送 VOICE 北方領土問題と秋田犬？

2016/9/1, Thu 19:12

永岡です、今日は防災の日で、まず、朝日放送のキャストで、熊本大地震での震度 7 が 2 度というのは、過去にもあったことが報じられました。

熊本大地震では、4/14 にマグニチュード 6.5 で震度 7、28 時間後の 4/16 にマグニチュード 7.3 で震度 7、前者は今前震、後者が本震と見なされて、犠牲者も建物の被害も本震の方

が大きく、気象庁も余震という呼び方を止めざるを得なくなったのですが、しかし、過去にもこの形はあり、気象庁の記録や古文書で、1683年に栃木で短い間隔で激震が続き、後の方が被害も大きいと古文書にあったのですが、名古屋大の武村雅之さんは、1923年の関東大震災の際、学生たちの日記で、揺れが2度あったというのを研究されており、これは数分の間隔なもの、地震が2度あったと指摘されています。

気象庁の記録では、関東大震災はマグニチュード7.9の、相模湾の地震1回しかありませんが、当時の学生さんの日記に、揺れが2度、2回目の方が強かったと記録が複数あったと言われて、これは当時の地震計は振り切れてしまい、2度目の記録は気象庁にはないものの、岐阜の地震計は振り切れておらず、2度目の地震を記録していたのです。武村さん、これから震源を突き止めると、1回目のマグニチュード7.9の地震の震源は相模湾ですが、2度目の地震は東京の北部であり、このような地震も、熊本大地震の前にもあったと指摘されます。

武村さん、地震のたびに「想定外」と言うのは、過去の被災者に対して失礼であり、地震には様々なものがあり、それらを研究して、これから備えないといけないと言われます。私も阪神・淡路大震災で被災し、「想定外」と当時も言われて、そして東日本大震災でも、特に福島事故で「想定外」とさかんに言われましたが、阪神・淡路大震災で地震の恐ろしさを知って原発を止めていたらあんなことにはならなかったわけであり、そして今、中央構造線の近くで川内原発、伊方原発が稼働中...と書くと、背筋も寒くなります。なお、このドキュメンタリーは関西だと4日の朝5時20分からのテレメンタリー2016でやります。

続いて、毎日放送のVOICEにて、プーチン氏が12月に来日し、北方領土について交渉するというもので、例の鈴木宗男氏が安倍総裁と会っており、MBSの三澤肇さんが会談後の鈴木氏に直撃すると、プーチン氏は歯舞、色丹は返す方向だと言うのですが、日本からプーチン氏に秋田犬を送っており、日本維新の会の遠藤氏がプーチン氏に秋田犬を送ったら大変に喜ばれて、ロシアで秋田犬のファンの会もできて、前回メスを送っており、それで今回、お婿さんを送ったら喜ばれると言うことであり、遠藤氏も秋田犬のファンで何匹も飼い、婿候補もいるというのです。

これは、三澤さん、秋田犬で即北方領土が帰ってくるという意味ではないが、ロシア側は歯舞、色丹の返還には前向きであるという情報は鈴木氏から得ています（ただし、孫崎さん他の本でご存知の方も多いでしょうが、北方領土4島と言っても、歯舞、色丹は北海道の一部、国後、択捉は千島列島の南端で意味は全く異なり、日本が敗戦後、重光外相が歯舞、色丹で妥協しようとしたら、アメリカのダレス氏がそんなことをしたら沖縄を返さないとして、これをネタに日本と当時のソ連を敵対させた経過があり、支配したいものたちをいがみ合わせるの、支配のイロハです）。

そして、今日発売の週刊文春と新潮に、山本幸三地方創成大臣が、いかがわしいところ

からの依頼で、証券取引等監視委員会で問題ある質問を行ったことが報じられて、これは、J-CAST ニュースに、元週刊現代編集長の元木昌彦さんのまとめがありました。

<http://www.j-cast.com/tv/2016/09/01276718.html?p=all>

昨日つけのリテラにも記事があり、

<http://lite-ra.com/2016/08/post-2533.html>

1

山本氏は否定しているものの、ラジオではこのスキャンダルは報じられており、元木さんは山本氏が逃げ切れるのかと言われて、安倍内閣では例の稲田氏の白紙領収書スキャンダル（明日来る赤旗日曜版に追撃がある模様）もあり、こんな金に汚い政権を許すわけにはいきません、以上、キャスト、VOICE他の内容でした。

[civilsociety-forum:13744]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ 山田五郎 政府はもんじゅのデタラメをいつまで続けるのか？

2016/9/1, Thu 17:04

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ、木曜のレギュラーは評論家の山田五郎さんでした。

デイキャッチャーズボイス、山田さんが、もんじゅのデタラメについてお話をされました。

いつまでももんじゅは生殺しのまま金を垂れ流すのか、文科省が予算を取った中で、もんじゅの維持管理に 200 億、保守点検も増えており、もんじゅは 94 年に臨界→95 年にナトリウム漏れ、22 年間にほとんど動かず、その間 1.2 兆円浪費、1 日 5000 万円の税金を浪費しており、規制委も文科相に、今運営している組織はアカンとまで勧告し、これから半年たって、文科省は他の運営母体を持たず、他に見つけると規制委は言っても見つからず、もんじゅは生殺しで 250 億浪費、運転したら 10 年で 6000 億！ 廃炉でも 3000 億！ 分かり、こんな税金浪費マシーンをどうするのか、もんじゅの開発をどうするのか、はっきり決めるべきであり、もんじゅは夢ではなく、ハイリスクハイリターン、自分で燃料を増

やす核燃料サイクル、核のゴミを減らすと言うものの、リスクばかり、水だと中性子を減速するのでナトリウムを使い、危険、透明でないのが中が見えず、そもそも原子炉の制御が困難で暴走しやすく、点検には 1 万カ所あって大変で、動かないのはナトリウムの問題で、推進派はこれが実験炉でいずれ解決すると言うものの、反対派は問題が発生した時点で取り返しがつかないと言い、これはかみ合わず、問題は解決せず税金が浪費されて、規制委の勧告も山田さん無責任と言われて、今の日本でももんじゅを扱える組織は原子力機構以外になく、原子力機構でダメならあきらめるべきで、それを看板の架け替えでやろうとして、政府も無責任で未来を語らず、山田さん、もんじゅだけでなく、3・11以降原発の安全性は無くなり、核関係でみんな明言しようとしなくなり、責任を取らない&なし崩しで決まったら仕方ない=誰も責任を取らず、政府はこれからのエネルギー政策で原発について民意を問うべきであり、国民も核について真剣に一人一人考えてやるべきと言われて、強啓さん、避難計画も不備であり、住民の安全も考えよと言われて、山田さん、方針を示して、どうするか、核を続けるかやめるか決めるべきで、今のようなずるずるは問題、核がなくても電気は足りて、もんじゅがお釈迦なら核燃料サイクルは破綻すると山田さん締めくくられました、以上、デイ・キャッチの内容でした。

なお、報道するラジオの案内の平野幸夫さんが、ブログで、警察組織の問題について言及されています。

http://ameblo.jp/hirano-yukio/entry-12195684850.html?frm_id=v.mypage-checklist--article--blog----hirano-yukio_12195684850

ご存知のように、沖縄、高江で機動隊が暴虐を尽くしており、共謀罪も意図されて、日本を戦前に回帰させてはいけません！

[civilsociety-forum:13734]

朝日放送おはようコール 二木啓考が台風 10 号被害と和歌山での事件の警察の問題を語る

2016/9/1, Thu 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、防災の日、朝日は台風での犠牲、ホームで避難勧告出してお

らずの記事、避難勧告が出ていたら助かった可能性があり、読売は岩手での水害、毎日
は和歌山での立てこもり、容疑者は自殺、産経も同じ、日経はエコカー減税です。

台風 10 号、行政の水害の認識に問題があり、岩手県の高齢者施設から 9 人の遺体が発見
されて、北海道・南富良野でも町が浸水し、近くの川から水があふれるなどであり、岩手
ではあつという間に水が上がり、岩手で 11 人が亡くなり、記録的な大雨であり、なぜ避難
勧告が出せなかったか？町の対応は、土砂災害警戒情報が出たものの、水位により避難
勧告を出すのに、町長が大丈夫と見て出さず、しかしそれでこの被害であり、このような問
題は毎年起こり、気象予報士の正木さん、東北に太平洋側から来る台風が初で経験がなか
ったと言われて、二木さん、5m で勧告のはずが、急速に水位が上がり、真っ暗な中で避難
勧告を出すと被害が増える懸念もあったが、このような台風は初で、上流の増水で懸念さ
れて、そして高齢者施設は、熊本大地震の際もそうで、高齢者の避難には介助が二人要り
大変で、介助職員の数も足りず、認知症の人をどこにどう避難させるか、これからの高齡
化社会で根本的な問題があると言われました。

和歌山での立てこもり事件、18 時間の立てこもりは容疑者の自殺で終わり、自分の腹を
銃で撃って自殺であり、両手に銃を持ち、月曜に建設会社で発砲して 4 人死傷、その後逃
走して、建設会社から 100m ほどの建物に立てこもり、和歌山県警はやれることはやった
と言うものの、対応は後手後手、ホテルにいと通報されて突入は 6 時間後で逃げられて、
目撃情報からまた逃げられて、発砲されて応戦できず自殺であり、これについて二木さん、
最後は容疑者の自殺で、どこかで逮捕できた可能性はあり、確保できたものであり、すぐ
に顔写真を公開すべき、他の人を巻き込まないために必要で、ホテルへの突入も中が見え
ず遅れたのはおかしく、その後取り逃がして、逃走中にパトカーに発砲されて、銃を持っ
ているのは分かり、確保に手間取り、自殺されて、警察のやれることは、やったというは、
やれないことはしなかった、訓練してやっている警察の捜査の網が荒く、こんな結末にな
り、自殺により犯行の背景、銃のルートの解明が出来なくなり、時間がかかりすぎたと言
われました。

読売の記事で、ヨドバシが梅田タワーを建設、大阪最大のホテルになり、グランフロン
トと接続であり、二木さん、大阪はどんどん変わったと言われて、産経の記事で、J R 大
阪駅北の再開発、うめきたにお花畑であり、来年 3 月まで、二木さん、産経は大きく取り
上げているが規模は小さいと言われて、朝日の記事で、関空のスタッフがはしかに感染し、
厚労省は他にもはしかの感染があり、関空で蔓延であり、二木さん、窓口で感染し、広が
りへの懸念を語られました、以上、二木さんのお話でした。

